

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査  
在宅介護実態調査  
介護サービス提供事業者調査

調査結果報告書

令和5年5月

匝 瑳 市



# 目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	2
7 「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の分析について	3
8 在宅介護実態調査の分析について	5
II 調査結果	6
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	6
(1) 回答者	6
(2) 調査対象者様ご本人について	7
(3) あなたのご家族や生活状況について	11
(4) からだを動かすことについて	20
(5) 食べることについて	31
(6) 毎日の生活について	38
(7) 地域での活動について	49
(8) たすけあいについて	56
(9) 健康について	64
(10) 認知症について	72
(11) 終末期（人生の最期）に関して	79
(12) その他	86
生活機能評価等に関する分析	89
1 機能別リスク該当者割合の分析	89
(1) 運動器	89
(2) 閉じこもり	91
(3) 転倒	93
(4) 栄養	95
(5) 口腔	97
(6) 認知	99
(7) うつ	101

2	日常生活.....	103
	(1) 手段的自立度 (I ADL) .....	103
3	社会参加.....	105
	(1) 知的能動性.....	105
	(2) 社会的役割.....	107
2	在宅介護実態調査.....	109
	(1) 本調査項目 (A票) .....	109
	(2) 主な介護者様用の調査項目 (B票) .....	118
	(3) 要介護認定データ .....	121
	介護保険事業計画の策定に向けた検討 .....	126
	(1) 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討 .....	126
	(2) 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討 .....	156
	(3) 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討 .....	176
	(4) 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討 .....	188
	(5) 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討 .....	198
	(6) サービス未利用の理由など .....	207
3	介護サービス提供事業者調査.....	223
	(1) 回答者属性.....	223
	(2) 事業所の運営上の課題.....	235
	(3) 関係機関との連携について .....	237
Ⅲ	資料編.....	242
	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査票 .....	242
	在宅介護実態調査票.....	251
	介護サービス提供事業者調査票.....	254

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、老人福祉法昭和38年法律第133号及び介護保険法平成9年法律第123号に基づき、令和6年度を初年度とする第9期匝瑳市高齢者福祉計画・介護保険事業計画等の策定に向け、高齢者の地域生活の状況や課題、介護サービス供給見込量等を調査し、計画策定の基礎資料とするために実施しました。

## 2 調査対象

種類	対象者
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	令和4年11月30日現在で65歳以上の者 (要介護1～要介護5の者、施設利用者を除く。)
在宅介護実態調査	要介護(支援)認定を受けている者(施設利用者を除く。)
介護サービス提供事業者調査	市内の介護保険事業所

## 3 調査期間

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：令和5年2月～令和5年3月

在宅介護実態調査：令和4年9月～令和5年3月

介護サービス提供事業者調査：令和5年3月～令和5年4月

## 4 調査方法

郵送配付・郵送回収方式(在宅介護実態調査においては、認定調査員等による聞き取り)

## 5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	2000通	1441通	72.1%
在宅介護実態調査	—	564通	—
介護サービス提供事業者調査	20通	16通	80.0%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・第9期匝瑳市高齢者福祉計画・介護保険事業計画へ反映するものについて、クロス集計を掲載しています。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。
- ・「幸福度別」は問64「あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）」を「0点以上4点未満」「4点以上7点未満」「7点以上」に分類し、集計しています。
- ・在宅介護実態調査において「★」がついている問は、オプション項目（各地域の状況や調査目的等に応じて、各自治体で調査の必要性を判断すべきとされた調査項目）となっています。

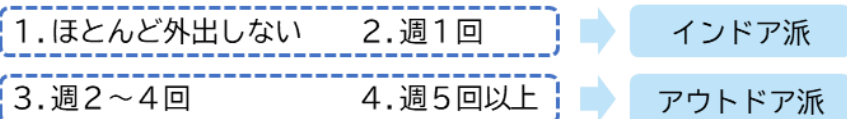
## 7 「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の分析について

本報告書は、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することに主眼を置き、「介護予防・フレイル対策、認知症予防」へとつなげていくための、基礎調査として位置づけられています。

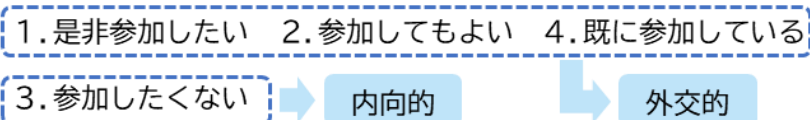
フレイルとは加齢とともに体や心の働き、社会的なつながりなどが弱くなった状態のことを指し、予防に取り組むことでその進行を緩め健康な状態に戻すことも可能であることから、高齢者をタイプ別に分類し、虚弱高齢者を把握する項目とのクロスを行います。

なお、高齢者の「タイプ別分類」は、下記に示すように問「週に1回以上は外出していますか」及び問「健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思いますか」の設問より判定しています。

問18 週に1回以上は外出していますか。



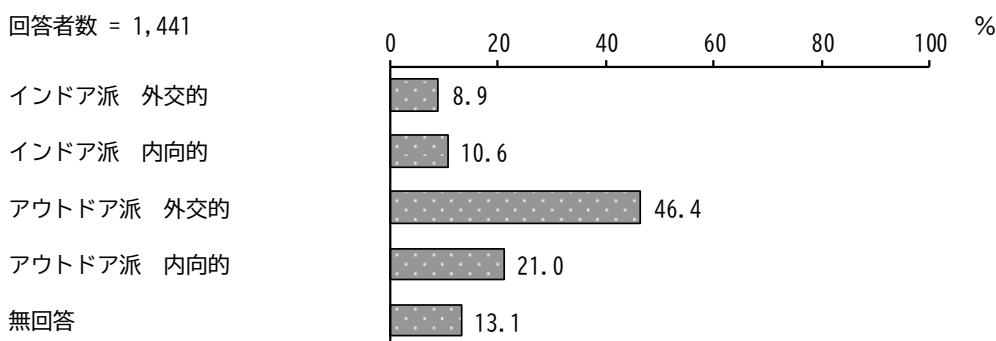
問53 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。



タイプ別分類	特性	想定される事業の方向性
インドア派 外交的	現在は、自宅の中で楽しむ志向が強いが、潜在的な外交的志向がある	・介護予防事業、サロンへの参加促進 ・ボランティア等への参加促進 など
インドア派 内向的	現在、今後も、自宅の中で楽しむ志向が強い	・介護予防など健康情報の提供 ・生涯学習情報の提供 ・在宅生活を支援するための情報提供 など
アウトドア派 外交的	自宅の外で楽しむ志向が強く、外交的志向もある	・介護予防事業、サロンへの参加促進 ・各種事業の運営と支援 ・ボランティア等への参加促進 など
アウトドア派 内向的	自宅の外で楽しむ志向が強いが、外交的志向はあまりない	・介護予防など健康情報の提供 ・生涯学習情報の提供 ・在宅生活を支援するための情報提供 など

《高齢者の「タイプ別分類」の結果概要》

「アウトドア派 外交的」の割合が 46.4%と最も高く、次いで「アウトドア派 内向的」の割合が 21.0%、「インドア派 内向的」の割合が 10.6%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「インドア派内向的」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	外交的 インドア派	内向的 インドア派	外交的 アウトドア派	内向的 アウトドア派	無回答
全体	1441	8.9	10.6	46.4	21.0	13.1
一般高齢者	1338	8.3	9.8	48.2	21.4	12.3
総合事業対象者・要支援認定者	66	22.7	24.2	22.7	12.1	18.2

※一般高齢者とは問1④で「受けていない」を答えた方のことを指しています。

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、女性 90 歳以上、女性 85～89 歳で「インドア派内向的」の割合が、女性 65～69 歳で「アウトドア派外交的」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	外交的 インドア派	内向的 インドア派	外交的 アウトドア派	内向的 アウトドア派	無回答
全体	1441	8.9	10.6	46.4	21.0	13.1
男性 65～69 歳	156	2.6	7.7	54.5	26.9	8.3
男性 70～74 歳	204	5.4	9.8	49.0	27.9	7.8
男性 75～79 歳	142	8.5	7.7	49.3	23.2	11.3
男性 80～84 歳	103	9.7	8.7	41.7	24.3	15.5
男性 85～89 歳	45	26.7	22.2	22.2	15.6	13.3
男性 90 歳以上	25	20.0	20.0	32.0	12.0	16.0
女性 65～69 歳	156	5.1	5.8	59.6	19.2	10.3
女性 70～74 歳	211	5.7	5.7	55.0	17.5	16.1
女性 75～79 歳	145	14.5	9.7	46.9	17.2	11.7
女性 80～84 歳	112	11.6	14.3	39.3	15.2	19.6
女性 85～89 歳	66	13.6	25.8	25.8	15.2	19.7
女性 90 歳以上	27	18.5	48.1	7.4	18.5	7.4



## 8 在宅介護実態調査の分析について

※在宅介護実態調査の分析については独立した検定を行っています。検定の結果は各図表の、グラフタイトルの横、複数回答の設問については各選択肢の横に表記されています。

検定結果の記号は以下の通りです。

「\*\*\*」 : 0.1%水準で有意な差<sup>※1</sup>がある

「\*\*」 : 1%水準で有意な差がある

「\*」 : 5%水準で有意な差がある

「+」 : 10%水準で有意な差がある

「記号なし」: 有意な差がない

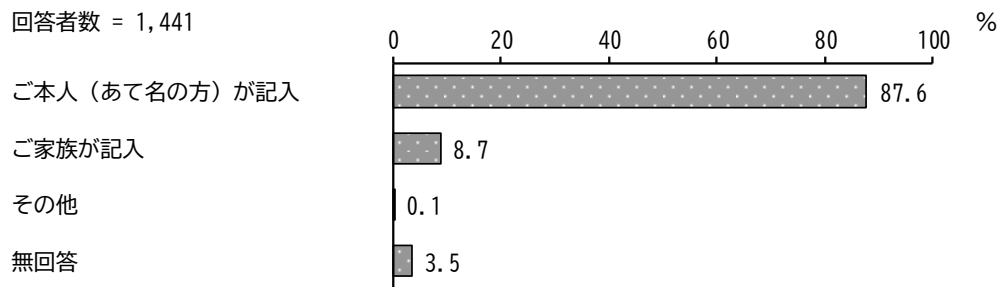
※1: 集計結果の差が誤差では済まされないような統計的に意味がある差

## Ⅱ 調査結果

### 1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

#### (1) 回答者

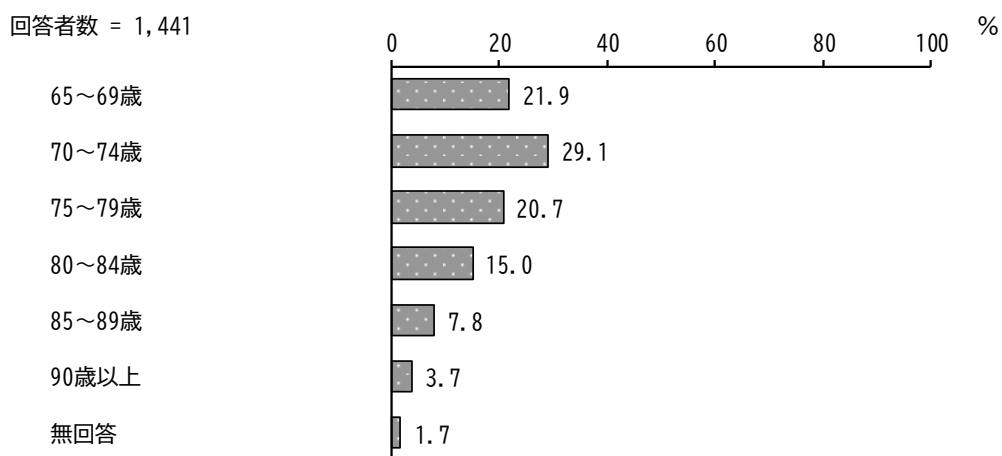
調査票を記入されたのはどなたですか（回答は1つ）



## (2) 調査対象者様ご本人について

問1 以下の問いにつきましては、ご本人（あて名の方）の情報をご記入ください

①年齢（回答は1つ）



### 【一般高齢者・要支援認定者別】

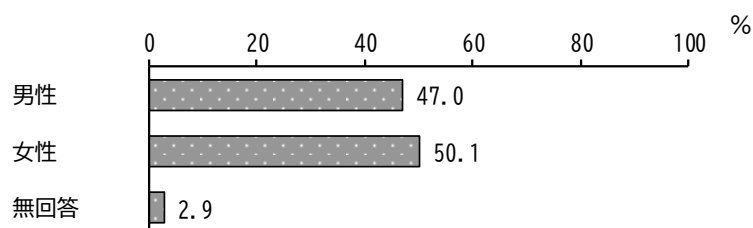
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「85～89歳」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 歳 以上	無 回 答
全 体	1441	21.9	29.1	20.7	15.0	7.8	3.7	1.7
一般高齢者	1338	22.9	30.6	21.4	14.7	6.7	2.8	0.7
総合事業対象者・ 要支援認定者	66	9.1	6.1	10.6	22.7	30.3	21.2	—

## ②性別（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



### 【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「女性」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	男性	女性	無回答
全体	1441	47.0	50.1	2.9
一般高齢者	1338	48.5	49.4	2.1
総合事業対象者・要支援認定者	66	30.3	69.7	—

## ③居住地域（回答は1つ）

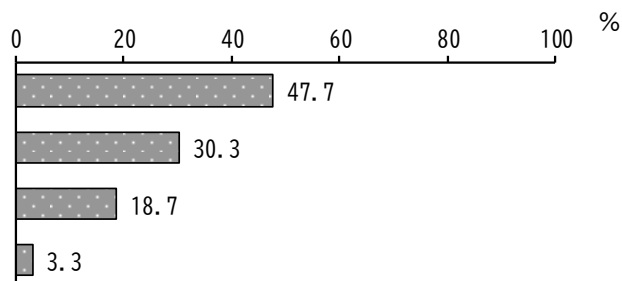
回答者数 = 1,441

西地区（八日市場第二中学校区：中央・豊栄・須賀・匠瑳・吉田・飯高）

東地区（八日市場第一中学校区：豊和・共興・平和・椿海）

南地区（野栄中学校区：野田・栄）

無回答



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「南地区（野栄中学校区：野田・栄）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	西地区(八日市場第二中学校区：中央・豊栄・須賀・匝瑳・吉田・飯高)	東地区(八日市場第一中学校区：豊和・共興・平和・椿海)	南地区(野栄中学校区：野田・栄)	無回答
全体	1441	47.7	30.3	18.7	3.3
一般高齢者	1338	48.3	31.0	18.5	2.2
総合事業対象者・要支援認定者	66	51.5	21.2	25.8	1.5

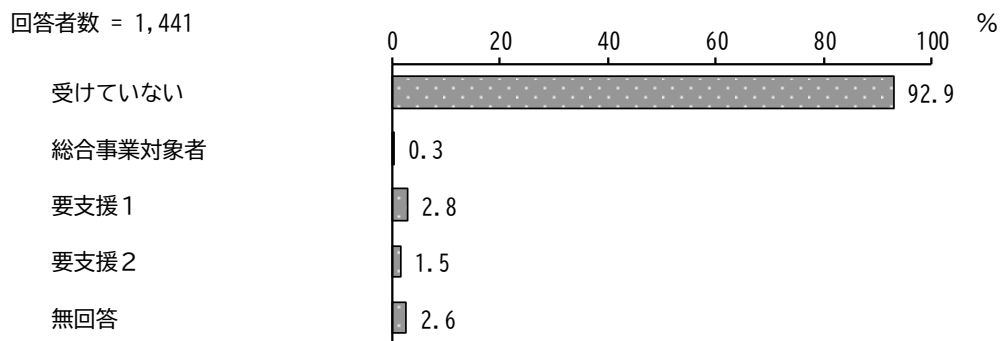
【家族構成別】

家族構成別にみると、息子・娘との2世帯で「東地区（八日市場第一中学校区：豊和・共興・平和・椿海）」の割合が、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で「西地区（八日市場第二中学校区：中央・豊栄・須賀・匝瑳・吉田・飯高）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	西地区(八日市場第二中学校区：中央・豊栄・須賀・匝瑳・吉田・飯高)	東地区(八日市場第一中学校区：豊和・共興・平和・椿海)	南地区(野栄中学校区：野田・栄)	無回答
全体	1441	47.7	30.3	18.7	3.3
1人暮らし	224	49.1	29.0	17.9	4.0
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	426	53.8	30.0	15.7	0.5
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	58	53.4	27.6	15.5	3.4
息子・娘との2世帯	291	39.9	38.5	18.6	3.1
その他	366	46.4	28.7	22.1	2.7

④要支援・要介護認定等について（回答は1つ）



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「要支援1」の割合が高くなっています。

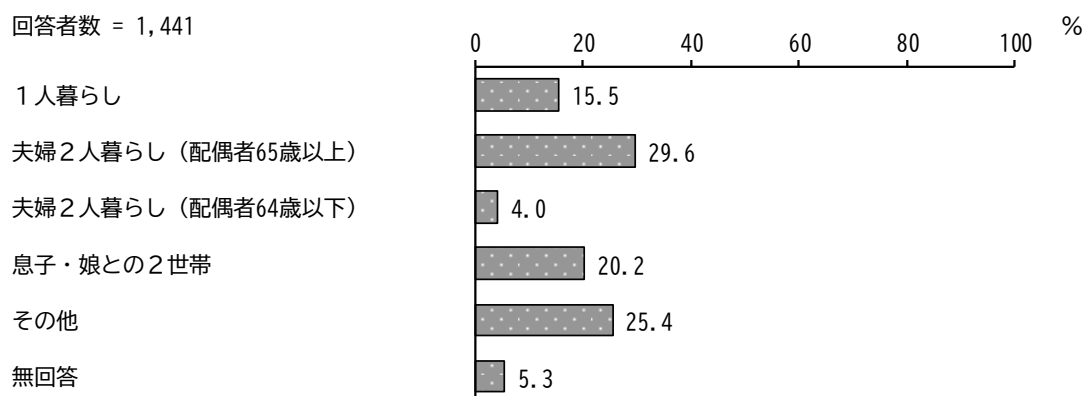
単位：%

区分	回答者数(件)	受けていない	総合事業対象者	要支援1	要支援2	無回答
全 体	1441	92.9	0.3	2.8	1.5	2.6
一般高齢者	1338	100.0	—	—	—	—
総合事業対象者・要支援認定者	66	—	7.6	60.6	31.8	—

### (3) あなたのご家族や生活状況について

#### 問2 家族構成をお教えてください(回答は1つ)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が29.6%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が20.2%、「1人暮らし」の割合が15.5%となっています。



#### 【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「1人暮らし」「息子・娘との2世帯」の割合が高くなっています。

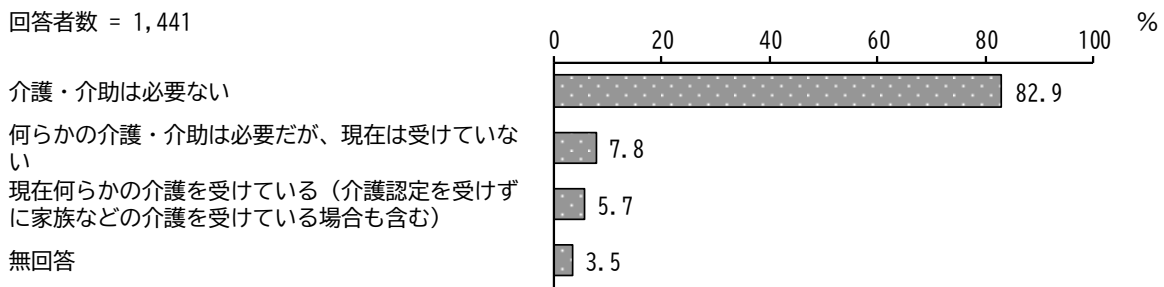
単位：%

区分	回答者数(件)	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体	1441	15.5	29.6	4.0	20.2	25.4	5.3
一般高齢者	1338	14.9	30.9	4.3	19.9	25.8	4.3
総合事業対象者・要支援認定者	66	24.2	18.2	—	27.3	21.2	9.1

### 問3 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（回答は1つ）

「介護・介助は必要ない」の割合が82.9%と最も高くなっています。

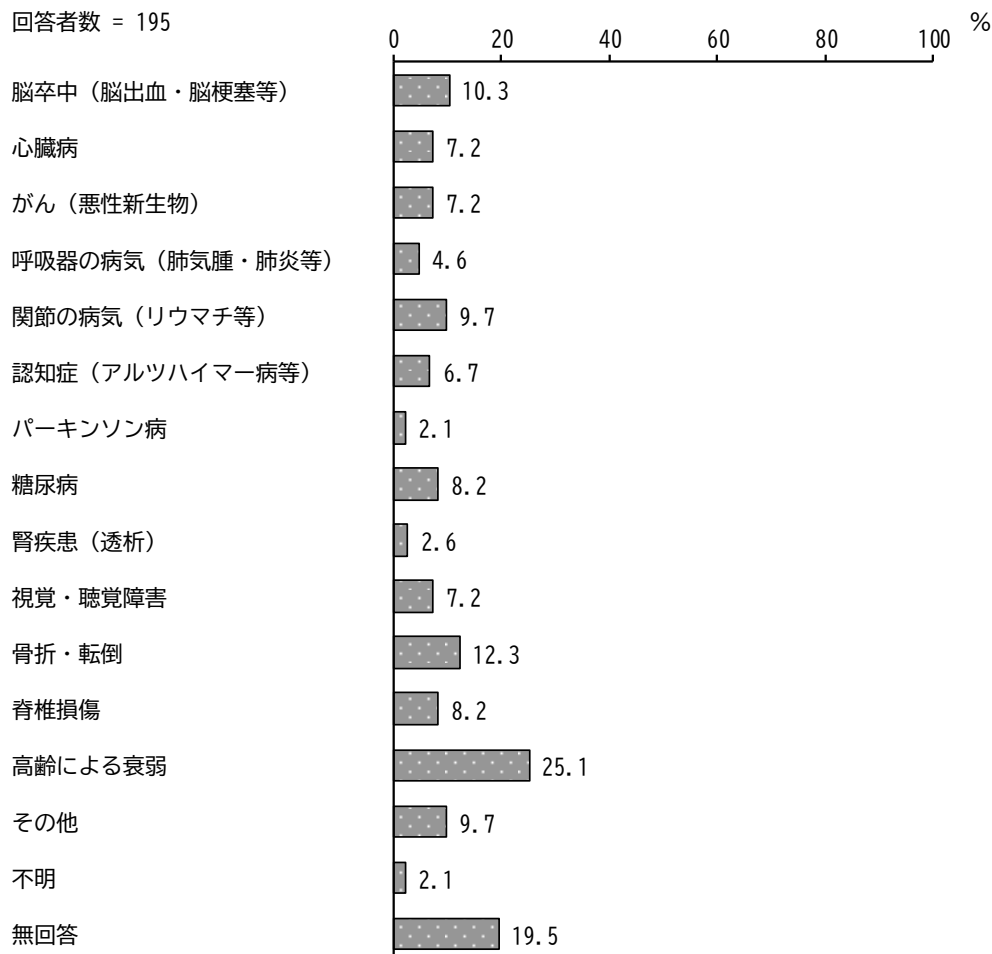
回答者数 = 1,441



### 問3-① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

「高齢による衰弱」の割合が25.1%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が12.3%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」の割合が10.3%となっています。

回答者数 = 195





【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「高齢による衰弱」の割合が高くなっています。

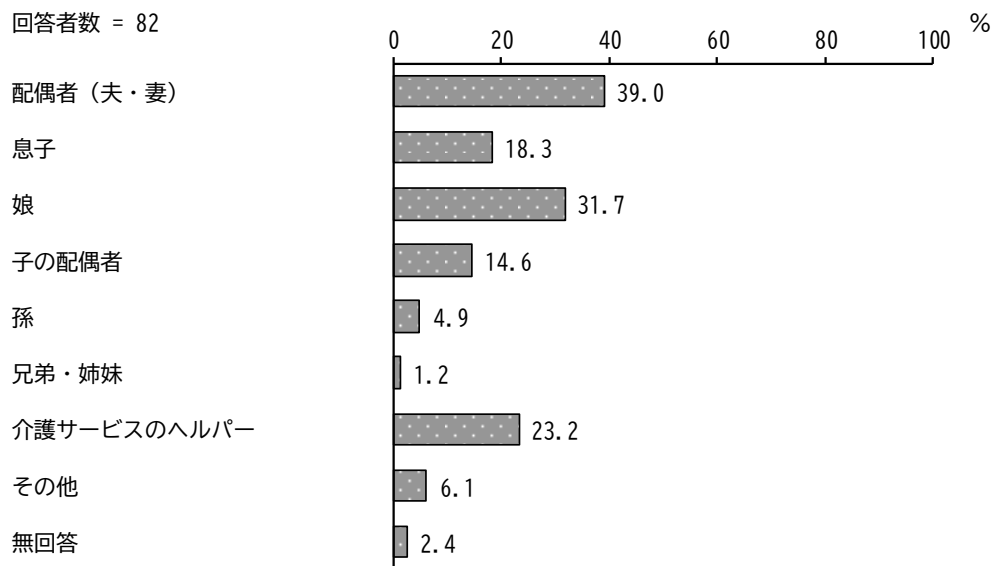
単位：％

区分	回答者数(件)	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気(肺炎・腫・肺炎等)	関節の病気(リウマチ等)	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病
全 体	195	10.3	7.2	7.2	4.6	9.7	6.7	2.1	8.2
一般高齢者	139	9.4	7.9	7.9	6.5	7.9	5.0	1.4	7.2
総合事業対象者・要支援認定者	46	10.9	4.3	6.5	—	13.0	13.0	4.3	10.9

区分	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全 体	2.6	7.2	12.3	8.2	25.1	9.7	2.1	19.5
一般高齢者	2.2	6.5	10.8	7.9	23.0	10.1	2.2	24.5
総合事業対象者・要支援認定者	4.3	10.9	15.2	6.5	34.8	10.9	—	8.7

### 3-② 主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

「配偶者（夫・妻）」の割合が39.0%と最も高く、次いで「娘」の割合が31.7%、「介護サービスのヘルパー」の割合が23.2%となっています。



#### 【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、一般高齢者で「配偶者（夫・妻）」の割合が、総合事業対象者・要支援認定者で「介護サービスのヘルパー」「子の配偶者」の割合が、高くなっています。

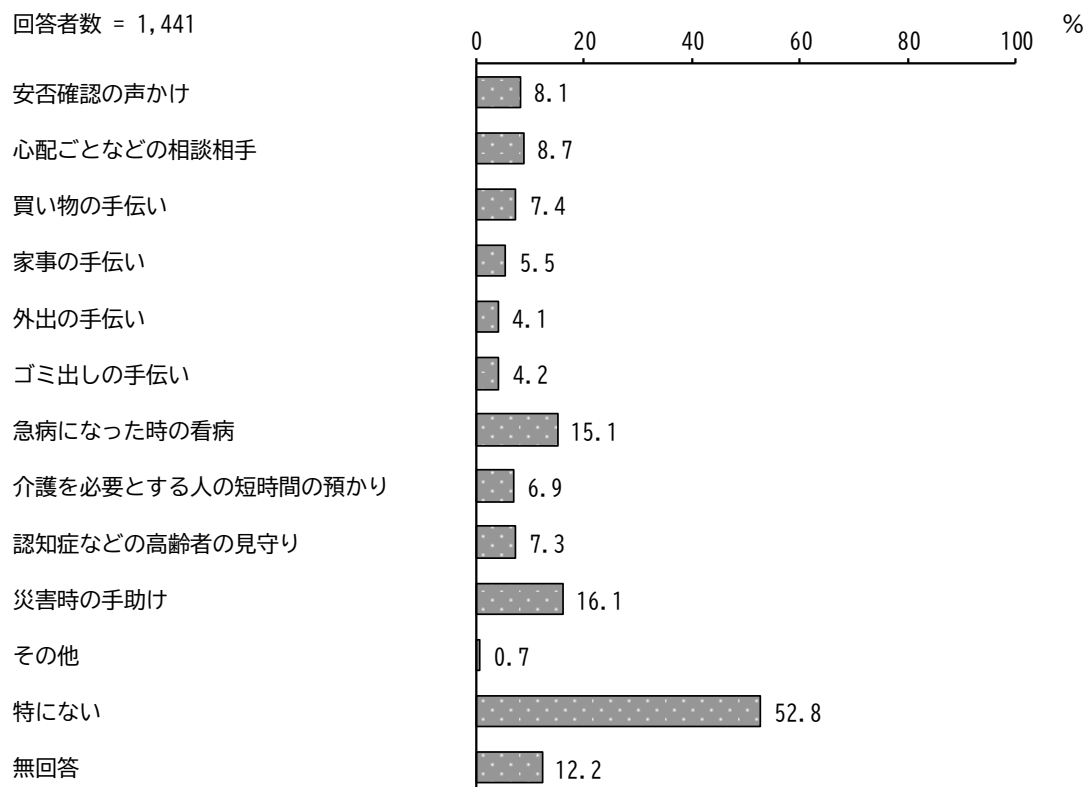
単位：%

区分	回答者数(件)	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
全体	82	39.0	18.3	31.7	14.6	4.9	1.2	23.2	6.1	2.4
一般高齢者	42	54.8	11.9	28.6	11.9	7.1	2.4	7.1	4.8	2.4
総合事業対象者・要支援認定者	33	21.2	21.2	36.4	21.2	3.0	—	42.4	6.1	3.0

#### 問4 日常的に受けたいと思う支援はありますか（いくつでも）

「特にない」の割合が52.8%と最も高く、次いで「災害時の手助け」の割合が16.1%、「急病になった時の看病」の割合が15.1%となっています。

回答者数 = 1,441



#### 【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「買い物の手伝い」「急病になった時の看病」「災害時の手助け」の割合が高くなっています。

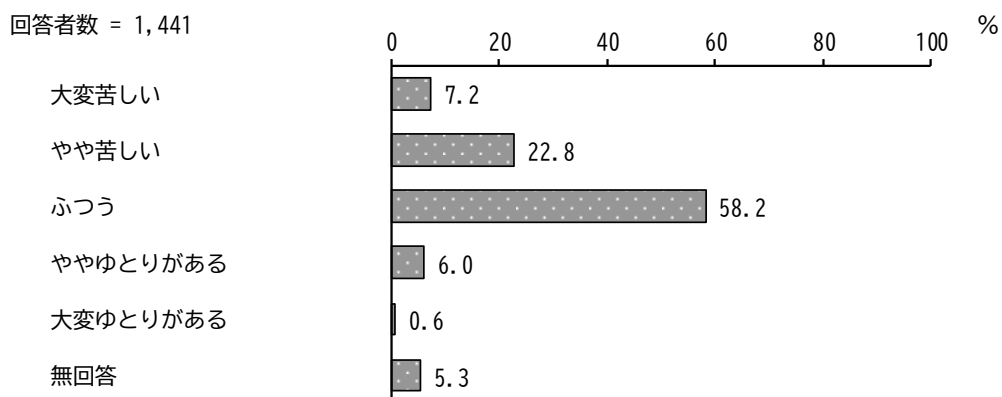
単位：%

区分	回答者数(件)	安否確認の声かけ	心配ごとなどの相談相手	買い物の手伝い	家事の手伝い	外出の手伝い	ゴミ出しの手伝い
全体	1441	8.1	8.7	7.4	5.5	4.1	4.2
一般高齢者	1338	7.8	8.1	6.5	5.1	3.4	4.0
総合事業対象者・要支援認定者	66	10.6	18.2	24.2	15.2	18.2	7.6

区分	急病になった時の看病	介護を必要とする人の短時間の預かり	認知症などの高齢者の見守り	災害時の手助け	その他	特にない	無回答
全体	15.1	6.9	7.3	16.1	0.7	52.8	12.2
一般高齢者	14.5	6.4	7.0	15.1	0.6	55.4	11.9
総合事業対象者・要支援認定者	24.2	15.2	15.2	24.2	3.0	21.2	10.6

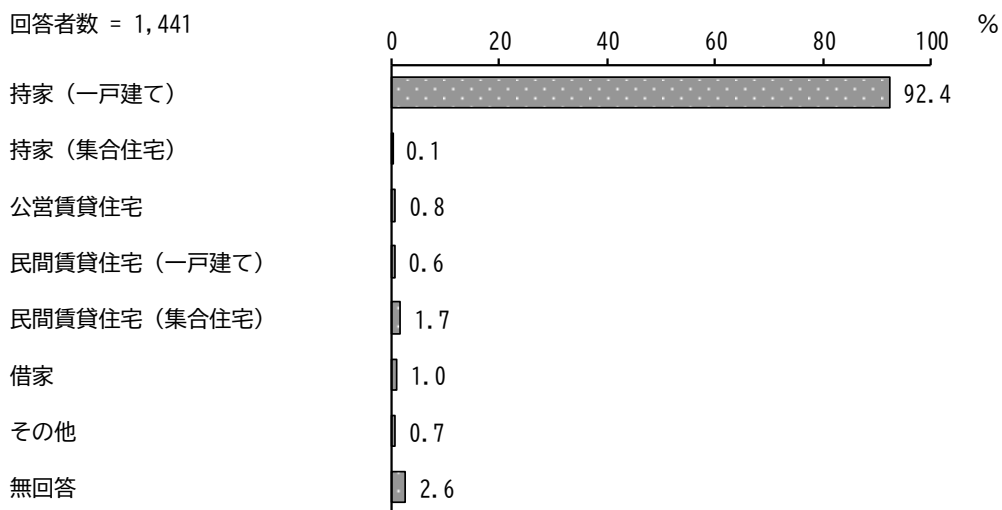
問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（回答は1つ）

「ふつう」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が 22.8%となっています。



問6 お住まいは一戸建て、又は集合住宅のどちらですか（回答は1つ）

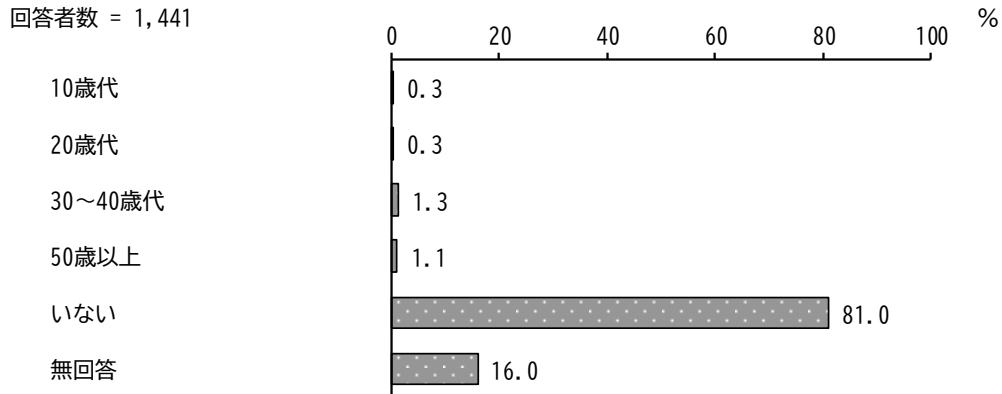
「持家（一戸建て）」の割合が 92.4%と最も高くなっています。



問7 あなたやあなたのご家族にひきこもり状態の方はいますか。また、ひきこもり状態の方に対して、どのような支援を期待しますか（いくつでも）

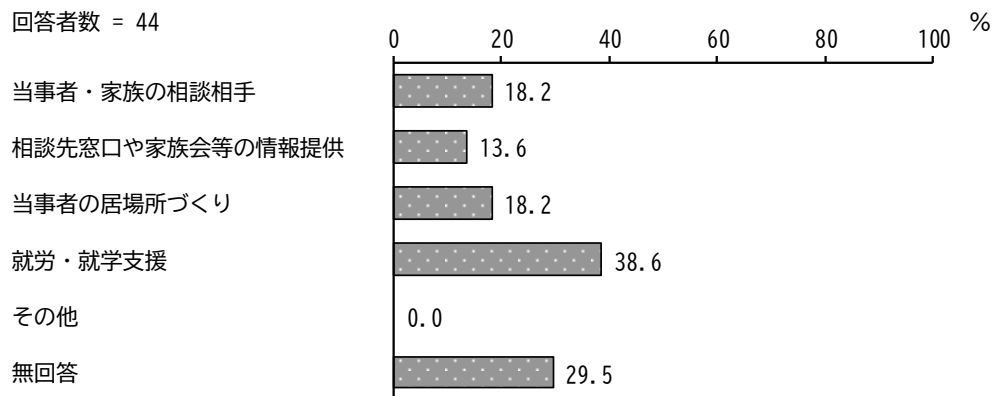
①ひきこもり状態の方の有無

「いない」の割合が81.0%と最も高くなっています。



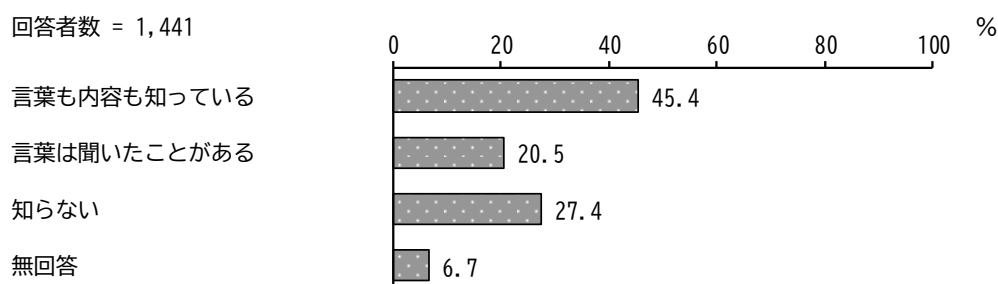
②希望する支援方法

「就労・就学支援」の割合が38.6%と最も高く、次いで「当事者・家族の相談相手」、「当事者の居場所づくり」の割合が18.2%となっています。



問8 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか（回答は1つ）

「言葉も内容も知っている」の割合が45.4%と最も高く、次いで「知らない」の割合が27.4%、「言葉は聞いたことがある」の割合が20.5%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「知らない」の割合が高くなっています。

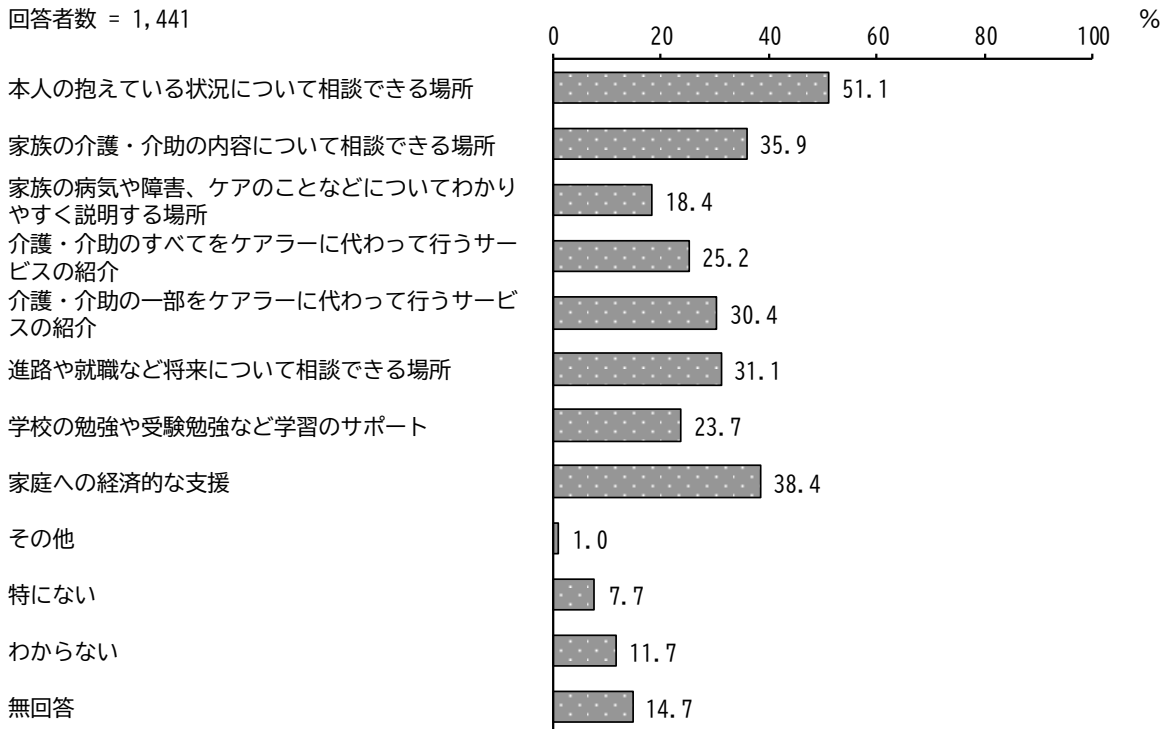
単位：%

区分	回答者数(件)	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことがある	知らない	無回答
全体	1441	45.4	20.5	27.4	6.7
一般高齢者	1338	46.4	21.0	26.7	5.9
総合事業対象者・要支援認定者	66	34.8	15.2	42.4	7.6

問9 ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか  
(いくつでも)

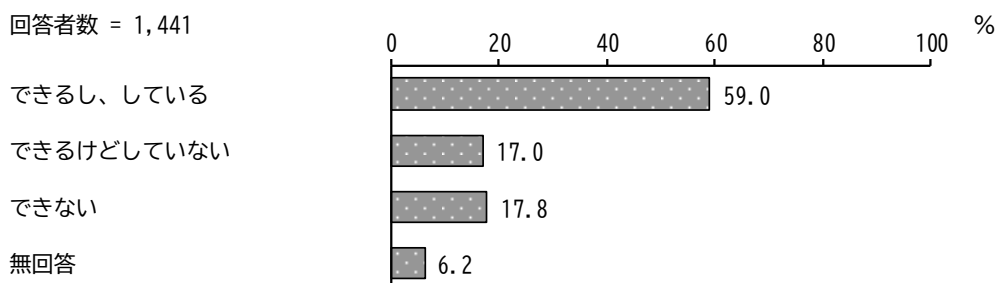
「本人の抱えている状況について相談できる場所」の割合が51.1%と最も高く、次いで「家庭への経済的な支援」の割合が38.4%、「家族の介護・介助の内容について相談できる場所」の割合が35.9%となっています。

回答者数 = 1,441



## (4) からだを動かすことについて

### 問10 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (回答は1つ)



#### 【高齢者の外出タイプ別】※p.3を参照

高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「できない」の割合が、アウトドア派外交的で「できるし、している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1441	59.0	17.0	17.8	6.2
インドア派 外交的	128	49.2	14.1	32.0	4.7
インドア派 内向的	153	35.3	19.0	41.2	4.6
アウトドア派 外交的	669	69.2	17.3	9.1	4.3
アウトドア派 内向的	302	57.6	18.2	18.2	6.0



問11 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（回答は1つ）

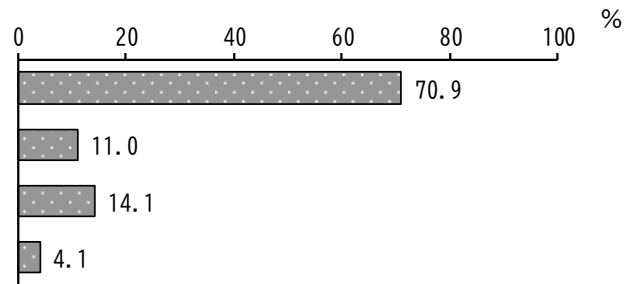
回答者数 = 1,441

できるし、している

できるけどしていない

できない

無回答



【高齢者の外出タイプ別】

高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「できない」の割合が、アウトドア派外交的で「できるし、している」の割合が高くなっています。

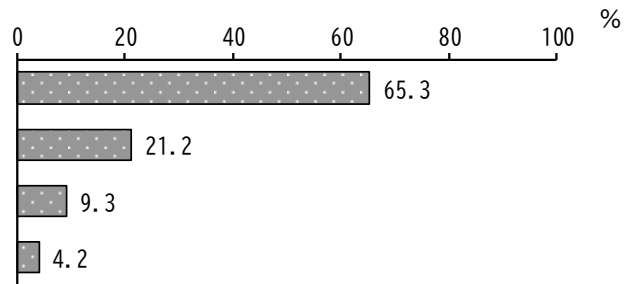
単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1441	70.9	11.0	14.1	4.1
インドア派 外交的	128	62.5	13.3	22.7	1.6
インドア派 内向的	153	50.3	15.0	30.7	3.9
アウトドア派 外交的	669	80.6	10.0	6.7	2.7
アウトドア派 内向的	302	66.2	11.6	16.2	6.0

問12 15分位続けて歩いていますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441

- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答



【高齢者の外出タイプ別】

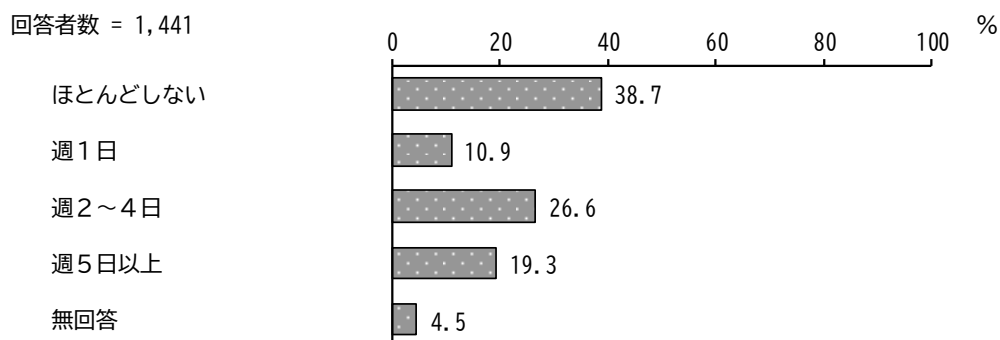
高齢者の外出タイプ別にみると、アウトドア派外交的で「できるし、している」の割合が、インドア派内向的で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1441	65.3	21.2	9.3	4.2
インドア派 外交的	128	55.5	25.8	15.6	3.1
インドア派 内向的	153	38.6	30.7	26.8	3.9
アウトドア派 外交的	669	75.2	17.9	4.0	2.8
アウトドア派 内向的	302	63.9	25.2	7.6	3.3

問13 軽い運動・体操を1週間に何日くらいしていますか（回答は1つ）

「ほとんどしない」の割合が38.7%と最も高く、次いで「週2～4日」の割合が26.6%、「週5日以上」の割合が19.3%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

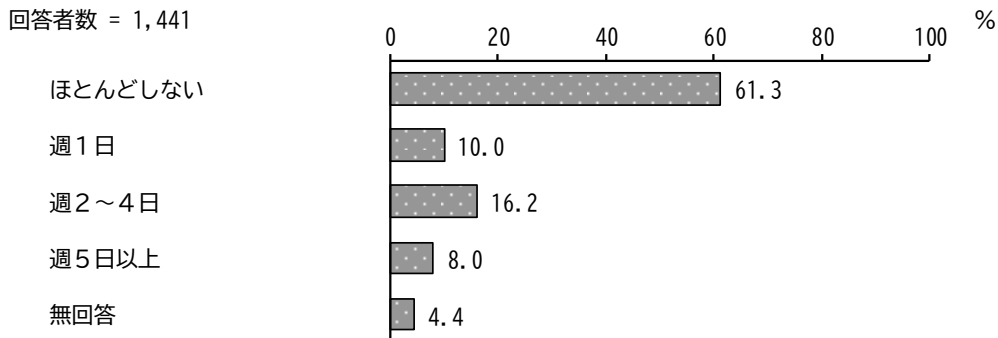
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「週1日」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ほとんど しない	週 1 日	週 2 ～ 4 日	週 5 日 以 上	無 回 答
全 体	1441	38.7	10.9	26.6	19.3	4.5
一般高齢者	1338	39.3	10.0	26.9	19.7	4.1
総合事業対象者・要支援認定者	66	37.9	21.2	21.2	15.2	4.5

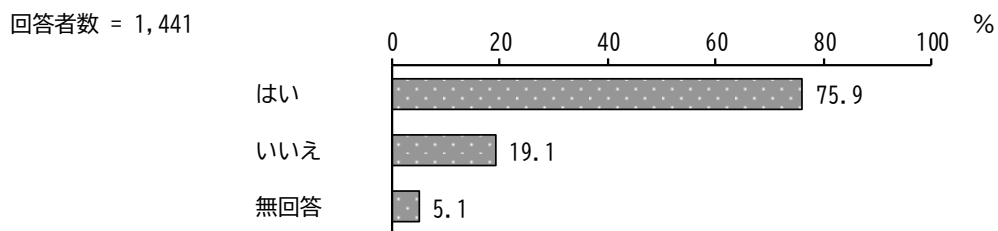
問 14 定期的な運動スポーツを1週間に何日くらいしていますか（回答は1つ）

「ほとんどしない」の割合が61.3%と最も高く、次いで「週2～4日」の割合が16.2%、「週1日」の割合が10.0%となっています。



問 15 5mを5秒以内で歩けますか（回答は1つ）

「はい」の割合が75.9%、「いいえ」の割合が19.1%となっています。



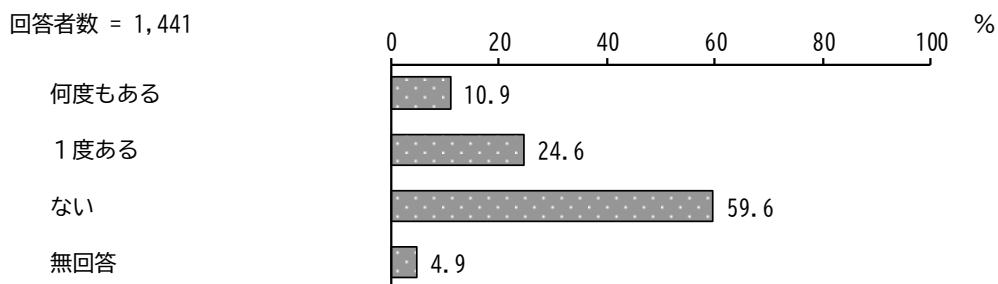
【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	75.9	19.1	5.1
一般高齢者	1338	78.9	16.3	4.8
総合事業対象者・要支援認定者	66	28.8	68.2	3.0

問 16 過去1年間に転んだ経験がありますか（回答は1つ）



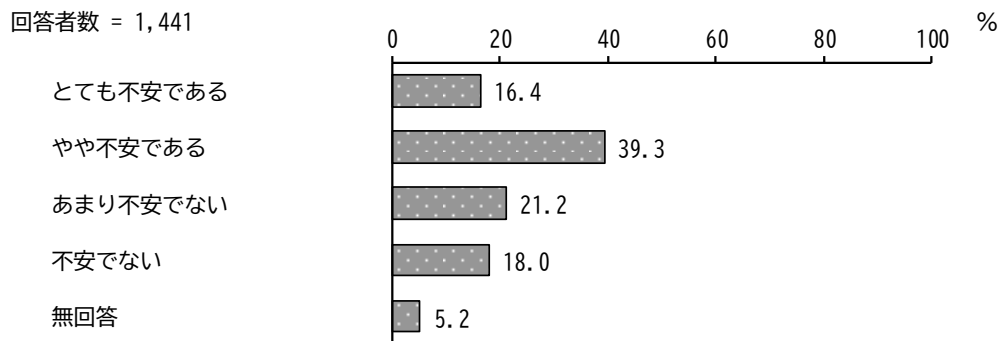
【高齢者の外出タイプ別】

高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的で「何度もある」の割合が、インドア派外交的で「1度ある」の割合が、アウトドア派外交的で「ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	何度もある	1度ある	ない	無回答
全 体	1441	10.9	24.6	59.6	4.9
インドア派 外交的	128	16.4	32.8	48.4	2.3
インドア派 内向的	153	19.6	28.8	49.0	2.6
アウトドア派 外交的	669	9.1	23.5	65.8	1.6
アウトドア派 内向的	302	10.3	24.2	63.9	1.7

問 17 転倒に対する不安は大きいですか（回答は1つ）



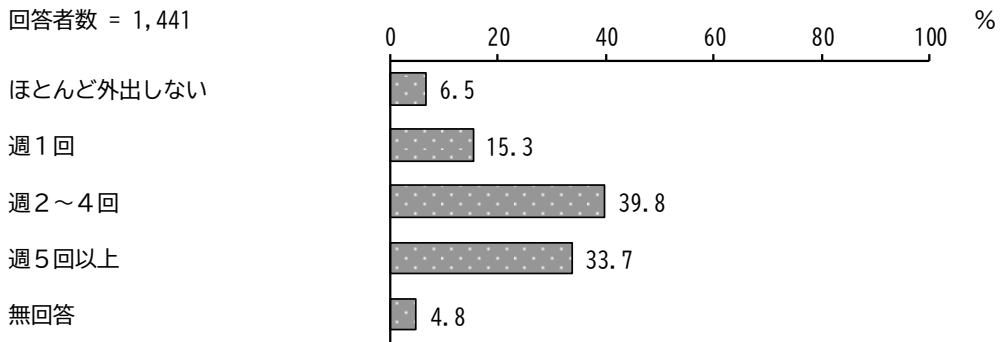
【高齢者の外出タイプ別】

高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「とても不安である」の割合が、アウトドア派外交的で「不安でない」の割合が高くなっています。

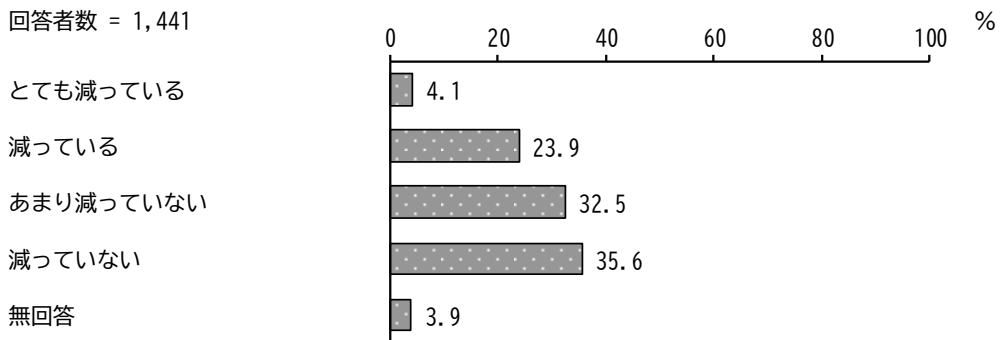
単位：%

区分	回答者数 (件)	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全 体	1441	16.4	39.3	21.2	18.0	5.2
インドア派 外交的	128	31.3	43.8	17.2	6.3	1.6
インドア派 内向的	153	32.7	39.2	17.6	9.2	1.3
アウトドア派 外交的	669	10.9	39.2	25.1	23.3	1.5
アウトドア派 内向的	302	14.9	38.4	21.5	19.9	5.3

問 18 週に1回以上は外出していますか（回答は1つ）



問 19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（回答は1つ）



【一般高齢者・要支援認定者別】

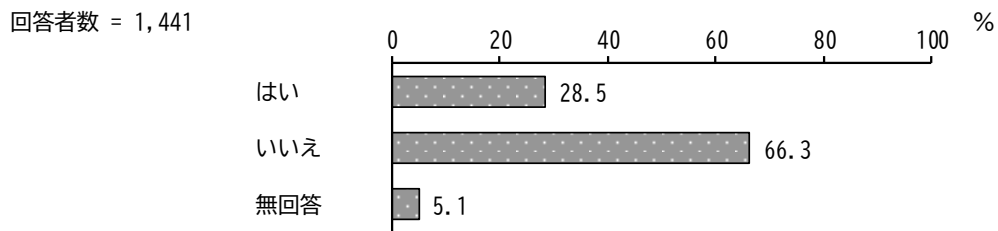
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「減っている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全 体	1441	4.1	23.9	32.5	35.6	3.9
一般高齢者	1338	3.1	22.7	33.5	37.4	3.4
総合事業対象者・要支援認定者	66	22.7	39.4	21.2	9.1	7.6

問20 外出を控えていますか（回答は1つ）

「はい」の割合が28.5%、「いいえ」の割合が66.3%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

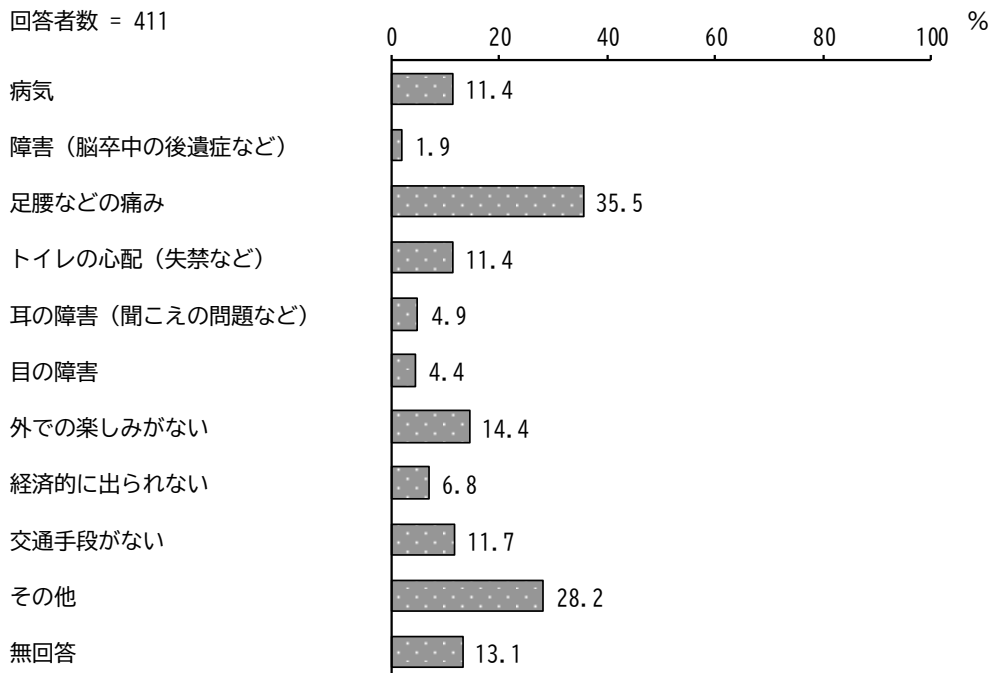
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	28.5	66.3	5.1
一般高齢者	1338	26.8	68.6	4.6
総合事業対象者・要支援認定者	66	59.1	36.4	4.5



問 20-① 外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

「足腰などの痛み」の割合が35.5%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」の割合が14.4%、「交通手段がない」の割合が11.7%となっています。

回答者数 = 411



主なその他意見

- ・コロナの感染予防のため。

【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「足腰などの痛み」「トイレの心配（失禁など）」「交通手段がない」の割合が高くなっています。

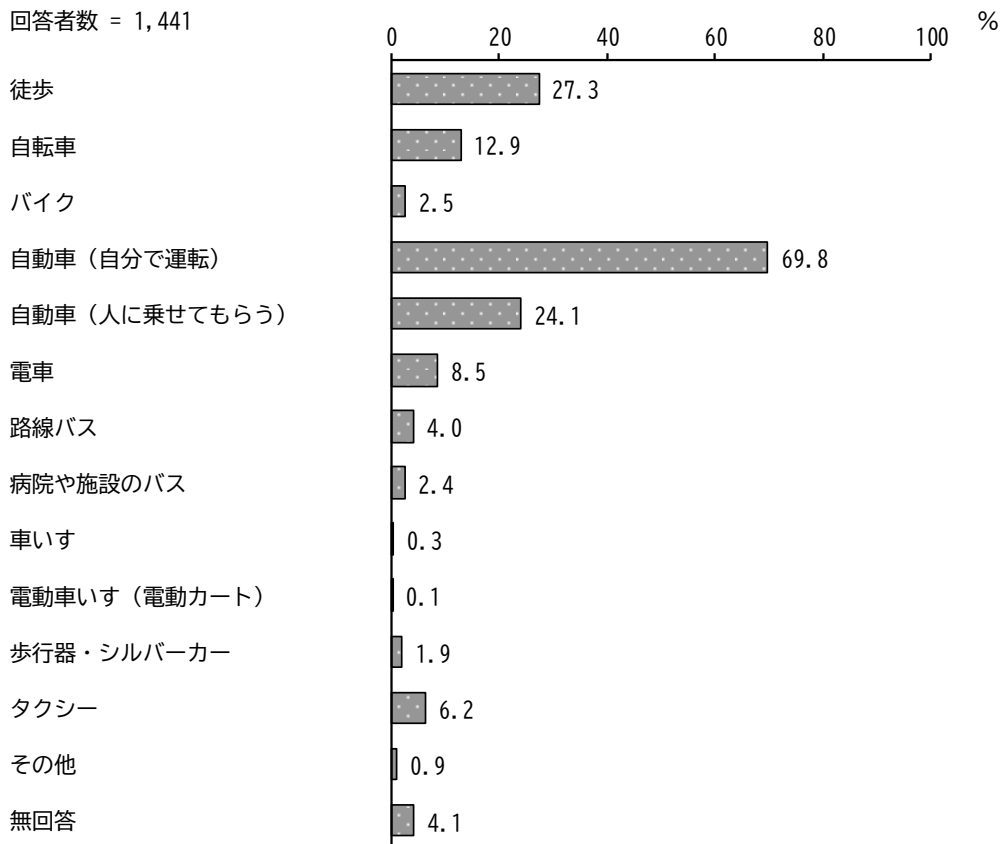
単位：%

区分	回答者数（件）	病気	障害（脳卒中の後遺症など）	足腰などの痛み	トイレの心配（失禁など）	耳の障害（聞こえの問題など）
全体	411	11.4	1.9	35.5	11.4	4.9
一般高齢者	358	10.3	1.1	31.3	10.1	4.2
総合事業対象者・要支援認定者	39	15.4	10.3	66.7	20.5	7.7

区分	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
全体	4.4	14.4	6.8	11.7	28.2	13.1
一般高齢者	3.4	14.0	6.7	10.6	30.4	15.1
総合事業対象者・要支援認定者	12.8	17.9	5.1	17.9	12.8	—

問 21 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

「自動車（自分で運転）」の割合が 69.8%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 27.3%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 24.1%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。

単位：%

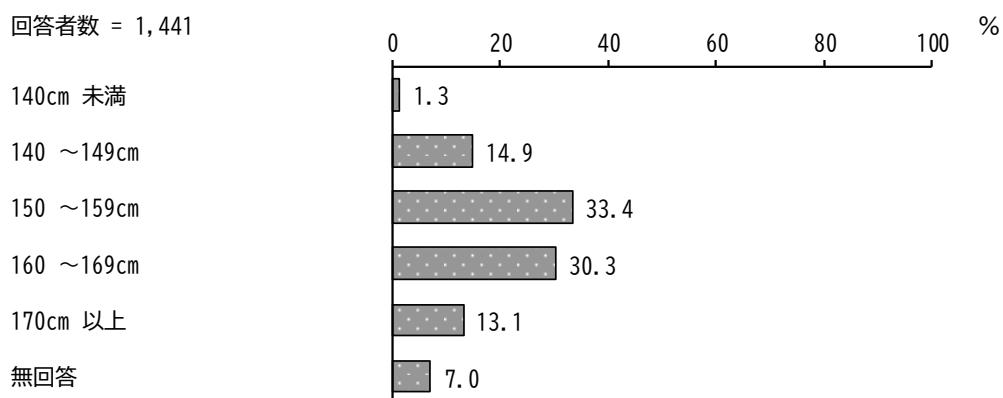
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運 転)	自動車 (人に乗せて もらう)	電車	路線バス
全 体	1441	27.3	12.9	2.5	69.8	24.1	8.5	4.0
一般高齢者	1338	28.0	13.5	2.7	73.1	22.6	8.7	3.8
総合事業対象者・要支援認定者	66	21.2	4.5	—	19.7	50.0	4.5	7.6

区分	病院や施設のバス	車いす	電動車いす (電動カ ート)	歩行器・シル バーカー	タクシ ー	その他	無回 答
全 体	2.4	0.3	0.1	1.9	6.2	0.9	4.1
一般高齢者	1.9	0.1	0.1	1.4	5.0	0.8	3.7
総合事業対象者・要支援認定者	12.1	3.0	—	7.6	27.3	3.0	6.1

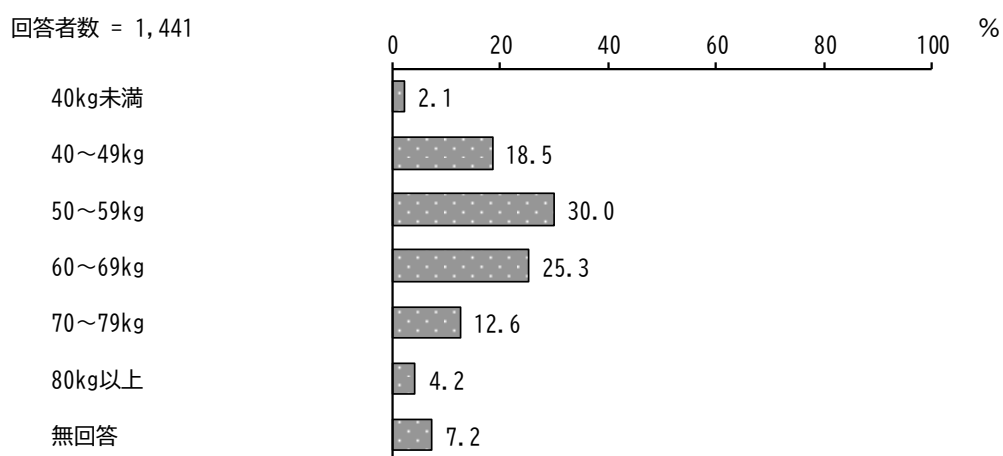
## (5) 食べることについて

### 問 22 身長・体重

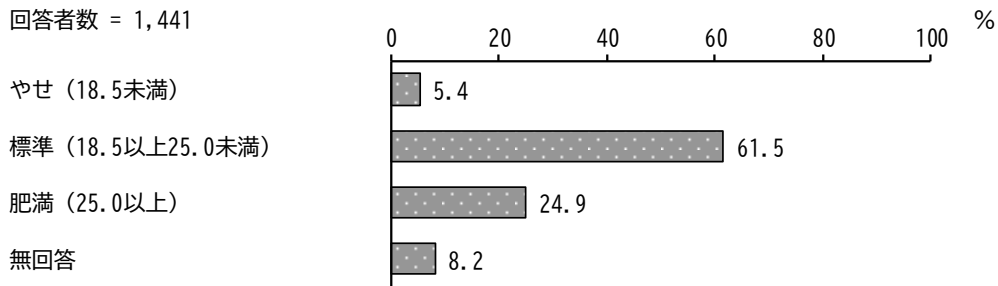
#### 身長



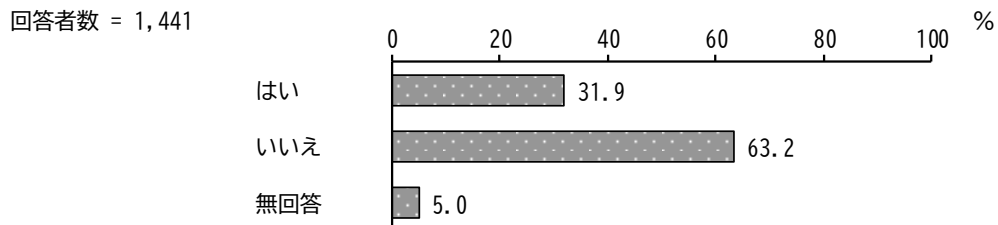
#### 体重



## BMI



### 問 23 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (回答は1つ)



#### 【高齢者の外出タイプ別】

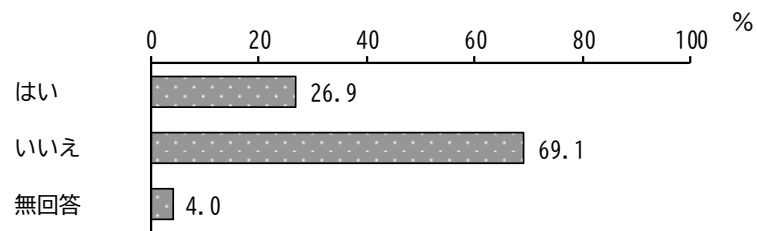
高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「はい」の割合が、アウトドア派外交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	31.9	63.2	5.0
インドア派 外交的	128	44.5	54.7	0.8
インドア派 内向的	153	45.1	50.3	4.6
アウトドア派 外交的	669	25.7	72.3	1.9
アウトドア派 内向的	302	34.4	62.3	3.3

問 24 お茶や汁物等でむせることがありますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



【高齢者の外出タイプ別】

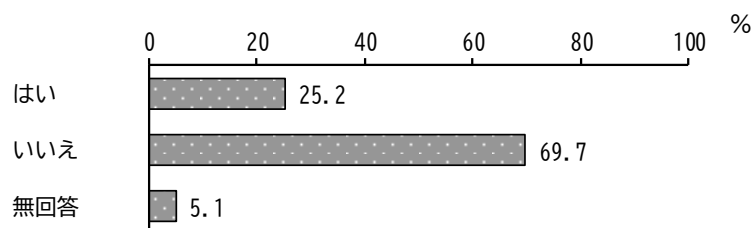
高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派外交的、インドア派内向的で「はい」の割合が、アウトドア派外交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	26.9	69.1	4.0
インドア派 外交的	128	41.4	57.0	1.6
インドア派 内向的	153	35.9	62.1	2.0
アウトドア派 外交的	669	23.8	74.6	1.6
アウトドア派 内向的	302	24.8	73.8	1.3

問 25 口の渴きが気になりますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



【高齢者の外出タイプ別】

高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派外交的で「はい」の割合が、アウトドア派外交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

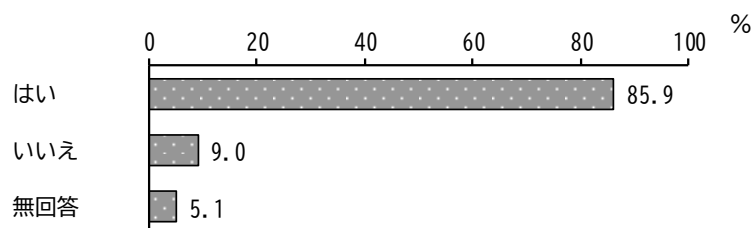
単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	25.2	69.7	5.1
インドア派 外交的	128	35.9	62.5	1.6
インドア派 内向的	153	30.1	65.4	4.6
アウトドア派 外交的	669	23.9	74.9	1.2
アウトドア派 内向的	302	24.8	70.5	4.6

問 26 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（回答は1つ）

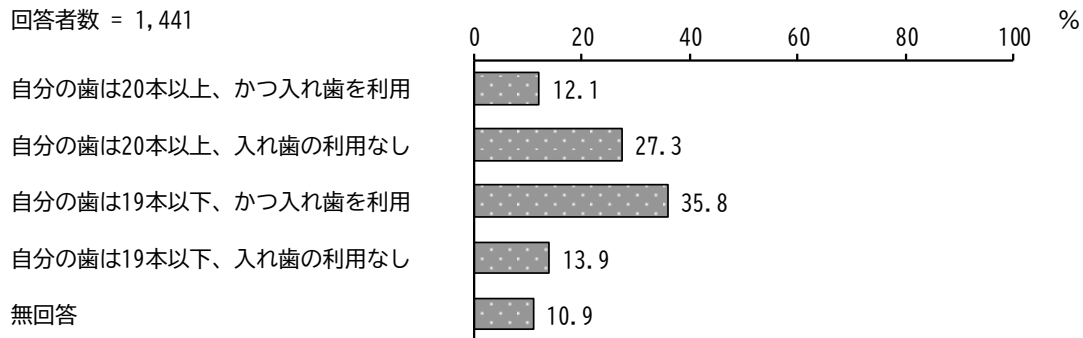
「はい」の割合が85.9%、「いいえ」の割合が9.0%となっています。

回答者数 = 1,441



問 27 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（回答は1つ）（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が35.8%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が27.3%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」の割合が13.9%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

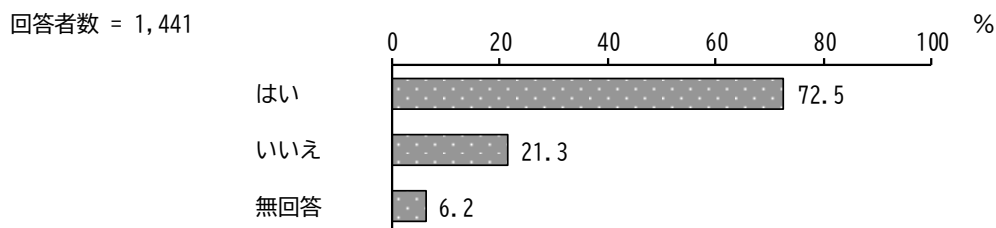
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答
全体	1441	12.1	27.3	35.8	13.9	10.9
一般高齢者	1338	12.6	28.0	35.3	13.8	10.4
総合事業対象者・要支援認定者	66	4.5	18.2	47.0	19.7	10.6

問 27-① 噛み合わせは良いですか（回答は1つ）

「はい」の割合が72.5%、「いいえ」の割合が21.3%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

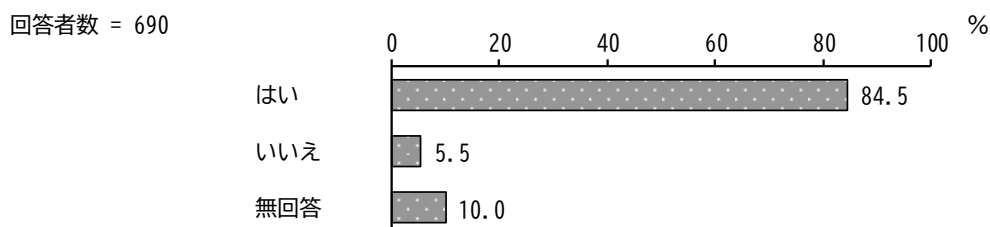
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	72.5	21.3	6.2
一般高齢者	1338	73.8	20.6	5.6
総合事業対象者・要支援認定者	66	53.0	34.8	12.1

問 27-② 毎日入れ歯の手入れをしていますか（回答は1つ）

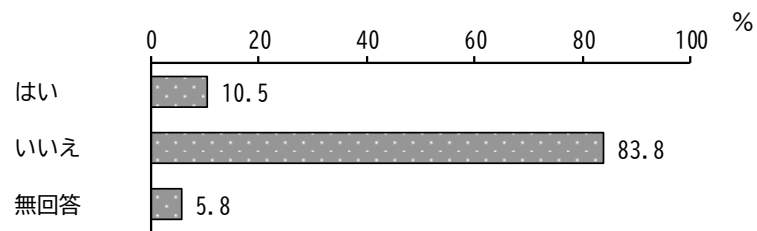
「はい」の割合が84.5%、「いいえ」の割合が5.5%となっています。





問 28 6か月間で2 kg 以上の体重減少がありましたか（回答は1つ）

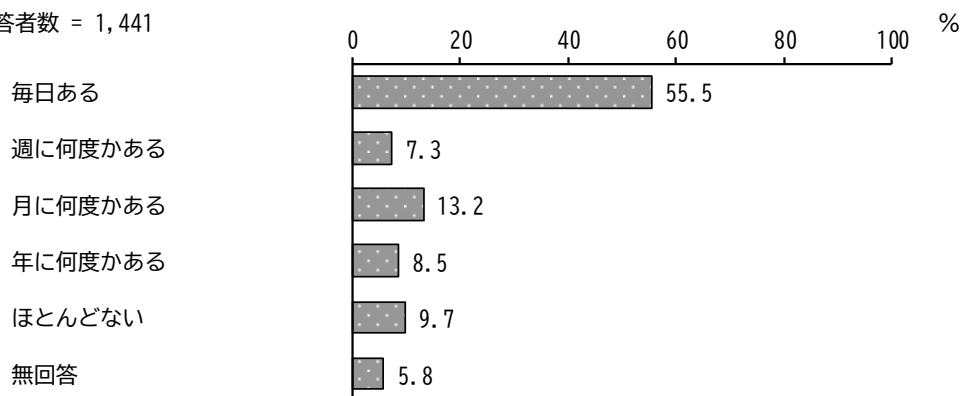
回答者数 = 1,441



問 29 どなたかと食事をとる機会がありますか（回答は1つ）

「毎日ある」の割合が 55.5%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 13.2%となっています。

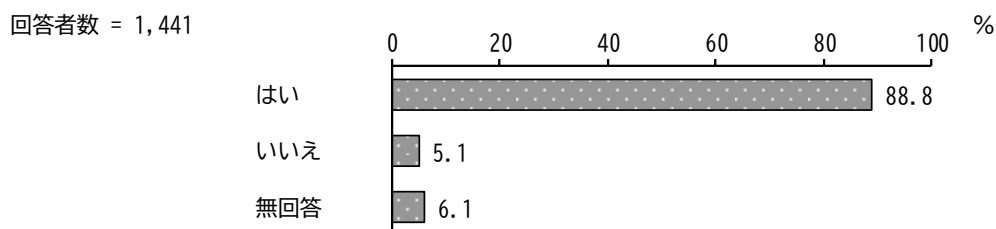
回答者数 = 1,441



## (6) 毎日の生活について

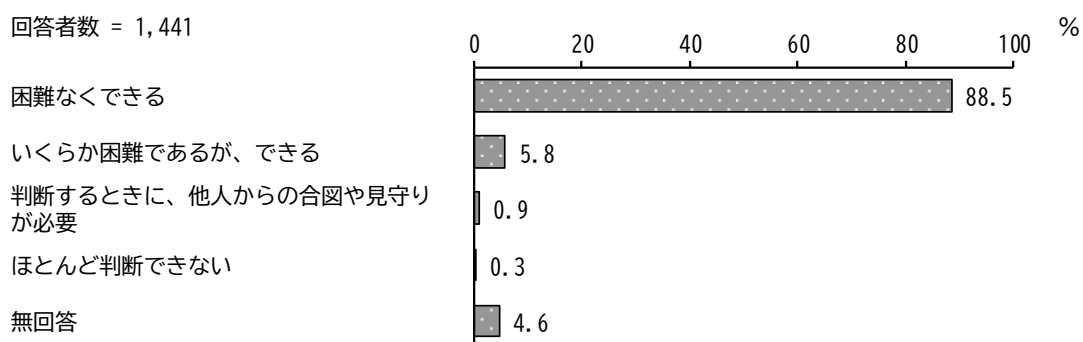
### 問 30 5分前のことが思い出せますか (回答は1つ)

「はい」の割合が88.8%、「いいえ」の割合が5.1%となっています。



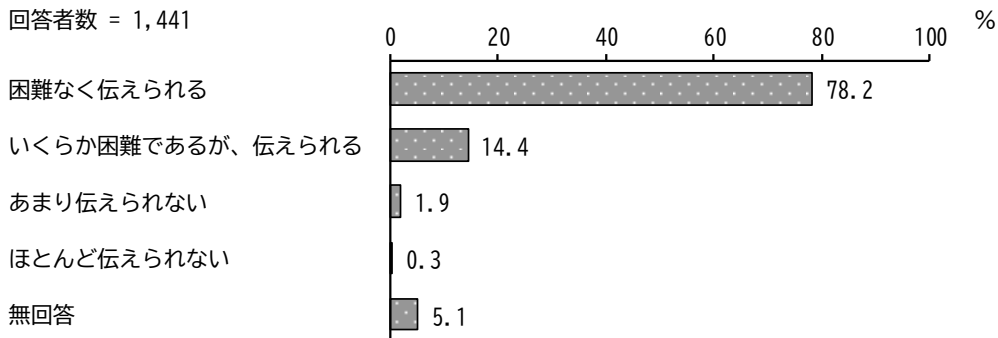
### 問 31 その日の活動 (食事をする、衣服を選ぶなど) を自分で判断できますか (回答は1つ)

「困難なくできる」の割合が88.5%と最も高くなっています。



問 32 人に自分の考えをうまく伝えられますか（回答は1つ）

「困難なく伝えられる」の割合が78.2%と最も高く、次いで「いくらか困難であるが、伝えられる」の割合が14.4%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

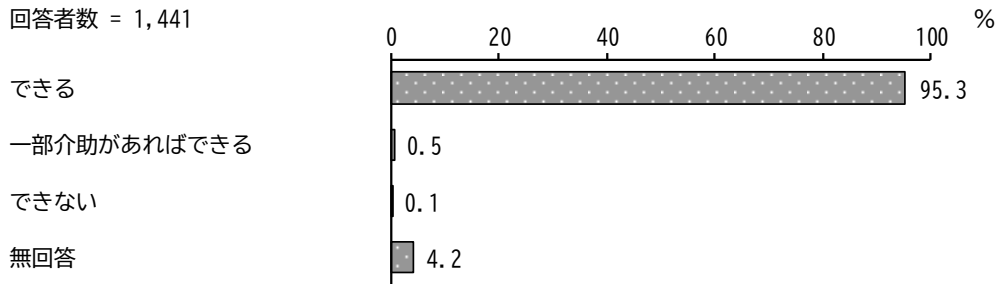
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「いくらか困難であるが、伝えられる」の割合が高くなっています。

単位：%

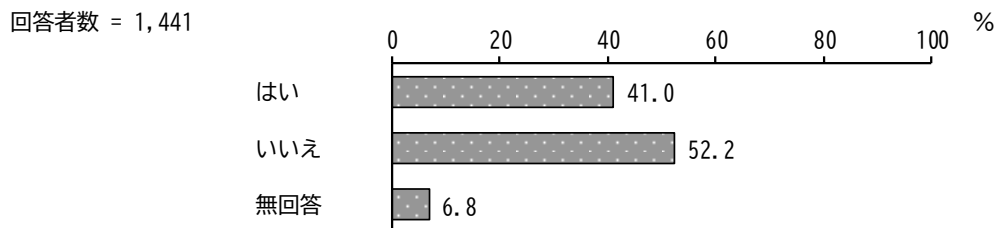
区分	回答者数(件)	困難なく伝えられる	いくらか困難であるが、伝えられる	あまり伝えられない	ほとんど伝えられない	無回答
全 体	1441	78.2	14.4	1.9	0.3	5.1
一般高齢者	1338	80.9	12.4	1.7	0.2	4.7
総合事業対象者・要支援認定者	66	39.4	50.0	6.1	1.5	3.0

問 33 食事は自分で食べられますか（回答は1つ）

「できる」の割合が 95.3%と最も高くなっています。



問 34 物忘れが多いと感じますか（回答は1つ）



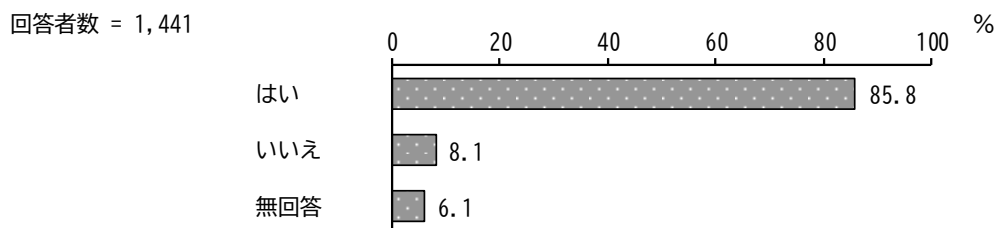
【高齢者の外出タイプ別】

高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

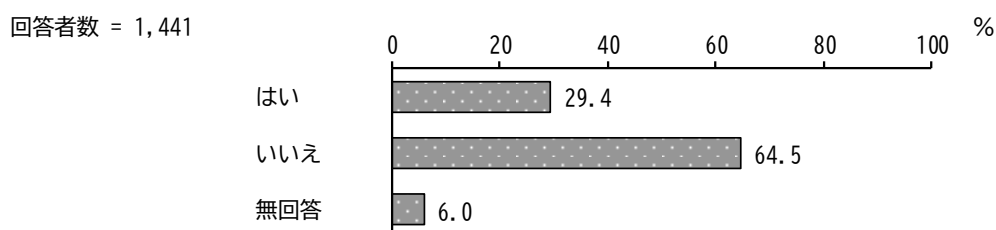
単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	41.0	52.2	6.8
インドア派 外交的	128	53.1	42.2	4.7
インドア派 内向的	153	56.2	38.6	5.2
アウトドア派 外交的	669	37.5	57.1	5.4
アウトドア派 内向的	302	37.7	54.0	8.3

問 35 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（回答は1つ）



問 36 今日が何月何日かわからない時がありますか（回答は1つ）



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「はい」の割合が高くなっています。

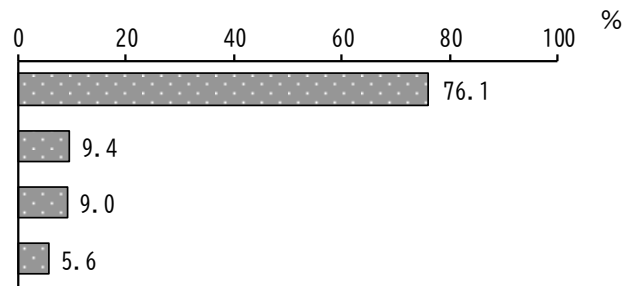
単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	29.4	64.5	6.0
一般高齢者	1338	28.3	66.4	5.3
総合事業対象者・要支援認定者	66	48.5	42.4	9.1

問 37 バス・電車・自家用車等を使って1人で外出していますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441

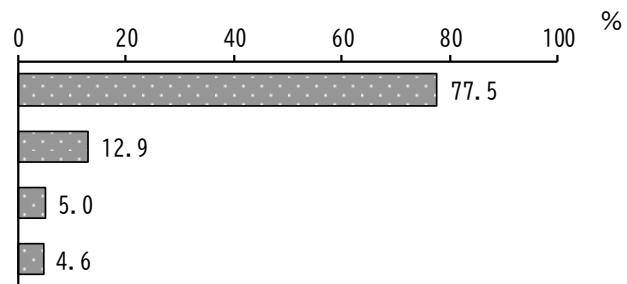
- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答



問 38 自分で食品・日用品の買物をしていますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441

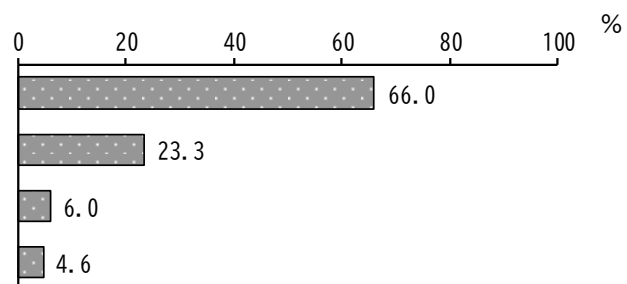
- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答



問 39 自分で食事の用意をしていますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441

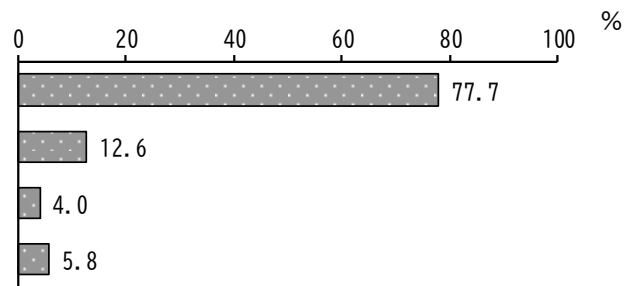
- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答



問 40 自分で請求書の支払いをしていますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441

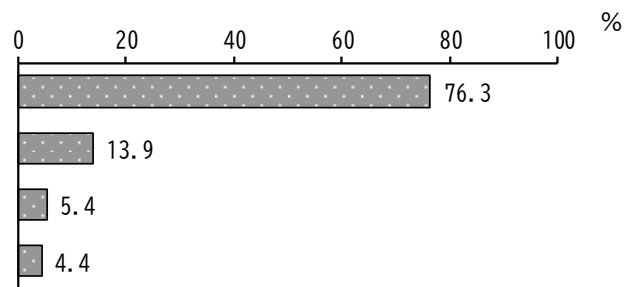
- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答



問 41 自分で預貯金の出し入れをしていますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441

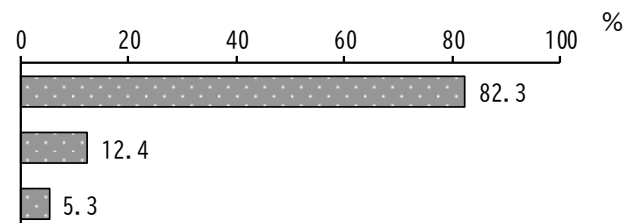
- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答



問 42 役所や病院などに出す書類（年金などの書類）が書けますか（回答は1つ）

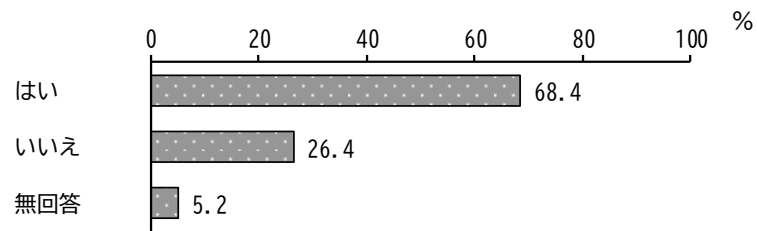
回答者数 = 1,441

- はい
- いいえ
- 無回答



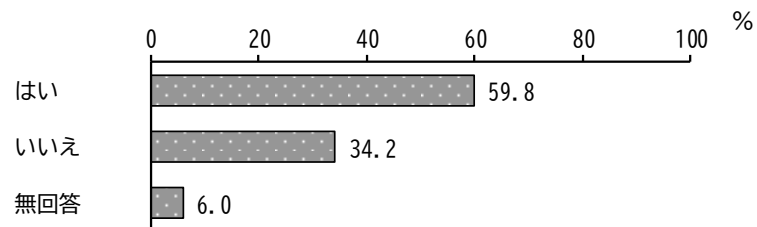
問 43 新聞を読んでいますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



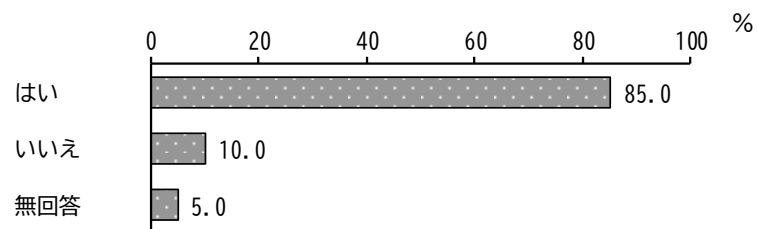
問 44 本や雑誌を読んでいますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



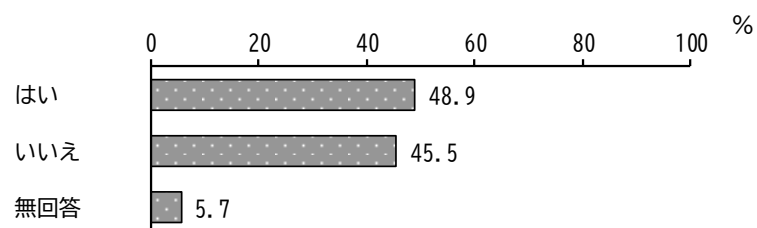
問 45 健康についての記事や番組に関心がありますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



問 46 友人の家を訪ねていますか（回答は1つ）

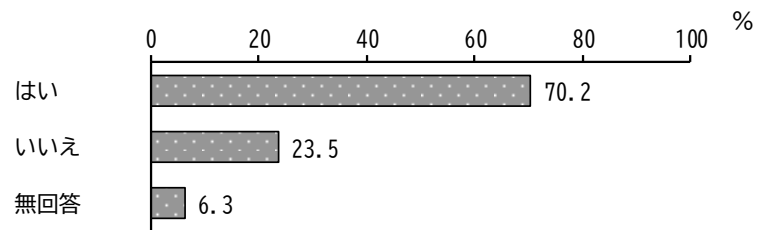
回答者数 = 1,441





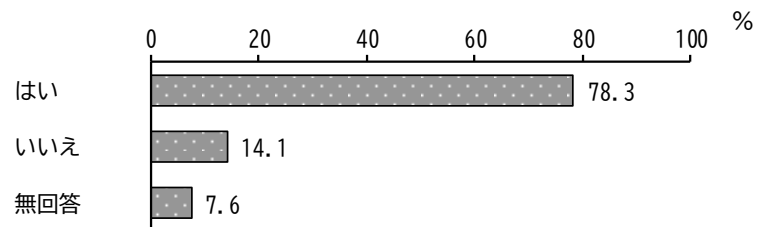
問 47 家族や友人の相談にのっていますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



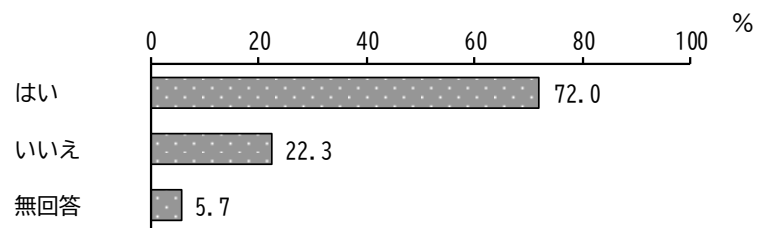
問 48 病人を見舞うことができますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



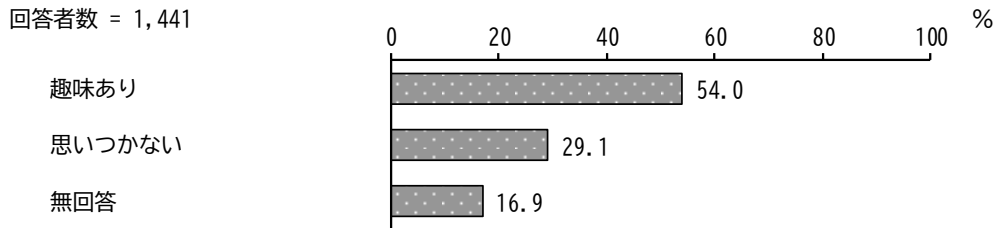
問 49 若い人に自分から話しかけることがありますか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



問 50 趣味はありますか（回答は1つ）

「趣味あり」の割合が 54.0%、「思いつかない」の割合が 29.1%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「思いつかない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	趣味あり	思いつかない	無回答
全 体	1441	54.0	29.1	16.9
一般高齢者	1338	55.6	28.3	16.1
総合事業対象者・要支援認定者	66	28.8	45.5	25.8

【幸福度別】 p.2 を参照

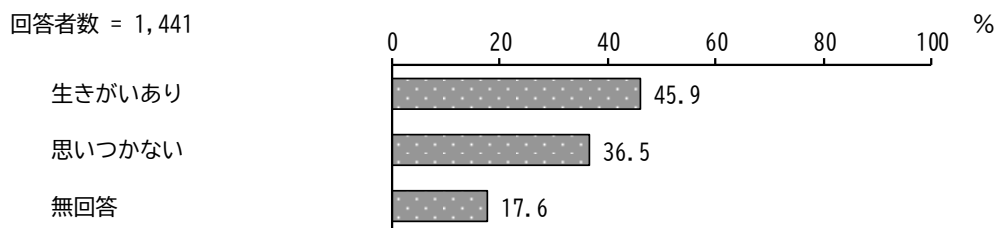
幸福度別にみると、0点以上4点未満、4点以上7点未満で「思いつかない」の割合が、7点以上で「趣味あり」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	趣味あり	思いつかない	無回答
全 体	1441	54.0	29.1	16.9
0点以上4点未満	70	27.1	48.6	24.3
4点以上7点未満	516	50.6	35.7	13.8
7点以上	780	59.7	23.5	16.8

問 51 生きがいがありますか（回答は1つ）

「生きがいあり」の割合が45.9%、「思いつかない」の割合が36.5%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「思いつかない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	生きがいあり	思いつかない	無回答
全 体	1441	45.9	36.5	17.6
一般高齢者	1338	47.3	35.8	16.9
総合事業対象者・要支援認定者	66	21.2	56.1	22.7

### 【幸福度別】

幸福度別にみると、0点以上4点未満、4点以上7点未満で「思いつかない」の割合が、7点以上で「生きがいあり」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	生きがいあり	思いつかない	無回答
全 体	1441	45.9	36.5	17.6
0点以上4点未満	70	18.6	64.3	17.1
4点以上7点未満	516	39.0	45.7	15.3
7点以上	780	53.7	28.7	17.6

### 【高齢者の外出タイプ別】

高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、アウトドア派内向的で「思いつかない」の割合が、アウトドア派外交的で「生きがいあり」の割合が高くなっています。

単位：％

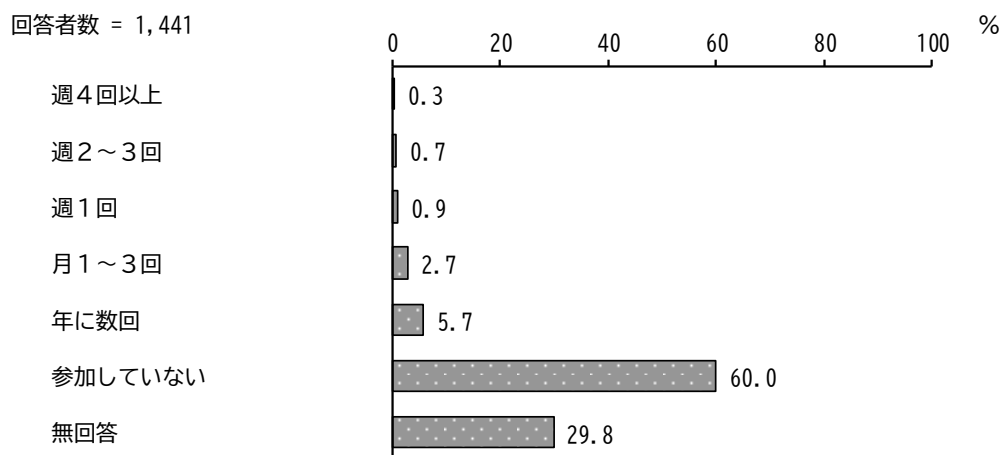
区分	回答者数 (件)	生きがいあり	思いつかない	無回答
全 体	1441	45.9	36.5	17.6
インドア派 外交的	128	42.2	43.8	14.1
インドア派 内向的	153	22.9	64.1	13.1
アウトドア派 外交的	669	58.0	27.4	14.6
アウトドア派 内向的	302	39.4	50.7	9.9

## (7) 地域での活動について

問 52 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか  
※①～⑧それぞれに回答してください

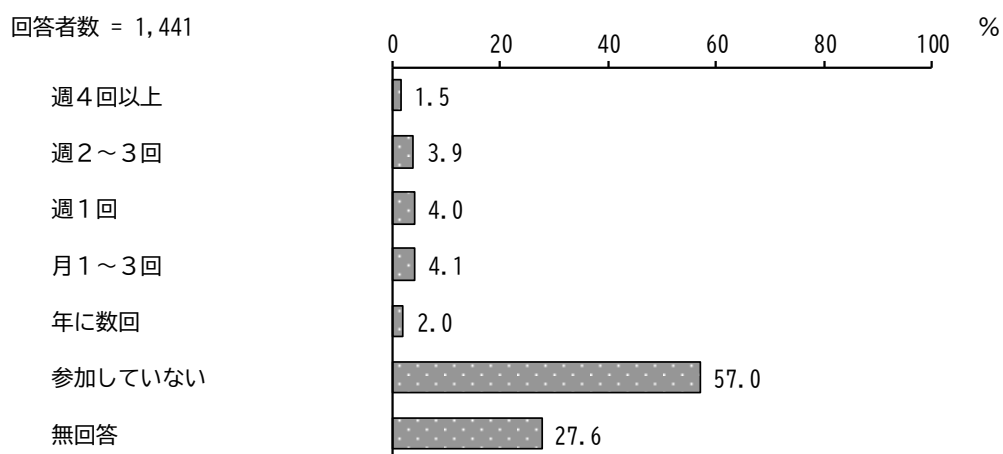
### ①ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が 60.0%と最も高くなっています。



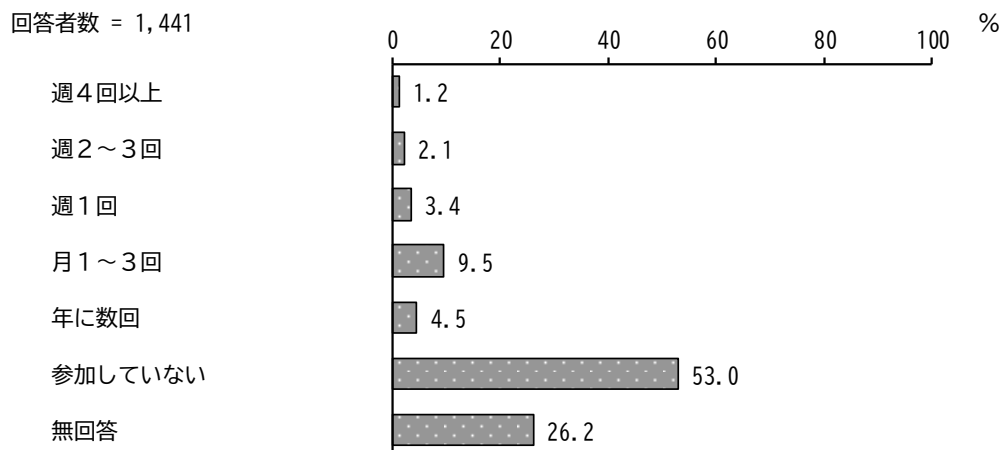
### ②スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が 57.0%と最も高くなっています。



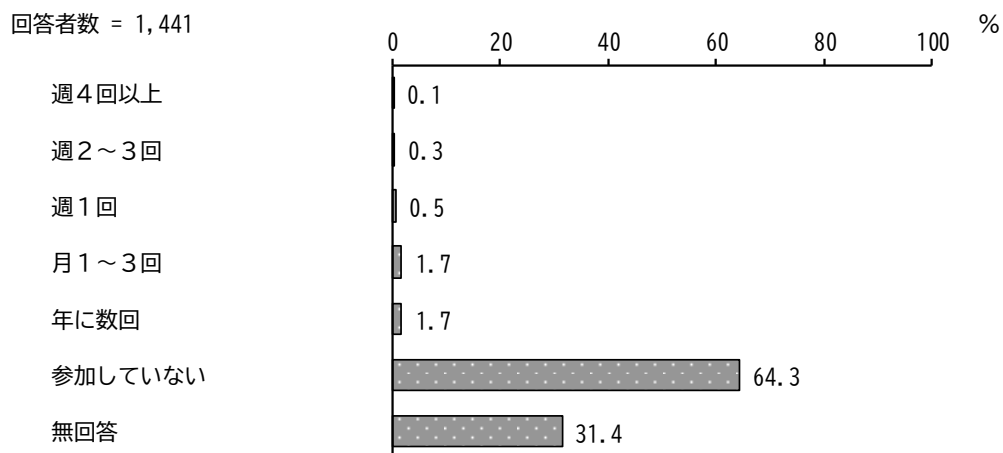
### ③趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が53.0%と最も高くなっています。



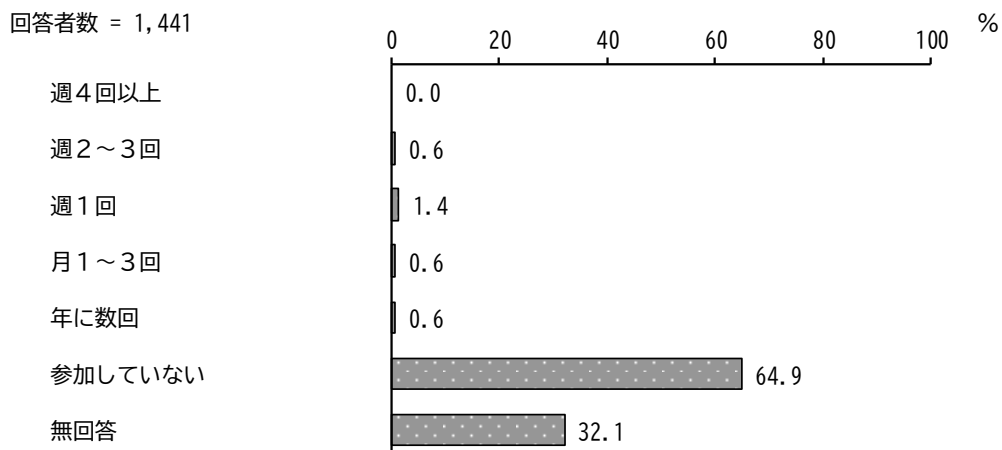
### ④学習・教養サークル

「参加していない」の割合が64.3%と最も高くなっています。



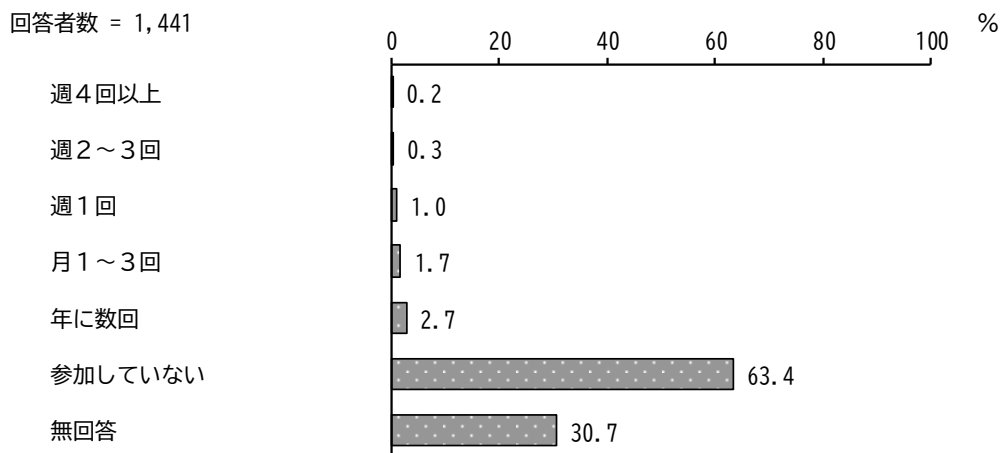
### ⑤介護予防のための通いの場

「参加していない」の割合が64.9%と最も高くなっています。



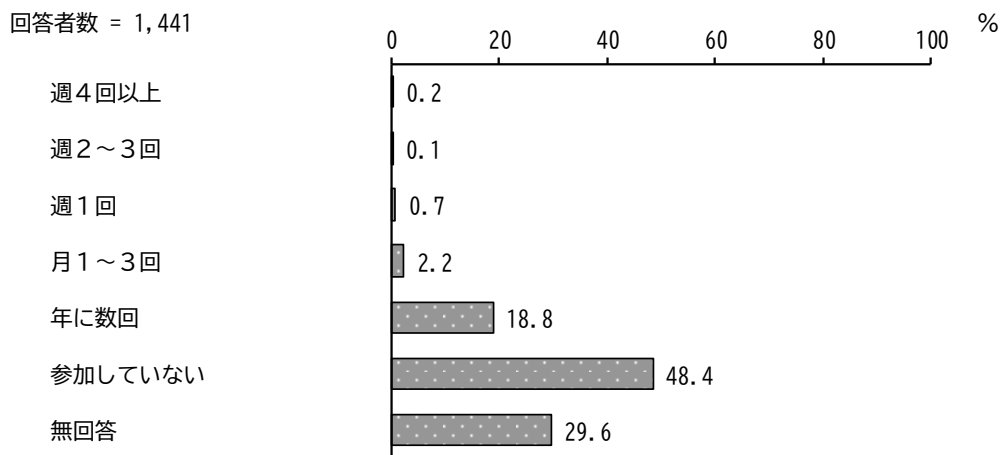
### ⑥シニアクラブ

「参加していない」の割合が63.4%と最も高くなっています。



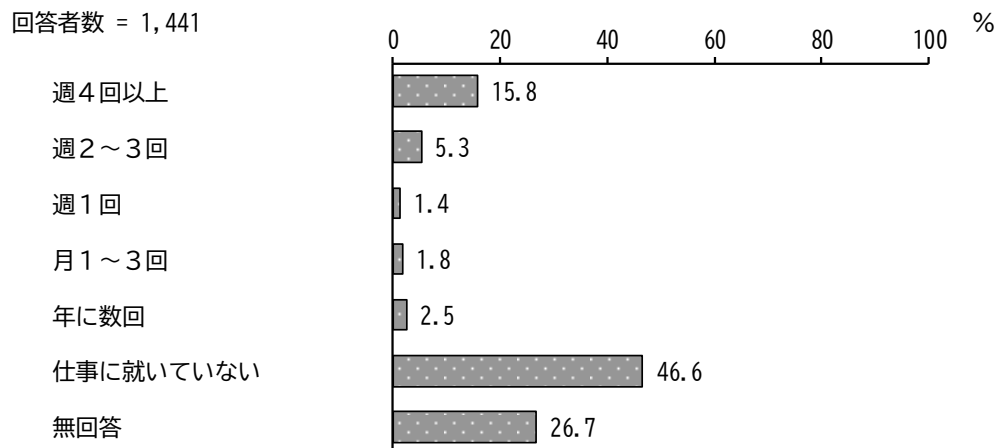
### ⑦町内会・自治会

「参加していない」の割合が48.4%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が18.8%となっています。



### ⑧収入のある仕事

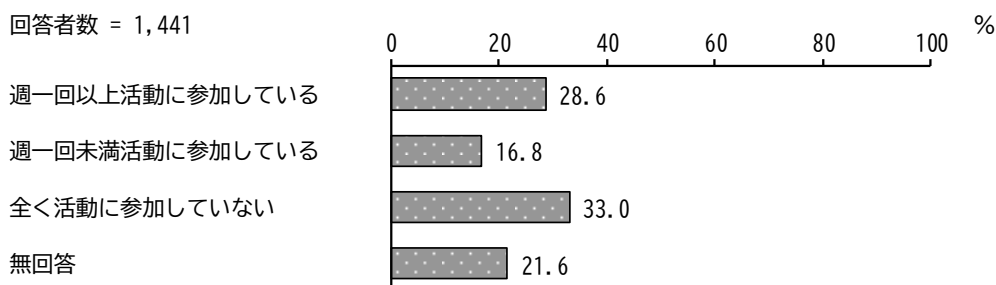
「仕事に就いていない」の割合が46.6%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が15.8%となっています。





## 地域活動への参加状況

「全く活動に参加していない」の割合が 33.0%と最も高く、次いで「週一回以上活動に参加している」の割合が 28.6%、「週一回未満活動に参加している」の割合が 16.8%となっています。



## 【幸福度別】

幸福度別にみると、0点以上4点未満で「全く活動に参加していない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	週一回以上活動に参加している	週一回未満活動に参加している	全く活動に参加していない	無回答
全体	1441	28.6	16.8	33.0	21.6
0点以上4点未満	70	10.0	8.6	38.6	42.9
4点以上7点未満	516	27.5	14.3	37.8	20.3
7点以上	780	31.7	18.8	30.3	19.2

## 【高齢者の外出タイプ別】

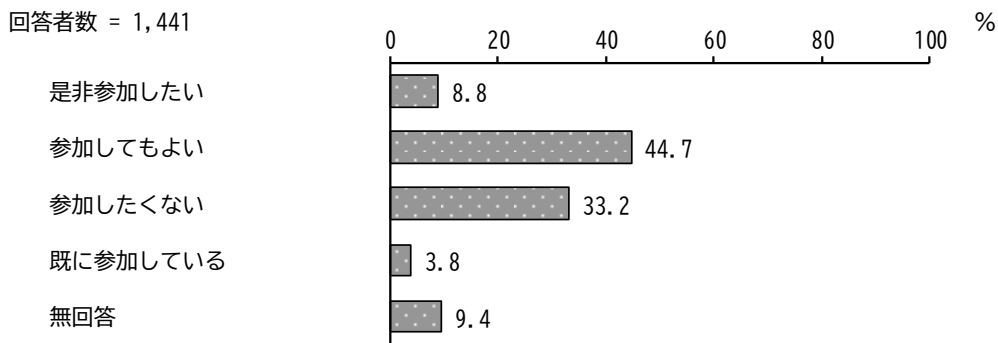
高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、アウトドア派内向的で「全く活動に参加していない」の割合が、アウトドア派外交的で「週一回以上活動に参加している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	週一回以上活動に参加している	週一回未満活動に参加している	全く活動に参加していない	無回答
全体	1441	28.6	16.8	33.0	21.6
インドア派 外交的	128	10.2	24.2	37.5	28.1
インドア派 内向的	153	5.9	5.9	63.4	24.8
アウトドア派 外交的	669	41.3	22.4	24.1	12.3
アウトドア派 内向的	302	28.8	9.9	44.0	17.2

問 53 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（回答は1つ）

「参加してもよい」の割合が44.7%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が33.2%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

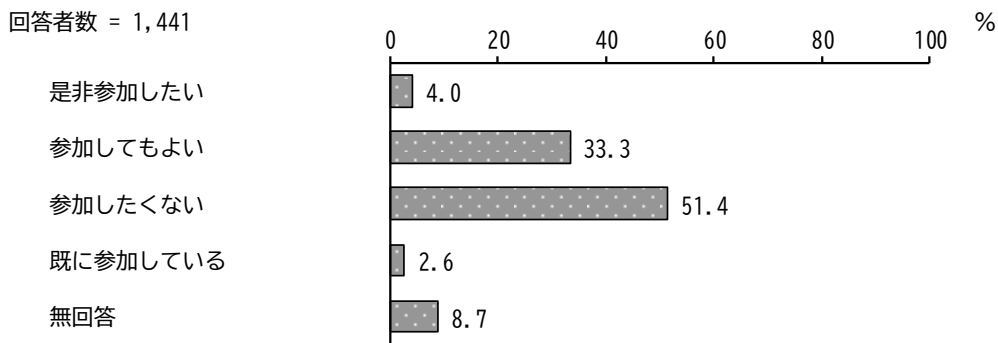
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「参加したくない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全 体	1441	8.8	44.7	33.2	3.8	9.4
一般高齢者	1338	9.0	45.6	32.7	3.9	8.8
総合事業対象者・要支援認定者	66	7.6	34.8	40.9	4.5	12.1

問 54 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（回答は1つ）

「参加したくない」の割合が51.4%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が33.3%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「参加したくない」の割合が高くなっています。

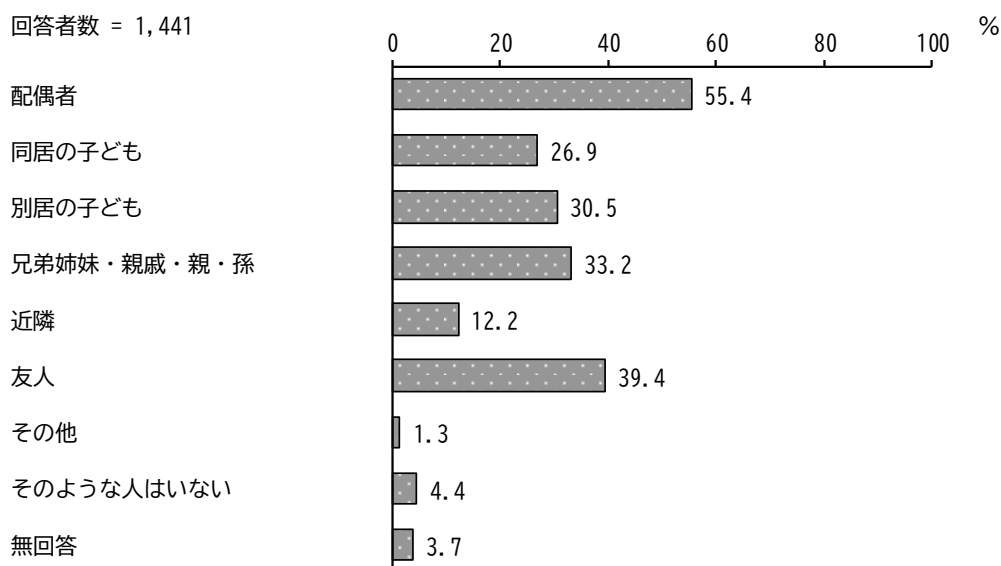
単位：%

区分	回答者数(件)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全 体	1441	4.0	33.3	51.4	2.6	8.7
一般高齢者	1338	4.0	34.1	50.9	2.8	8.2
総合事業対象者・要支援認定者	66	4.5	21.2	60.6	1.5	12.1

## (8) たすけあいについて

### 問 55 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか（いくつでも）

「配偶者」の割合が55.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が39.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が33.2%となっています。



#### 【一般高齢者・要支援認定者別】

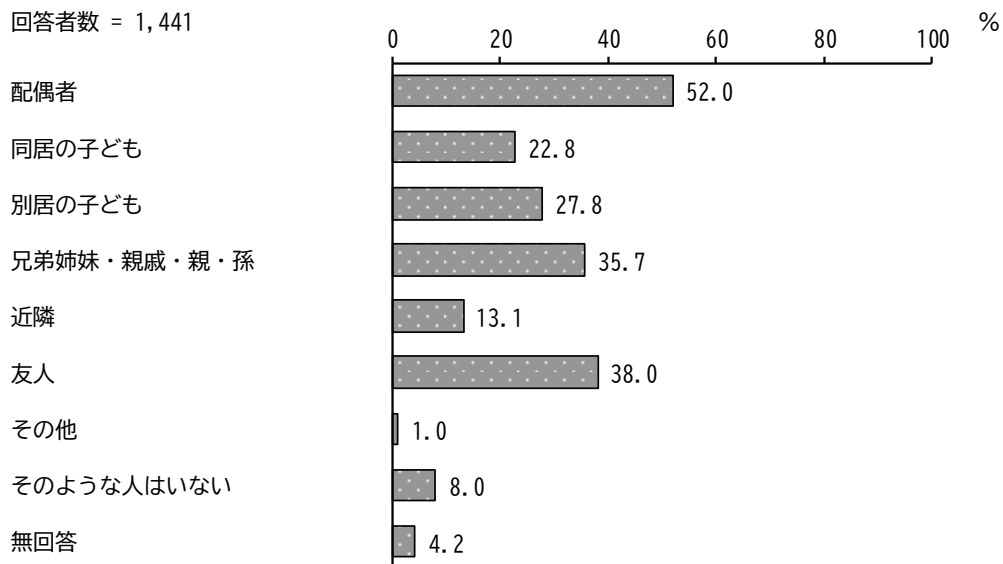
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
全 体	1441	55.4	26.9	30.5	33.2	12.2	39.4	1.3	4.4	3.7
一般高齢者	1338	57.4	26.3	30.3	33.8	12.2	40.0	1.3	4.4	3.3
総合事業対象者・ 要支援認定者	66	22.7	34.8	37.9	27.3	15.2	33.3	1.5	6.1	7.6

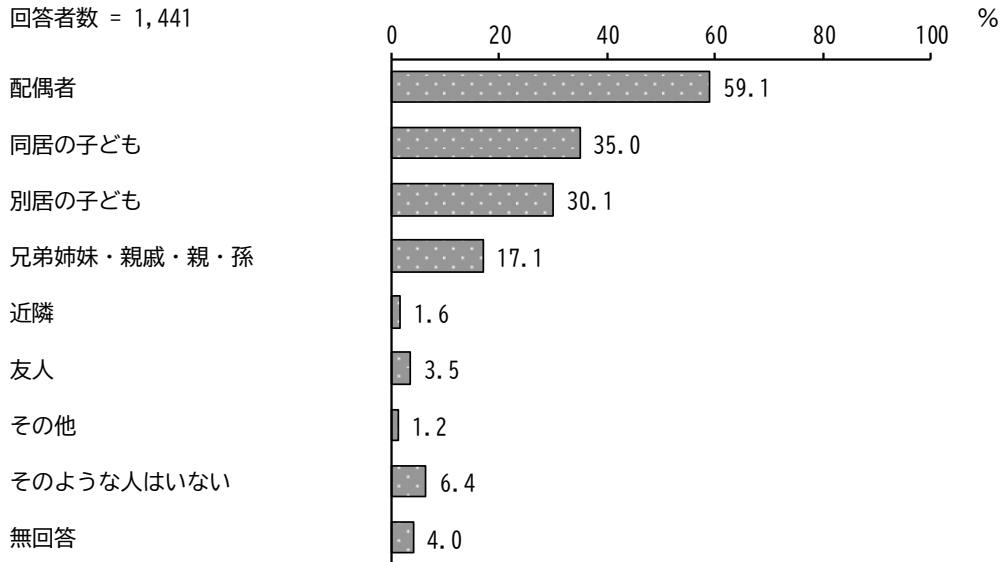
問 56 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか  
（いくつでも）

「配偶者」の割合が52.0%と最も高く、次いで「友人」の割合が38.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が35.7%となっています。



問 57 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか  
(いくつでも)

「配偶者」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が 35.0%、「別居の子ども」の割合が 30.1%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

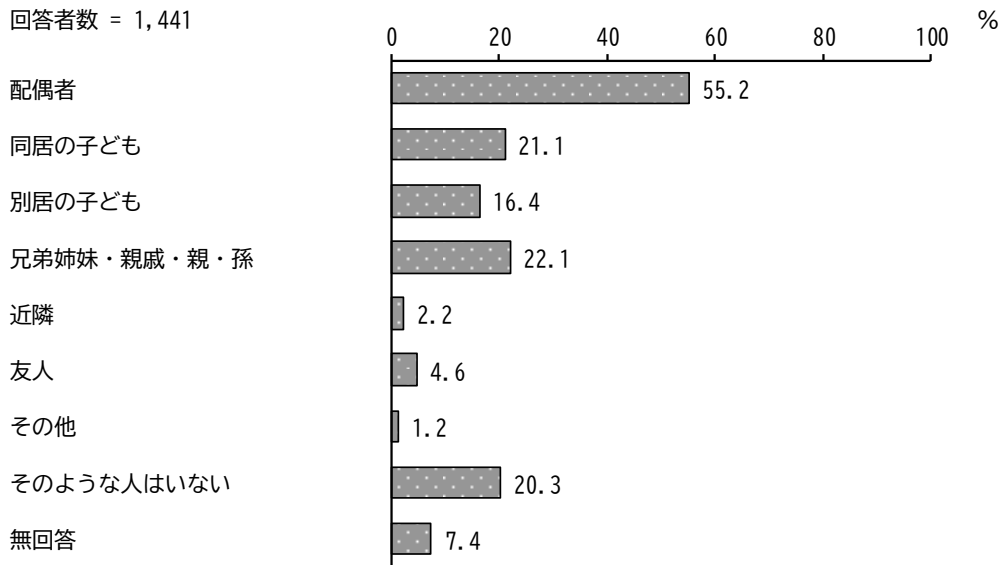
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「別居の子ども」「同居の子ども」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
全 体	1441	59.1	35.0	30.1	17.1	1.6	3.5	1.2	6.4	4.0
一般高齢者	1338	60.9	34.7	29.7	17.5	1.7	3.7	1.0	6.0	3.7
総合事業対象者・ 要支援認定者	66	25.8	40.9	36.4	13.6	—	3.0	3.0	12.1	6.1

問 58 反対に、看病や世話をしつてあげる人はいますか（いくつでも）

「配偶者」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が 22.1%、「同居の子ども」の割合が 21.1%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

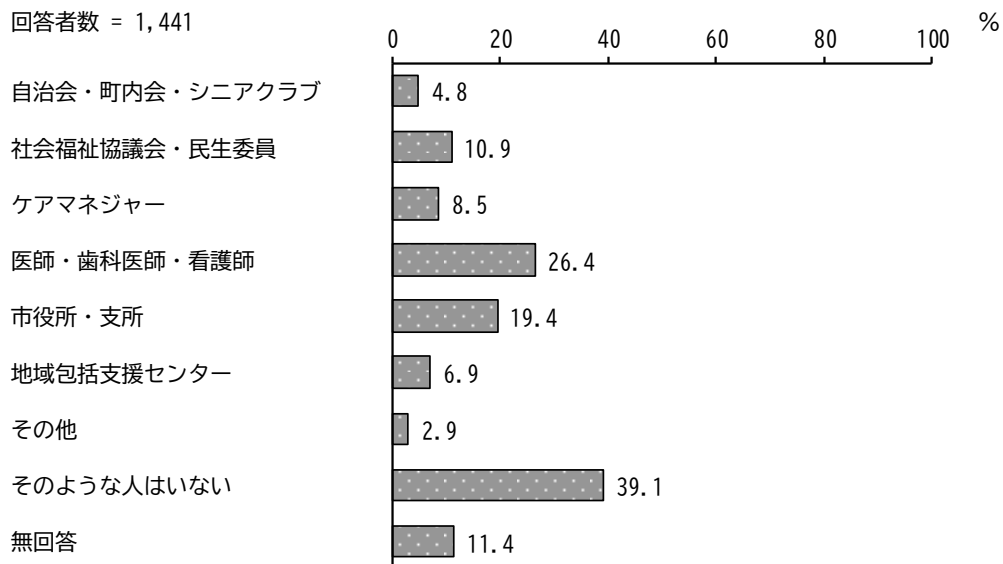
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
全 体	1441	55.2	21.1	16.4	22.1	2.2	4.6	1.2	20.3	7.4
一般高齢者	1338	57.5	21.8	17.0	23.1	2.2	4.8	1.1	18.5	6.7
総合事業対象者・ 要支援認定者	66	18.2	4.5	6.1	7.6	1.5	3.0	4.5	47.0	15.2

問 59 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください  
(いくつでも)

「そのような人はいない」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が 26.4%、「市役所・支所」の割合が 19.4%となっています。

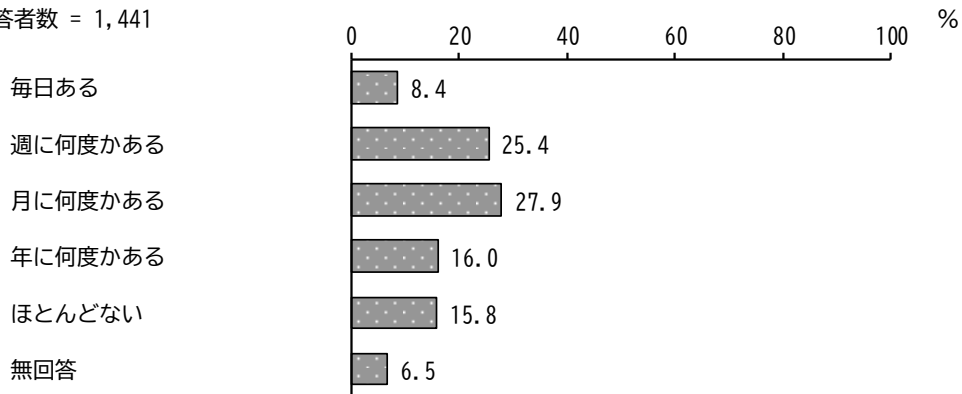




問 60 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（回答は1つ）

「月に何度かある」の割合が27.9%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が25.4%、「年に何度かある」の割合が16.0%となっています。

回答者数 = 1,441



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「ほとんどない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全 体	1441	8.4	25.4	27.9	16.0	15.8	6.5
一般高齢者	1338	8.7	25.6	27.8	16.1	15.4	6.3
総合事業対象者・ 要支援認定者	66	3.0	24.2	25.8	13.6	30.3	3.0

【幸福度別】

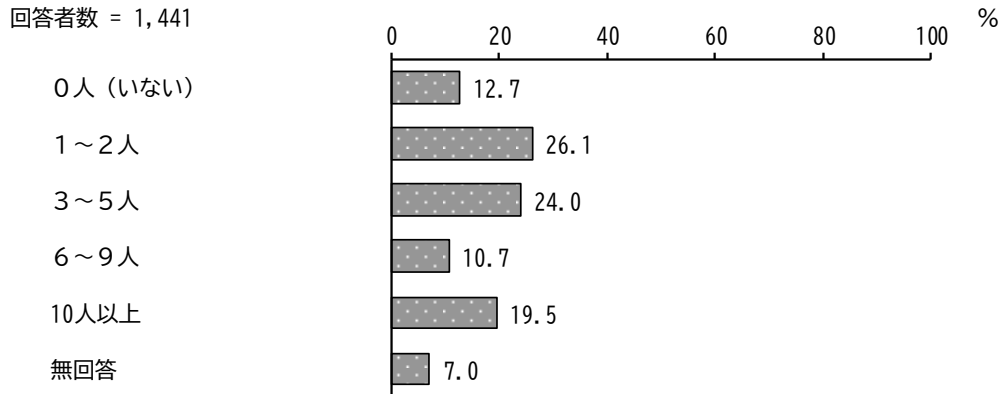
幸福度別にみると、0点以上4点未満で「ほとんどない」「年に何度かある」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全 体	1441	8.4	25.4	27.9	16.0	15.8	6.5
0点以上4点未満	70	5.7	10.0	22.9	22.9	37.1	1.4
4点以上7点未満	516	4.3	23.8	26.2	19.2	21.7	4.8
7点以上	780	11.4	28.2	30.8	13.5	11.0	5.1

問 61 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（回答は1つ）同じ人には何度会っても1人と数えることとします

「1～2人」の割合が26.1%と最も高く、次いで「3～5人」の割合が24.0%、「10人以上」の割合が19.5%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

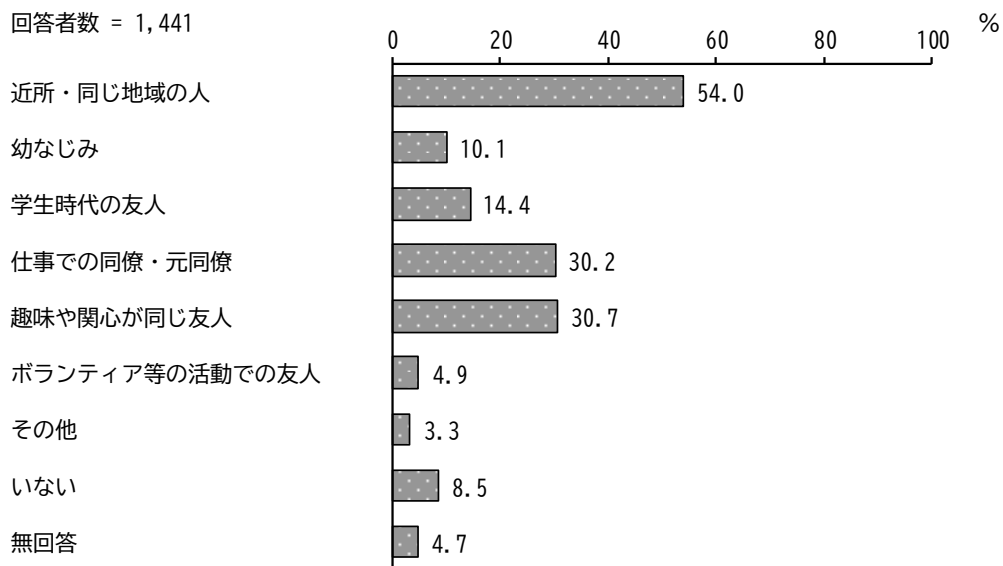
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「0人 (いない)」「1～2人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	0人 (いない)	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	無回答
全 体	1441	12.7	26.1	24.0	10.7	19.5	7.0
一般高齢者	1338	12.2	25.5	24.5	10.8	20.4	6.7
総合事業対象者・ 要支援認定者	66	25.8	33.3	16.7	12.1	6.1	6.1

問 62 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

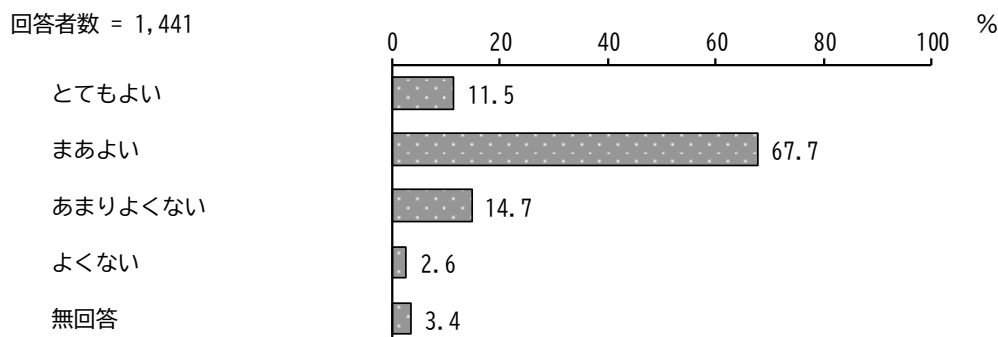
「近所・同じ地域の人」の割合が 54.0%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が 30.7%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が 30.2%となっています。



## (9) 健康について

### 問 63 現在のあなたの健康状態はいかがですか（回答は1つ）

「まあよい」の割合が67.7%と最も高く、次いで「あまりよくない」の割合が14.7%、「とてもよい」の割合が11.5%となっています。



#### 【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「あまりよくない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全 体	1441	11.5	67.7	14.7	2.6	3.4
一般高齢者	1338	12.3	69.3	13.3	2.0	3.1
総合事業対象者・要支援認定者	66	3.0	43.9	37.9	13.6	1.5

#### 【高齢者の外出タイプ別】

高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「あまりよくない」の割合が、アウトドア派外交的で「まあよい」の割合が高くなっています。

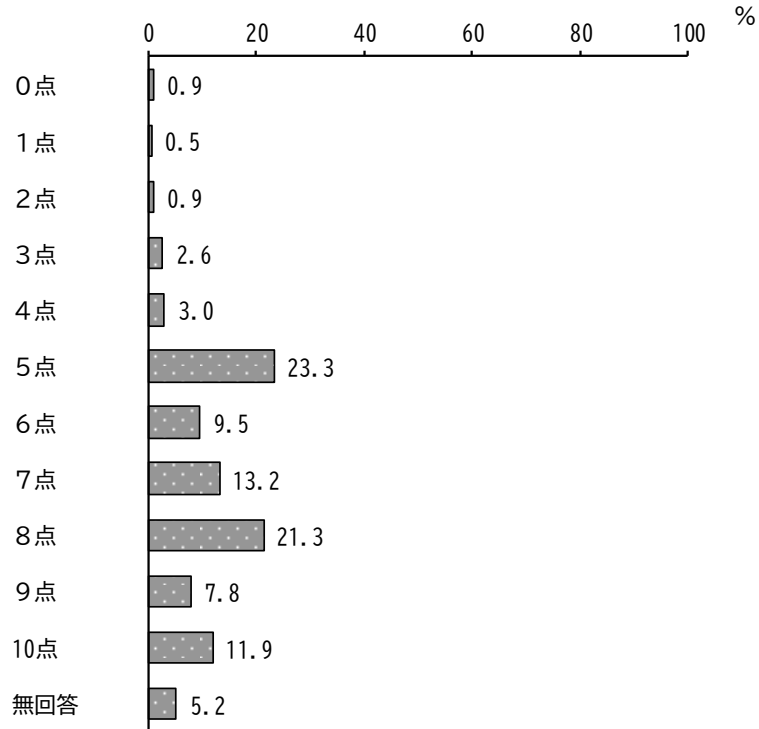
単位：%

区分	回答者数(件)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全 体	1441	11.5	67.7	14.7	2.6	3.4
インドア派 外交的	128	7.8	54.7	29.7	3.9	3.9
インドア派 内向的	153	5.9	52.3	30.7	9.2	2.0
アウトドア派 外交的	669	14.3	74.1	8.1	0.6	2.8
アウトドア派 内向的	302	11.3	68.5	15.2	2.6	2.3

問 64 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

「5点」の割合が23.3%と最も高く、次いで「8点」の割合が21.3%、「7点」の割合が13.2%となっています。

回答者数 = 1,441



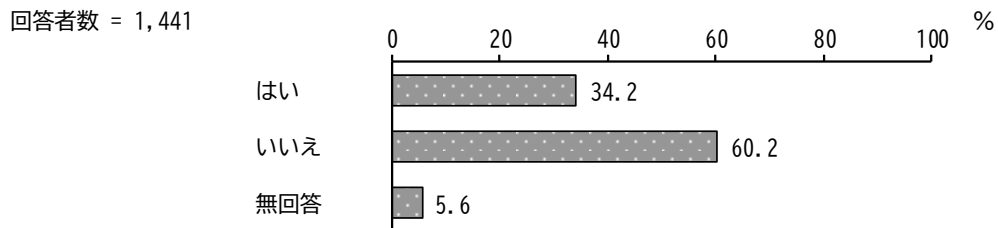
【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「5点」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全 体	1441	0.9	0.5	0.9	2.6	3.0	23.3	9.5	13.2	21.3	7.8	11.9	5.2
一般高齢者	1338	0.7	0.5	0.7	2.4	3.0	22.3	9.4	13.7	22.3	8.0	12.0	4.9
総合事業対象者・ 要支援認定者	66	3.0	—	3.0	6.1	3.0	36.4	10.6	6.1	12.1	4.5	9.1	6.1

問 65 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（回答は1つ）



【高齢者の外出タイプ別】

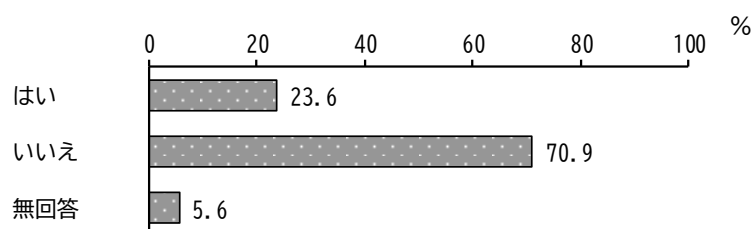
高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	34.2	60.2	5.6
インドア派 外交的	128	42.2	54.7	3.1
インドア派 内向的	153	42.5	52.3	5.2
アウトドア派 外交的	669	31.1	64.7	4.2
アウトドア派 内向的	302	35.1	60.3	4.6

問 66 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（回答は1つ）

回答者数 = 1,441



【高齢者の外出タイプ別】

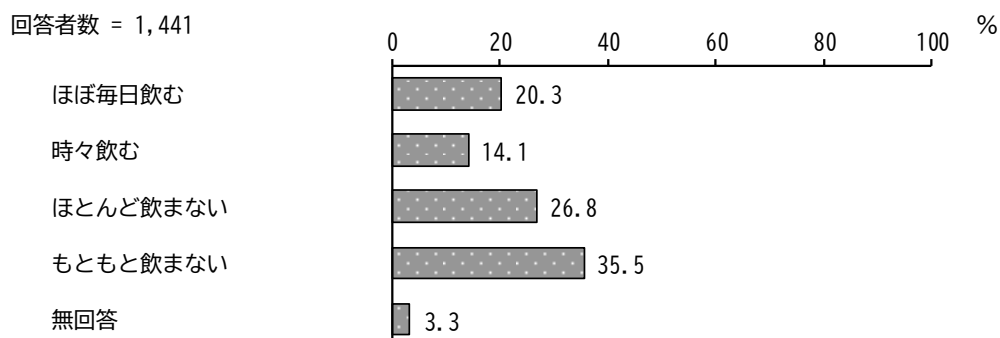
高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、アウトドア派内向的で「はい」の割合が、アウトドア派外交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	23.6	70.9	5.6
インドア派 外交的	128	27.3	67.2	5.5
インドア派 内向的	153	43.1	54.2	2.6
アウトドア派 外交的	669	17.0	79.1	3.9
アウトドア派 内向的	302	29.5	64.9	5.6

問 67 お酒は飲みますか（回答は1つ）

「もともと飲まない」の割合が35.5%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が26.8%、「ほぼ毎日飲む」の割合が20.3%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「もともと飲まない」の割合が高くなっています。

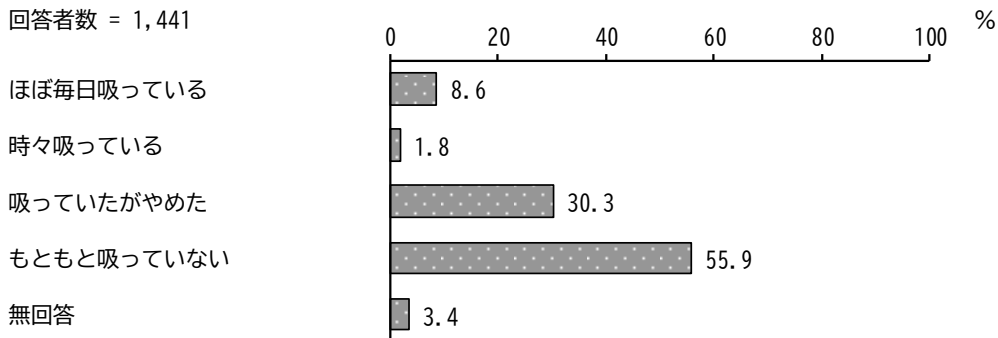
単位：%

区分	回答者数 (件)	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答
全 体	1441	20.3	14.1	26.8	35.5	3.3
一般高齢者	1338	21.0	14.4	27.1	34.5	3.1
総合事業対象者・要支援認定者	66	7.6	7.6	24.2	60.6	—



問 68 タバコは吸っていますか（回答は1つ）

「もともと吸っていない」の割合が55.9%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が30.3%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

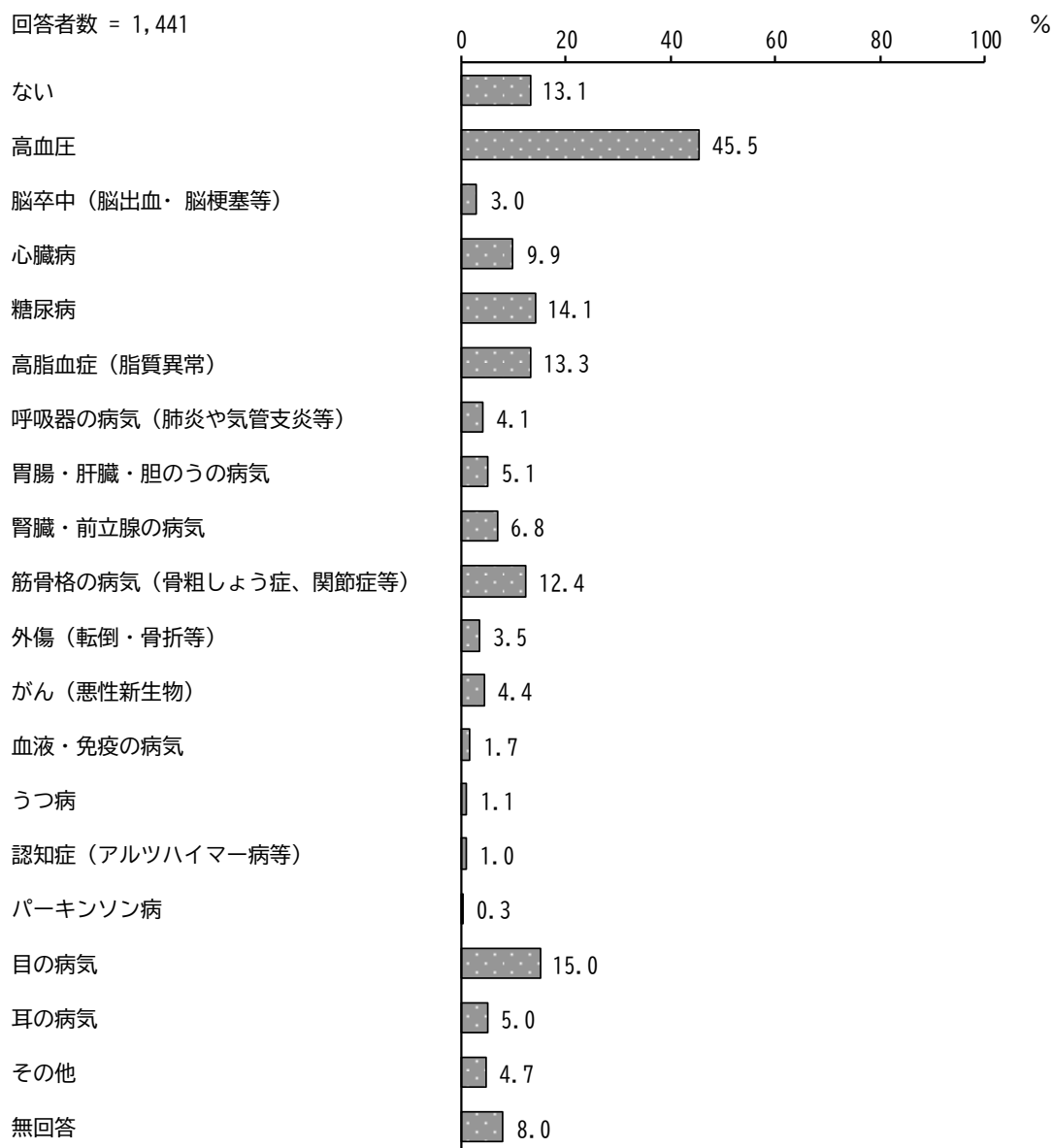
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答
全 体	1441	8.6	1.8	30.3	55.9	3.4
一般高齢者	1338	8.9	1.7	30.9	55.5	2.9
総合事業対象者・要支援認定者	66	4.5	1.5	15.2	75.8	3.0

問 69 現在治療中、又は後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

「高血圧」の割合が45.5%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が15.0%、「糖尿病」の割合が14.1%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「目の病気」「糖尿病」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が高くなっています。

単位：％

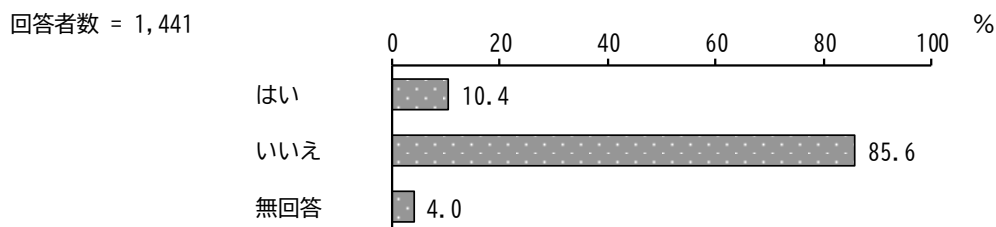
区分	回答者数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗 塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や 気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの 病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、 関節症等)
全 体	1441	13.1	45.5	3.0	9.9	14.1	13.3	4.1	5.1	6.8	12.4
一般高齢者	1338	13.8	46.0	2.4	9.5	13.9	13.6	4.1	5.2	6.4	12.0
総合事業対象者・ 要支援認定者	66	4.5	45.5	10.6	15.2	21.2	7.6	1.5	7.6	16.7	18.2

区分	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマ ー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全 体	3.5	4.4	1.7	1.1	1.0	0.3	15.0	5.0	4.7	8.0
一般高齢者	3.1	4.2	1.4	1.0	0.6	0.2	14.3	4.7	4.7	7.9
総合事業対象者・ 要支援認定者	10.6	6.1	6.1	1.5	9.1	3.0	24.2	9.1	7.6	3.0

## (10) 認知症について

問 70 認知症の症状がある、又は家族に認知症の症状がある人がいますか  
(回答は1つ)

「はい」の割合が10.4%、「いいえ」の割合が85.6%となっています。



### 【一般高齢者・要支援認定者別】

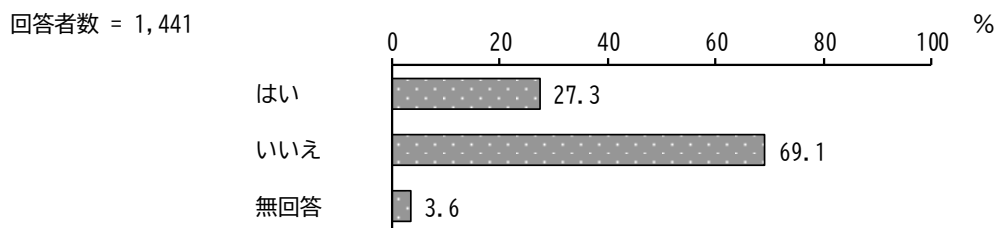
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	10.4	85.6	4.0
一般高齢者	1338	9.7	86.7	3.6
総合事業対象者・要支援認定者	66	24.2	75.8	—

問 71 認知症に関する相談窓口を知っていますか（回答は1つ）

「はい」の割合が27.3%、「いいえ」の割合が69.1%となっています。



【対象者の家庭内での、認知症と思われる症状がある人の有無別】

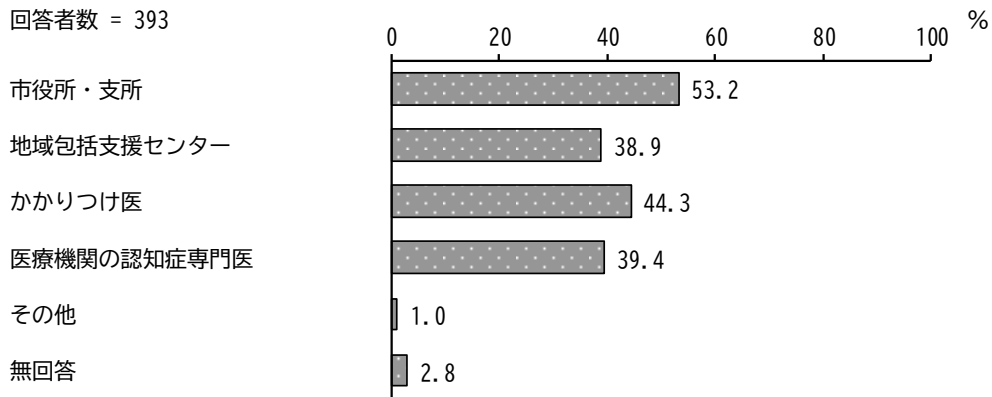
対象者の家庭内での、認知症と思われる症状がある人の有無別にみると、はいで「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1441	27.3	69.1	3.6
はい	150	50.0	48.7	1.3
いいえ	1234	25.0	73.5	1.5

問 71-① それはどこですか（いくつでも）

「市役所・支所」の割合が53.2%と最も高く、次いで「かかりつけ医」の割合が44.3%、「医療機関の認知症専門医」の割合が39.4%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「かかりつけ医」の割合が高くなっています。

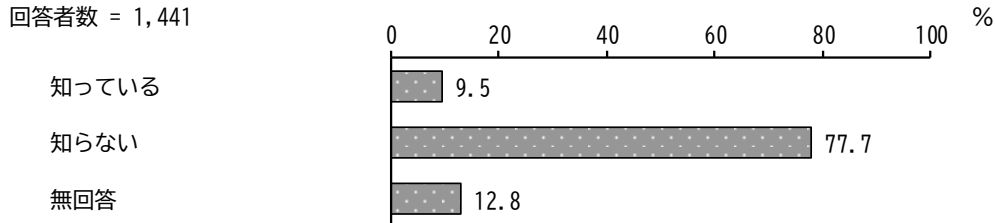
単位：%

区分	回答者数(件)	市役所・支所	地域包括支援センター	かかりつけ医	医療機関の認知症専門医	その他	無回答
全体	393	53.2	38.9	44.3	39.4	1.0	2.8
一般高齢者	366	54.4	40.2	43.4	40.7	1.1	2.5
総合事業対象者・要支援認定者	19	36.8	31.6	52.6	26.3	-	-

問 72 市で行っている認知症にかかわる事業を知っていますか  
(それぞれに回答は1つ)

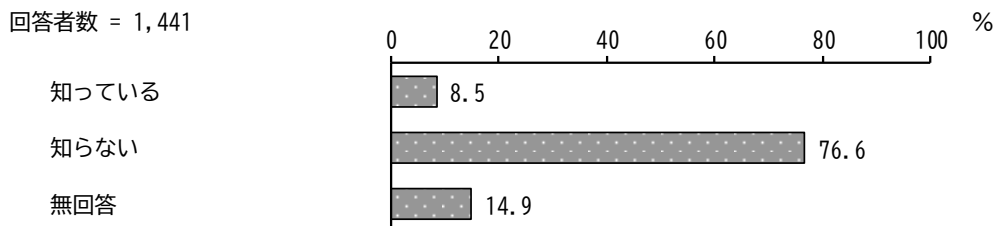
①認知症サポーター養成講座

「知っている」の割合が9.5%、「知らない」の割合が77.7%となっています。



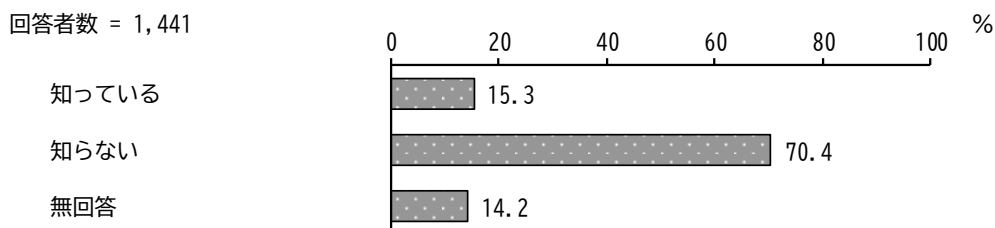
②家族交流会

「知っている」の割合が8.5%、「知らない」の割合が76.6%となっています。



③認知症カフェ（オレンジカフェ）

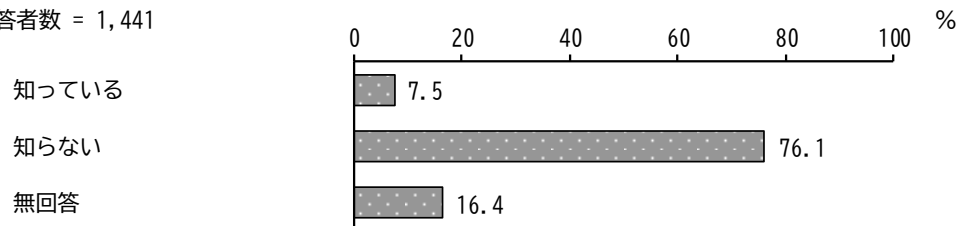
「知っている」の割合が15.3%、「知らない」の割合が70.4%となっています。



#### ④認知症ガイドブック

「知っている」の割合が7.5%、「知らない」の割合が76.1%となっています。

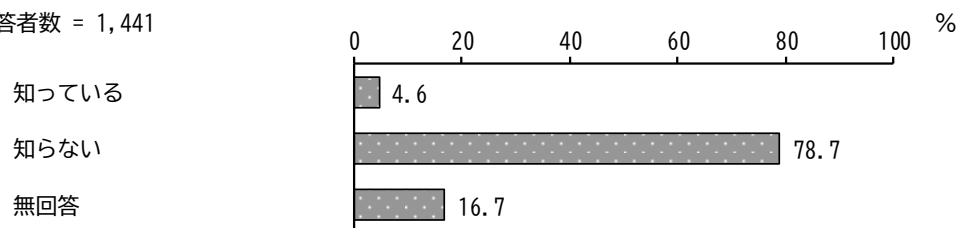
回答者数 = 1,441



#### ⑤認知症初期集中支援チーム

「知っている」の割合が4.6%、「知らない」の割合が78.7%となっています。

回答者数 = 1,441



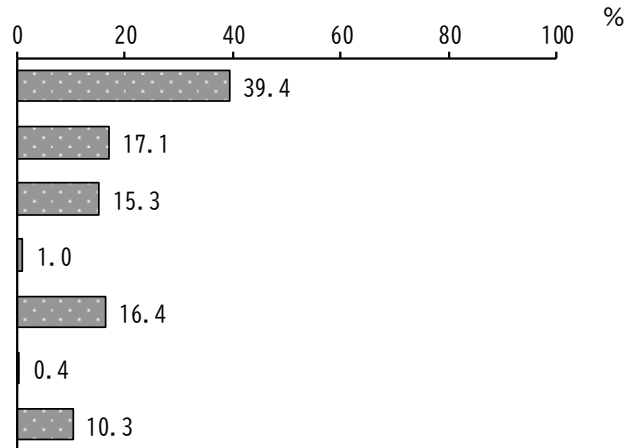


問 73 もし、あなたが認知症になったら、どのように暮らしたいと思いますか。  
すでに認知症である方もお答えください（回答は1つ）

「医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい」の割合が39.4%と最も高く、次いで「介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい」の割合が17.1%、「わからない」の割合が16.4%となっています。

回答者数 = 1,441

医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい  
介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい  
家族の介護を受けながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい  
地域の人たちの支援を受けながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい  
わからない  
その他  
無回答



【一般高齢者・要支援認定者別】

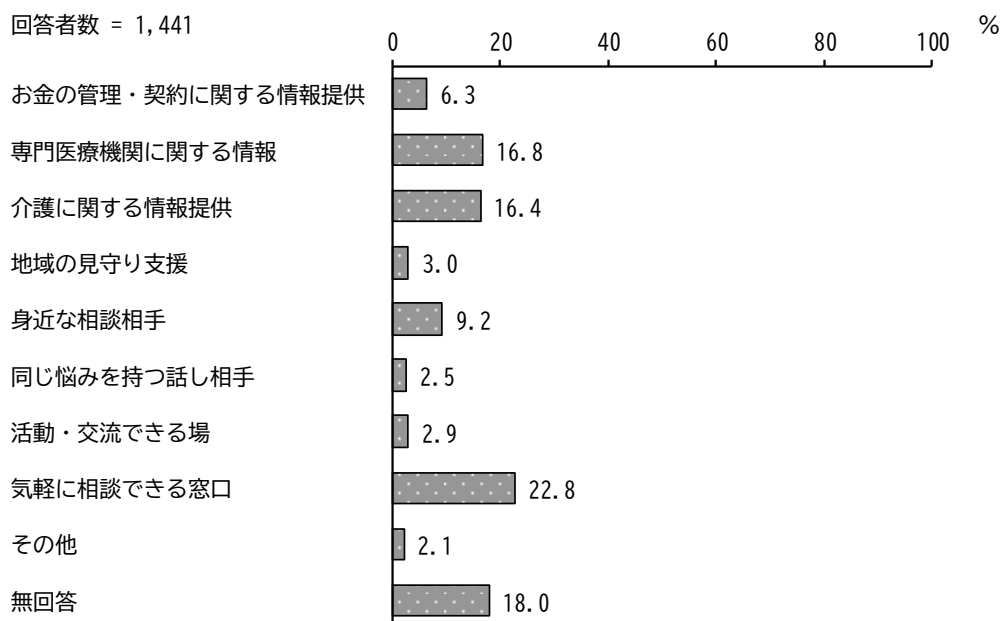
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「家族の介護を受けながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい	介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい	家族の介護を受けながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい	地域の人たちの支援を受けながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい	わからない	その他	無回答
全体	1441	39.4	17.1	15.3	1.0	16.4	0.4	10.3
一般高齢者	1338	40.7	17.0	15.1	1.0	16.2	0.4	9.6
総合事業対象者・要支援認定者	66	24.2	21.2	21.2	—	16.7	1.5	15.2

問 74 もし、あなたが認知症になったら、どのような支援があったらいいと思いますか。すでに認知症の方もお答えください（回答は1つ）

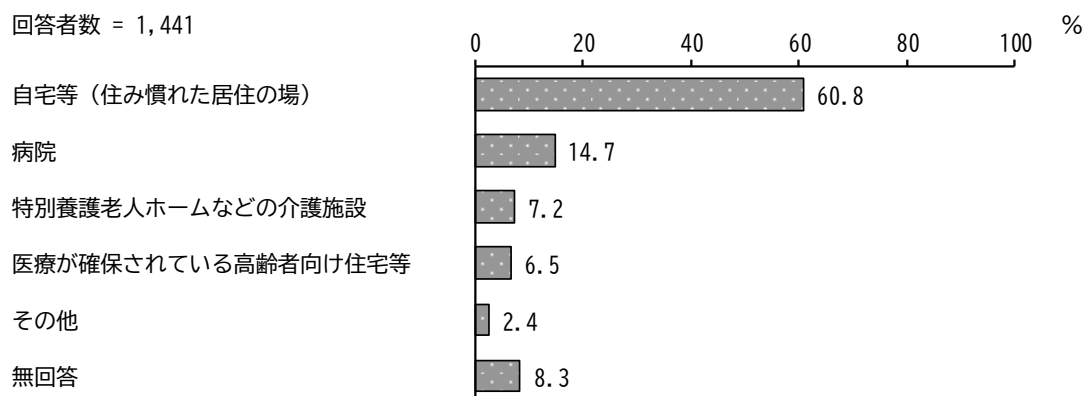
「気軽に相談できる窓口」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「専門医療機関に関する情報」の割合が 16.8%、「介護に関する情報提供」の割合が 16.4%となっています。



## (11) 終末期（人生の最期）に関して

問 75 あなたが人生の最期を迎えようとする時、どこで最期を迎えたいですか  
（回答は1つ）

「自宅等（住み慣れた居住の場）」の割合が 60.8%と最も高く、次いで「病院」の割合が 14.7%となっています。



### 【一般高齢者・要支援認定者別】

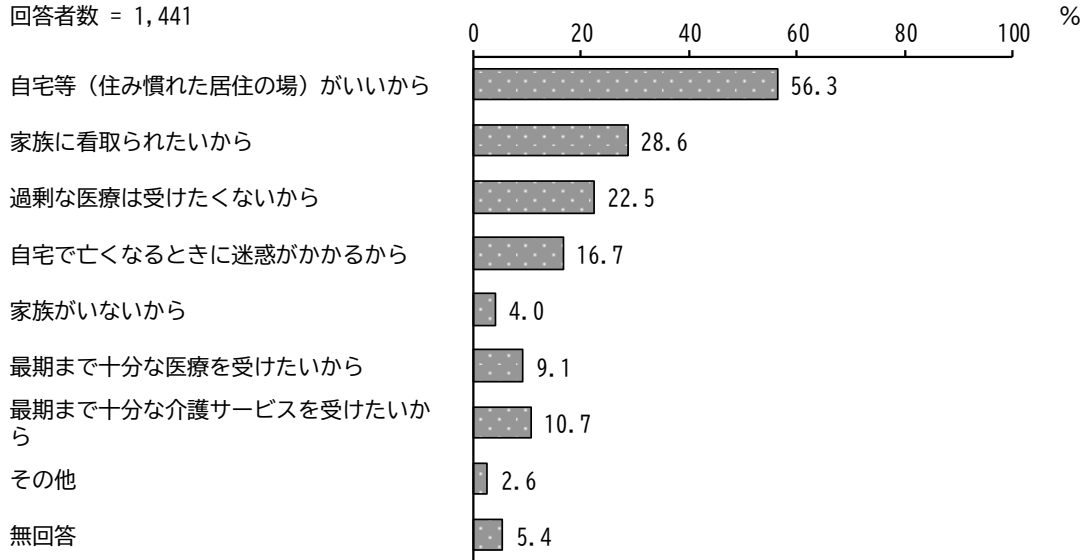
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「病院」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	自宅等（住み慣れた居住の場）	病院	特別養護老人ホームなどの介護施設	医療が確保されている高齢者向け住宅等	その他	無回答
全体	1441	60.8	14.7	7.2	6.5	2.4	8.3
一般高齢者	1338	61.0	14.6	7.2	6.7	2.6	7.8
総合事業対象者・要支援認定者	66	51.5	19.7	10.6	4.5	—	13.6

問 76 問 75 で選択した理由は何ですか（いくつでも）

「自宅等（住み慣れた居住の場）がいいから」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「家族に看取られたいから」の割合が 28.6%、「過剰な医療は受けたくないから」の割合が 22.5%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

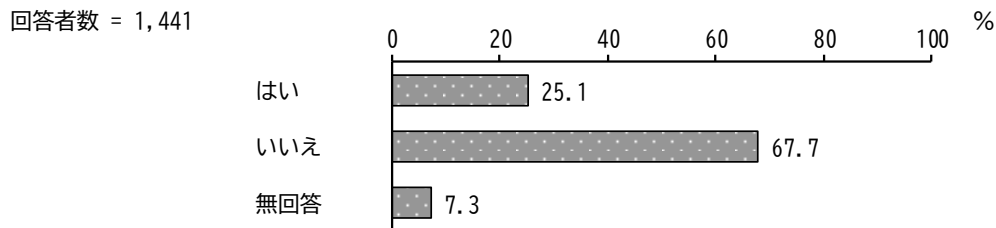
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「最期まで十分な介護サービスを受けたいから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	自宅等（住み慣れた居住の場）がいいから	家族に看取られたいから	過剰な医療は受けたくないから	自宅で亡くなる時に迷惑がかかるから	家族がないから	最期まで十分な医療を受けたいから	最期まで十分な介護サービスを受けたいから	その他	無回答
全 体	1441	56.3	28.6	22.5	16.7	4.0	9.1	10.7	2.6	5.4
一般高齢者	1338	56.7	28.8	22.7	16.8	4.0	9.5	10.6	2.7	5.2
総合事業対象者・要支援認定者	66	45.5	27.3	18.2	18.2	3.0	3.0	16.7	1.5	7.6

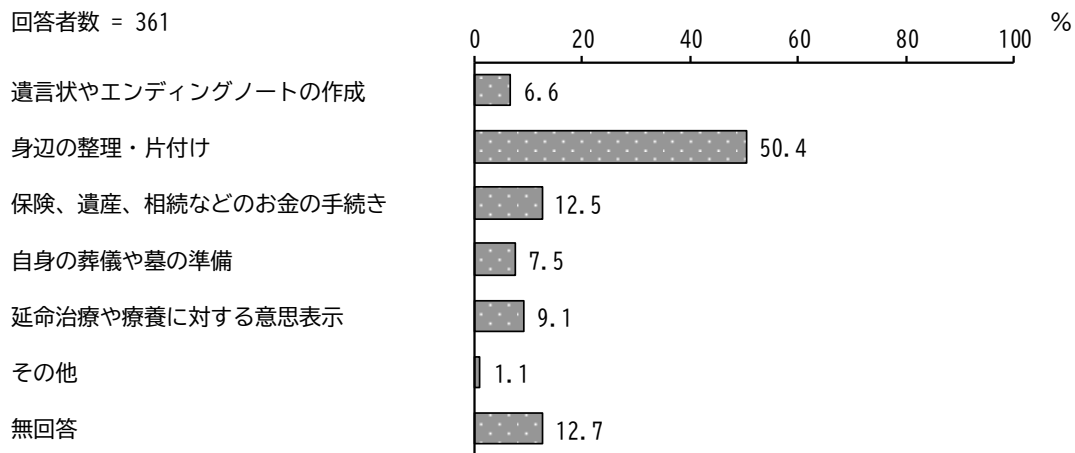
問 77 あなたは、人生の最期を迎えようとする時に備えて、今から何か準備をしていますか（回答は1つ）

「はい」の割合が25.1%、「いいえ」の割合が67.7%となっています。



問 77-① どのようなことをしていますか（回答は1つ）

「身の整理・片付け」の割合が50.4%と最も高く、次いで「保険、遺産、相続などのお金の手続き」の割合が12.5%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

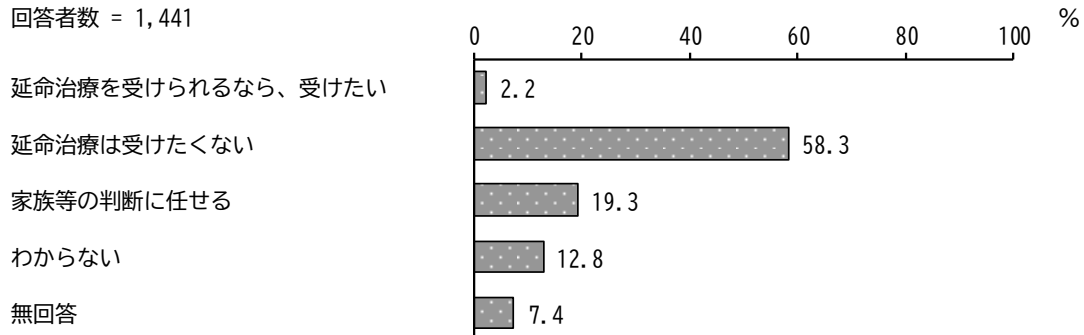
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「保険、遺産、相続などのお金の手続き」「身の整理・片付け」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	遺言状やエンディングノートの作成	身の整理・片付け	保険、遺産、相続などのお金の手続き	自身の葬儀や墓の準備	延命治療や療養に対する意思表示	その他	無回答
全 体	361	6.6	50.4	12.5	7.5	9.1	1.1	12.7
一般高齢者	333	6.3	50.2	12.3	8.1	8.4	1.2	13.5
総合事業対象者・要支援認定者	16	12.5	56.3	18.8	—	6.3	—	6.3

問 78 あなたは、終末期医療（ターミナルケア）についてどう思いますか  
（回答は1つ）

「延命治療は受けたくない」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「家族等の判断に任せる」の割合が 19.3%、「わからない」の割合が 12.8%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

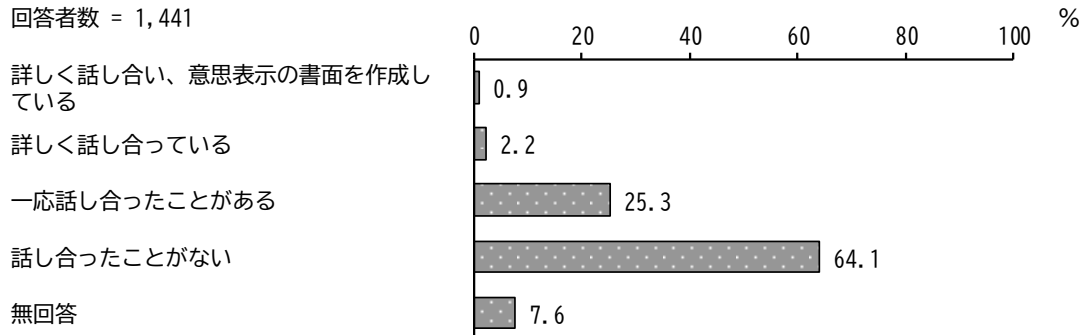
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「家族等の判断に任せる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	延命治療を受け られるなら、受け たい	延命治療は受け たくない	家 族 等 の 判 断 に 任 せ る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1441	2.2	58.3	19.3	12.8	7.4
一般高齢者	1338	2.2	59.3	18.6	12.9	7.0
総合事業対象者・要支援認定者	66	1.5	50.0	28.8	13.6	6.1

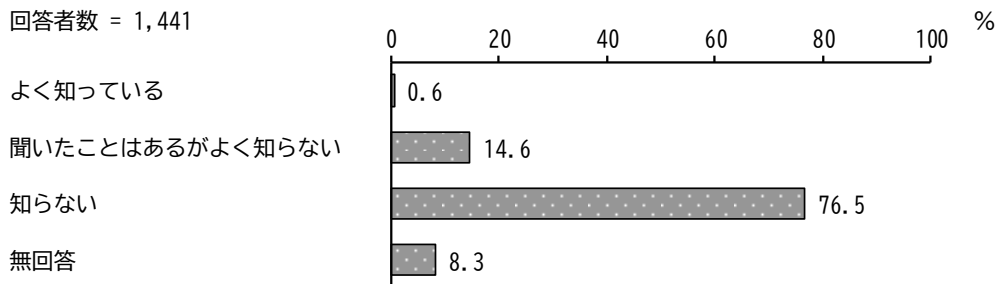
問 79 人生の最期をどのように迎えたいか家族と話し合ったことがありますか  
(回答は1つ)

「話し合ったことがない」の割合が 64.1%と最も高く、次いで「一応話し合ったことがある」の割合が 25.3%となっています。



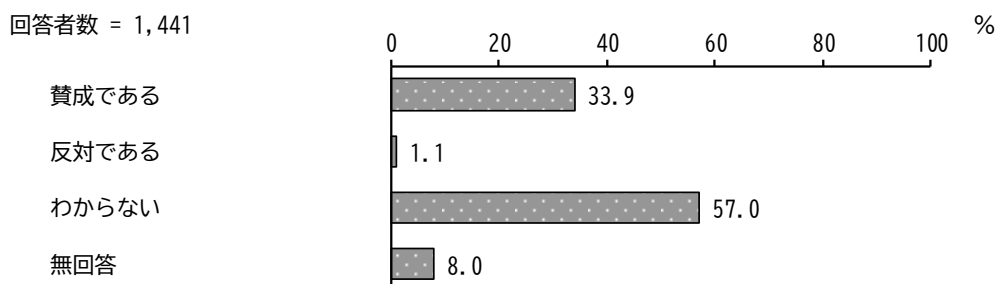
問 80 あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、人生会議）について、知っていますか（回答は1つ）

「知らない」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「聞いたことはあるがよく知らない」の割合が 14.6%となっています。



問 81 あなたは、人生の最期や終末期医療（ターミナルケア）について話し合いを進めることについて、どう思いますか（回答は1つ）

「わからない」の割合が57.0%と最も高く、次いで「賛成である」の割合が33.9%となっています。



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「わからない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	賛成である	反対である	わからない	無回答
全 体	1441	33.9	1.1	57.0	8.0
一般高齢者	1338	34.4	1.1	57.0	7.5
総合事業対象者・要支援認定者	66	30.3	—	62.1	7.6



問 82 あなたが意識のない状態や認知症などで正常な判断ができなくなった場合に備えて、代理で希望を伝えたり、考えてくれる人を決めていますか（回答は1つ）

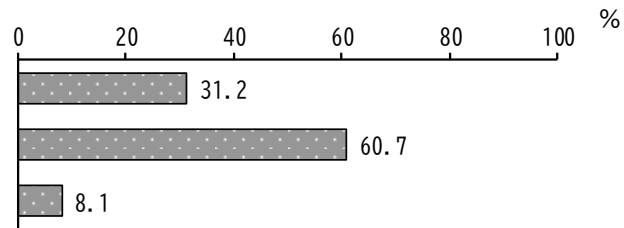
「決めている」の割合が 31.2%、「決めていない」の割合が 60.7%となっています。

回答者数 = 1,441

決めている

決めていない

無回答



【一般高齢者・要支援認定者別】

一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「決めている」の割合が高くなっています。

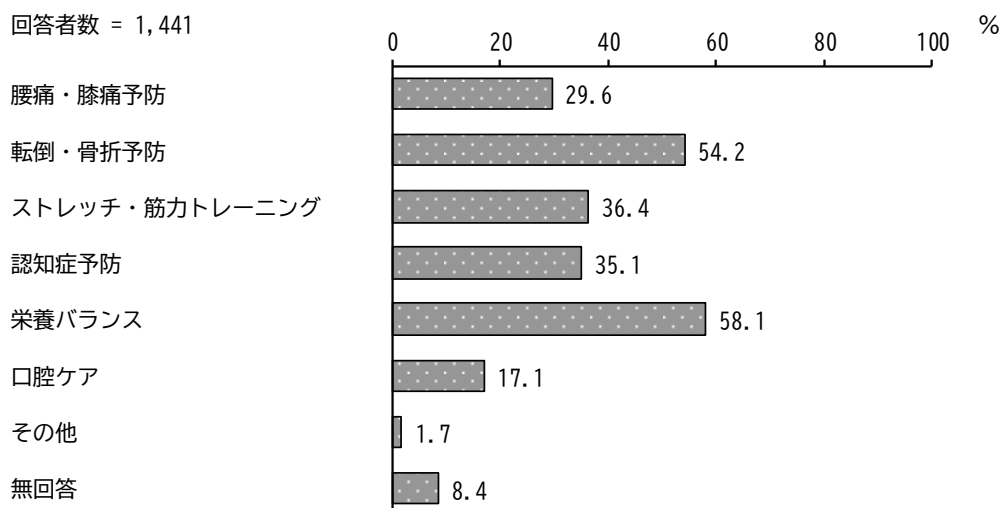
単位：%

区分	回答者数 (件)	決めている	決めていない	無回答
全 体	1441	31.2	60.7	8.1
一般高齢者	1338	31.1	61.4	7.5
総合事業対象者・要支援認定者	66	37.9	53.0	9.1

## (12) その他

問 83 健康を維持するために、あなたが必要と思われることは何ですか  
(回答は3つまで)

「栄養バランス」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「転倒・骨折予防」の割合が 54.2%、「ストレッチ・筋力トレーニング」の割合が 36.4%となっています。



### 【一般高齢者・要支援認定者別】

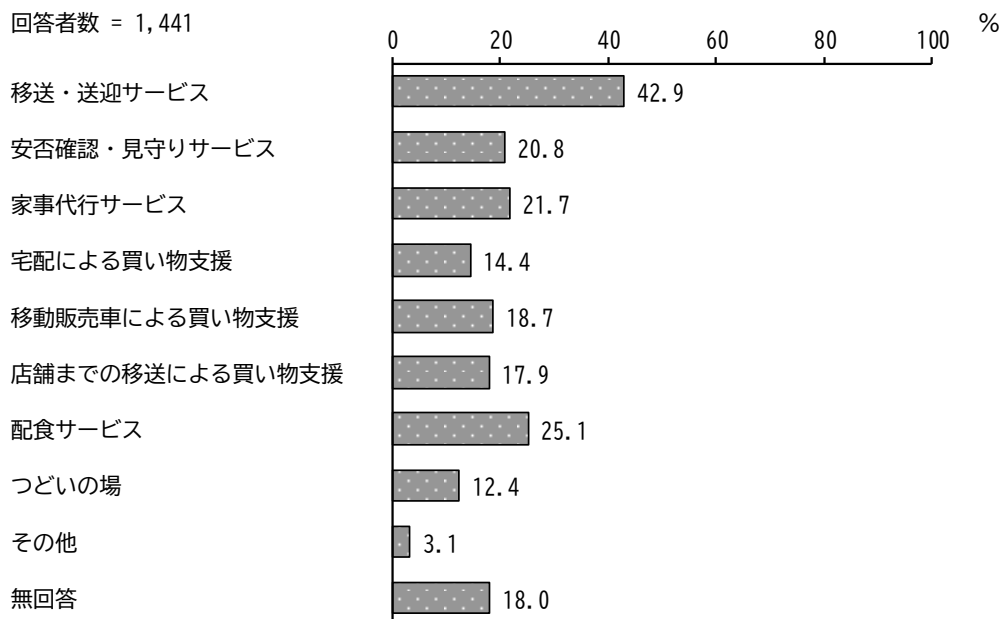
一般高齢者・要支援認定者別にみると、総合事業対象者・要支援認定者で「転倒・骨折予防」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	腰痛・膝痛予防	転倒・骨折予防	ストレッチ・筋力トレーニング	認知症予防	栄養バランス	口腔ケア	その他	無回答
全 体	1441	29.6	54.2	36.4	35.1	58.1	17.1	1.7	8.4
一般高齢者	1338	29.5	53.4	36.9	35.7	58.9	17.8	1.4	8.1
総合事業対象者・要支援認定者	66	27.3	72.7	25.8	27.3	47.0	10.6	6.1	7.6

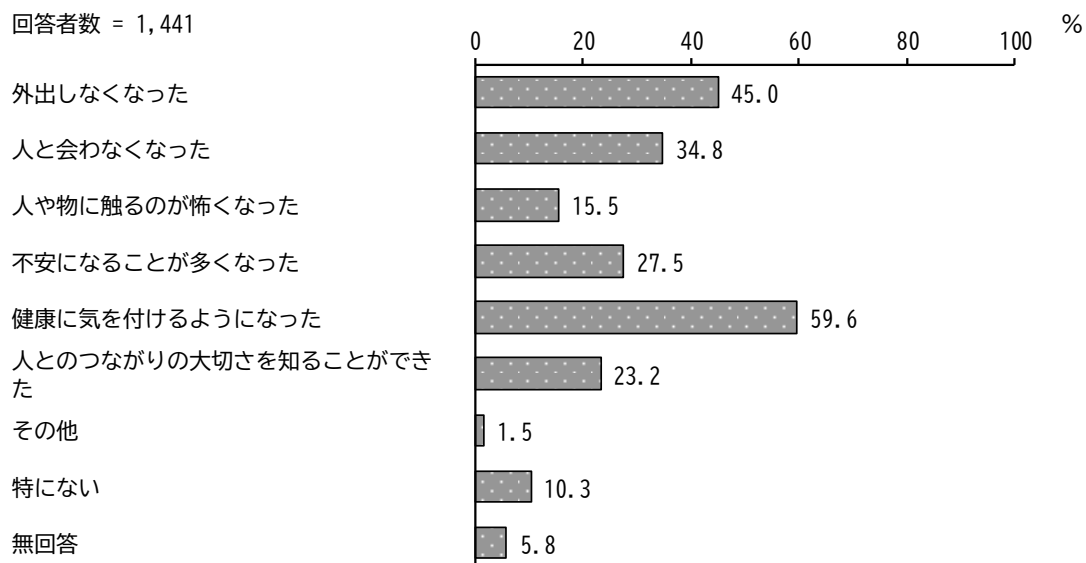
問 84 あったら利用してみたい高齢者福祉サービスは何ですか（回答は3つまで）

「移送・送迎サービス」の割合が42.9%と最も高く、次いで「配食サービス」の割合が25.1%、「家事代行サービス」の割合が21.7%となっています。



問 85 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたの行動や意識に変化はありましたか（いくつでも）

「健康に気を付けるようになった」の割合が59.6%と最も高く、次いで「外出しなくなった」の割合が45.0%、「人と会わなくなった」の割合が34.8%となっています。



【高齢者の外出タイプ別】

高齢者の外出タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「外出しなくなった」「人と会わなくなった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	健康に気を付けるようになった	人とのつながりの大切さを知ることができた	その他	特にない	無回答
全 体	1441	45.0	34.8	15.5	27.5	59.6	23.2	1.5	10.3	5.8
インドア派 外交的	128	60.2	46.1	15.6	28.1	58.6	23.4	1.6	7.0	4.7
インドア派 内向的	153	64.7	46.4	13.7	28.8	45.8	13.7	0.7	13.1	6.5
アウトドア派 外交的	669	39.9	32.7	16.7	28.1	67.3	30.2	1.6	8.1	4.3
アウトドア派 内向的	302	42.1	31.5	14.9	25.8	52.6	12.9	1.0	16.6	4.0

## 生活機能評価等に関する分析

ニーズ調査から該当する問を抽出し、分析しています。

### 1 機能別リスク該当者割合の分析

#### (1) 運動器

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器のリスク該当者と判定しました。

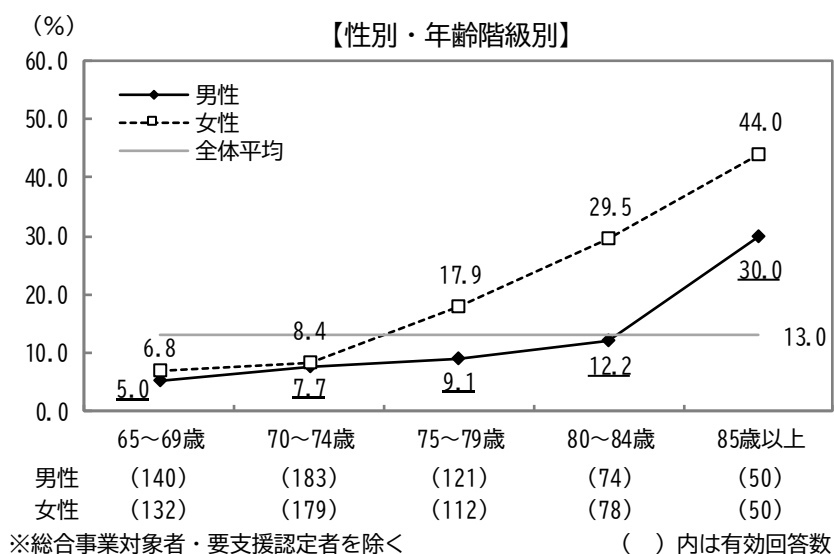
##### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 10	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
問 11	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	3. できない
問 12	15分位続けて歩いていますか。	3. できない
問 16	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある
問 17	転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である

##### 【リスク該当状況】

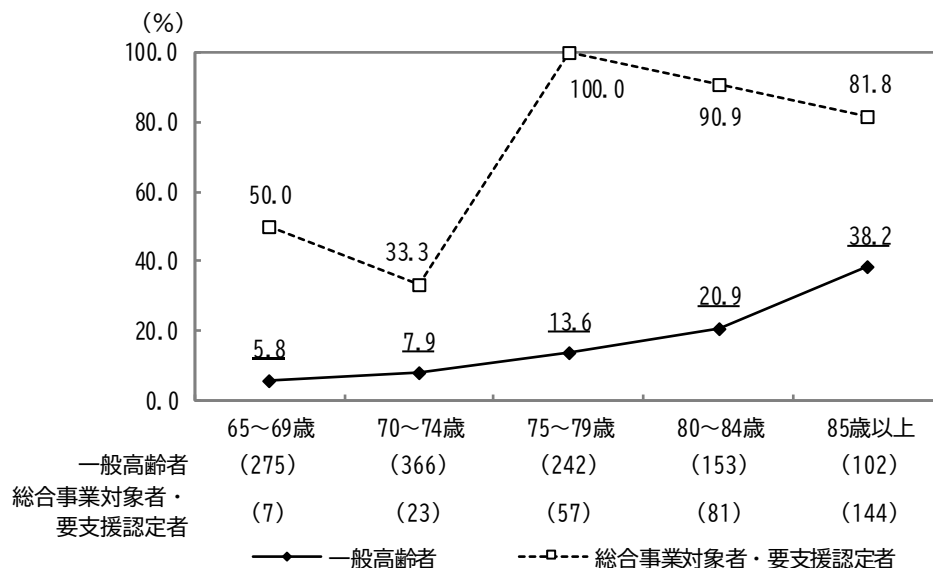
国の手引きに基づく運動器の評価結果をみると、全体平均で13.0%が運動器の機能低下該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、すべての年代で男性に比べ該当者割合が高く、85歳以上で44.0%となっています。一方、男性では、85歳以上で30.0%と80～84歳に比べ17.8ポイント上昇しています。



認定別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、総合事業対象者・要支援認定者で割合がとて高くなっています。また、一般高齢者では年齢階級が上がるにつれ該当者割合が上昇しています。

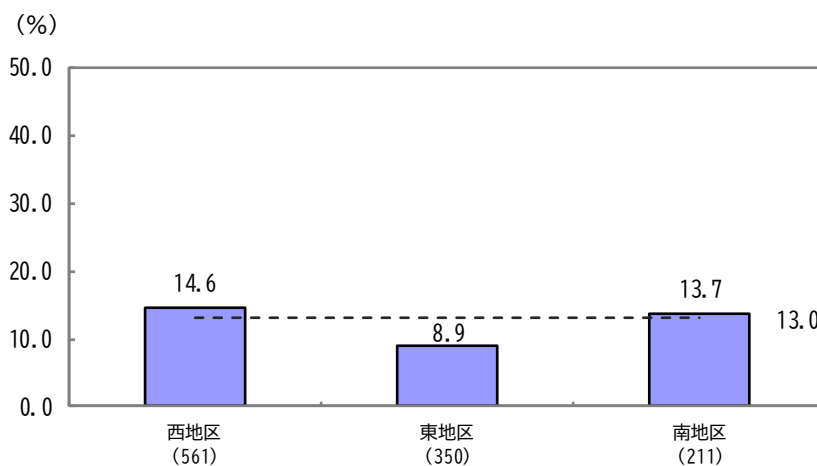
【認定別・年齢階級別】



圏域別にみると、西地区、南地区で該当者割合が全体平均の13.0%を超えています。

また、最も高い圏域は西地区で14.6%、最も低い圏域は東地区で8.9%となっており、5.7ポイントの差となっています。

【圏域別】



※総合事業対象者・要支援認定者を除く

## (2) 閉じこもり

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を閉じこもりのリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

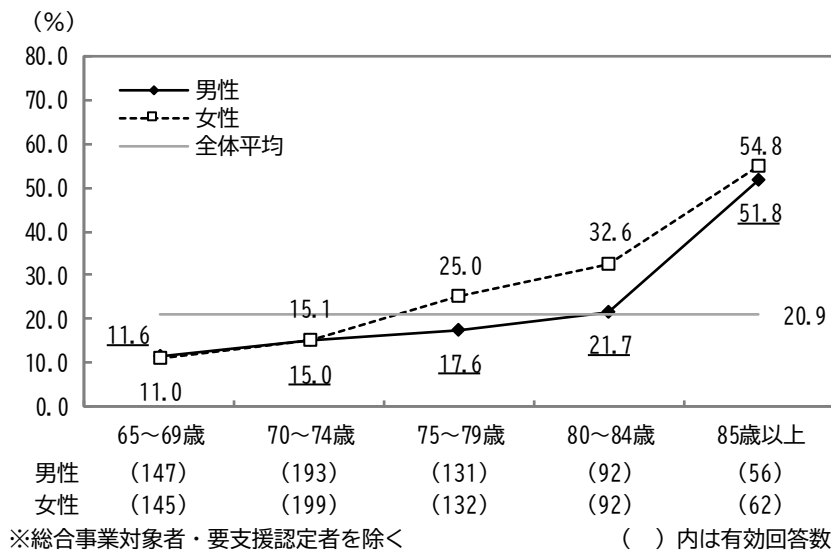
問番号	設問	該当する選択肢
問 18	週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく閉じこもりの評価結果をみると、全体平均で20.9%が閉じこもりのリスク該当者となっています。

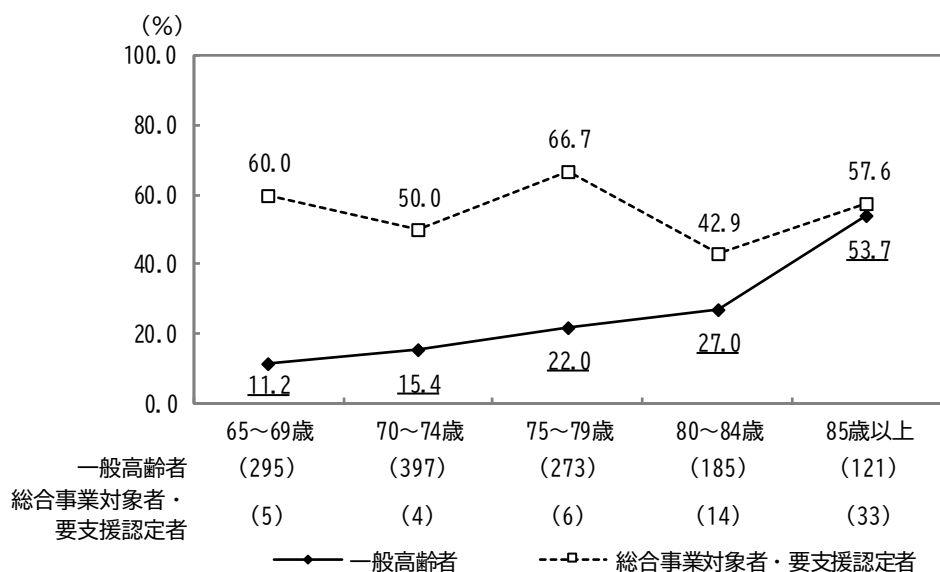
性別・年齢階級別にみると、女性では、85歳以上で54.8%と、80～84歳に比べ22.2ポイント上昇しています。また、男性では、85歳以上で51.8%と、80～84歳に比べ30.1ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】



認定別・年齢階級別にみると、総合事業対象者・要支援認定者では、85歳以上において57.6%となっています。また、一般高齢者では、年齢階級が上がるにつれて割合が上昇しています。

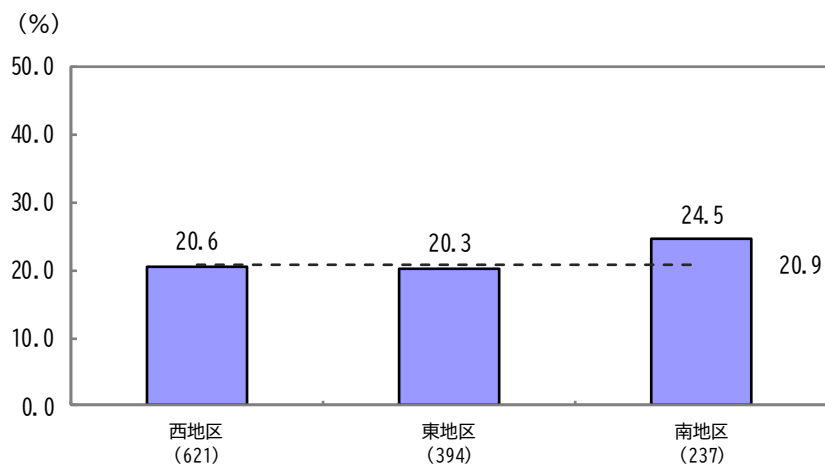
【認定別・年齢階級別】



圏域別にみると、南地区で該当者割合が全体平均の20.9%を超えています。

また、最も高い圏域は南地区で24.5%、最も低い圏域は東地区で20.3%となっており、4.2ポイントの差となっています。

【圏域別】



※総合事業対象者・要支援認定者を除く



### (3) 転倒

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を転倒のリスク該当者と判定しました。

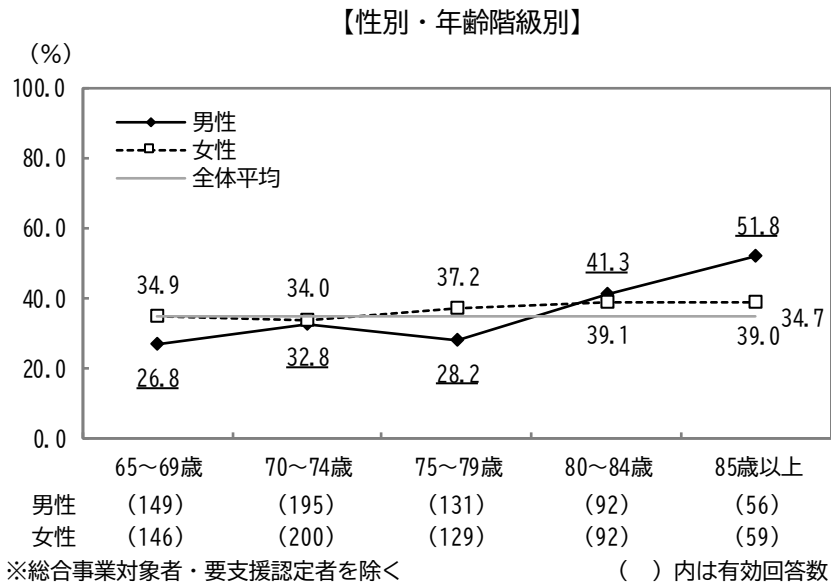
#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 16	過去 1 年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1 度ある

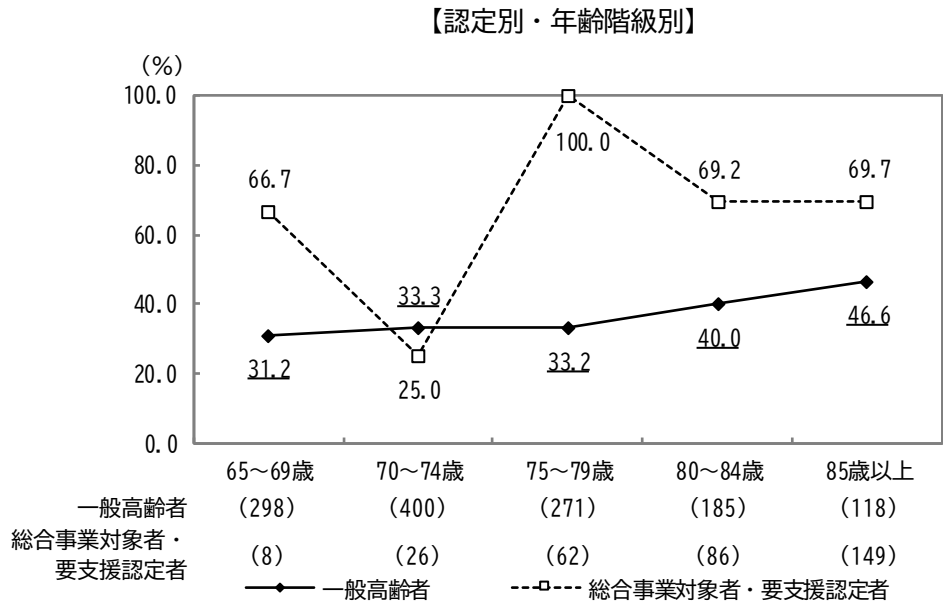
#### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく転倒の評価結果をみると、全体平均で 34.7%が転倒リスクの該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では 75～79 歳で、男性では 80～84 歳になると全体平均より割合が高くなっており、85 歳以上では女性で 39.0%、男性で 51.8%となっています。

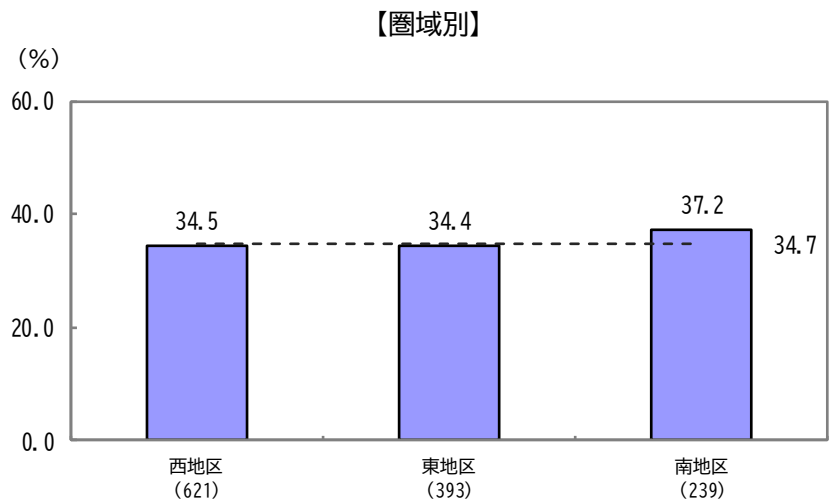


認定別・年齢階級別にみると、総合事業対象者・要支援認定者では、75～79歳で転倒リスクの該当者が最も高く 100.0%となっています。一般高齢者では、年齢階級が上がるにつれて割合が上昇しています。



圏域別にみると、南地区で該当者割合が全体平均の 34.7%を超えています。

また、最も高い圏域は南地区で 37.2%、最も低い圏域は東地区で 34.4%となっており、2.8ポイントの差となっています。



※総合事業対象者・要支援認定者を除く

## (4) 栄養

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のすべてに該当する人を栄養のリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

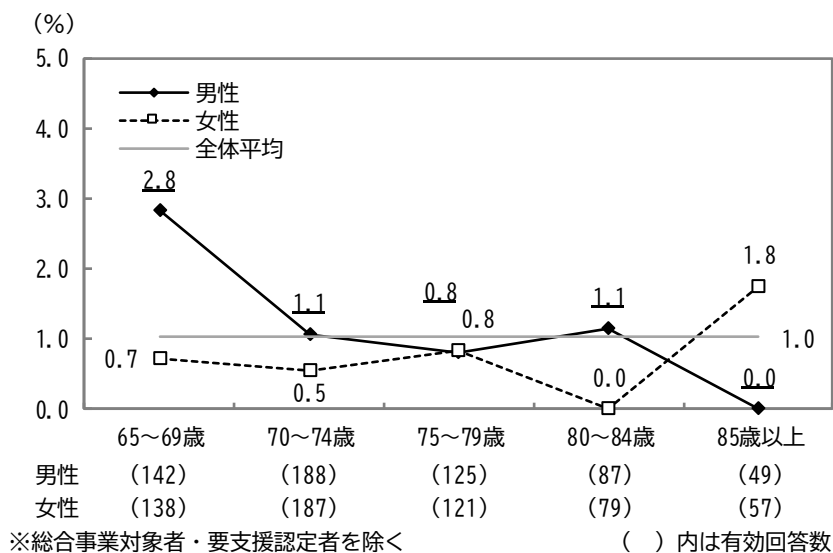
問番号	設問	該当する選択肢
問 22	身長・体重をご記入ください。	BMI 18.5 未満
問 28	6か月間で2～3 kg以上の体重減少がありましたか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく栄養の評価結果をみると、全体平均で 1.0%が低栄養リスクの該当者となっています。

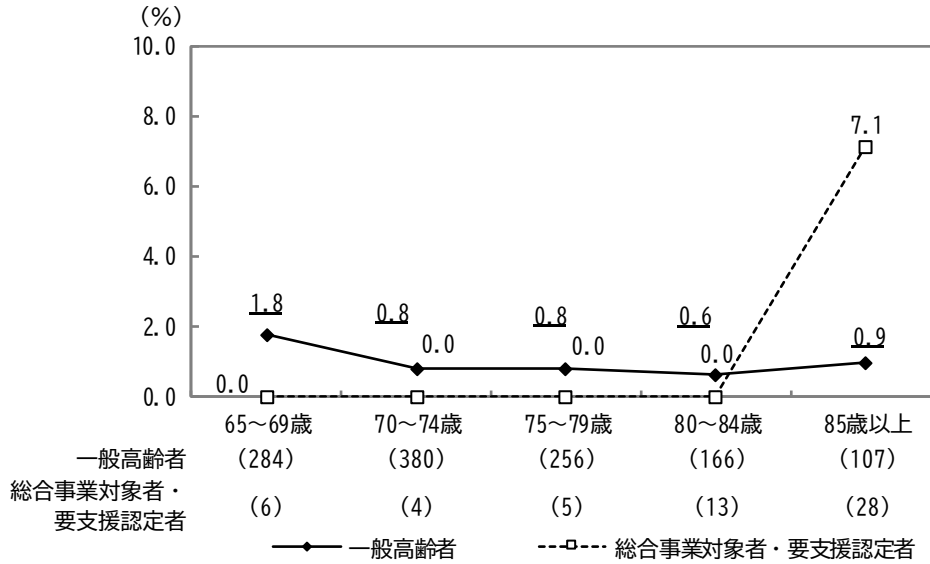
性別・年齢階級別にみると、女性では 85 歳以上で 1.8%、男性では 65～69 歳で 2.8%となっています。

【性別・年齢階級別】



認定別・年齢階級別にみると、該当者割合は、総合事業対象者・要支援認定者の85歳以上で7.1%と最も高くなっていますが、他のリスクに比べ加齢に伴うリスクへの影響は少ないことがうかがえます。

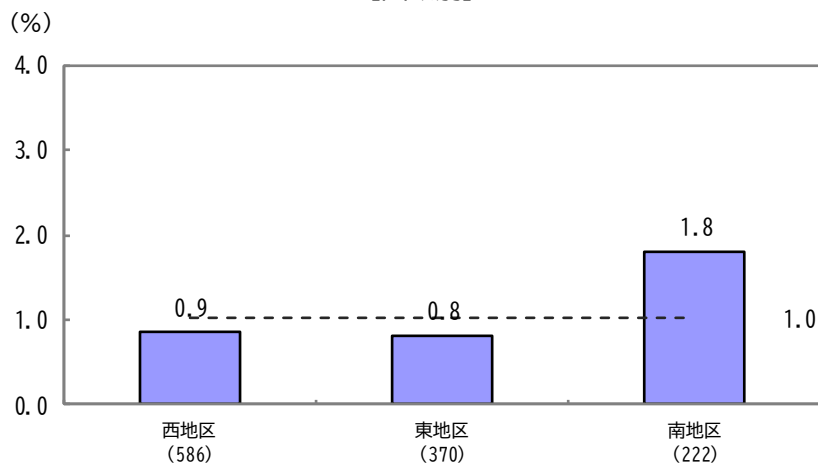
【認定別・年齢階級別】



圏域別にみると、南地区で該当者割合が全体平均の1.0%を超えています。

また、最も高い圏域は南地区で1.8%、最も低い圏域は東地区で0.8%となっており、1.0ポイントの差となっています。

【圏域別】



※総合事業対象者・要支援認定者を除く

## (5) 口腔

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を口腔のリスク該当者と判定しました。

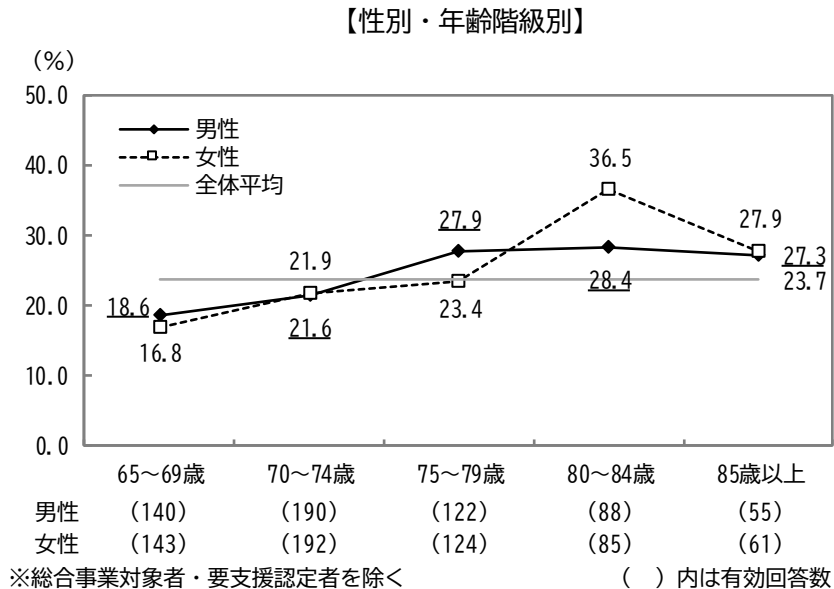
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 23	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
問 24	お茶や汁物等でむせることがありますか。	1. はい
問 25	口の渇きが気になりますか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

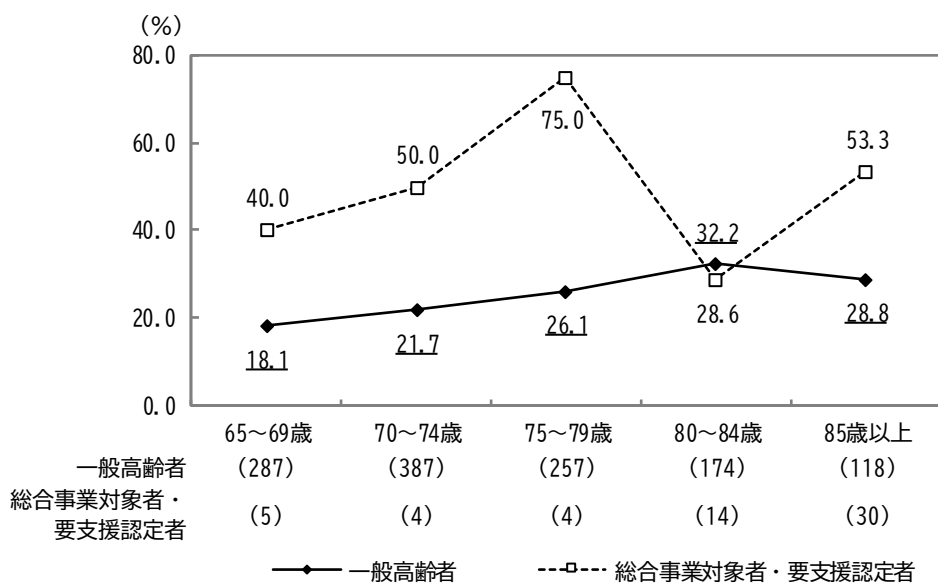
国の手引きに基づく口腔の評価結果をみると、全体平均で 23.7%が口腔機能低下のリスク該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、80～84 歳で 36.5%と他に比べ高くなっています。また、男性の 75 歳以上では横ばいとなっています。



認定別・年齢階級別にみると、要支援認定者・総合事業対象者では、75～79歳で75.0%となっています。一般高齢者では、80～84歳で28.6%となっています。

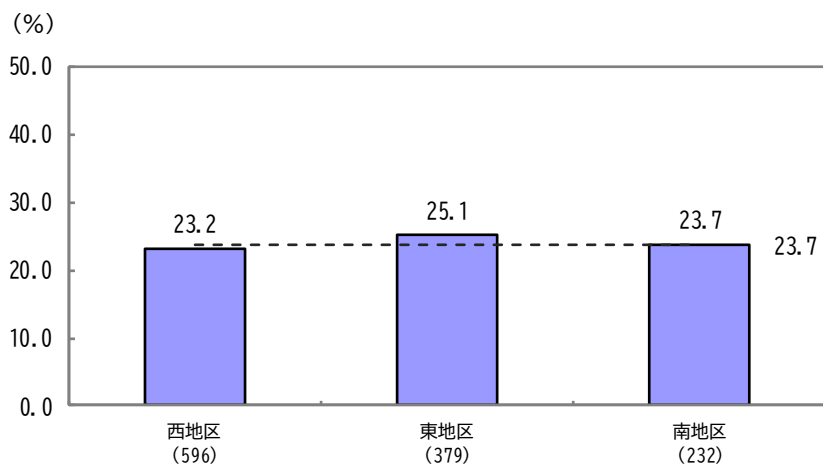
【認定別・年齢階級別】



圏域別にみると、東地区で該当者割合が全体平均の23.7%を超えています。

また、最も高い圏域は東地区で25.1%、最も低い圏域は西地区で23.2%となっており、1.9ポイントの差となっています。

【圏域別】



※総合事業対象者・要支援認定者を除く

## (6) 認知

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、以下の項目に該当する人を認知のリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

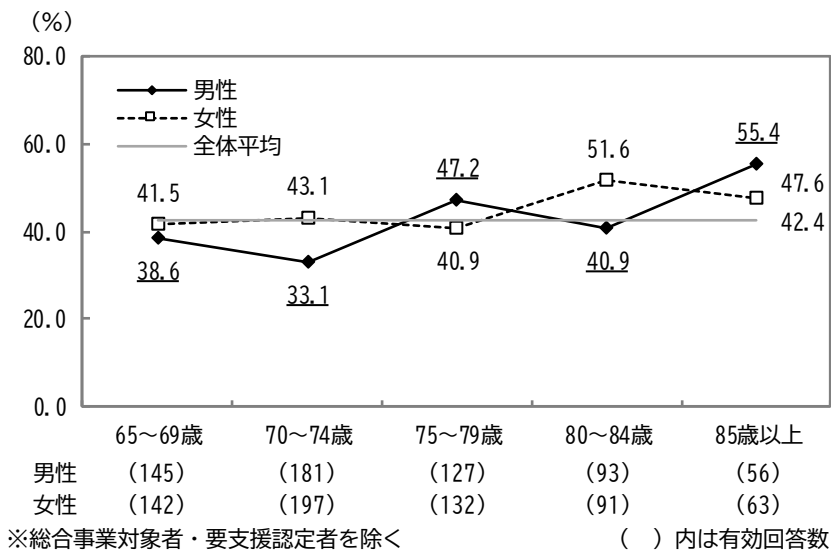
問番号	設問	該当する選択肢
問 34	物忘れが多いと感じますか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

国の手引きに基づく認知の評価結果をみると、全体平均で 42.4% が該当者となっています。

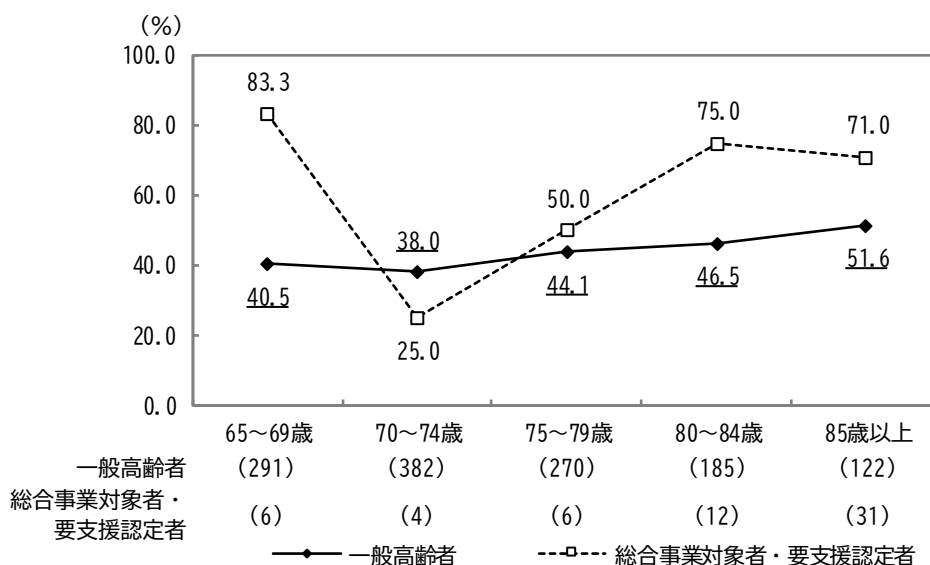
性別・年齢階級別にみると、女性では 80～84 歳で 51.6% となっています。男性では 85 歳以上で 55.4% となっています。

【性別・年齢階級別】



認定別・年齢階級別にみると、要支援認定者・総合事業対象者では、65～69歳で83.3%となっています。一般高齢者では、85歳以上で51.6%となっています。

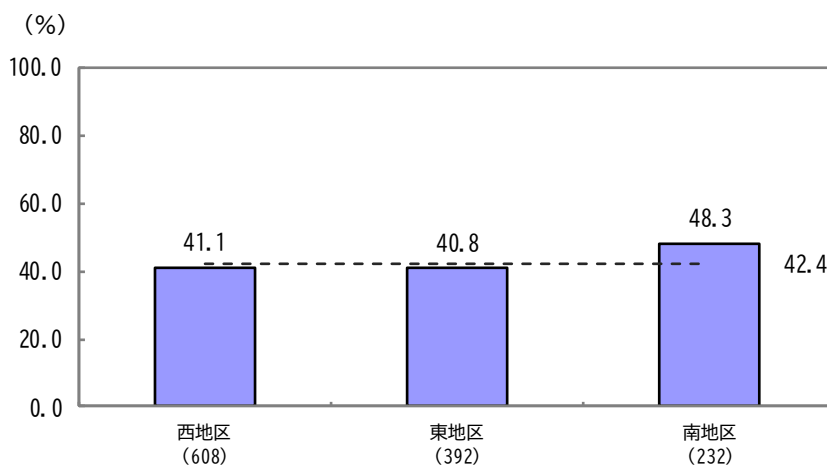
【認定別・年齢階級別】



圏域別にみると、南地区で該当者割合が全体平均の42.4%を超えています。

また、最も高い圏域は南地区で48.3%、最も低い圏域は東地区で40.8%となっており、7.5ポイントの差となっています。

【圏域別】



※総合事業対象者・要支援認定者を除く



## (7) うつ

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のうち1項目以上に該当する人をうつのリスク該当者と判定しました。

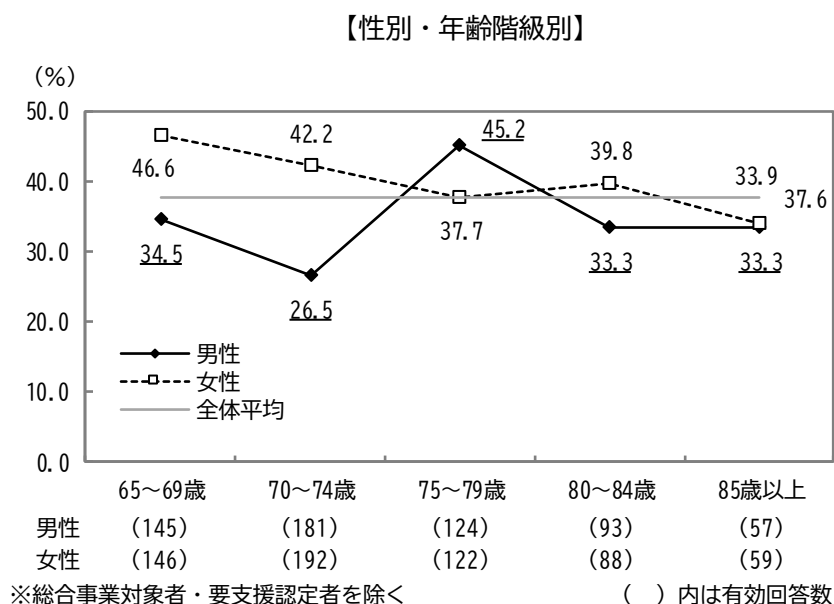
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 65	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
問 66	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

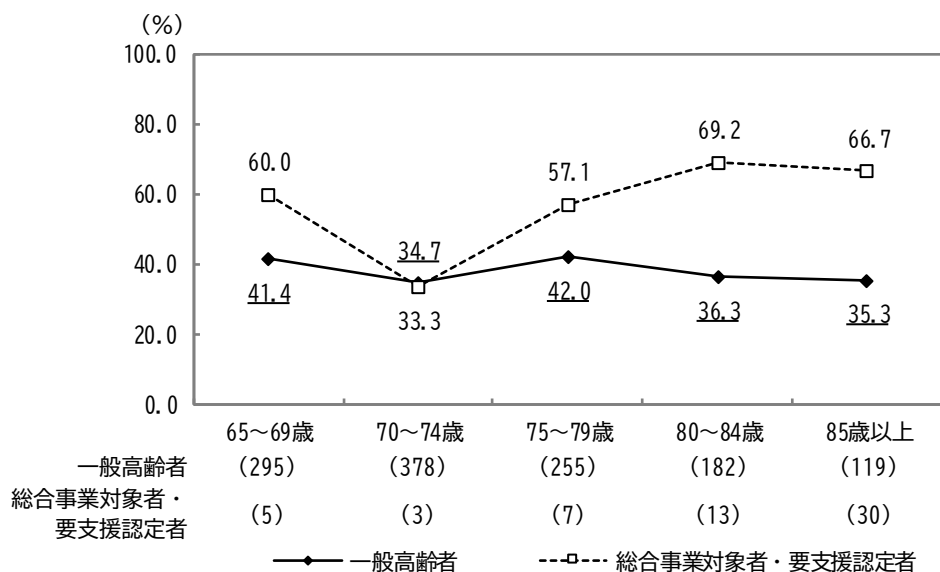
国の手引きに基づきうつの評価結果をみると、全体平均で37.6%が該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、65～69歳で46.6%となっています。男性では、75～79歳で45.2%となっています。



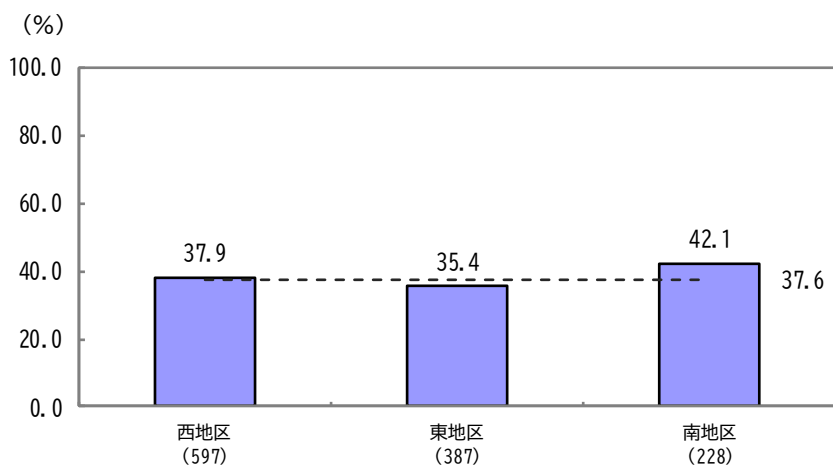
認定別・年齢階級別にみると、要支援認定者・総合事業対象者では、80～84歳で69.2%となっています。一般高齢者では、75～79歳で42.0%となっています。

【認定別・年齢階級別】



圏域別にみると、西地区、南地区で該当者割合が全体平均の37.6%を超えています。また、最も高い圏域は南地区で42.1%、最も低い圏域は東地区で35.4%となっており、6.7ポイントの差となっています。

【圏域別】



※総合事業対象者・要支援認定者を除く

## 2 日常生活

### (1) 手段的自立度 (IADL)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標には、高齢者の手段的自立度 (IADL) に関する設問が5問あり、「手段的自立度 (IADL)」として尺度化されています。

評価は、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。

また、4点以下を手段的自立度の低下者とし、低下者の割合を示しています。

#### 【判定設問】

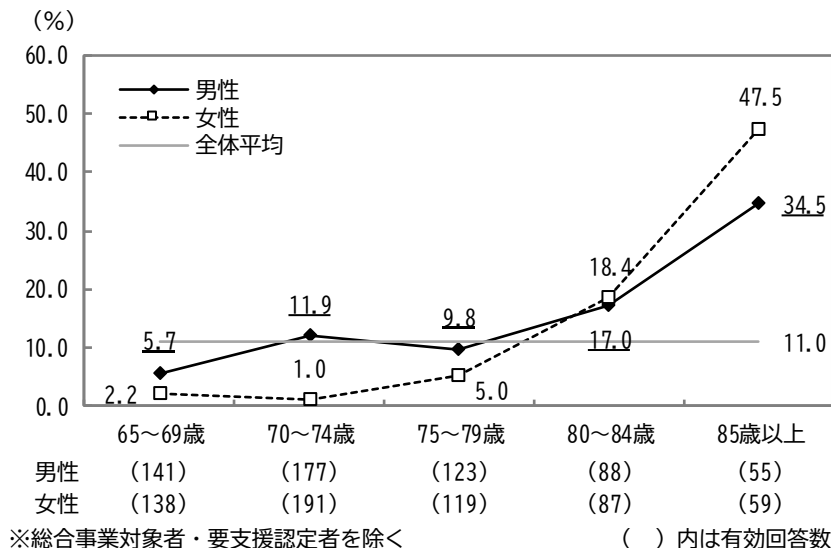
問番号	設問	該当する選択肢
問 37	バスや電車を使って1人で外出していますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 38	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 39	自分で食事の用意をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 40	自分で請求書の支払いをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 41	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点

#### 【リスク該当状況】

全体平均では11.0%が手段的自立度の低下者となっています。

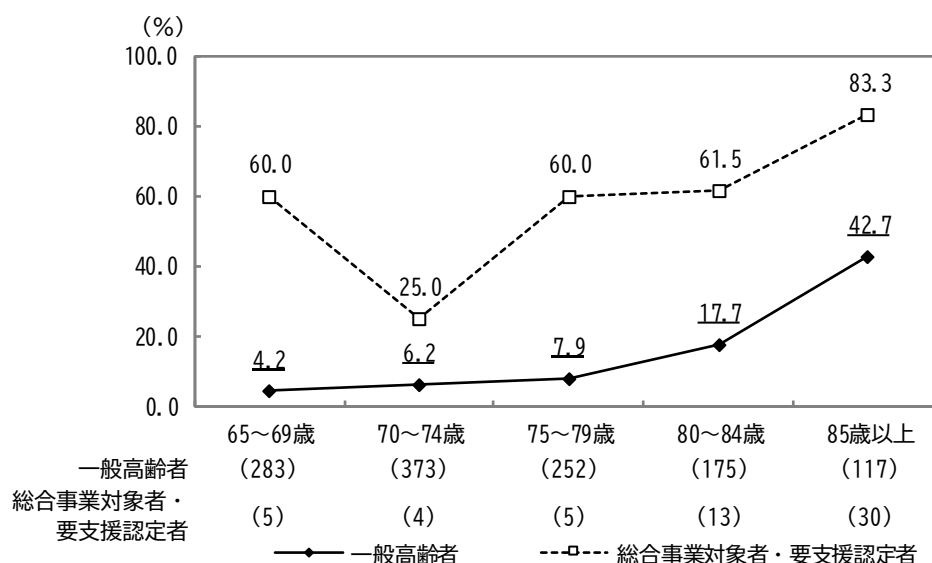
性別・年齢階級別でみると、男女ともに年齢階級が上がるにつれて割合が高くなっています。女性では、85歳以上になると急激に上昇しており、85歳以上で47.5%と80~84歳に比べ29.1ポイント増加しています。

【性別・年齢階級別】



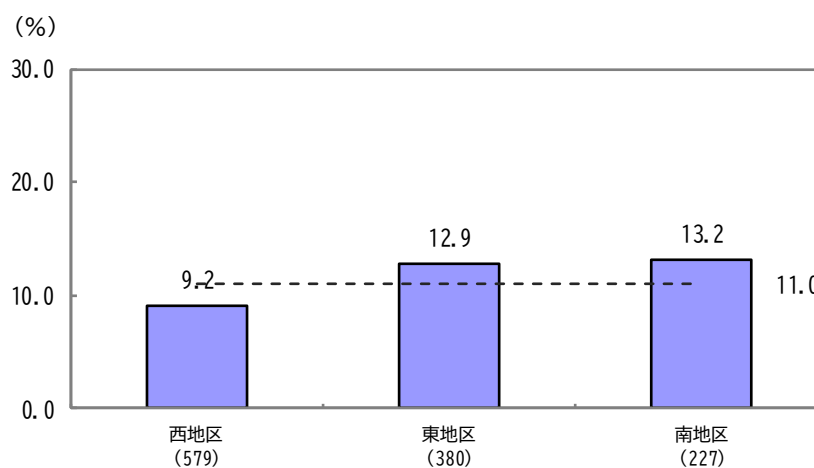
認定別・年齢階級別で見ると、要支援認定者・総合事業対象者では85歳以上で83.3%となっています。一般高齢者では、85歳以上で42.7%となっています。

【認定別・年齢階級別】



圏域別にみると、東地区、南地区で該当者割合が全体平均の11.0%を超えています。また、最も高い圏域は南地区で13.2%、最も低い圏域は西地区で9.2%となっており、4.0ポイントの差となっています。

【圏域別】



※総合事業対象者・要支援認定者を除く

### 3 社会参加

#### (1) 知的能動性

老研式活動能力指標には、高齢者の知的活動に関する設問が4問あり、「知的能動性」として尺度化されています。

評価は、各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を知的能動性の低下者とし、低下者の割合を示しています。

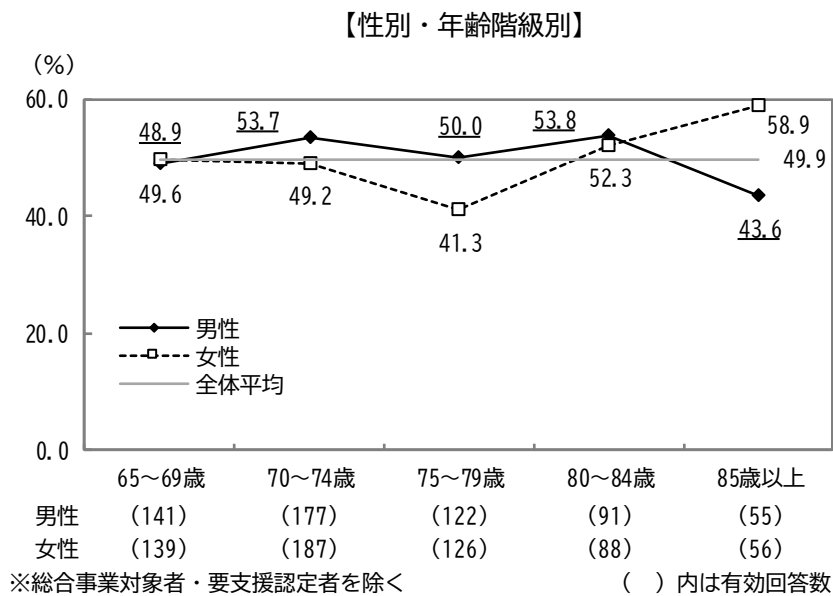
#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 42	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。	1. はい：1点
問 43	新聞を読んでいますか。	1. はい：1点
問 44	本や雑誌を読んでいますか。	1. はい：1点
問 45	健康についての記事や番組に関心がありますか。	1. はい：1点

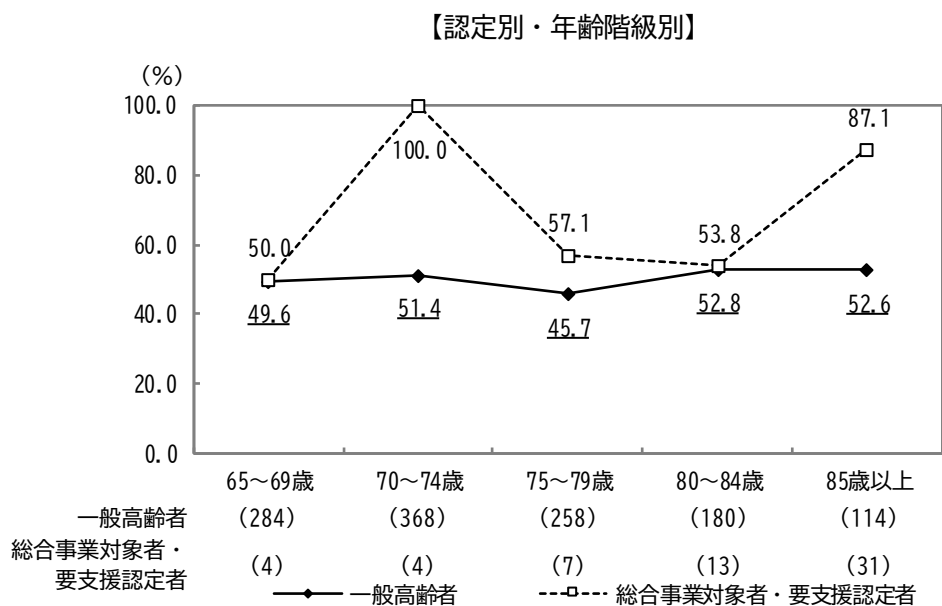
#### 【リスク該当状況】

知的能動性の低下者は、全体平均では49.9%となっています。

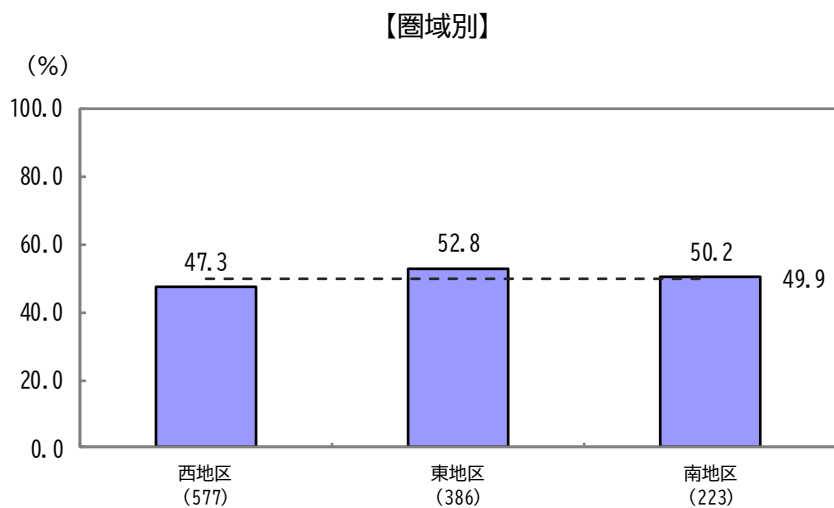
性別・年齢階級別で見ると、女性では、85歳以上で58.9%となっています。一方、男性では、80～84歳で53.8%となっています。



認定・該当状況別・年齢階級別で見ると、要支援認定者・総合事業対象者では、70～74歳で100.0%となっています。一般高齢者では、80～84歳で52.8%となっています。



圏域別にみると、東地区、南地区で該当者割合が全体平均の49.9%を超えています。また、最も高い圏域は東地区で52.8%、最も低い圏域は西地区で47.3%となっており、5.5ポイントの差となっています。



※総合事業対象者・要支援認定者を除く

## (2) 社会的役割

老研式活動能力指標には、高齢者の社会活動に関する設問が4問あり、「社会的役割」として尺度化されています。

評価は、知的能動性と同様に4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を社会的役割の低下者とし、低下者の割合を示しています。

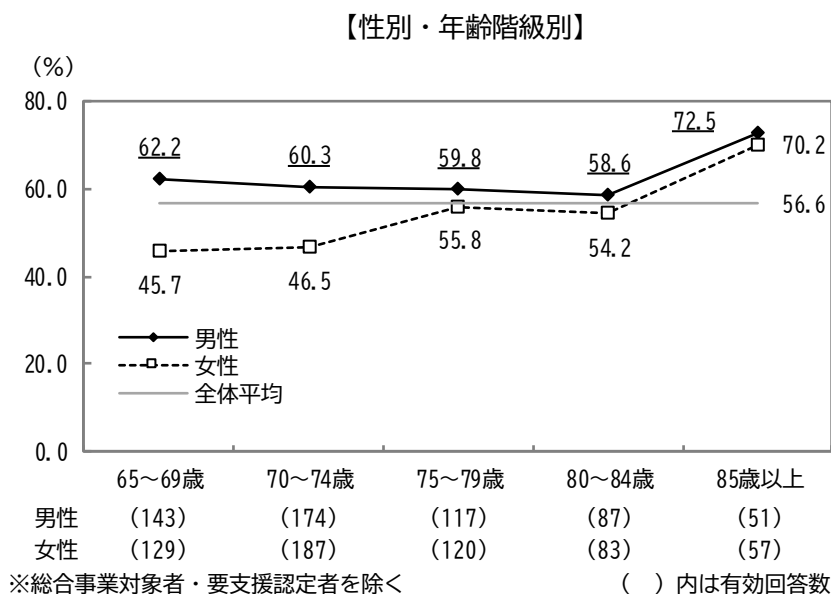
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 46	親戚や友人を訪ねて出かけることはありますか。	1. はい：1点
問 47	家族や友人の相談にのっていますか。	1. はい：1点
問 48	病人を見舞うことができますか。	1. はい：1点
問 49	若い人に自分から話しかけることがありますか。	1. はい：1点

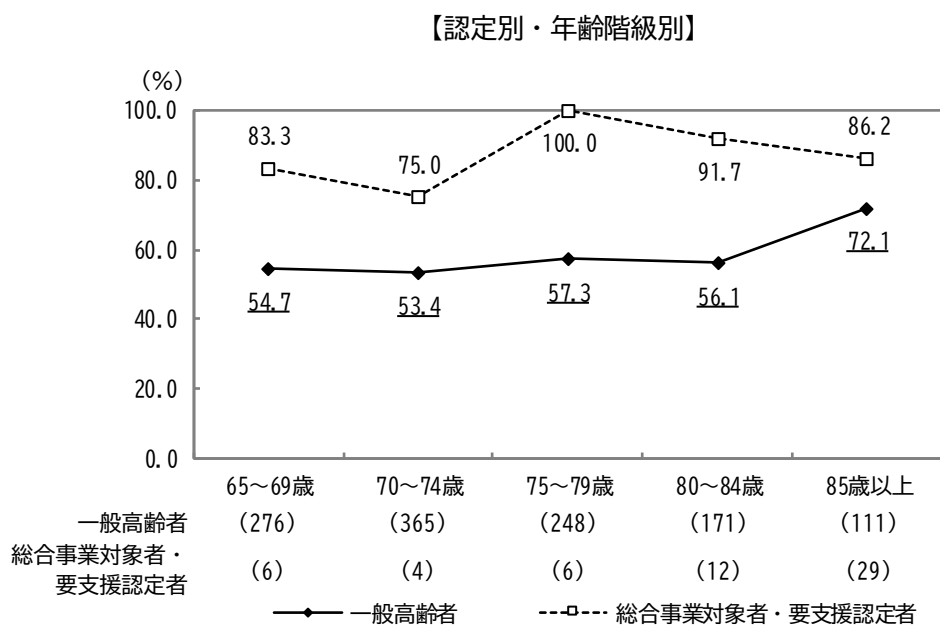
### 【リスク該当状況】

社会的役割の低下者は、全体平均では56.6%となっています。

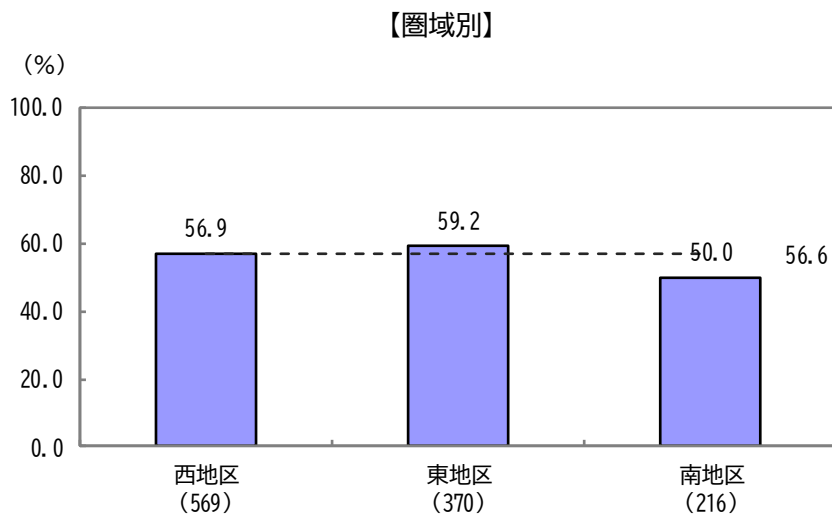
性別・年齢階級別でみると、女性では、85歳以上で70.2%となっています。男性では、85歳以上で72.5%となっています。



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、総合事業対象者・要支援認定者では、75～79歳で100.0%となっています。一般高齢者では、85歳以上で72.1%となっています。



圏域別にみると、西地区、東地区で該当者割合が全体平均の56.6%を超えています。また、最も高い圏域は東地区で59.2%、最も低い圏域は南地区で50.0%となっており、9.2ポイントの差となっています。



※総合事業対象者・要支援認定者を除く



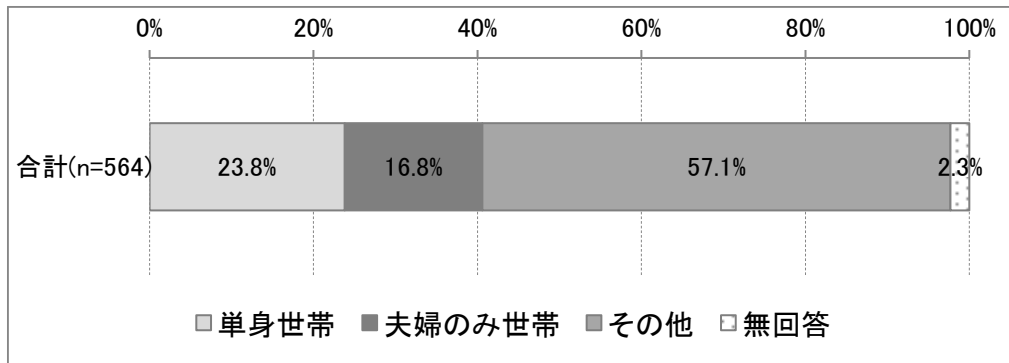
## 2 在宅介護実態調査

### (1) 本調査項目 (A票)

#### (1) 世帯類型

「その他」の割合が最も高く 57.1%となっている。次いで、「単身世帯 (23.8%)」、「夫婦のみ世帯 (16.8%)」となっている。

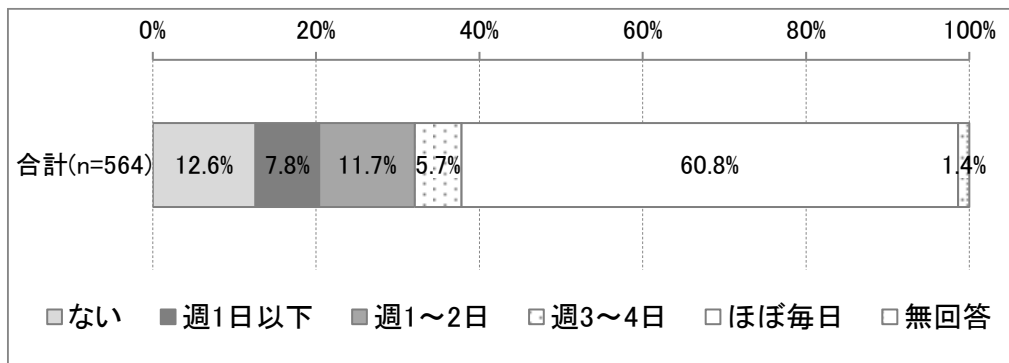
図表 1-1 世帯類型 (単数回答)



#### (2) 家族等による介護の頻度

「ほぼ毎日」の割合が最も高く 60.8%となっている。次いで、「ない (12.6%)」、「週1~2日 (11.7%)」となっている。

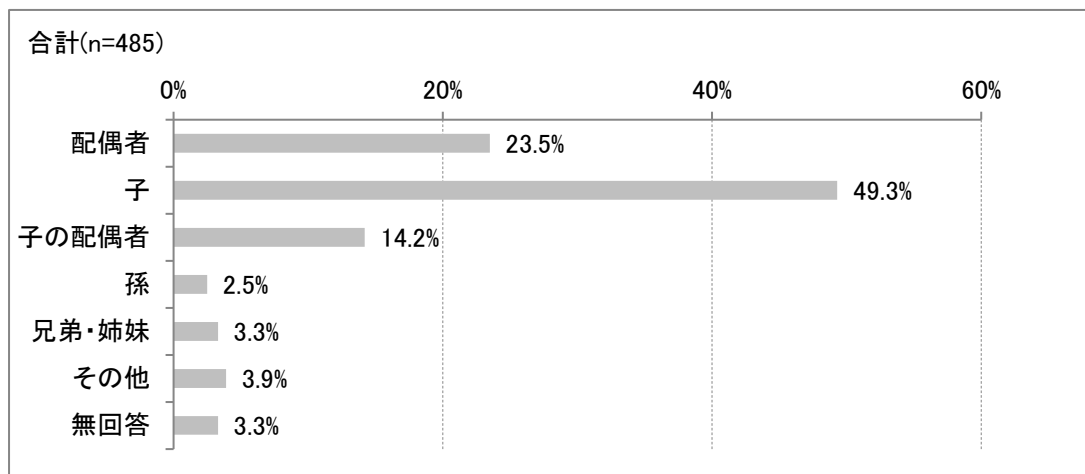
図表 1-2 家族等による介護の頻度 (単数回答)



(3) 主な介護者の本人との関係

「子」の割合が最も高く 49.3%となっている。次いで、「配偶者 (23.5%)」、「子の配偶者 (14.2%)」となっている。

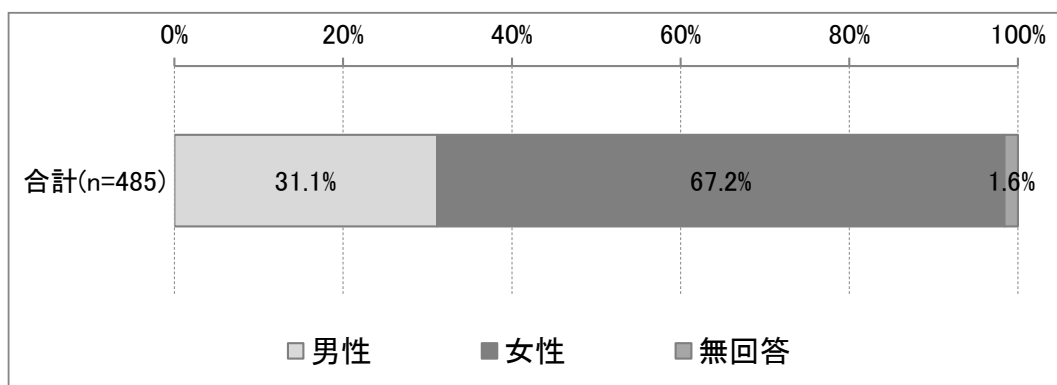
図表 1-3 ★主な介護者の本人との関係 (単数回答)



(4) 主な介護者の性別

「女性」の割合が最も高く 67.2%となっている。次いで、「男性 (31.1%)」となっている。

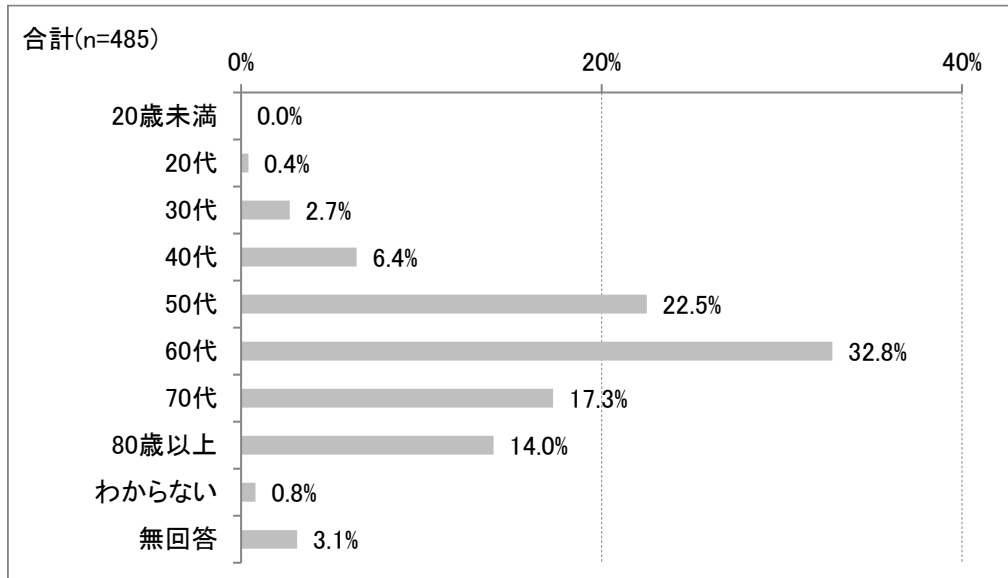
図表 1-4 ★主な介護者の性別 (単数回答)



(5) 主な介護者の年齢

「60代」の割合が最も高く 32.8%となっている。次いで、「50代 (22.5%)」、「70代 (17.3%)」となっている。

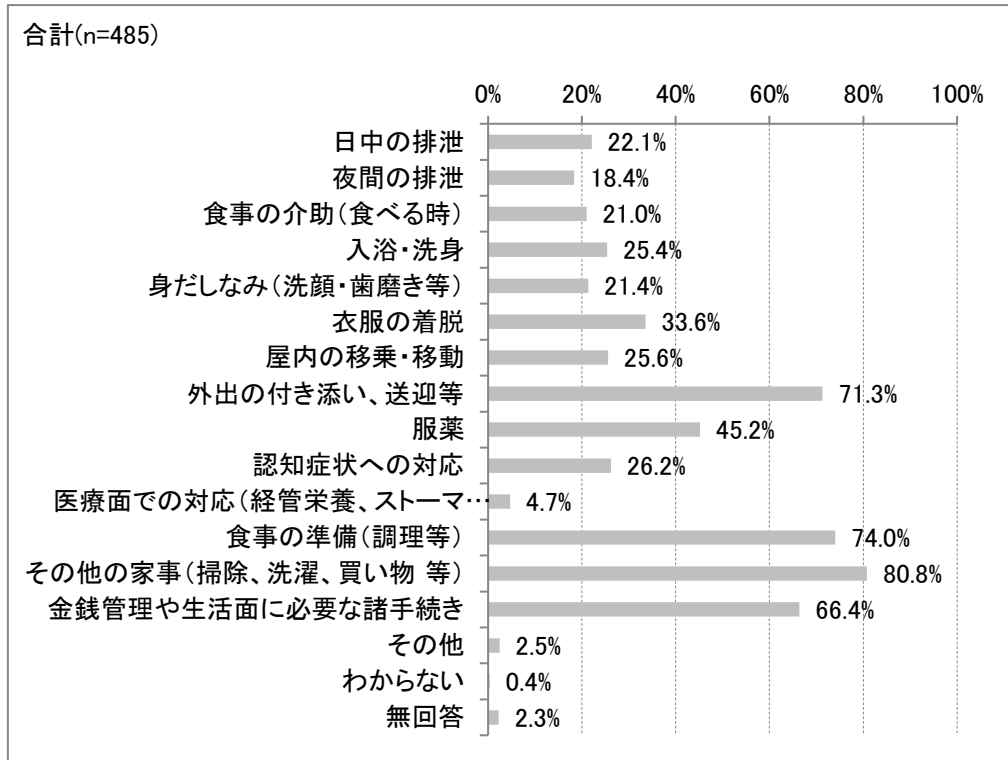
図表 1-5 主な介護者の年齢 (単数回答)



(6) 主な介護者が行っている介護

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が最も高く80.8%となっている。次いで、「食事の準備（調理等）（74.0%）」、「外出の付き添い、送迎等（71.3%）」となっている。

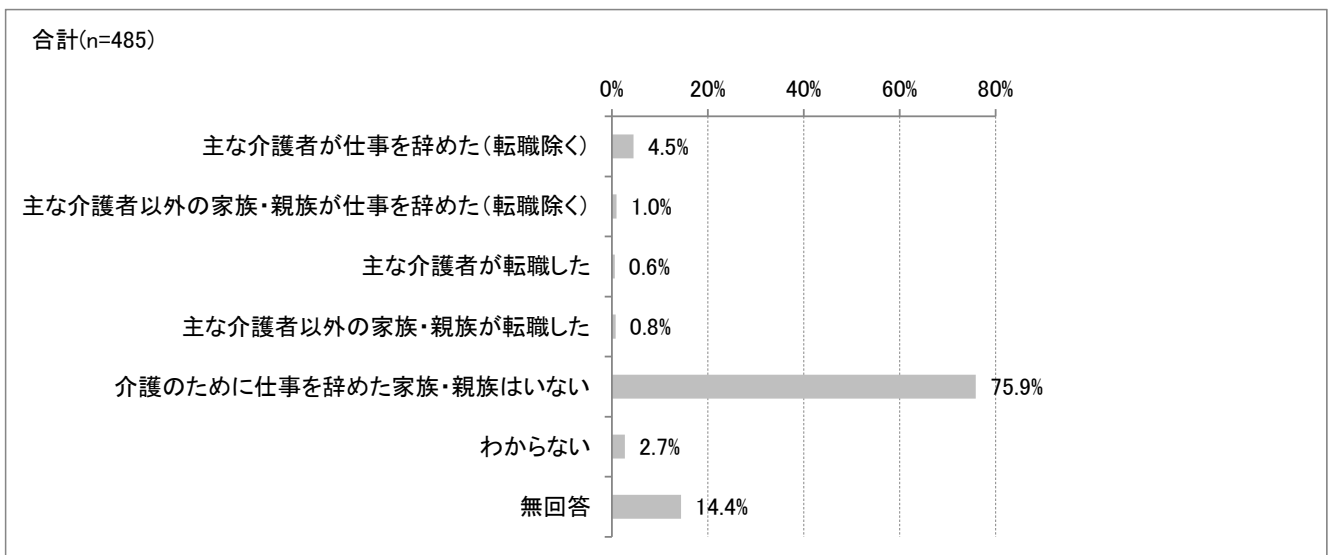
図表 1-6 ★主な介護者が行っている介護（複数回答）



(7) 介護のための離職の有無

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が最も高く75.9%となっている。次いで、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）（4.5%）」、「わからない（2.7%）」となっている。

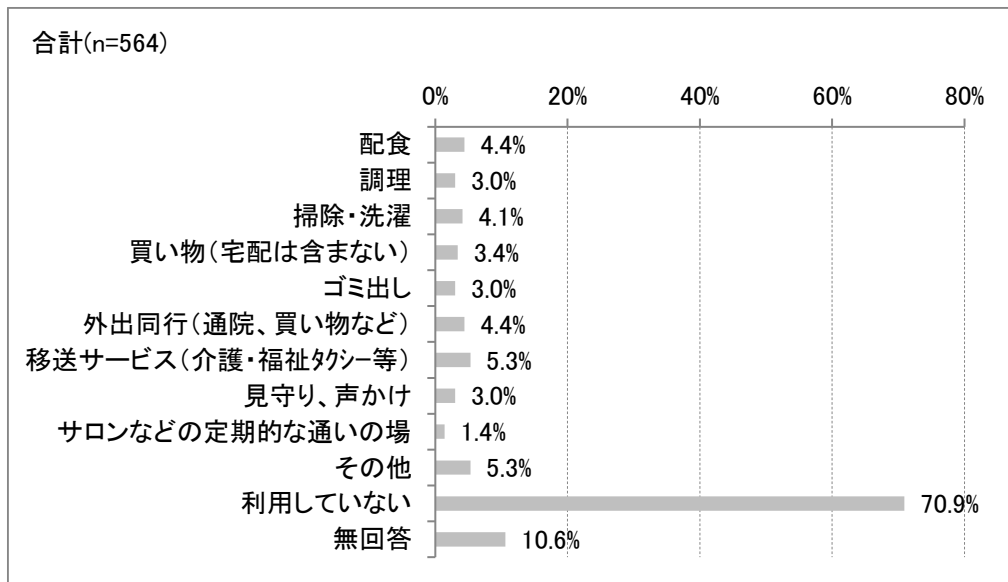
図表 1-7 介護のための離職の有無（複数回答）



(8) 保険外の支援・サービスの利用状況

「利用していない」の割合が最も高く 70.9%となっている。次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）（5.3%）」、「その他（5.3%）」、「配食（4.4%）」、「外出同行（通院、買い物など）（4.4%）」となっている。

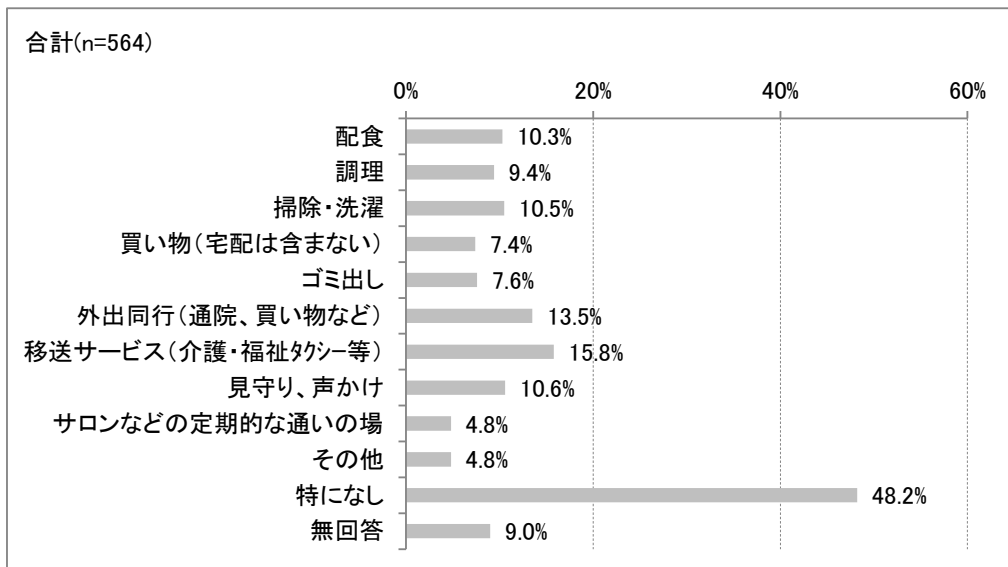
図表 1-8 ★保険外の支援・サービスの利用状況（複数回答）



(9) 在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス

「特になし」の割合が最も高く 48.2%となっている。次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）（15.8%）」、「外出同行（通院、買い物など）（13.5%）」となっている。

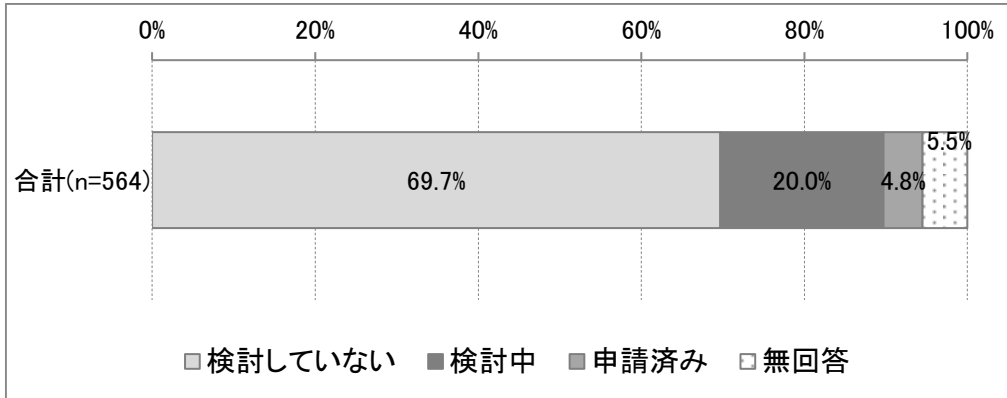
図表 1-9 ★在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス（複数回答）



(10) 施設等検討の状況

「検討していない」の割合が最も高く 69.7%となっている。次いで、「検討中 (20.0%)」、「申請済み (4.8%)」となっている。

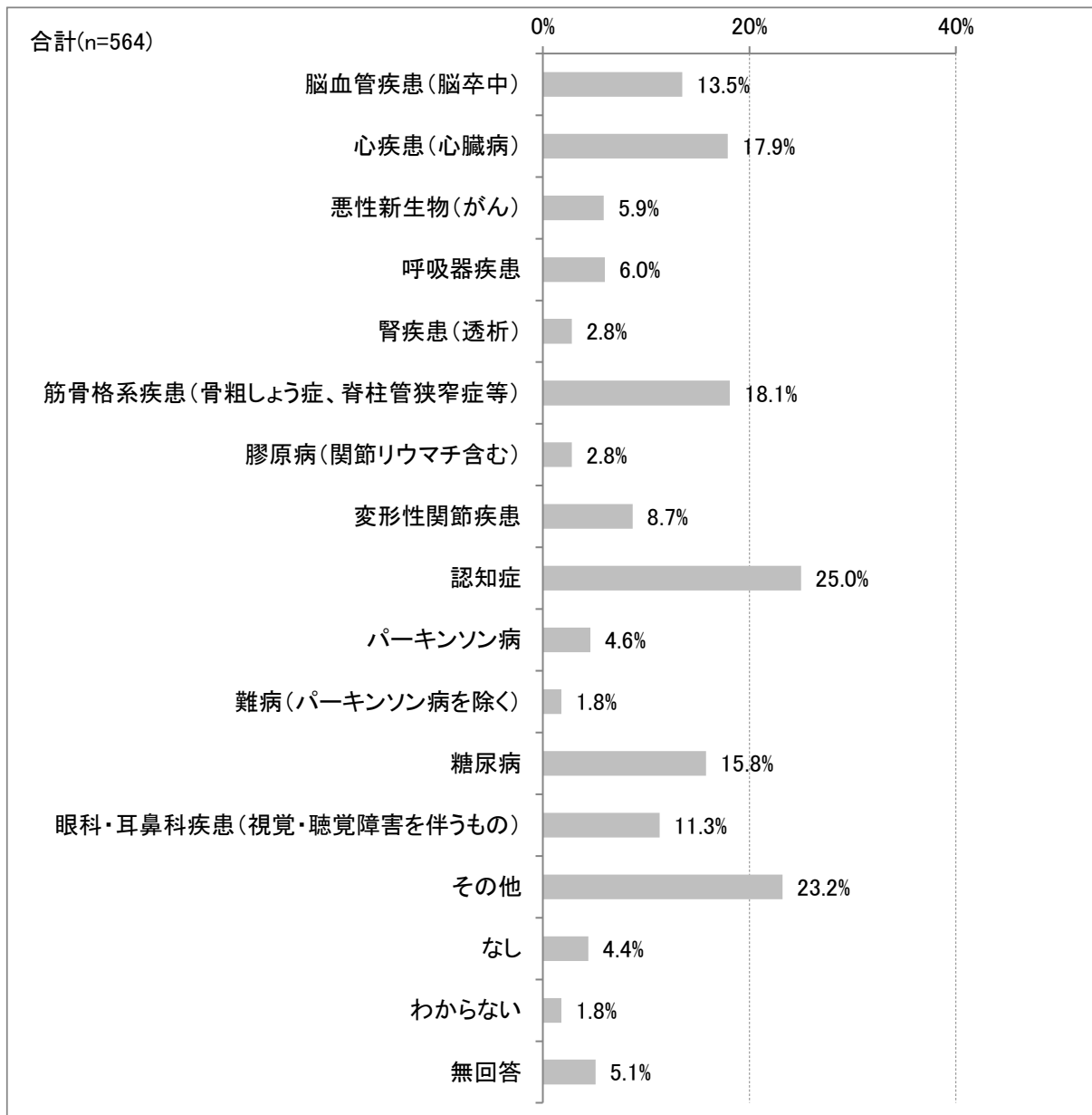
図表 1-10 施設等検討の状況 (単数回答)



(11) 本人が抱えている傷病

「認知症」の割合が最も高く 25.0%となっている。次いで、「その他 (23.2%)」、「筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等) (18.1%)」となっている。

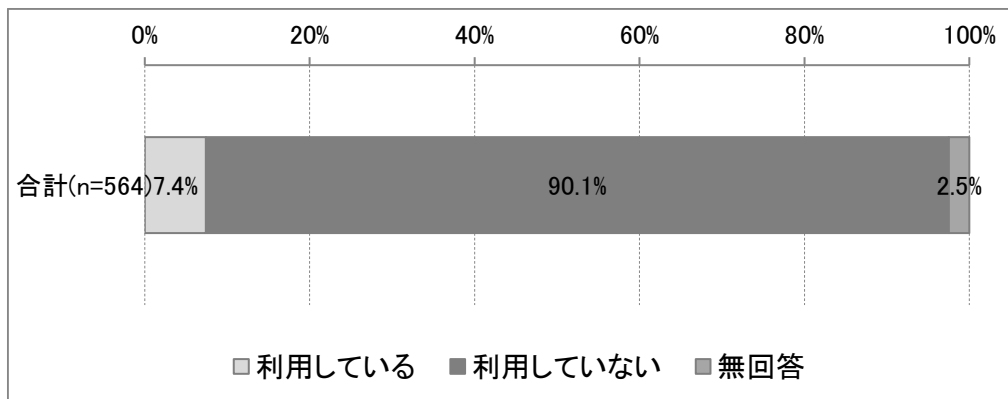
図表 1-11 ★本人が抱えている傷病 (複数回答)



(12) 訪問診療の利用の有無

「利用していない」の割合が最も高く 90.1%となっている。次いで、「利用している (7.4%)」となっている。

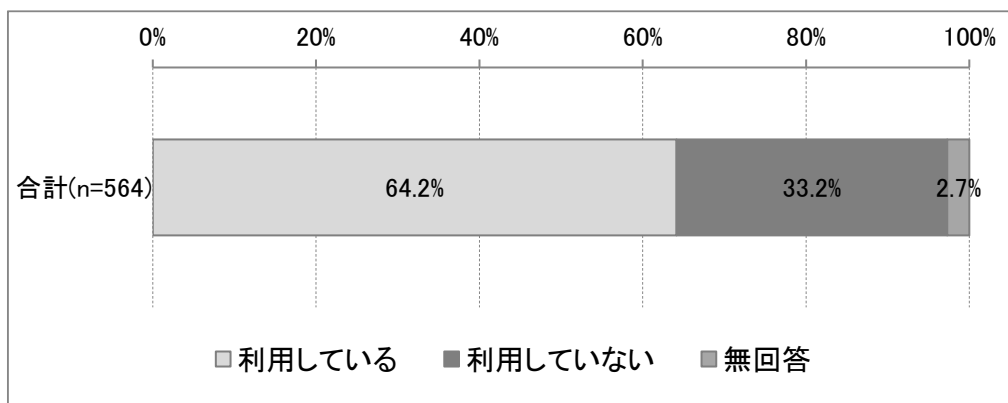
図表 1-12 ★訪問診療の利用の有無 (単数回答)



(13) 介護保険サービスの利用の有無

「利用している」の割合が最も高く 64.2%となっている。次いで、「利用していない (33.2%)」となっている。

図表 1-13 ★介護保険サービスの利用の有無 (単数回答)

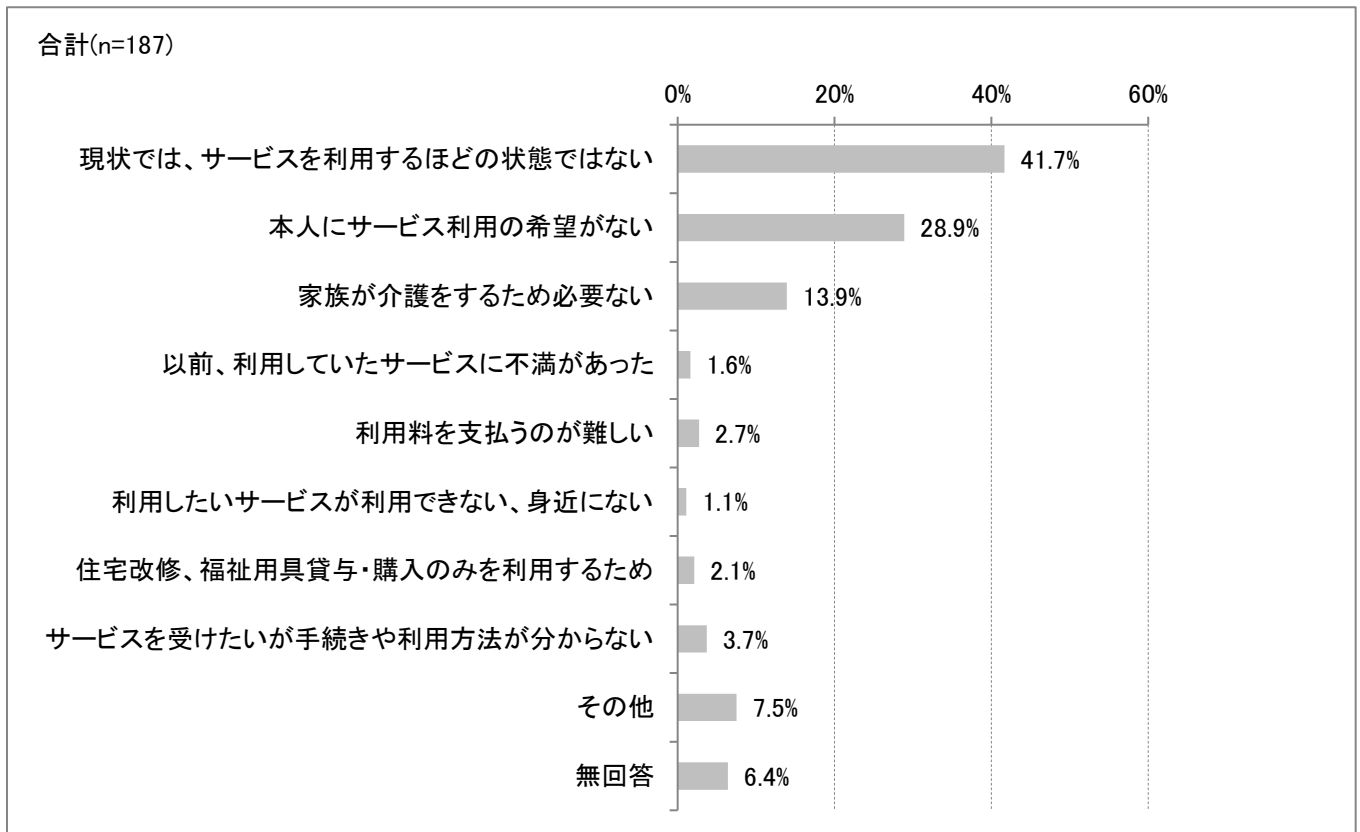




(14) 介護保険サービス未利用の理由

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が最も高く 41.7%となっている。次いで、「本人にサービス利用の希望がない (28.9%)」、「家族が介護をするため必要ない (13.9%)」となっている。

図表 1-14 ★介護保険サービスの未利用の理由 (複数回答)

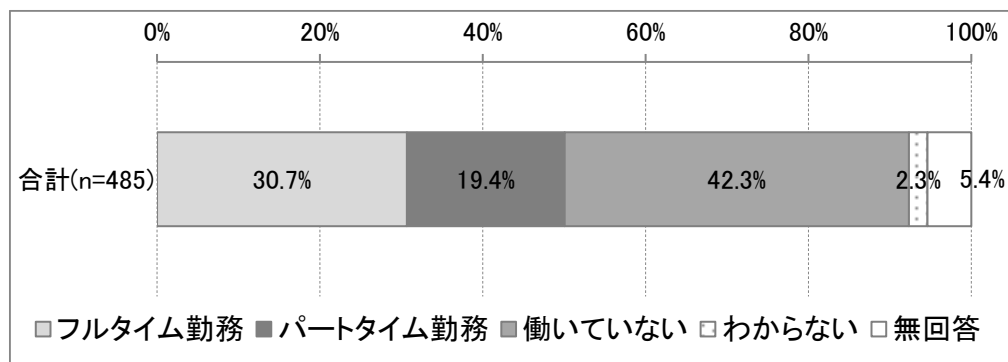


## (2) 主な介護者様用の調査項目 (B票)

### (1) 主な介護者の勤務形態

「働いていない」の割合が最も高く 42.3%となっている。次いで、「フルタイム勤務 (30.7%)」、「パートタイム勤務 (19.4%)」となっている。

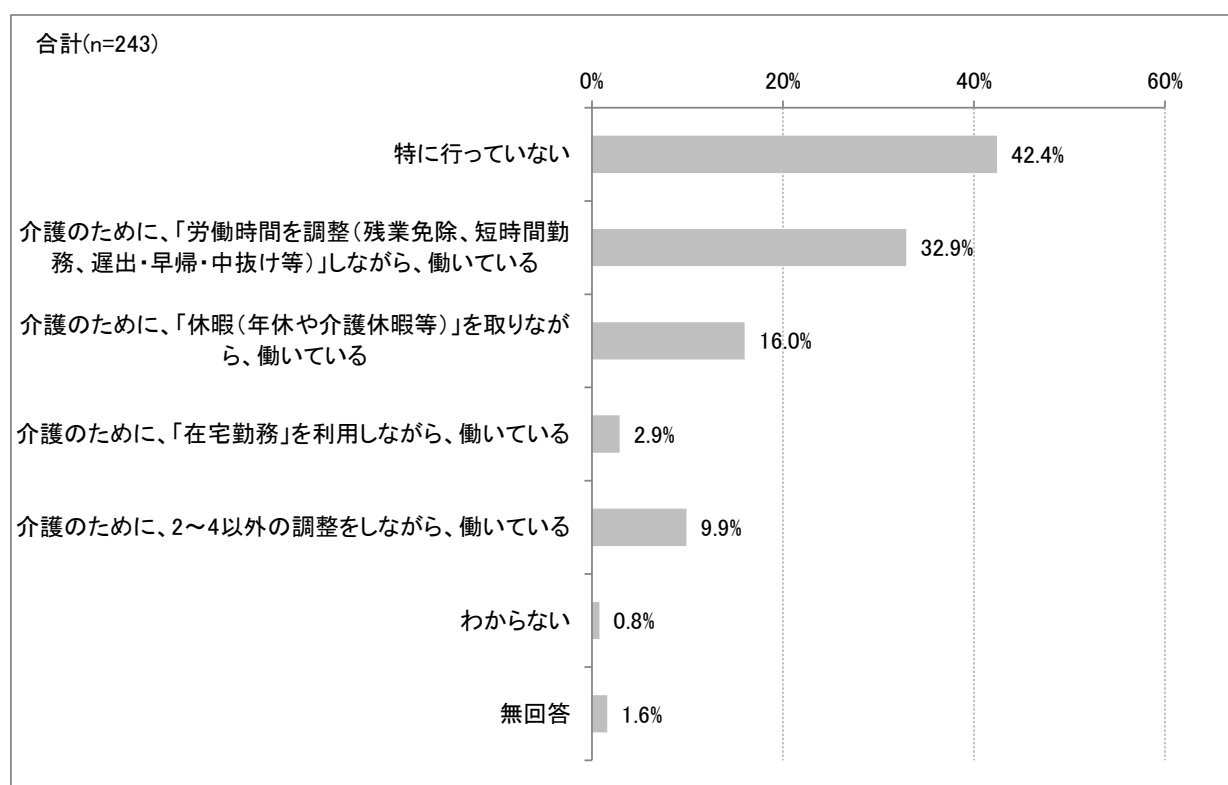
図表 2-1 主な介護者の勤務形態 (単数回答)



### (2) 主な介護者の方の働き方の調整の状況

「特に行っていない」の割合が最も高く 42.4%となっている。次いで、「介護のために、「労働時間を調整 (残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている (32.9%)」、「介護のために、「休暇 (年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている (16.0%)」となっている。

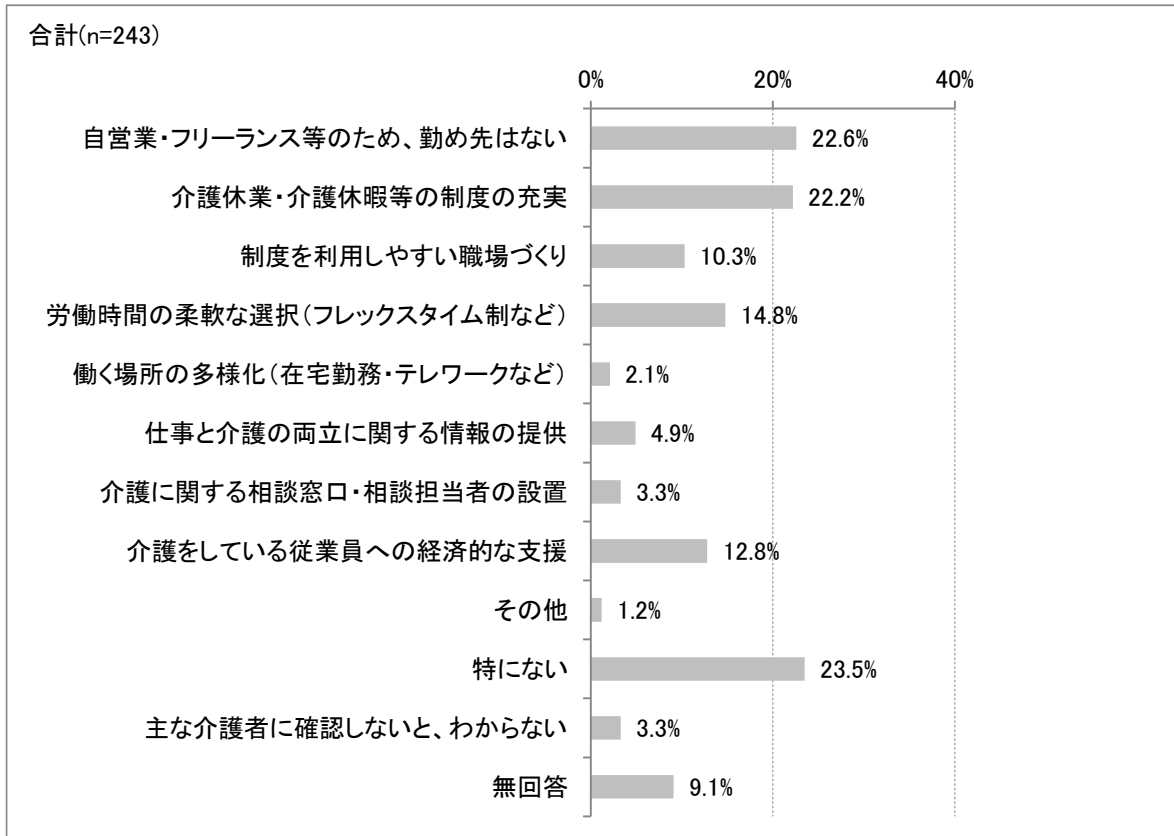
図表 2-2 主な介護者の働き方の調整状況 (複数回答)



(3) 就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援

「特にない」の割合が最も高く 23.5%となっている。次いで、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない (22.6%)」、「介護休業・介護休暇等の制度の充実 (22.2%)」となっている。

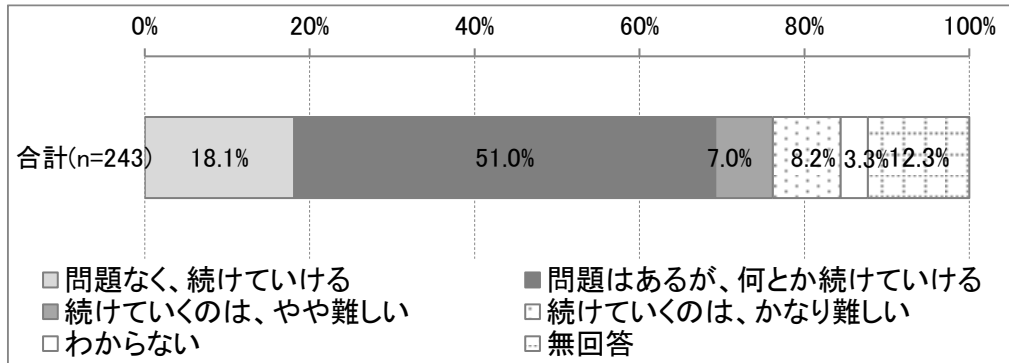
図表 2-3 ★就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援 (複数回答)



(4) 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が最も高く 51.0%となっている。次いで、「問題なく、続けていける (18.1%)」、「続けていくのは、かなり難しい (8.2%)」となっている。

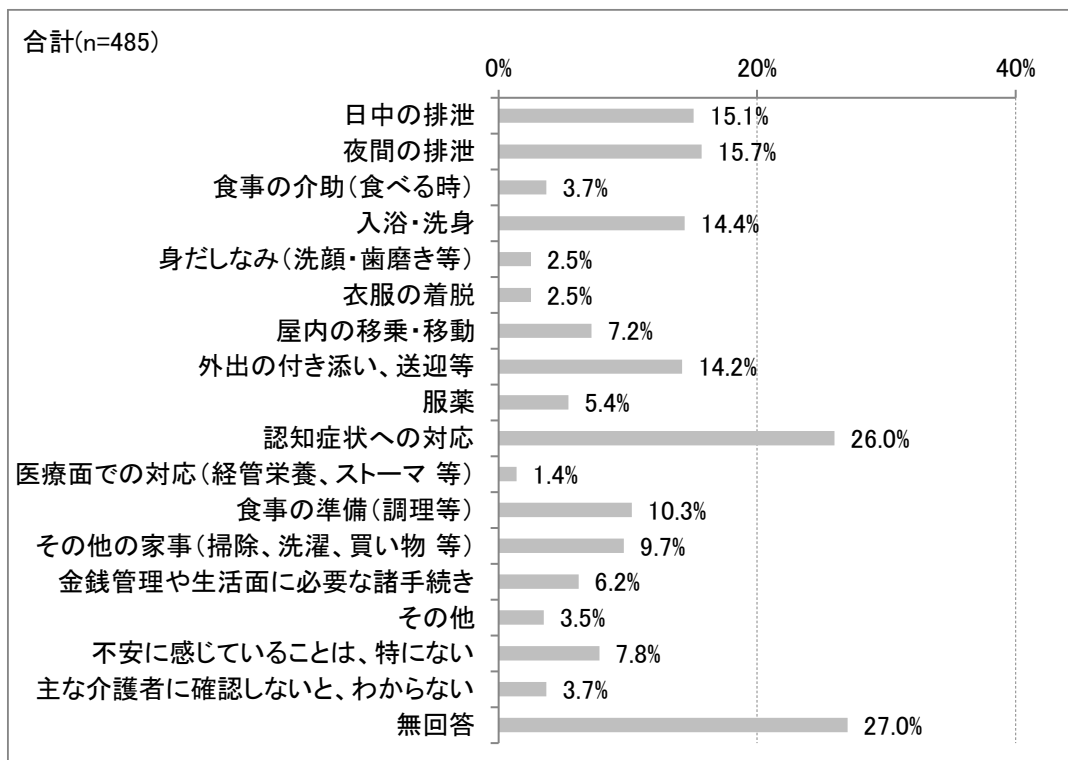
図表 2-4 主な介護者の就労継続の可否に係る意識 (単数回答)



(5) 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安を感じる介護

「認知症状への対応」の割合が最も高く 26.0%となっている。次いで、「夜間の排泄 (15.7%)」、「日中の排泄 (15.1%)」となっている。

図表 2-5 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安を感じる介護 (複数回答)

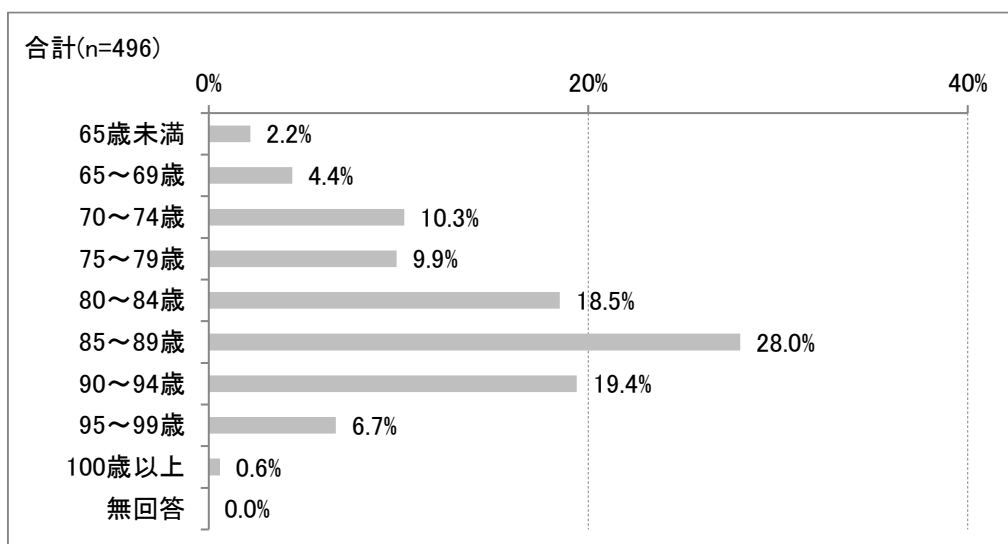


### (3) 要介護認定データ

#### (1) 年齢

「85～89歳」の割合が最も高く28.0%となっている。次いで、「90～94歳（19.4%）」、「80～84歳（18.5%）」となっている。

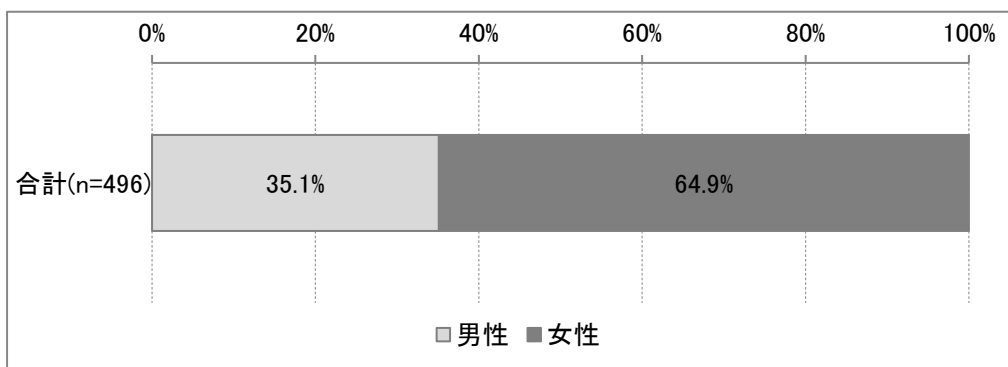
図表 3-1 年齢



#### (2) 性別

「女性」の割合が最も高く64.9%となっている。次いで、「男性（35.1%）」となっている。

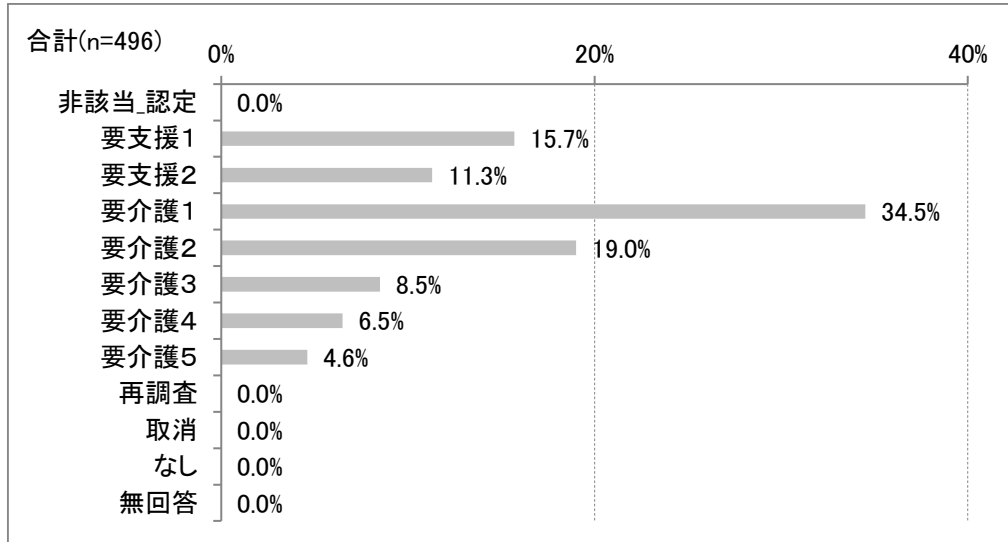
図表 3-2 性別



(3) 二次判定結果（要介護度）

「要介護1」の割合が最も高く 34.5%となっている。次いで、「要介護2（19.0%）」、「要支援1（15.7%）」となっている。

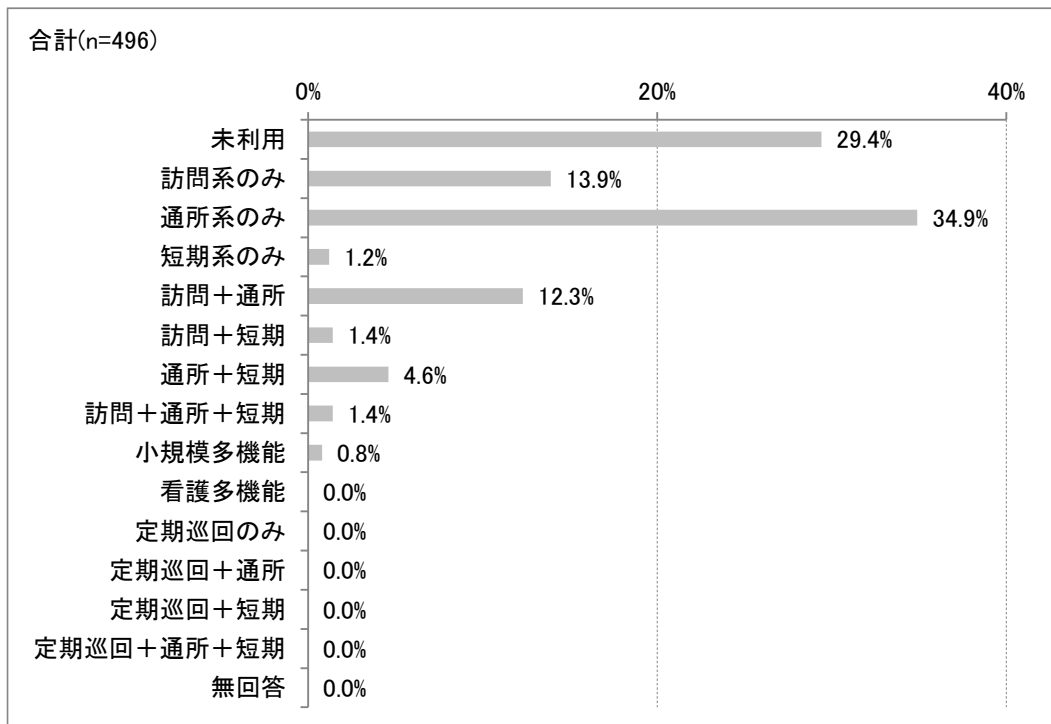
図表 3-3 二次判定結果



(4) サービス利用の組み合わせ

「通所系のみ」の割合が最も高く 34.9%となっている。次いで、「未利用（29.4%）」、「訪問系のみ（13.9%）」となっている。

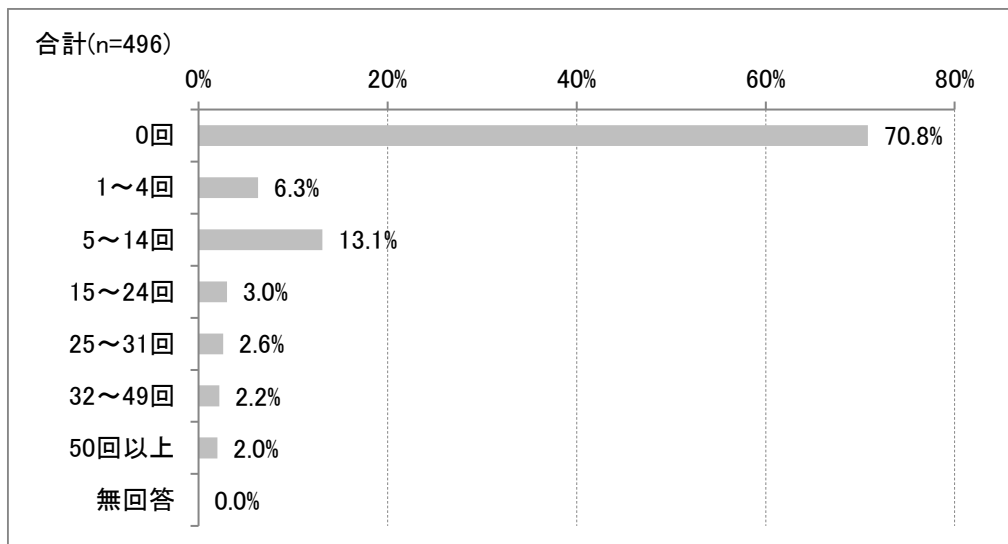
図表 3-4 サービス利用の組み合わせ



(5) 訪問系サービスの合計利用回数（回/一月当たり）

「0回」の割合が最も高く70.8%となっている。次いで、「5～14回（13.1%）」、「1～4回（6.3%）」となっている。

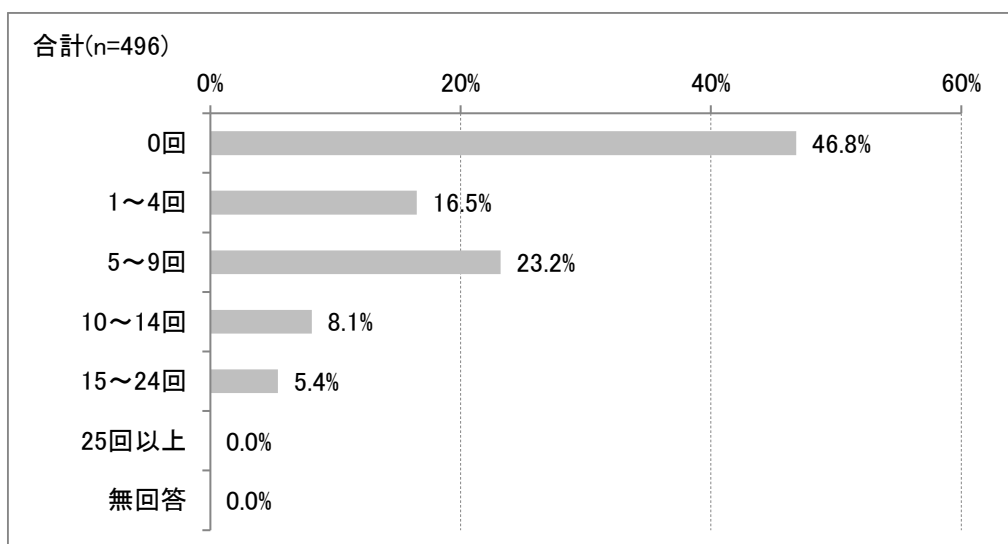
図表 3-5 サービスの利用回数（訪問系）



(6) 通所系サービスの合計利用回数（回/一月当たり）

「0回」の割合が最も高く46.8%となっている。次いで、「5～9回（23.2%）」、「1～4回（16.5%）」となっている。

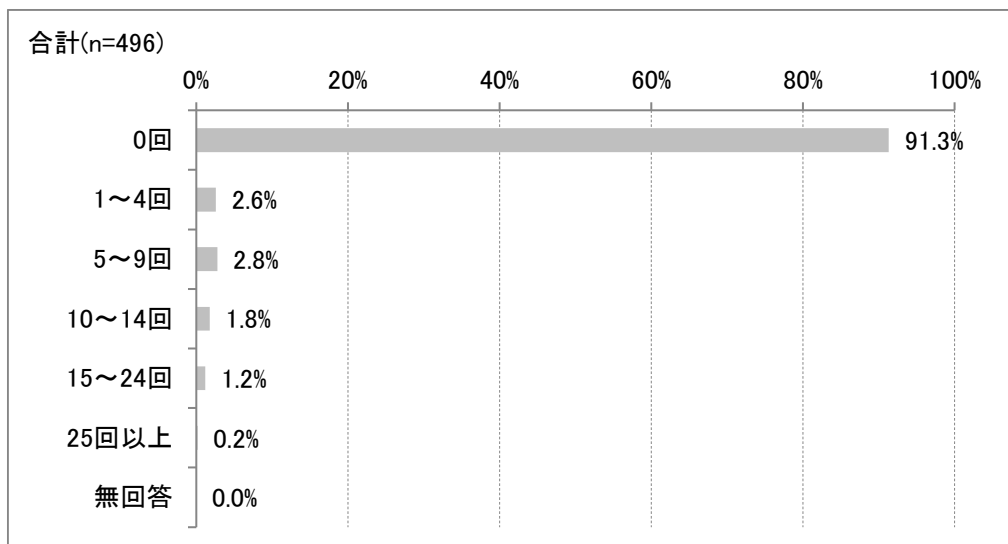
図表 3-6 サービスの利用回数（通所系）



(7) 短期系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く 91.3%となっている。次いで、「5～9回 (2.8%)」、「1～4回 (2.6%)」となっている。

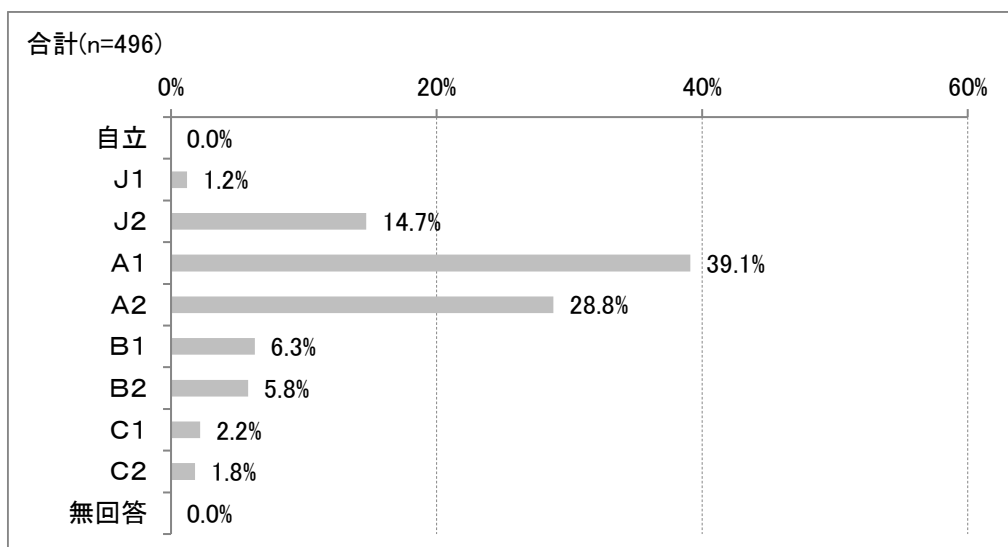
図表 3-7 サービスの利用回数 (短期系)



(8) 障害高齢者の日常生活自立度

「A1」の割合が最も高く 39.1%となっている。次いで、「A2 (28.8%)」、「J2 (14.7%)」となっている。

図表 3-8 障害高齢者の日常生活自立度

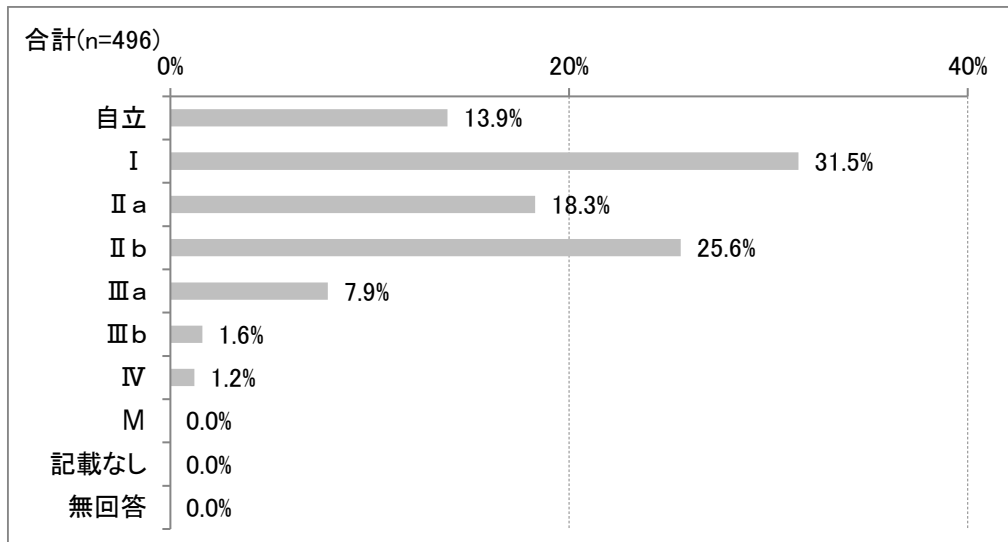




(9) 認知症高齢者の日常生活自立度

「I」の割合が最も高く31.5%となっている。次いで、「II b (25.6%)」、「II a (18.3%)」となっている。

図表 3-9 認知症高齢者の日常生活自立度



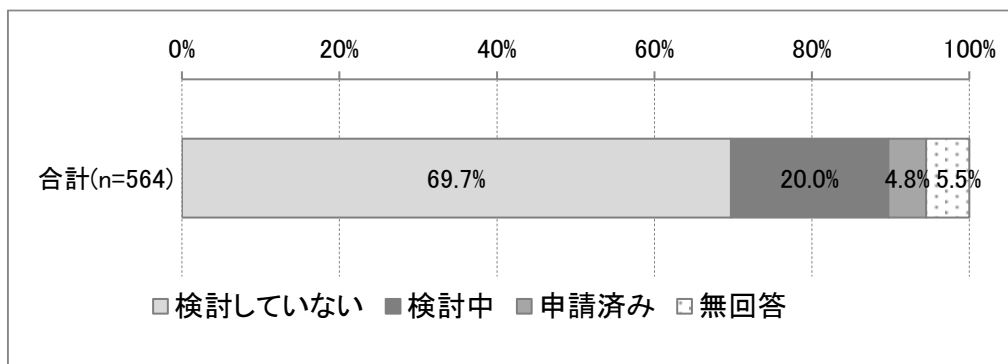
## 介護保険事業計画の策定に向けた検討

### (1) 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討

#### 【施設等検討の状況】

「検討していない」の割合が最も高く 69.7%となっている。次いで、「検討中 (20.0%)」、「申請済み (4.8%)」となっている。

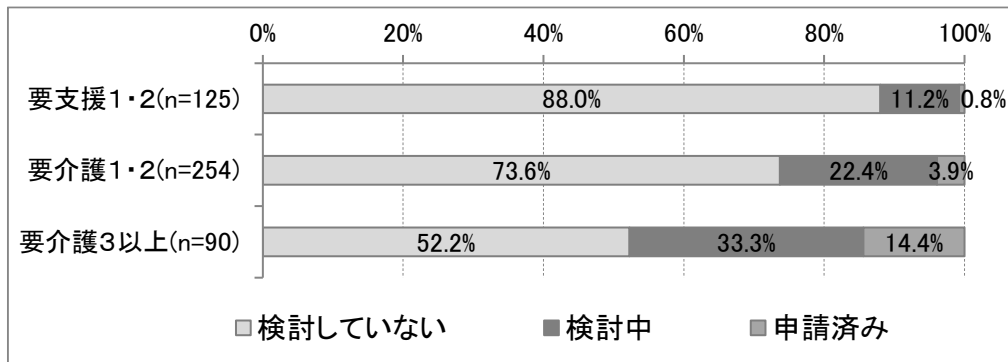
図表 1-1 施設等検討の状況



【要介護度別・施設等検討の状況】

施設等の検討状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が88.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が11.2%、「申請済み」が0.8%となっている。「要介護1・2」では「検討していない」が73.6%と最も割合が高く、次いで「検討中」が22.4%、「申請済み」が3.9%となっている。「要介護3以上」では「検討していない」が52.2%と最も割合が高く、次いで「検討中」が33.3%、「申請済み」が14.4%となっている。

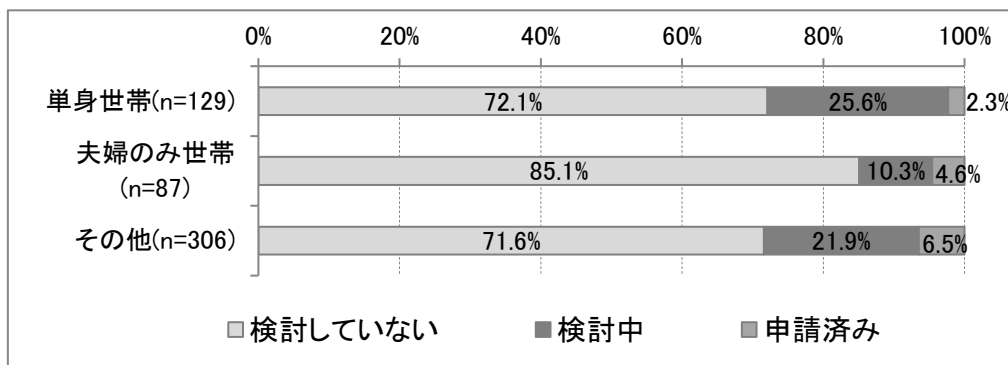
図表 1-2 要介護度別・施設等検討の状況<\*\*\*>



【世帯類型別・施設等検討の状況】

施設等の検討状況を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「検討していない」が72.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が25.6%、「申請済み」が2.3%となっている。「夫婦のみ世帯」では「検討していない」が85.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が10.3%、「申請済み」が4.6%となっている。「その他」では「検討していない」が71.6%と最も割合が高く、次いで「検討中」が21.9%、「申請済み」が6.5%となっている。

図表 1-3 世帯類型別・施設等検討の状況<\*>

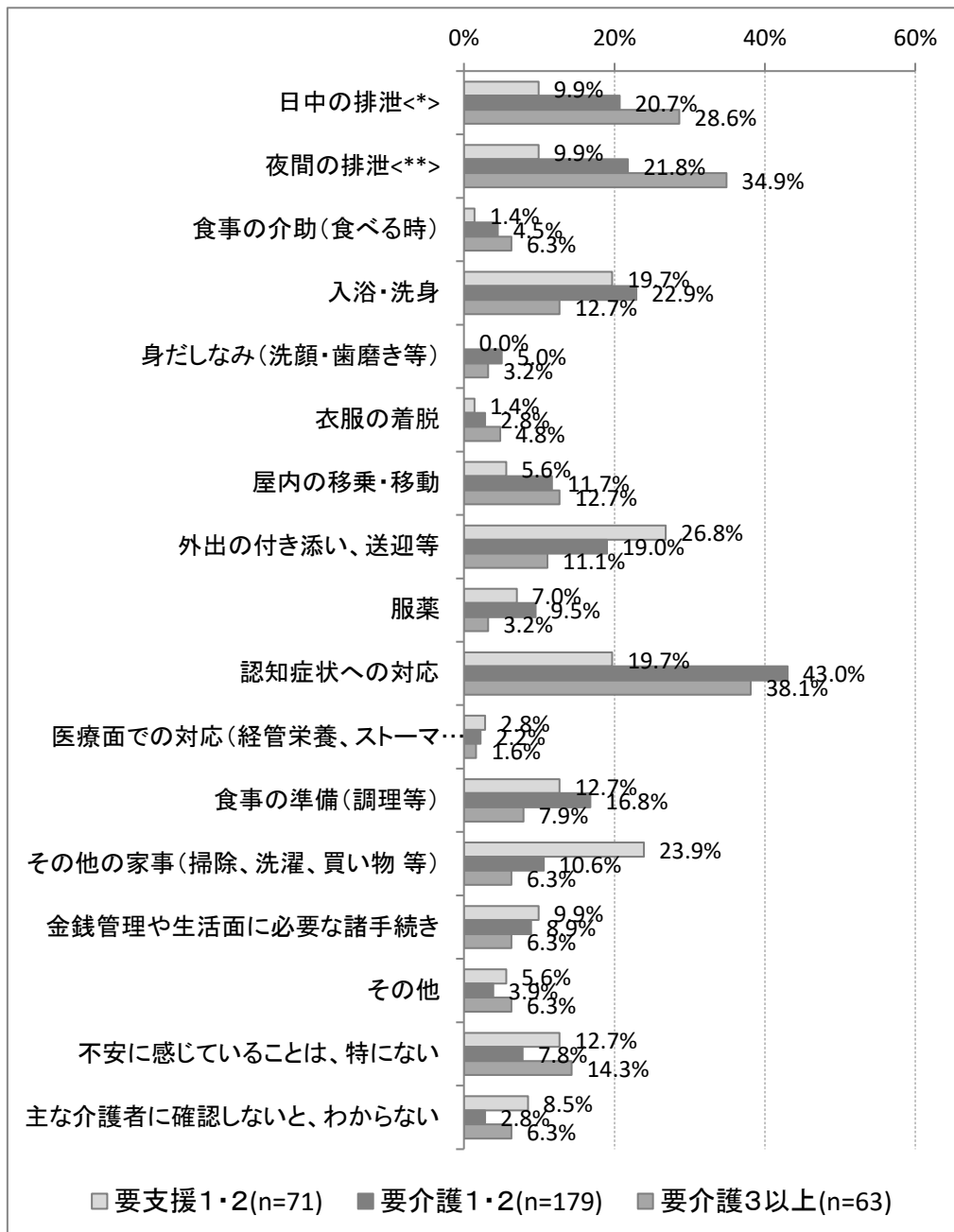


(1) 要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「主な介護者が不安に感じる介護」の変化

【要介護度別・介護者が不安に感じる介護】

介護者が不安に感じる介護を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「外出の付き添い、送迎等」が26.8%ともっとも割合が高く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が23.9%、「入浴・洗身」、「認知症状への対応」が19.7%となっている。「要介護1・2」では「認知症状への対応」が43.0%ともっとも割合が高く、次いで「入浴・洗身」が22.9%、「夜間の排泄」が21.8%となっている。「要介護3以上」では「認知症状への対応」が38.1%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が34.9%、「日中の排泄」が28.6%となっている。

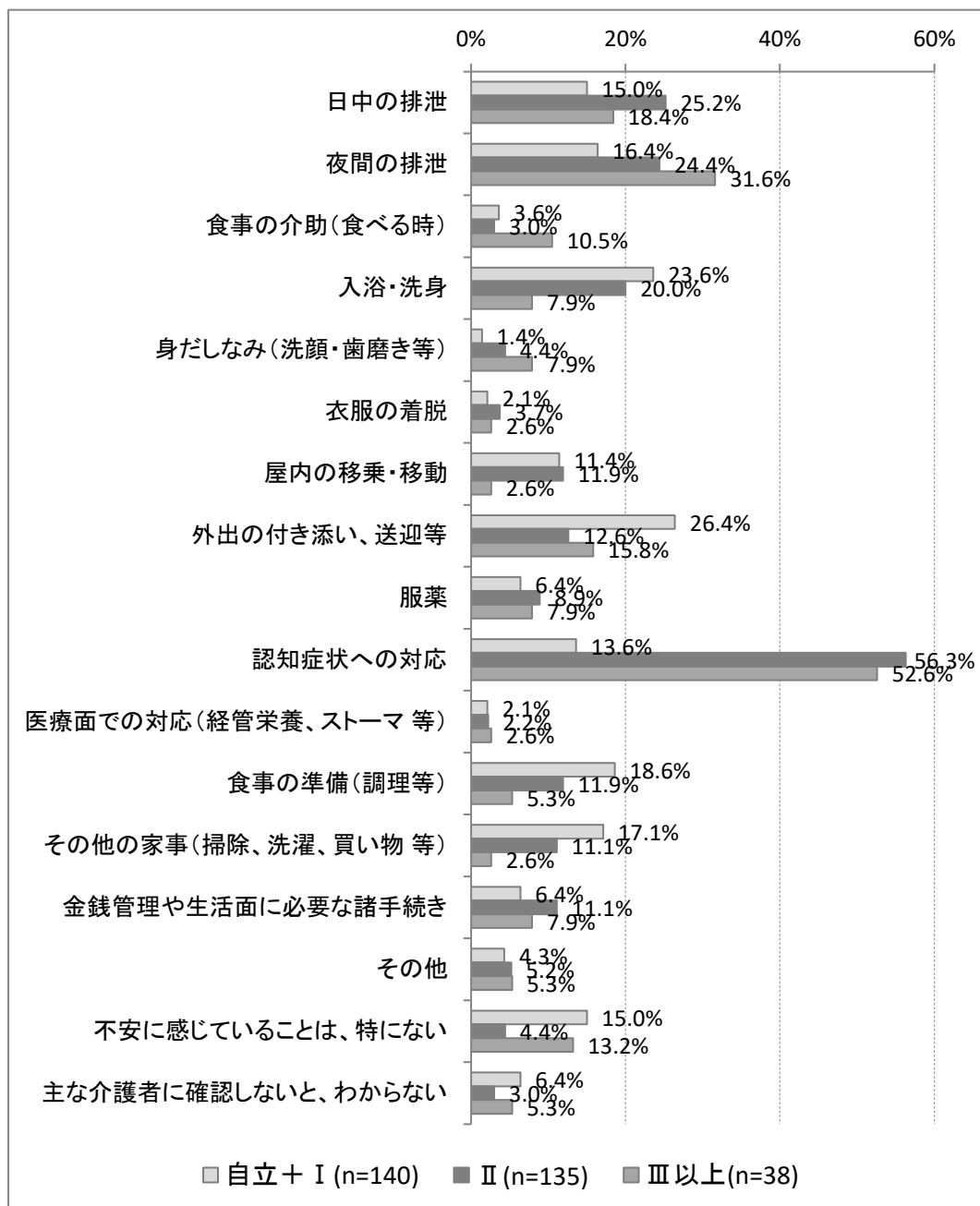
図表 1-4 要介護度別・介護者が不安に感じる介護



【認知症自立度別・介護者が不安に感じる介護】

介護者が不安に感じる介護を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+ I」では「外出の付き添い、送迎等」が26.4%ともっとも割合が高く、次いで「入浴・洗身」が23.6%、「食事の準備（調理等）」が18.6%となっている。「Ⅱ」では「認知症状への対応」が56.3%ともっとも割合が高く、次いで「日中の排泄」が25.2%、「夜間の排泄」が24.4%となっている。「Ⅲ以上」では「認知症状への対応」が52.6%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が31.6%、「日中の排泄」が18.4%となっている。

図表 1-5 認知症自立度別・介護者が不安に感じる介護

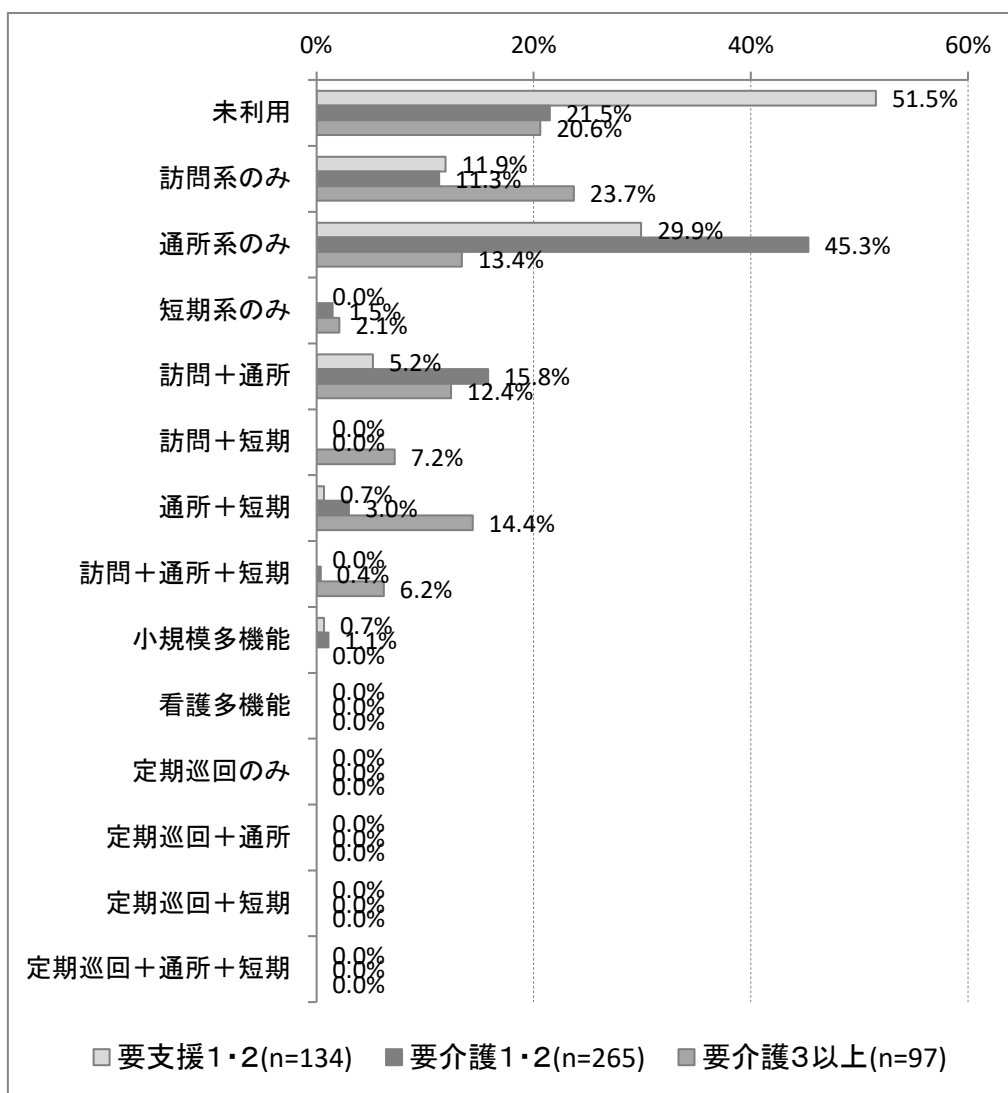


(2) 要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「サービス利用の組み合わせ」の変化

【要介護度別・サービス利用の組み合わせ】

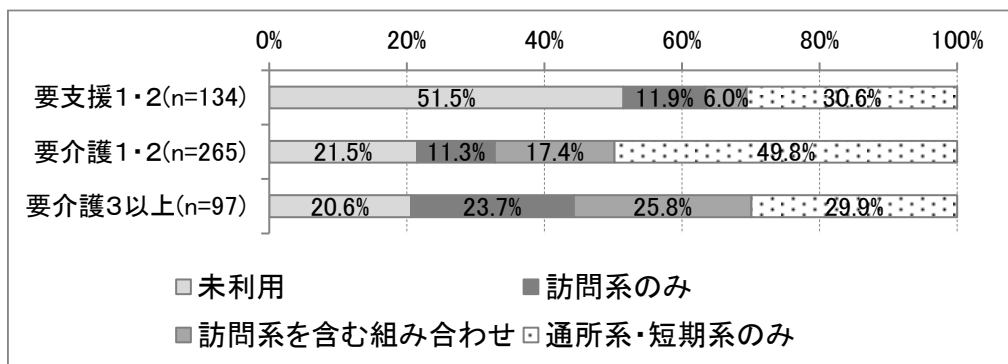
サービス利用の組み合わせを二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「未利用」が51.5%ともっとも割合が高く、次いで「通所系のみ」が29.9%、「訪問系のみ」が11.9%となっている。「要介護1・2」では「通所系のみ」が45.3%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が21.5%、「訪問+通所」が15.8%となっている。「要介護3以上」では「訪問系のみ」が23.7%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が20.6%、「通所+短期」が14.4%となっている。

図表 1-6 要介護度別・サービス利用の組み合わせ<\*\*\*>



サービス利用の組み合わせを二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「未利用」が51.5%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が30.6%、「訪問系のみ」が11.9%となっている。「要介護1・2」では「通所系・短期系のみ」が49.8%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が21.5%、「訪問系を含む組み合わせ」が17.4%となっている。「要介護3以上」では「通所系・短期系のみ」が29.9%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が25.8%、「訪問系のみ」が23.7%となっている。

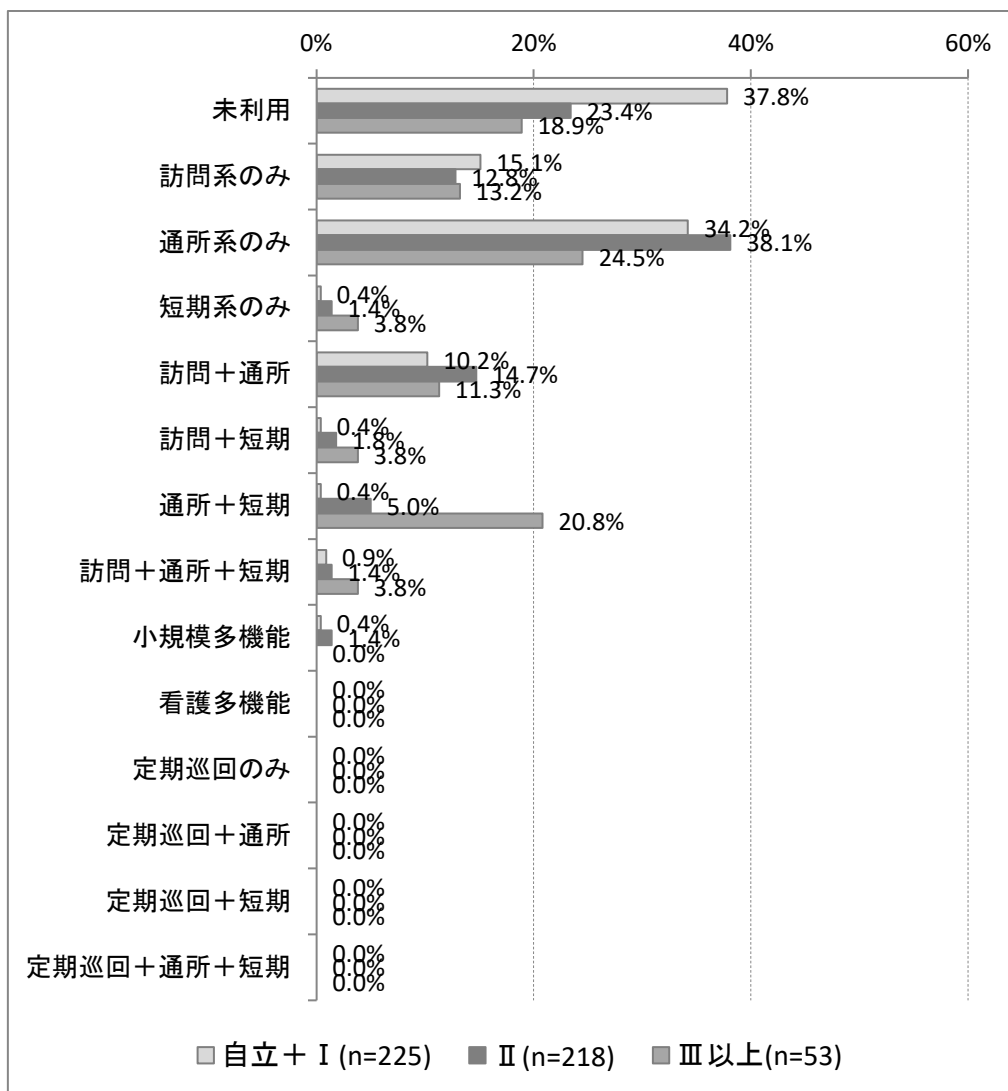
図表 1-7 要介護度別・サービス利用の組み合わせ<\*\*\*>



【認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ】

サービス利用の組み合わせを認知症高齢者自立度別にみると、「自立+ I」では「未利用」が37.8%ともっとも割合が高く、次いで「通所系のみ」が34.2%、「訪問系のみ」が15.1%となっている。「II」では「通所系のみ」が38.1%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が23.4%、「訪問+通所」が14.7%となっている。「III以上」では「通所系のみ」が24.5%ともっとも割合が高く、次いで「通所+短期」が20.8%、「未利用」が18.9%となっている。

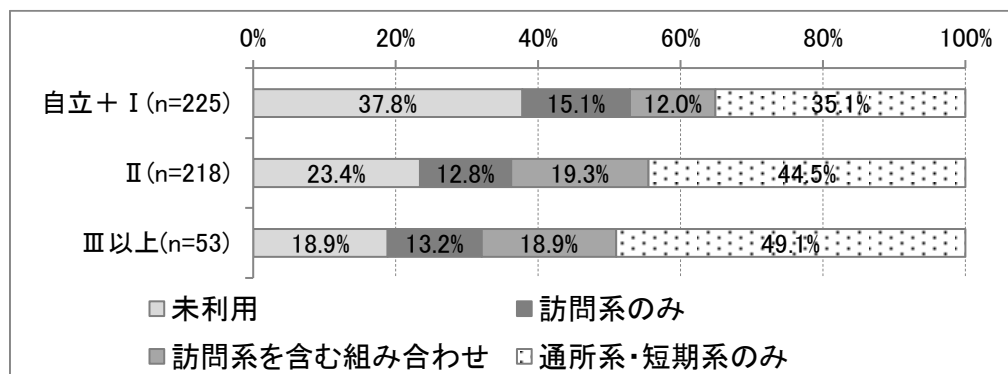
図表 1-8 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ<\*\*\*>





サービス利用の組み合わせを認知症高齢者自立度別にみると、「自立+ I」では「未利用」が37.8%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が35.1%、「訪問系のみ」が15.1%となっている。「II」では「通所系・短期系のみ」が44.5%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が23.4%、「訪問系を含む組み合わせ」が19.3%となっている。「III以上」では「通所系・短期系のみ」が49.1%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」、「訪問系を含む組み合わせ」が18.9%、「訪問系のみ」が13.2%となっている。

図表 1-9 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ<\*>

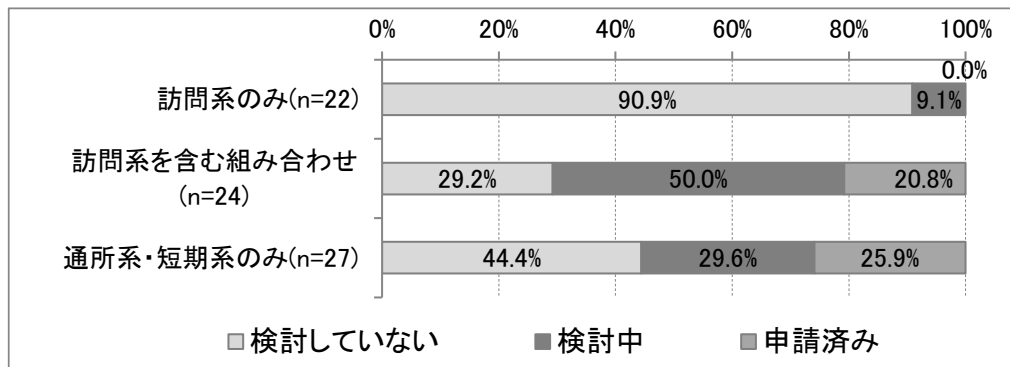


(3) 「サービス利用の組み合わせ」と「施設等検討の状況」の関係

【サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護3以上）】

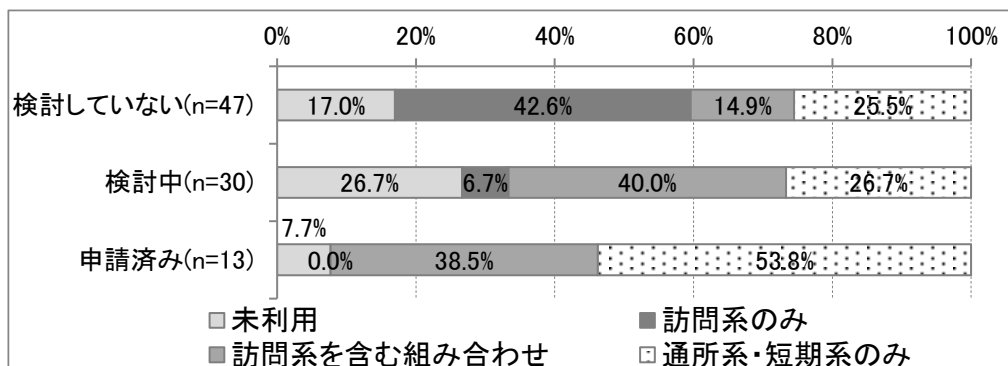
施設等の検討状況をサービス利用の組み合わせ別にみると、「訪問系のみ」では「検討していない」が90.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」が9.1%、「申請済み」が0.0%となっている。「訪問系を含む組み合わせ」では「検討中」が50.0%と最も割合が高く、次いで「検討していない」が29.2%、「申請済み」が20.8%となっている。「通所系・短期系のみ」では「検討していない」が44.4%と最も割合が高く、次いで「検討中」が29.6%、「申請済み」が25.9%となっている。

図表 1-10 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護3以上） <\*\*\*>



サービス利用の組み合わせを施設等の検討状況別にみると、「検討していない」では「訪問系のみ」が42.6%と最も割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が25.5%、「未利用」が17.0%となっている。「検討中」では「訪問系を含む組み合わせ」が40.0%と最も割合が高く、次いで「未利用」、「通所系・短期系のみ」が26.7%、「訪問系のみ」が6.7%となっている。「申請済み」では「通所系・短期系のみ」が53.8%と最も割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が38.5%、「未利用」が7.7%となっている。

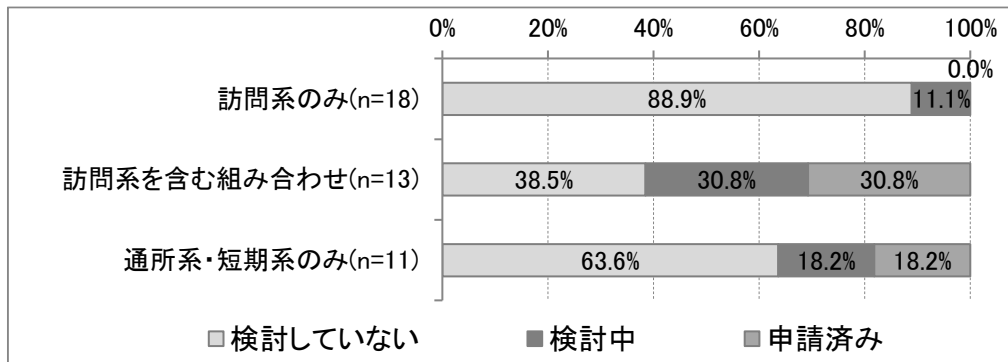
図表 1-11 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護3以上） <\*\*\*>



【サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護4以上）】

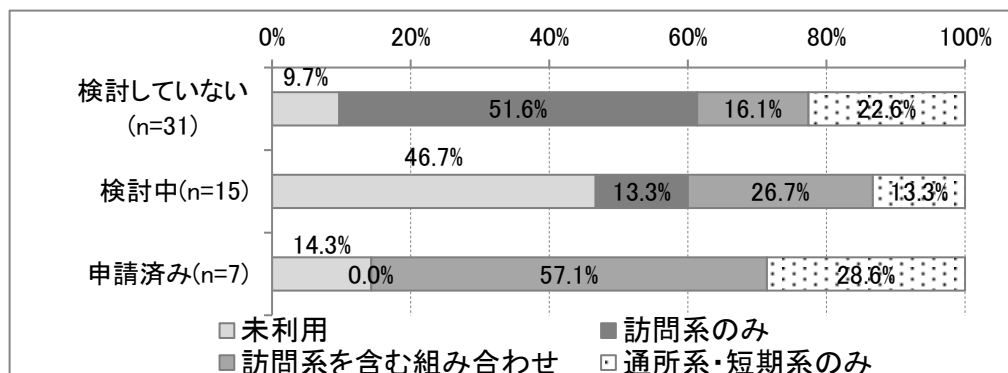
施設等の検討状況をサービス利用の組み合わせ別にみると、「訪問系のみ」では「検討していない」が88.9%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が11.1%、「申請済み」が0.0%となっている。「訪問系を含む組み合わせ」では「検討していない」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」、「申請済み」が30.8%となっている。「通所系・短期系のみ」では「検討していない」が63.6%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」、「申請済み」が18.2%となっている。

図表 1-12 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護4以上） <\*>



サービス利用の組み合わせを施設等の検討状況別にみると、「検討していない」では「訪問系のみ」が51.6%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が22.6%、「訪問系を含む組み合わせ」が16.1%となっている。「検討中」では「未利用」が46.7%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が26.7%、「訪問系のみ」、「通所系・短期系のみ」が13.3%となっている。「申請済み」では「訪問系を含む組み合わせ」が57.1%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が28.6%、「未利用」が14.3%となっている。

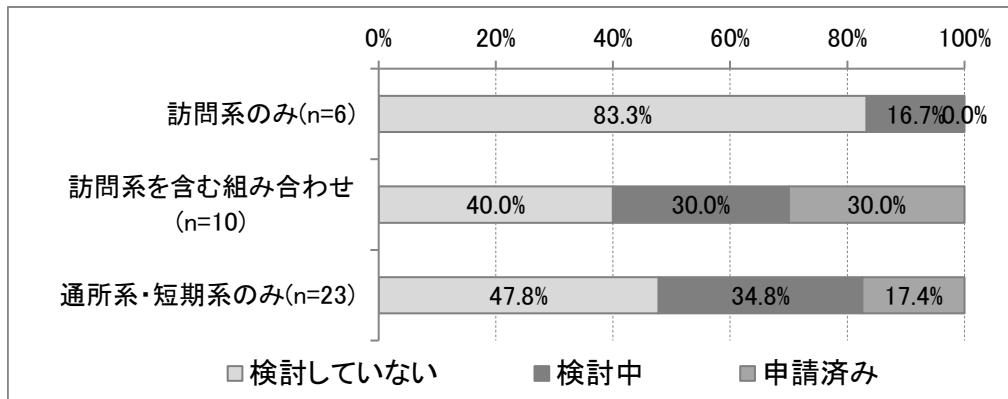
図表 1-13 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護4以上） <\*\*\*>



【サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）】

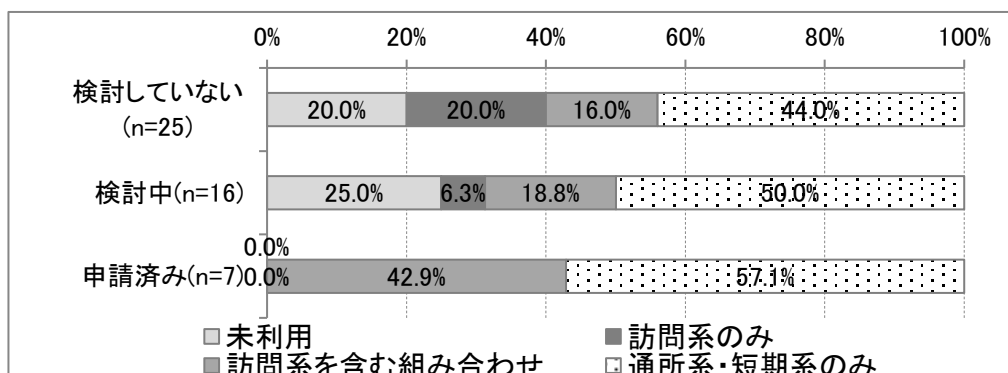
施設等の検討状況をサービス利用の組み合わせ別にみると、「訪問系のみ」では「検討していない」が83.3%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が16.7%となっている。「訪問系を含む組み合わせ」では「検討していない」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」、「申請済み」が30.0%となっている。「通所系・短期系のみ」では「検討していない」が47.8%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が34.8%、「申請済み」が17.4%となっている。

図表 1-14 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）



サービス利用の組み合わせを施設等の検討状況別にみると、「検討していない」では「通所系・短期系のみ」が44.0%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」、「訪問系のみ」が20.0%、「訪問系を含む組み合わせ」が16.0%となっている。「検討中」では「通所系・短期系のみ」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が25.0%、「訪問系を含む組み合わせ」が18.8%となっている。「申請済み」では「通所系・短期系のみ」が57.1%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が42.9%となっている。

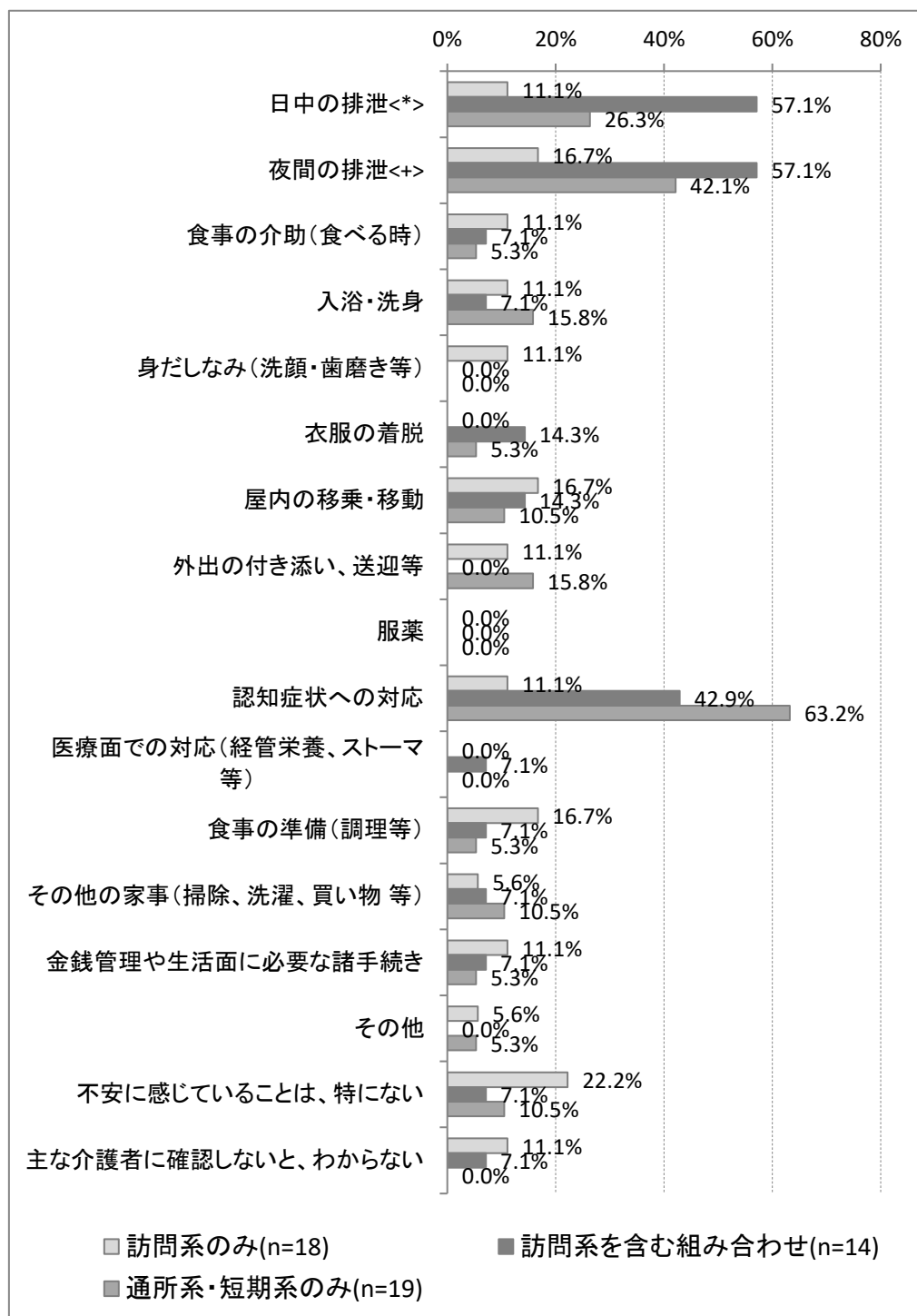
図表 1-15 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）



(4) 「サービス利用の組み合わせ」と「主な介護者が不安を感じる介護」の関係  
【サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（要介護3以上）】

介護者が不安を感じる介護をサービス利用の組み合わせ別にみると、「訪問系のみ」では「不安に感じていることは、特にない」が22.2%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」、「屋内の移乗・移動」、「食事の準備（調理等）」が16.7%、「日中の排泄」、「食事の介助（食べる時）」、「入浴・洗身」、「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」、「外出の付き添い、送迎等」、「認知症状への対応」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「主な介護者に確認しないと、わからない」が11.1%となっている。「訪問系を含む組み合わせ」では「日中の排泄」、「夜間の排泄」が57.1%ともっとも割合が高く、次いで「認知症状への対応」が42.9%、「衣服の着脱」、「屋内の移乗・移動」が14.3%となっている。「通所系・短期系のみ」では「認知症状への対応」が63.2%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が42.1%、「日中の排泄」が26.3%となっている。

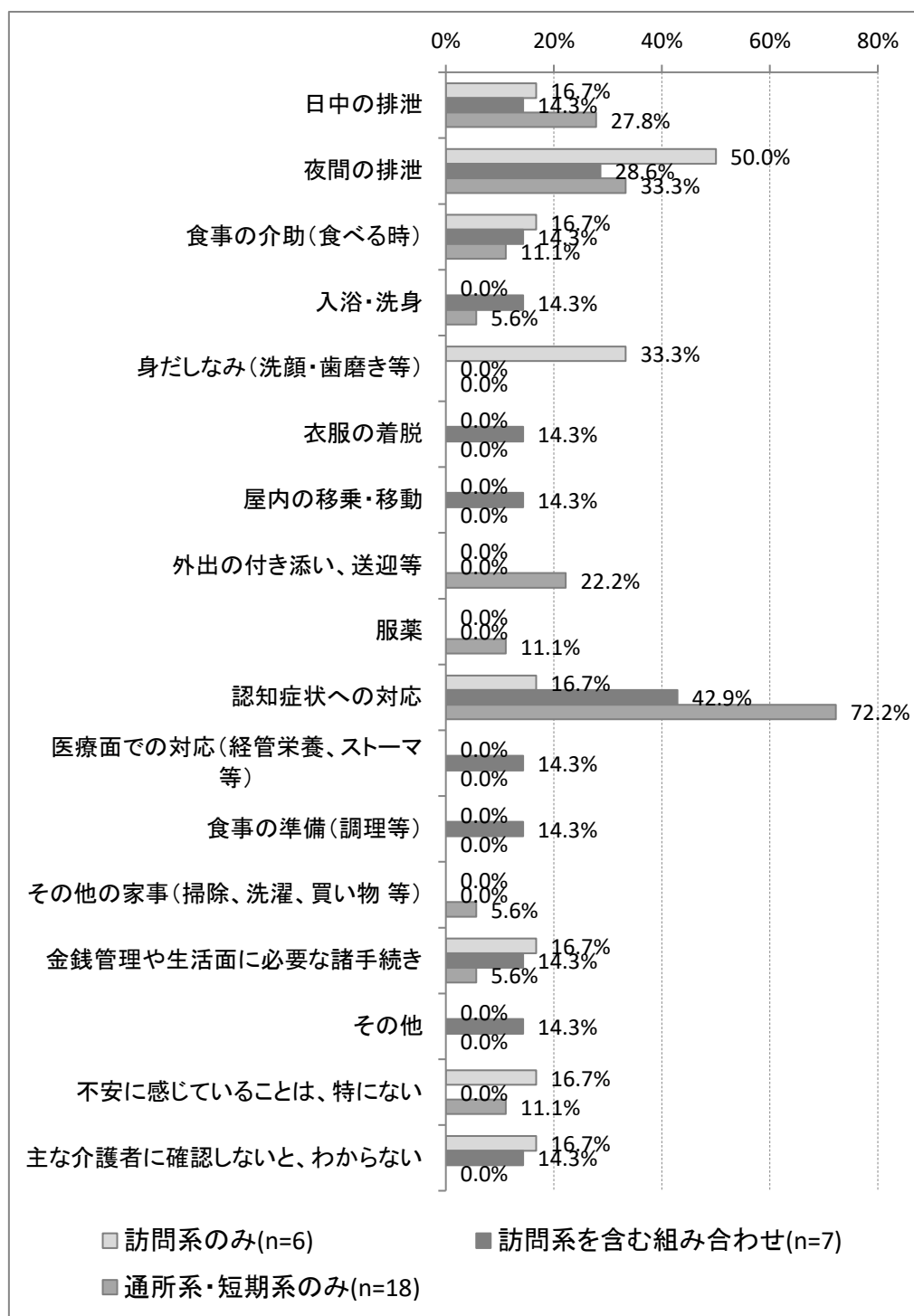
図表 1-16 サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（要介護3以上）



## 【サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（認知症Ⅲ以上）】

介護者が不安を感じる介護をサービス利用の組み合わせ別にみると、「訪問系のみ」では「夜間の排泄」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」が33.3%、「日中の排泄」、「食事の介助（食べる時）」、「認知症状への対応」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「不安を感じていることは、特にない」、「主な介護者に確認しないと、わからない」が16.7%となっている。「訪問系を含む組み合わせ」では「認知症状への対応」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が28.6%、「日中の排泄」、「食事の介助（食べる時）」、「入浴・洗身」、「衣服の着脱」、「屋内の移乗・移動」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」、「食事の準備（調理等）」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「その他」、「主な介護者に確認しないと、わからない」が14.3%となっている。「通所系・短期系のみ」では「認知症状への対応」が72.2%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が33.3%、「日中の排泄」が27.8%となっている。

図表 1-17 サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（認知症Ⅲ以上）



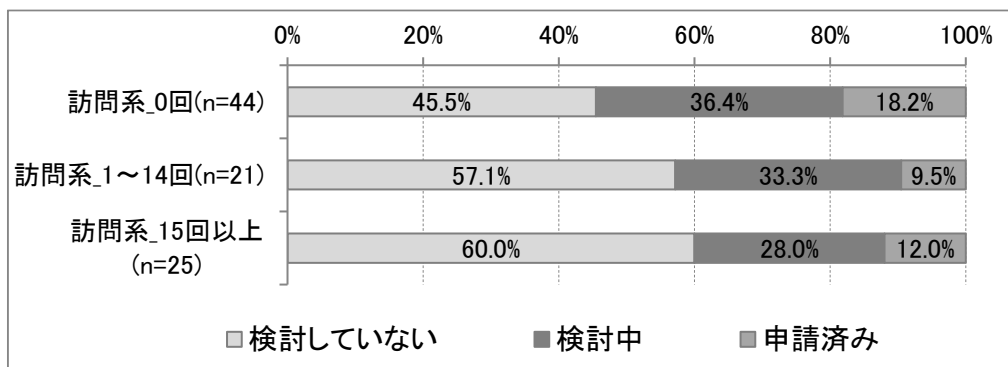


(5) 「サービス利用の回数」と「施設等検討の状況」の関係

【サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、要介護3以上）】

施設等の検討状況を訪問系の利用回数別にみると、「訪問系\_0回」では「検討していない」が45.5%と最も割合が高く、次いで「検討中」が36.4%、「申請済み」が18.2%となっている。「訪問系\_1～14回」では「検討していない」が57.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が33.3%、「申請済み」が9.5%となっている。「訪問系\_15回以上」では「検討していない」が60.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が28.0%、「申請済み」が12.0%となっている。

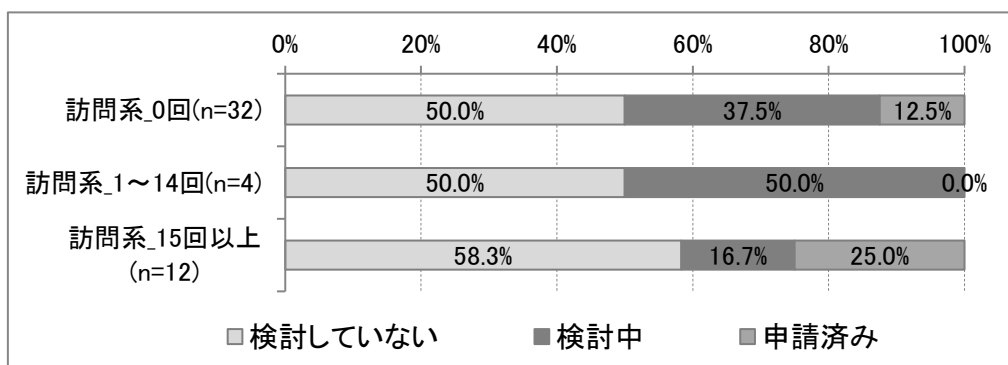
図表 1-18 サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、要介護3以上）



【サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、認知症Ⅲ以上）】

施設等の検討状況を訪問系の利用回数別にみると、「訪問系\_0回」では「検討していない」が50.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が37.5%、「申請済み」が12.5%となっている。「訪問系\_1～14回」では「検討していない」、「検討中」が50.0%と最も割合が高く、次いで「申請済み」が0.0%となっている。「訪問系\_15回以上」では「検討していない」が58.3%と最も割合が高く、次いで「申請済み」が25.0%、「検討中」が16.7%となっている。

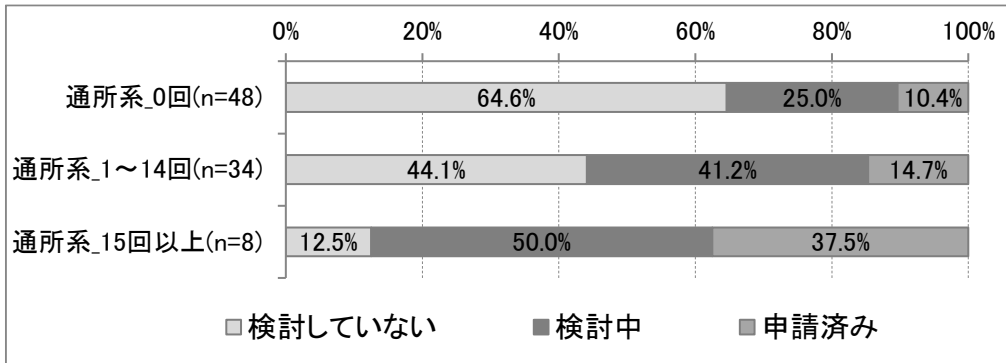
図表 1-19 サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、認知症Ⅲ以上）



【サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、要介護3以上）】

施設等の検討状況を通所系の利用回数別にみると、「通所系\_0回」では「検討していない」が64.6%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が25.0%、「申請済み」が10.4%となっている。「通所系\_1～14回」では「検討していない」が44.1%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が41.2%、「申請済み」が14.7%となっている。「通所系\_15回以上」では「検討中」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「申請済み」が37.5%、「検討していない」が12.5%となっている。

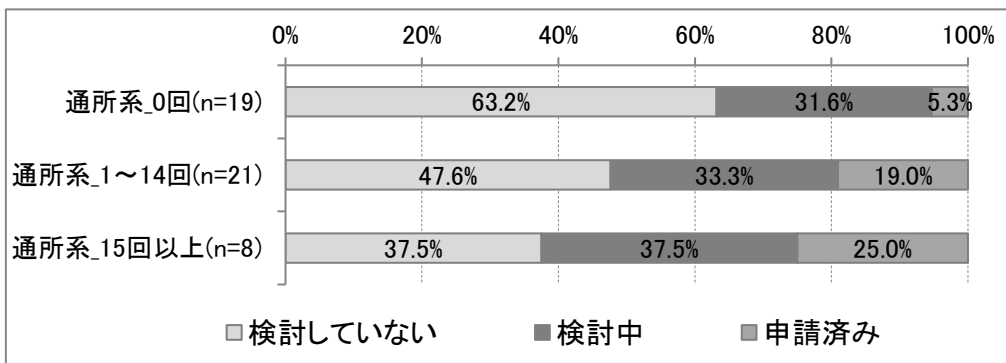
図表 1-20 サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、要介護3以上） <\*>



【サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、認知症Ⅲ以上）】

施設等の検討状況を通所系の利用回数別にみると、「通所系\_0回」では「検討していない」が63.2%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が31.6%、「申請済み」が5.3%となっている。「通所系\_1～14回」では「検討していない」が47.6%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が33.3%、「申請済み」が19.0%となっている。「通所系\_15回以上」では「検討していない」、「検討中」が37.5%ともっとも割合が高く、次いで「申請済み」が25.0%となっている。

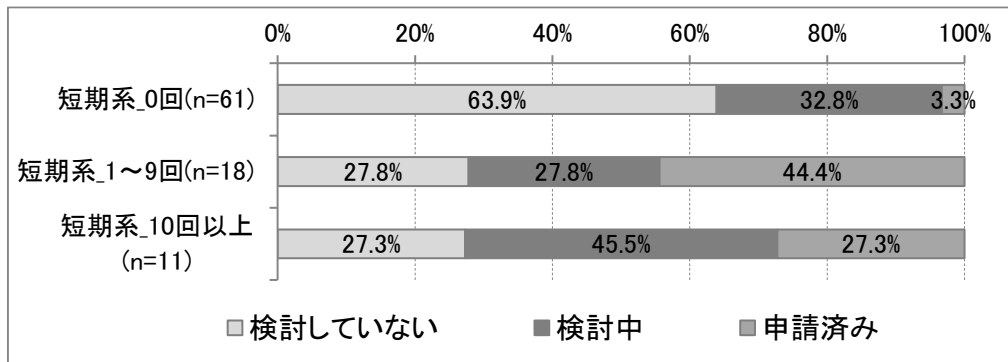
図表 1-21 サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、認知症Ⅲ以上）



【サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、要介護3以上）】

施設等の検討状況を短期系の利用回数別にみると、「短期系\_0回」では「検討していない」が63.9%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が32.8%、「申請済み」が3.3%となっている。「短期系\_1～9回」では「申請済み」が44.4%ともっとも割合が高く、次いで「検討していない」、「検討中」が27.8%となっている。「短期系\_10回以上」では「検討中」が45.5%ともっとも割合が高く、次いで「検討していない」、「申請済み」が27.3%となっている。

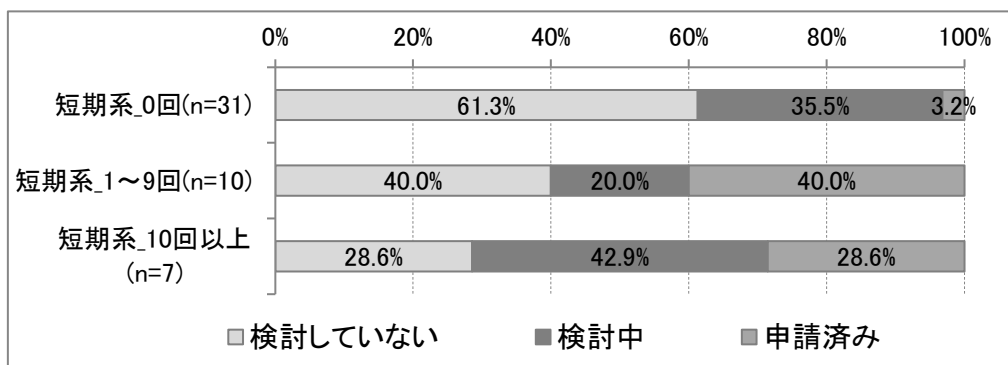
図表 1-22 サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、要介護3以上） <\*\*\*>



【サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、認知症Ⅲ以上）】

施設等の検討状況を短期系の利用回数別にみると、「短期系\_0回」では「検討していない」が61.3%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が35.5%、「申請済み」が3.2%となっている。「短期系\_1～9回」では「検討していない」、「申請済み」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が20.0%となっている。「短期系\_10回以上」では「検討中」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「検討していない」、「申請済み」が28.6%となっている。

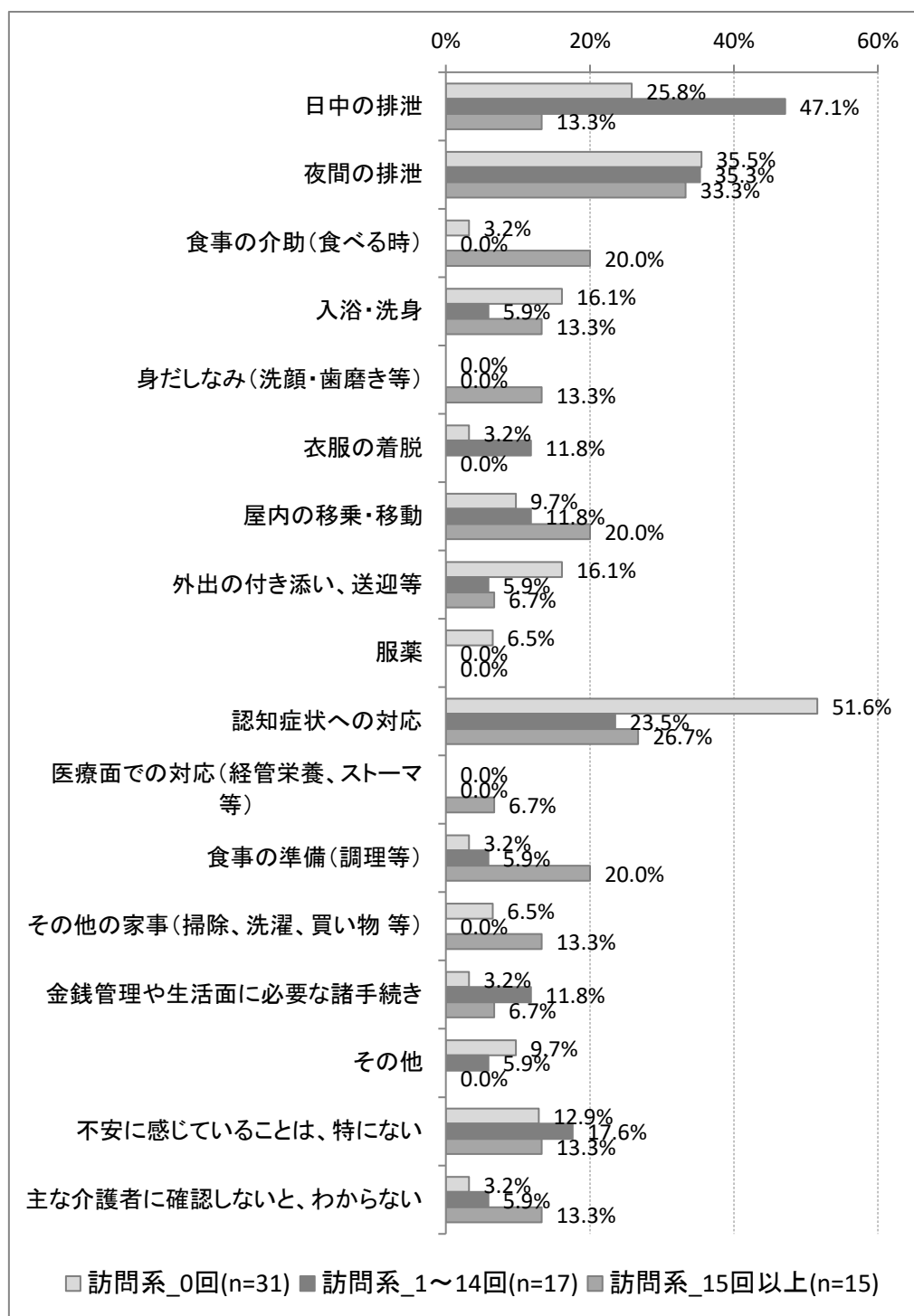
図表 1-23 サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、認知症Ⅲ以上） <\*>



(6) 「サービス利用の回数」と「主な介護者が不安を感じる介護」の関係  
【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、要介護3以上）】

介護者が不安を感じる介護を訪問系の利用回数別にみると、「訪問系\_0回」では「認知症状への対応」が51.6%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が35.5%、「日中の排泄」が25.8%となっている。「訪問系\_1～14回」では「日中の排泄」が47.1%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が35.3%、「認知症状への対応」が23.5%となっている。「訪問系\_15回以上」では「夜間の排泄」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「認知症状への対応」が26.7%、「食事の介助（食べる時）」、「屋内の移乗・移動」、「食事の準備（調理等）」が20.0%となっている。

図表 1-24 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、要介護3以上）

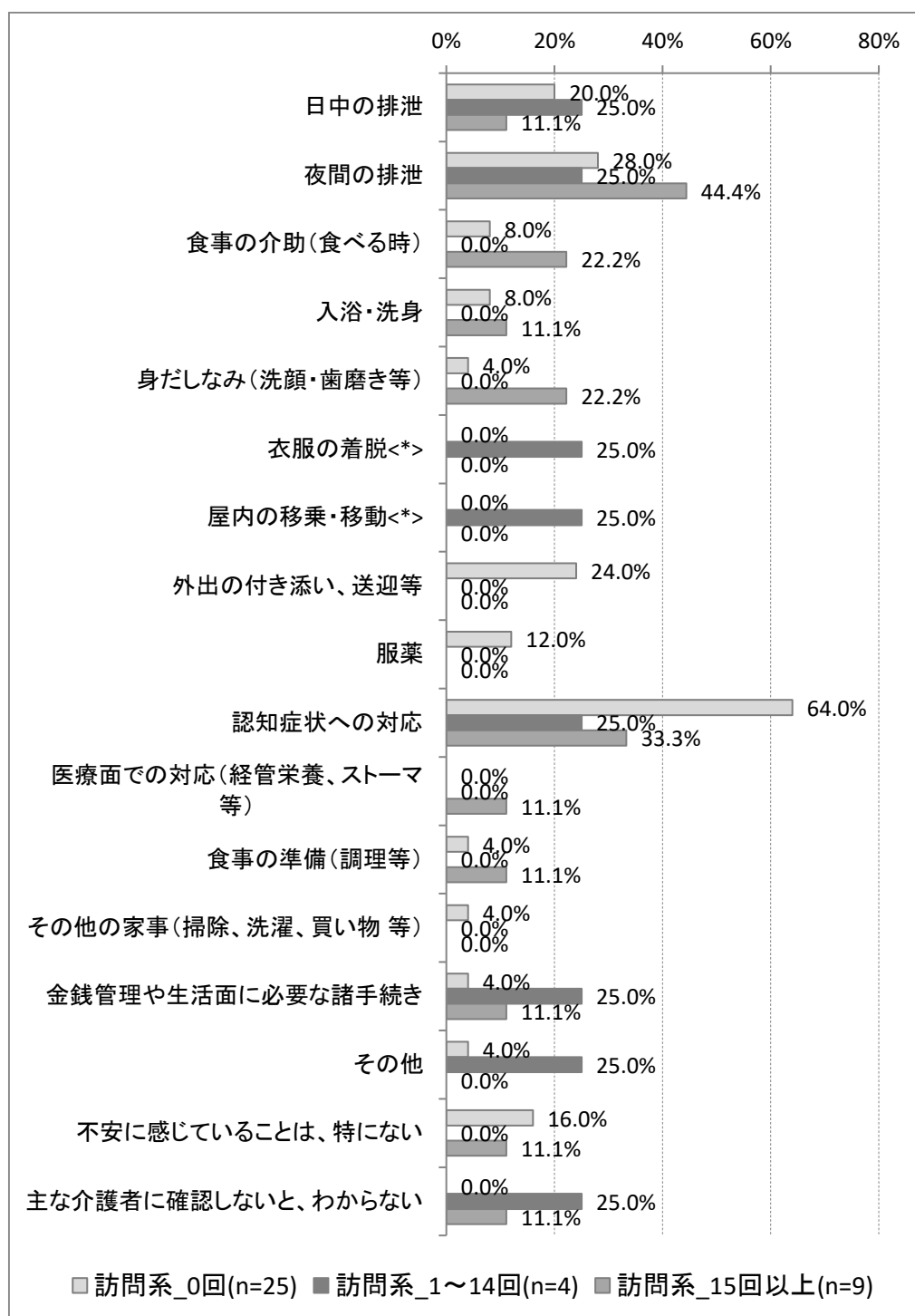


## 【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、認知症Ⅲ以上）】

介護者が不安を感じる介護を訪問系の利用回数別にみると、「訪問系\_0回」では「認知症状への対応」が64.0%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が28.0%、「外出の付き添い、送迎等」が24.0%となっている。「訪問系\_1～14回」では「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「衣服の着脱」、「屋内の移乗・移動」、「認知症状への対応」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「その他」、「主な介護者に確認しないと、わからない」が25.0%ともっとも割合が高く、次いで「食事の介助（食べる時）」、「入浴・洗身」、「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」、「外出の付き添い、送迎等」、「服薬」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」、「食事の準備（調理等）」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、「不安に感じていることは、特にない」が0.0%となっている。

「訪問系\_15回以上」では「夜間の排泄」が44.4%ともっとも割合が高く、次いで「認知症状への対応」が33.3%、「食事の介助（食べる時）」、「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」が22.2%となっている。

図表 1-25 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、認知症Ⅲ以上）

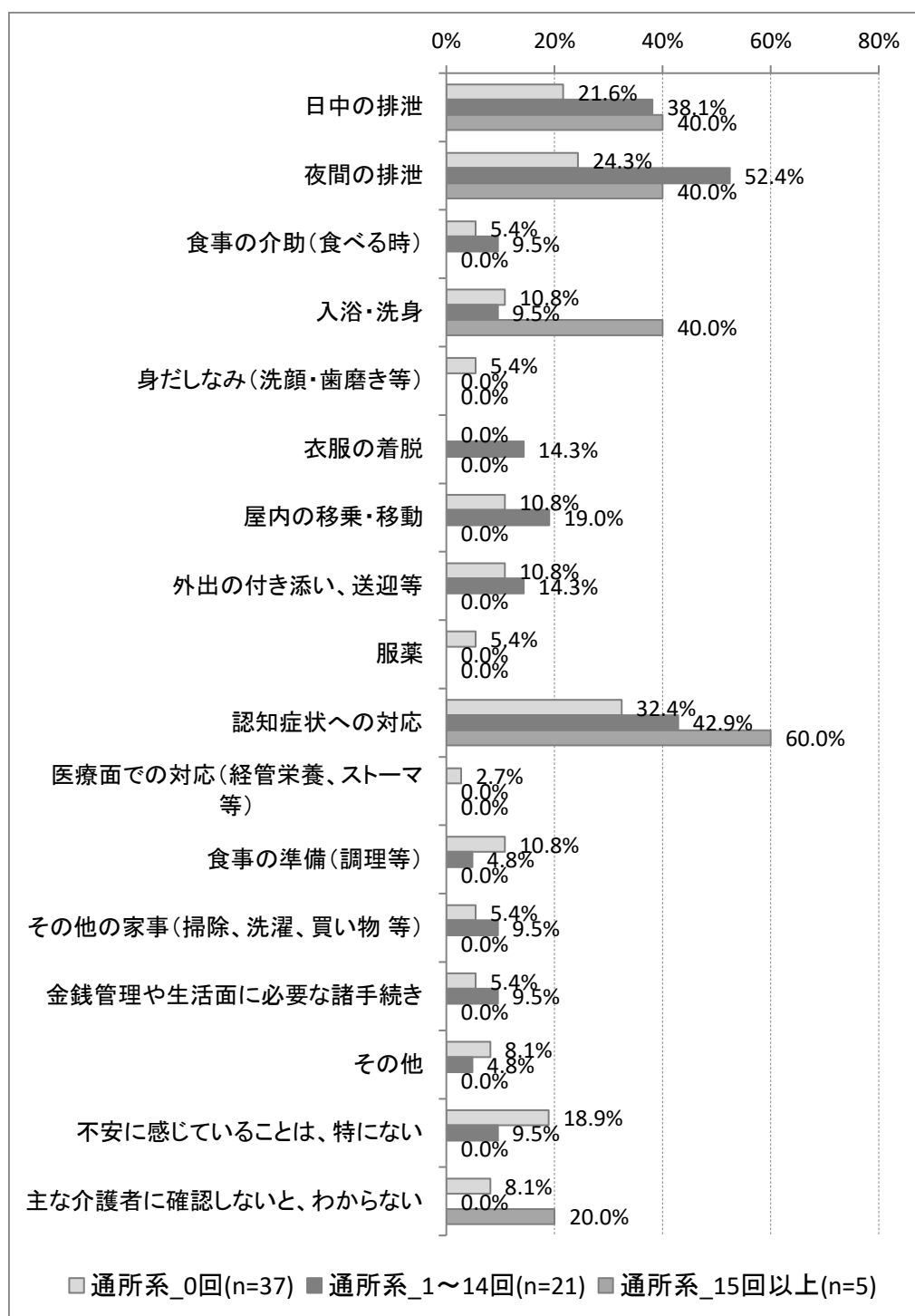


#### 【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、要介護3以上）】

介護者が不安を感じる介護を通所系の利用回数別にみると、「通所系\_0回」では「認知症状への対応」が32.4%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が24.3%、「日中の排泄」が21.6%となっている。「通所系\_1～14回」では「夜間の排泄」が52.4%ともっとも割合が高く、次いで「認知症状への対応」が42.9%、「日中の排泄」が38.1%となっている。「通所系\_15回以上」では「認知症状への対応」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」が40.0%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が20.0%となっている。



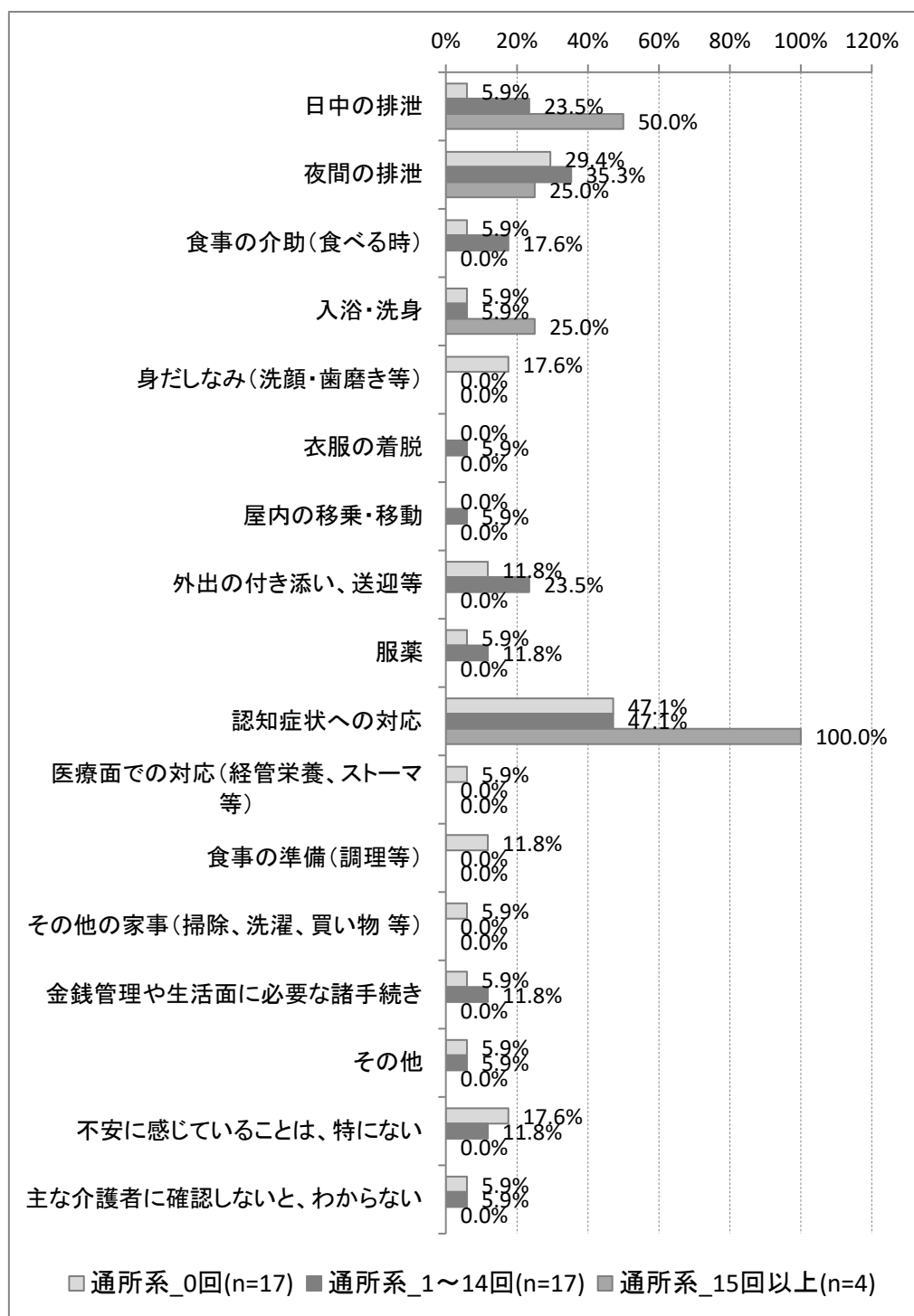
図表 1-26 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、要介護3以上）



【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、認知症Ⅲ以上）】

介護者が不安を感じる介護を通所系の利用回数別にみると、「通所系\_0回」では「認知症状への対応」が47.1%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が29.4%、「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」、「不安に感じていることは、特にない」が17.6%となっている。「通所系\_1～14回」では「認知症状への対応」が47.1%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が35.3%、「日中の排泄」、「外出の付き添い、送迎等」が23.5%となっている。「通所系\_15回以上」では「認知症状への対応」が100.0%ともっとも割合が高く、次いで「日中の排泄」が50.0%、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」が25.0%となっている。

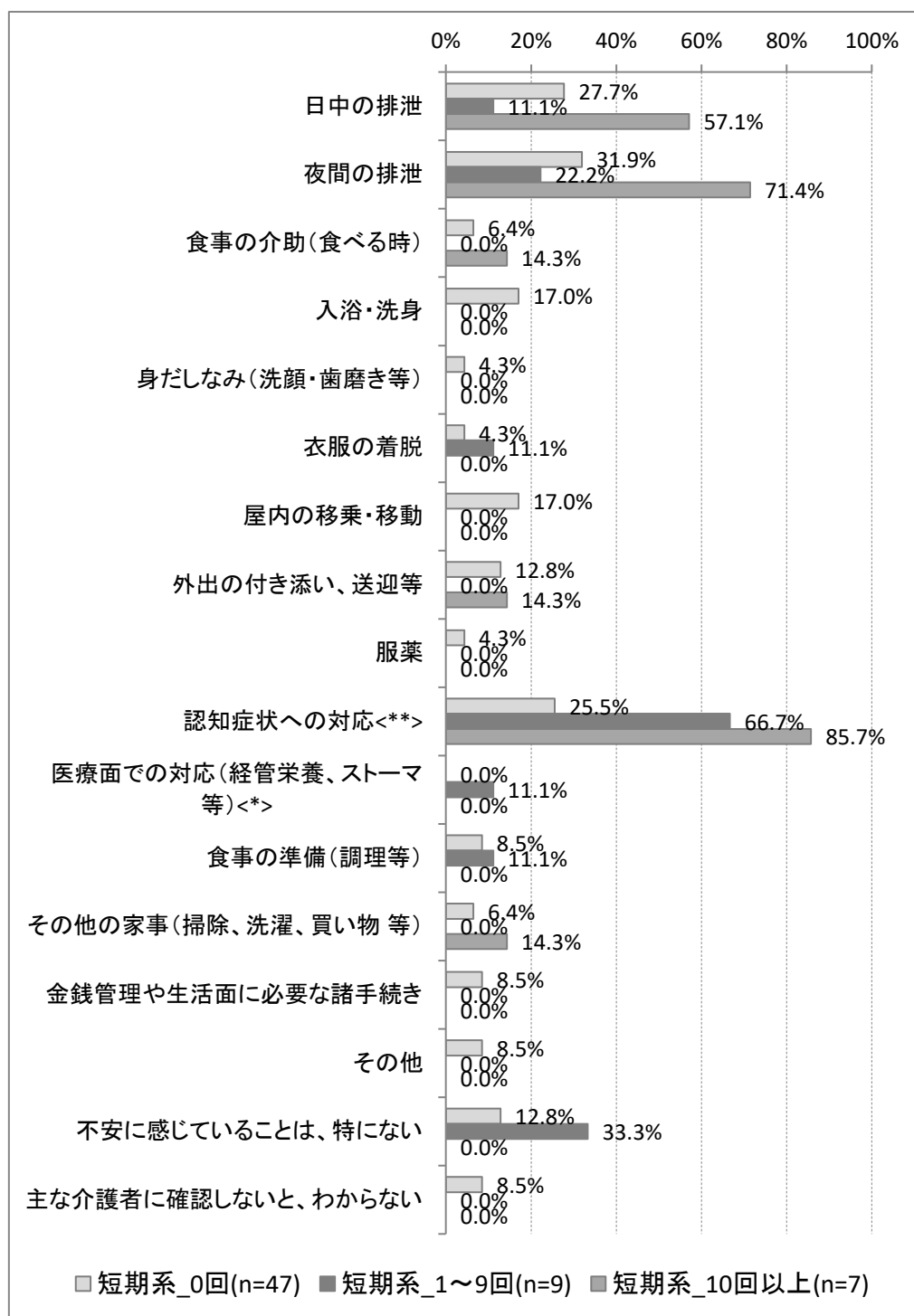
図表 1-27 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、認知症Ⅲ以上）



【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、要介護3以上）】

介護者が不安を感じる介護を短期系の利用回数別にみると、「短期系\_0回」では「夜間の排泄」が31.9%ともっとも割合が高く、次いで「日中の排泄」が27.7%、「認知症状への対応」が25.5%となっている。「短期系\_1～9回」では「認知症状への対応」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「不安を感じていることは、特にない」が33.3%、「夜間の排泄」が22.2%となっている。「短期系\_10回以上」では「認知症状への対応」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が71.4%、「日中の排泄」が57.1%となっている。

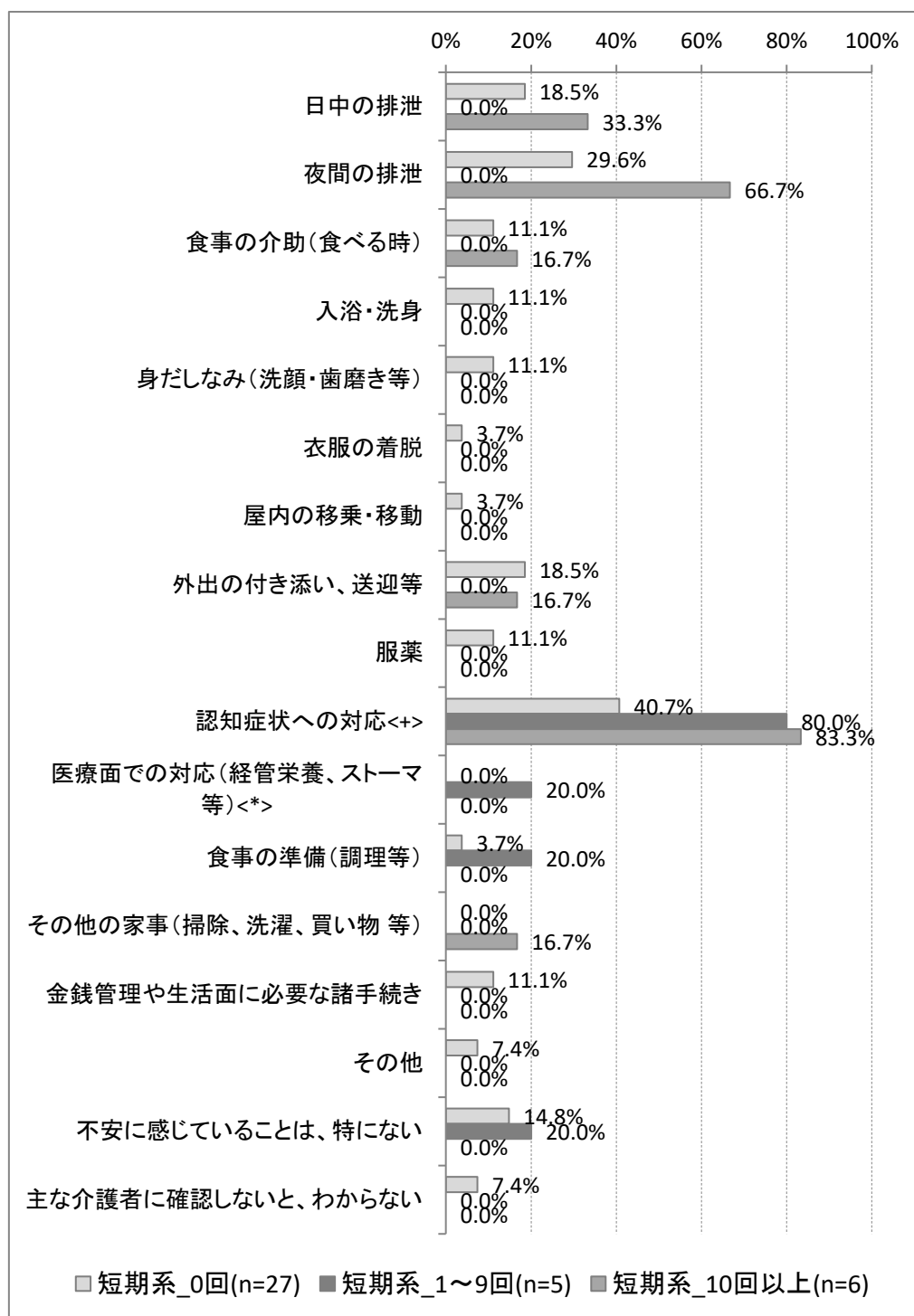
図表 1-28 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、要介護3以上）



## 【サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、認知症Ⅲ以上）】

介護者が不安を感じる介護を短期系の利用回数別にみると、「短期系\_0回」では「認知症状への対応」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が29.6%、「日中の排泄」、「外出の付き添い、送迎等」が18.5%となっている。「短期系\_1～9回」では「認知症状への対応」が80.0%ともっとも割合が高く、次いで「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」、「食事の準備（調理等）」、「不安に感じていることは、特にない」が20.0%、「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「食事の介助（食べる時）」、「入浴・洗身」、「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」、「衣服の着脱」、「屋内の移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」、「服薬」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「その他」、「主な介護者に確認しないと、わからない」が0.0%となっている。「短期系\_10回以上」では「認知症状への対応」が83.3%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が66.7%、「日中の排泄」が33.3%となっている。

図表 1-29 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、認知症Ⅲ以上）

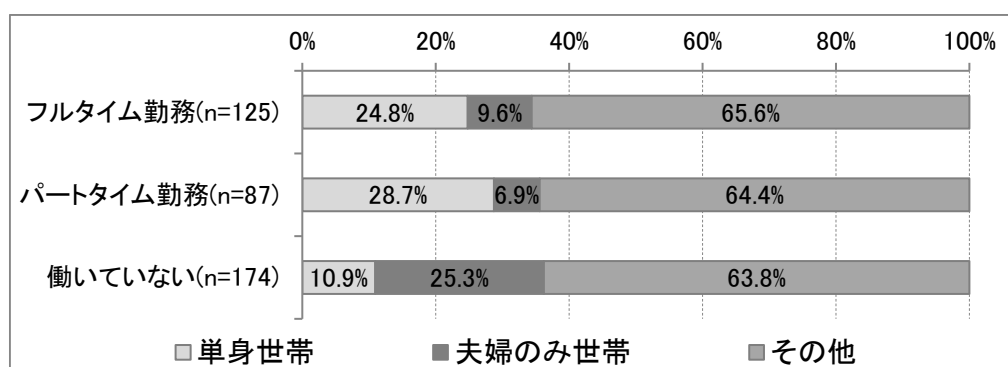


## (2) 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討

### 【就労状況別・世帯類型】

世帯類型を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「その他」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「単身世帯」が24.8%、「夫婦のみ世帯」が9.6%となっている。「パートタイム勤務」では「その他」が64.4%ともっとも割合が高く、次いで「単身世帯」が28.7%、「夫婦のみ世帯」が6.9%となっている。「働いていない」では「その他」が63.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が25.3%、「単身世帯」が10.9%となっている。

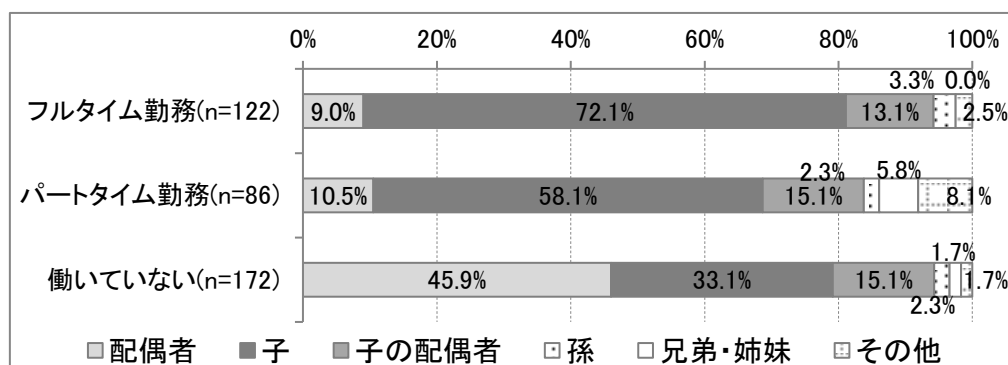
図表 2-1 就労状況別・世帯類型<\*\*\*>



### 【就労状況別・★主な介護者の本人との関係】

主な介護者を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「子」が72.1%ともっとも割合が高く、次いで「子の配偶者」が13.1%、「配偶者」が9.0%となっている。「パートタイム勤務」では「子」が58.1%ともっとも割合が高く、次いで「子の配偶者」が15.1%、「配偶者」が10.5%となっている。「働いていない」では「配偶者」が45.9%ともっとも割合が高く、次いで「子」が33.1%、「子の配偶者」が15.1%となっている。

図表 2-2 就労状況別・★主な介護者の本人との関係<\*\*\*>

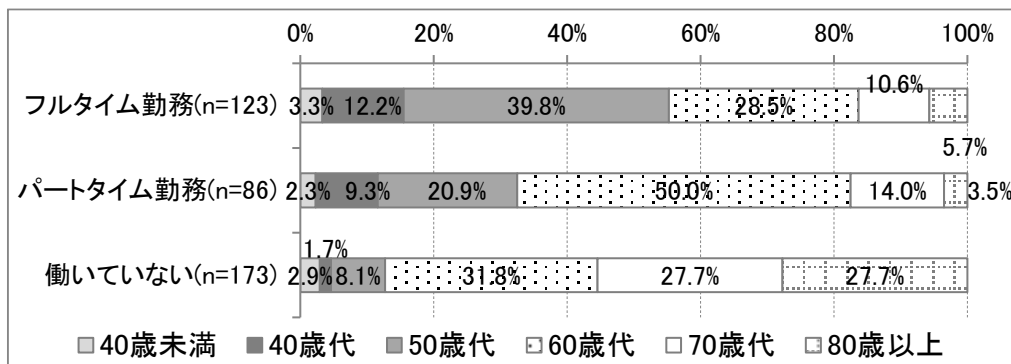




【就労状況別・主な介護者の年齢】

介護者の年齢を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「50歳代」が39.8%と最も割合が高く、次いで「60歳代」が28.5%、「40歳代」が12.2%となっている。「パートタイム勤務」では「60歳代」が50.0%と最も割合が高く、次いで「50歳代」が20.9%、「70歳代」が14.0%となっている。「働いていない」では「60歳代」が31.8%と最も割合が高く、次いで「70歳代」、「80歳以上」が27.7%、「50歳代」が8.1%となっている。

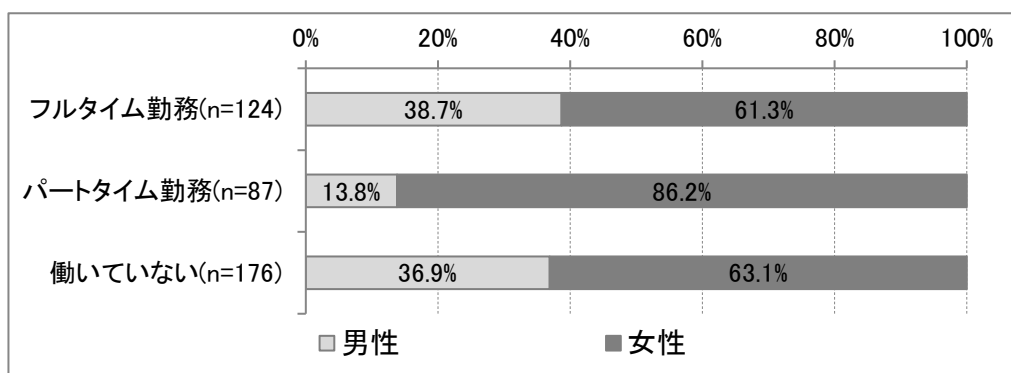
図表 2-3 就労状況別・主な介護者の年齢<\*\*\*>



【就労状況別・主な介護者の性別】

介護者の性別を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「女性」が61.3%と最も割合が高く、次いで「男性」が38.7%となっている。「パートタイム勤務」では「女性」が86.2%と最も割合が高く、次いで「男性」が13.8%となっている。「働いていない」では「女性」が63.1%と最も割合が高く、次いで「男性」が36.9%となっている。

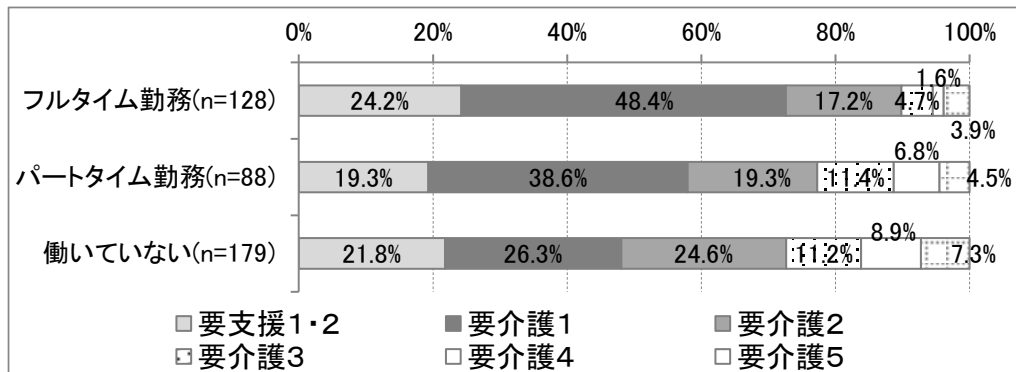
図表 2-4 就労状況別・主な介護者の性別<\*\*\*>



【就労状況別・要介護度】

二次判定結果を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「要介護1」が48.4%と最も割合が高く、次いで「要支援1・2」が24.2%、「要介護2」が17.2%となっている。「パートタイム勤務」では「要介護1」が38.6%と最も割合が高く、次いで「要支援1・2」、「要介護2」が19.3%、「要介護3」が11.4%となっている。「働いていない」では「要介護1」が26.3%と最も割合が高く、次いで「要介護2」が24.6%、「要支援1・2」が21.8%となっている。

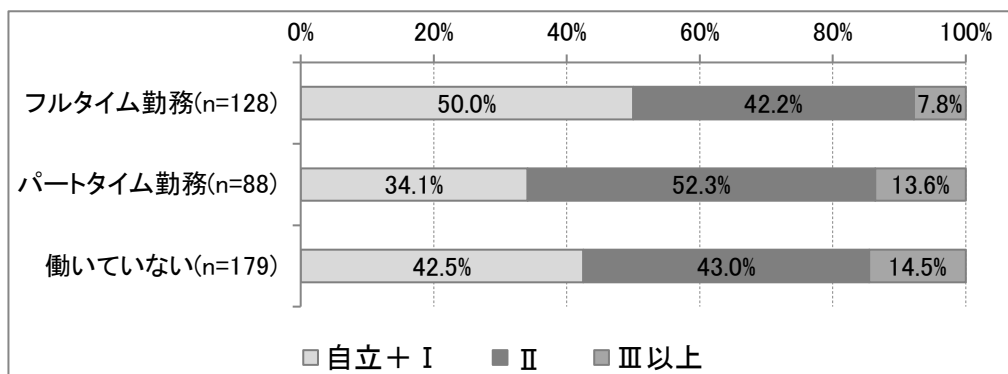
図表 2-5 就労状況別・要介護度<\*\*\*>



【就労状況別・認知症自立度】

認知症高齢者自立度を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「自立+ I」が50.0%と最も割合が高く、次いで「II」が42.2%、「III以上」が7.8%となっている。「パートタイム勤務」では「II」が52.3%と最も割合が高く、次いで「自立+ I」が34.1%、「III以上」が13.6%となっている。「働いていない」では「II」が43.0%と最も割合が高く、次いで「自立+ I」が42.5%、「III以上」が14.5%となっている。

図表 2-6 就労状況別・認知症自立度

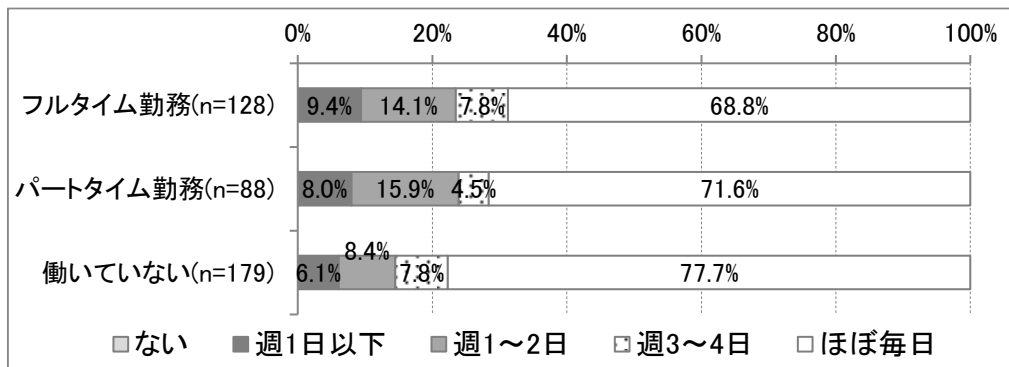


(1) 就労状況別の、主な介護者が行っている介護と就労継続見込み

【就労状況別・家族等による介護の頻度】

ご家族等の介護の頻度を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「ほぼ毎日」が68.8%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が14.1%、「週1日以下」が9.4%となっている。「パートタイム勤務」では「ほぼ毎日」が71.6%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が15.9%、「週1日以下」が8.0%となっている。「働いていない」では「ほぼ毎日」が77.7%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が8.4%、「週3～4日」が7.8%となっている。

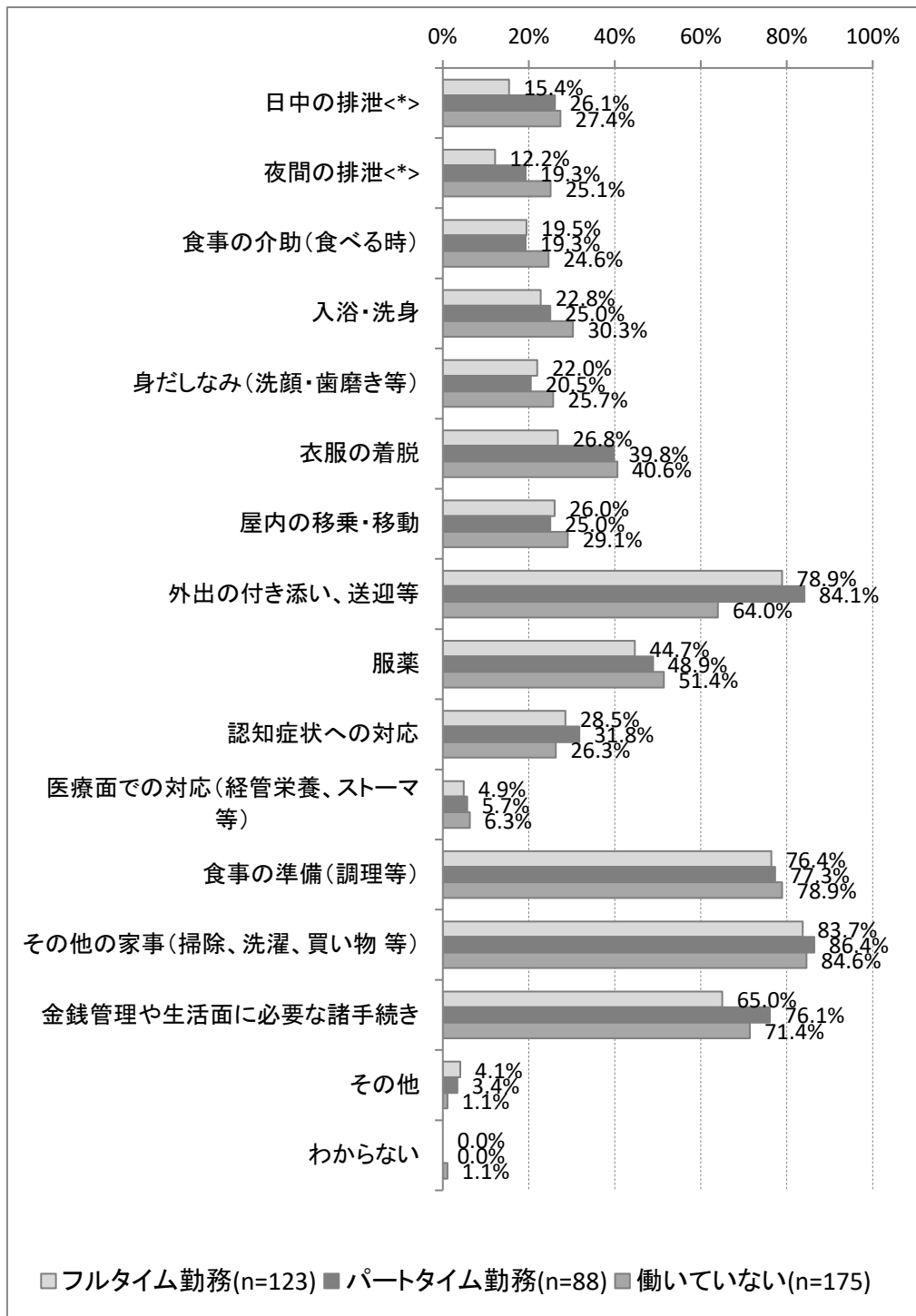
図表 2-7 就労状況別・家族等による介護の頻度<+>



#### 【就労状況別・★主な介護者が行っている介護】

介護者が行っている介護を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が83.7%ともっとも割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が78.9%、「食事の準備（調理等）」が76.4%となっている。「パートタイム勤務」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が86.4%ともっとも割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が84.1%、「食事の準備（調理等）」が77.3%となっている。「働いていない」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が84.6%ともっとも割合が高く、次いで「食事の準備（調理等）」が78.9%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が71.4%となっている。

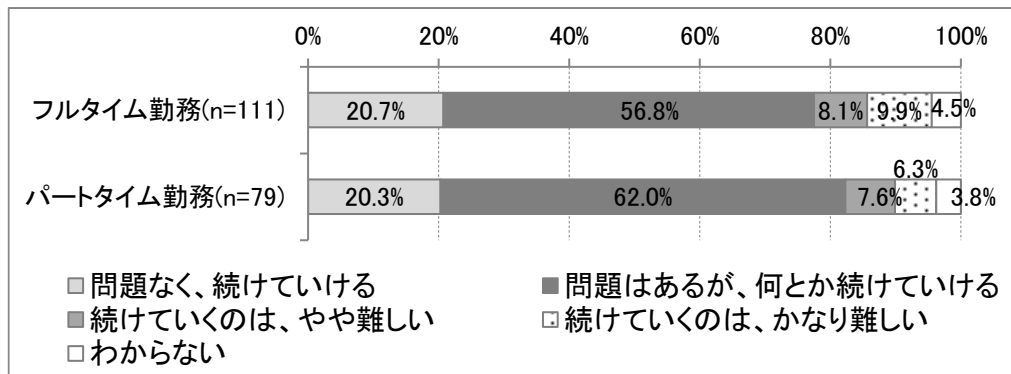
図表 2-8 就労状況別・★主な介護者が行っている介護



【就労状況別・就労継続見込み】

介護者の就労継続の可否に係る意識を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「問題はあるが、何とか続けていける」が56.8%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が20.7%、「続けていくのは、かなり難しい」が9.9%となっている。「パートタイム勤務」では「問題はあるが、何とか続けていける」が62.0%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が20.3%、「続けていくのは、やや難しい」が7.6%となっている。

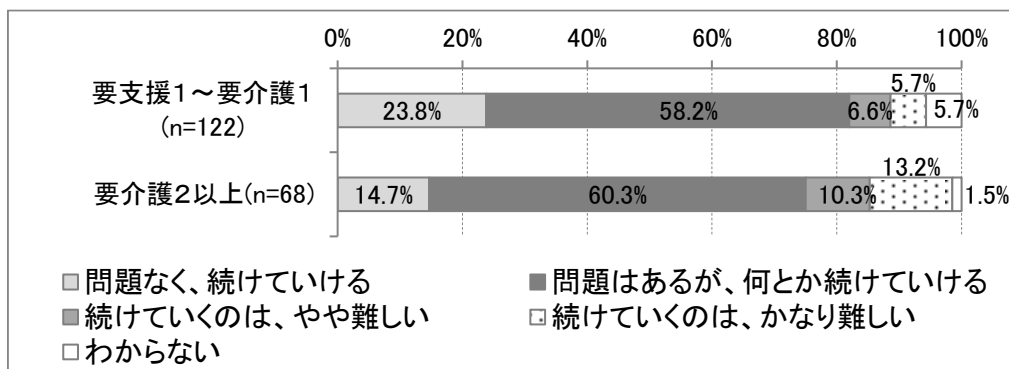
図表 2-9 就労状況別・就労継続見込み



【要介護度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）】

介護者の就労継続の可否に係る意識を二次判定結果別にみると、「要支援1～要介護1」では「問題はあるが、何とか続けていける」が58.2%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が23.8%、「続けていくのは、やや難しい」が6.6%となっている。「要介護2以上」では「問題はあるが、何とか続けていける」が60.3%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が14.7%、「続けていくのは、かなり難しい」が13.2%となっている。

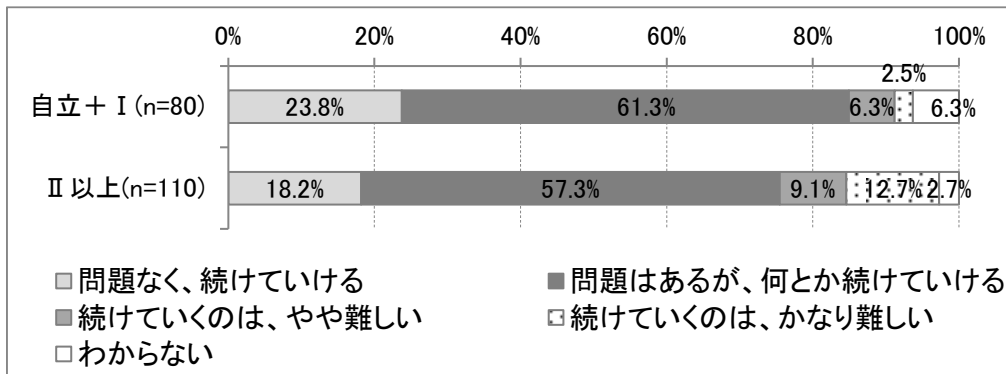
図表 2-10 要介護度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）



【認知症自立度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）】

介護者の就労継続の可否に係る意識を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+ I」では「問題はあるが、何とか続けていける」が61.3%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が23.8%、「続けていくのは、やや難しい」、「わからない」が6.3%となっている。「Ⅱ以上」では「問題はあるが、何とか続けていける」が57.3%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が18.2%、「続けていくのは、かなり難しい」が12.7%となっている。

図表 2-11 認知症自立度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務） <+>



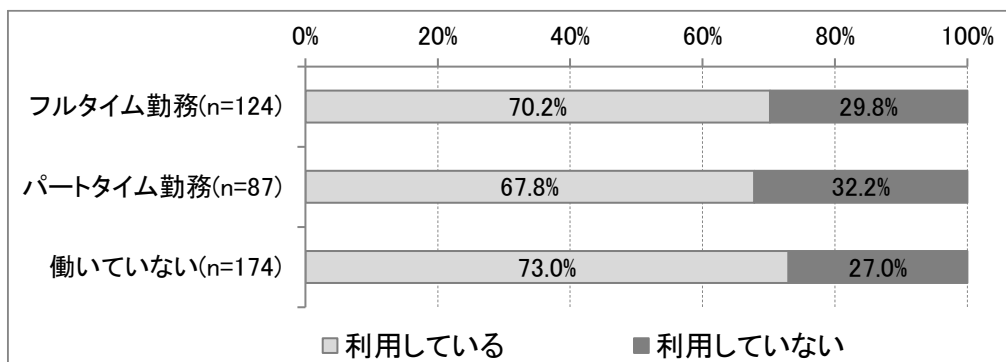
(2) 「介護保険サービスの利用状況」・「主な介護者が不安に感じる介護」と「就労継続見込み」の関係

【就労状況別・★介護保険サービス利用の有無】

介護保険サービスの利用の有無を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「利用している」が70.2%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が29.8%となっている。

「パートタイム勤務」では「利用している」が67.8%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が32.2%となっている。「働いていない」では「利用している」が73.0%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が27.0%となっている。

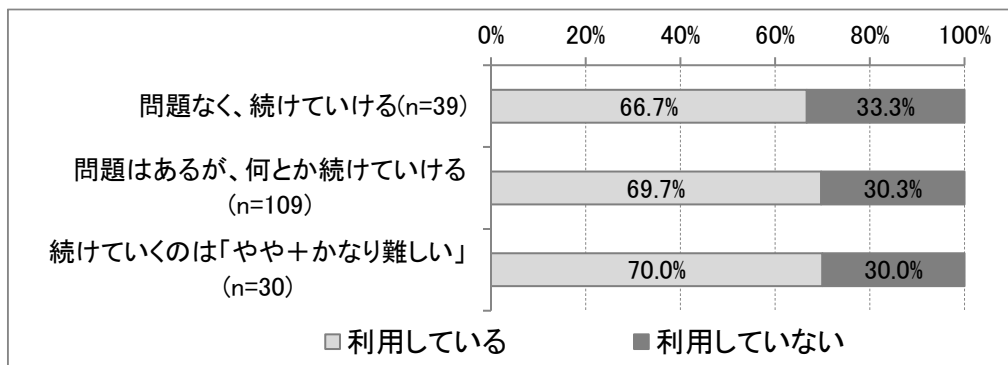
図表 2-12 就労状況別・★介護保険サービス利用の有無



【就労継続見込み別・★介護保険サービス利用の有無（フルタイム勤務+パートタイム勤務）】

介護保険サービスの利用の有無を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「利用している」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が33.3%となっている。「問題はあるが、何とか続けていける」では「利用している」が69.7%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が30.3%となっている。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「利用している」が70.0%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が30.0%となっている。

図表 2-13 就労継続見込み別・★介護保険サービス利用の有無（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

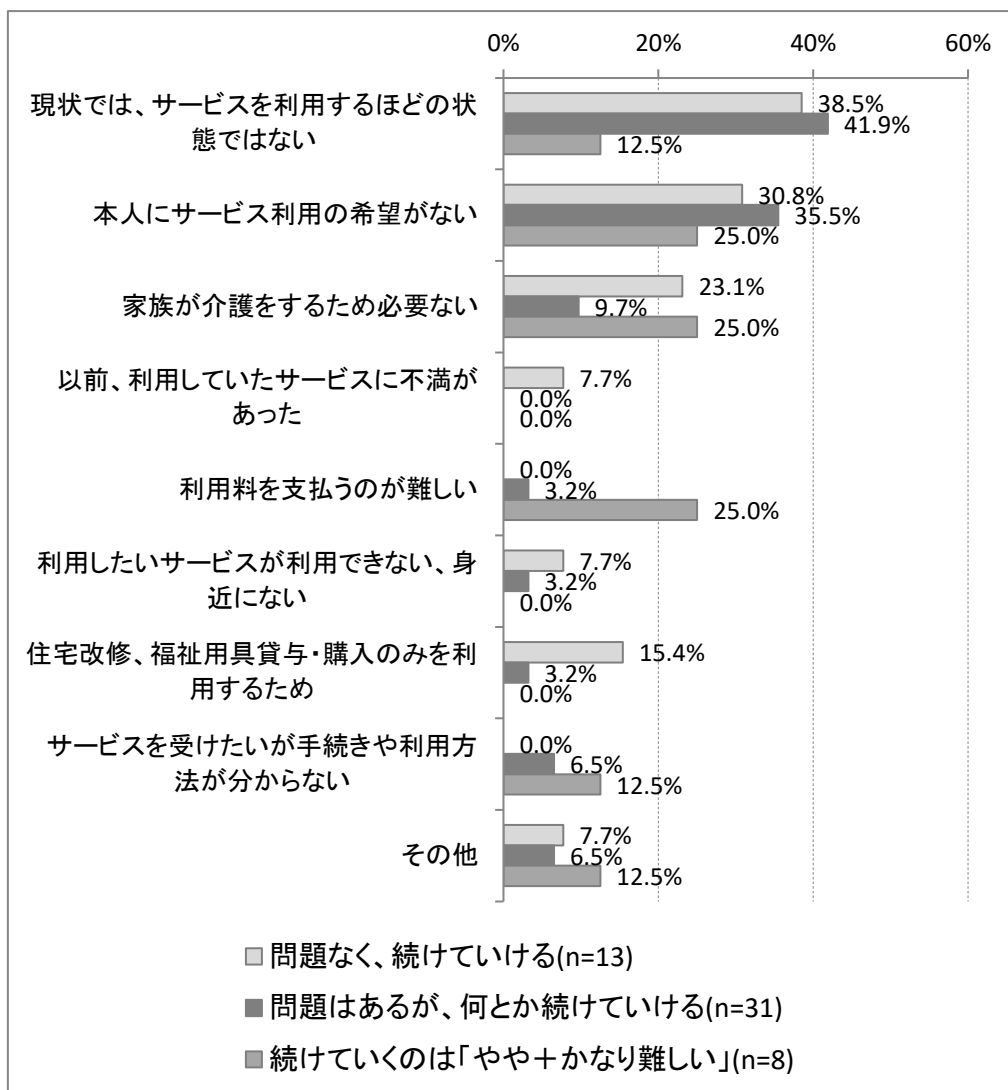




【就労継続見込み別・★サービス未利用の理由（フルタイム勤務+パート勤務）】

未利用の理由を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が38.5%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が30.8%、「家族が介護をするため必要ない」が23.1%となっている。「問題はあるが、何とか続けていける」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が41.9%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が35.5%、「家族が介護をするため必要ない」が9.7%となっている。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「本人にサービス利用の希望がない」、「家族が介護をするため必要ない」、「利用料を支払うのが難しい」が25.0%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、「その他」が12.5%、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が0.0%となっている。

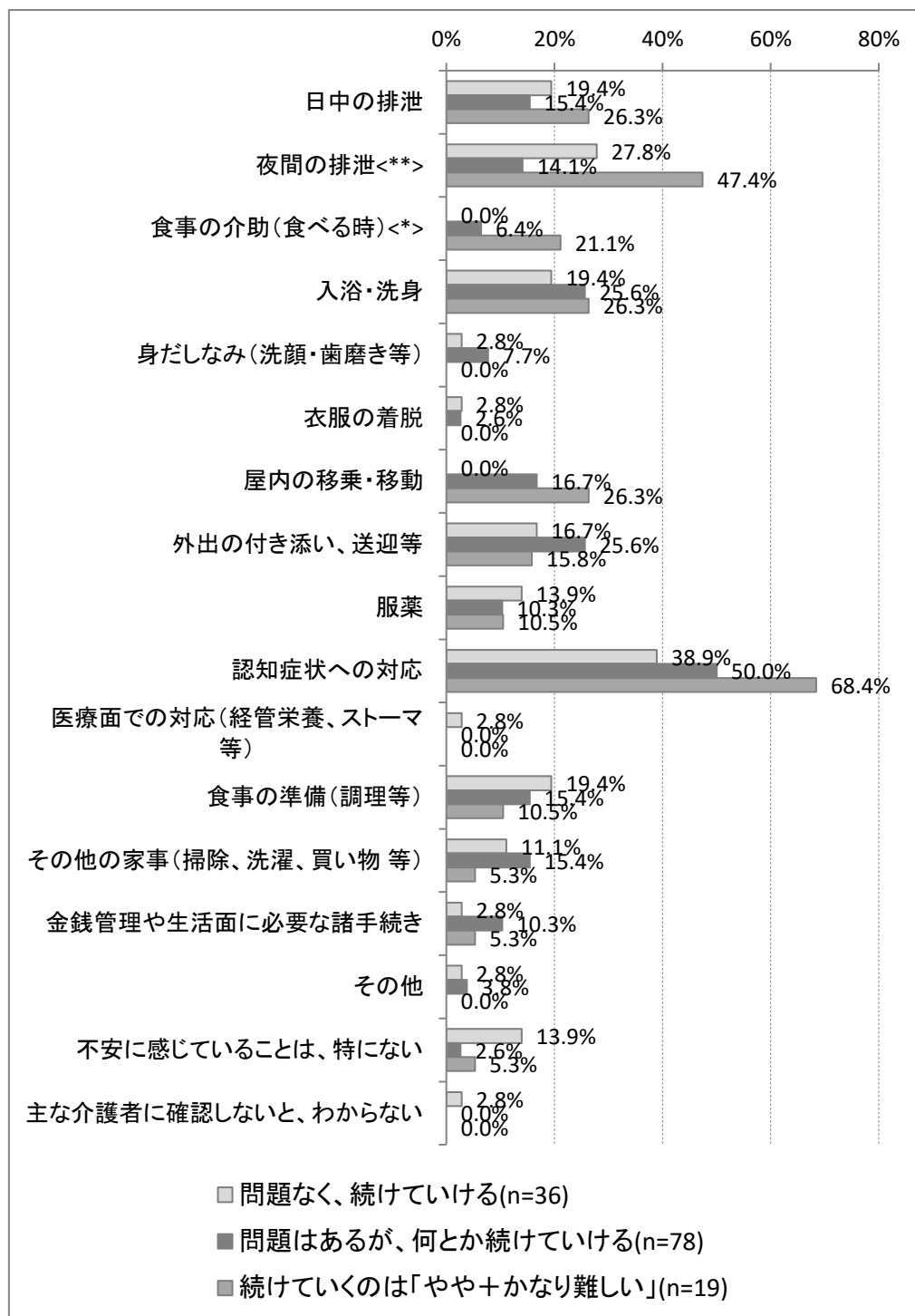
図表 2-14 就労継続見込み別・★サービス未利用の理由（フルタイム勤務+パート勤務）



#### 【就労継続見込み別・介護者が不安に感じる介護（フルタイム勤務+パートタイム勤務）】

介護者が不安に感じる介護を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「認知症状への対応」が38.9%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」が27.8%、「日中の排泄」、「入浴・洗身」、「食事の準備（調理等）」が19.4%となっている。「問題はあるが、何とか続けていける」では「認知症状への対応」が50.0%と最も割合が高く、次いで「入浴・洗身」、「外出の付き添い、送迎等」が25.6%、「屋内の移乗・移動」が16.7%となっている。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「認知症状への対応」が68.4%と最も割合が高く、次いで「夜間の排泄」が47.4%、「日中の排泄」、「入浴・洗身」、「屋内の移乗・移動」が26.3%となっている。

図表 2-15 就労継続見込み別・介護者が不安に感じる介護（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

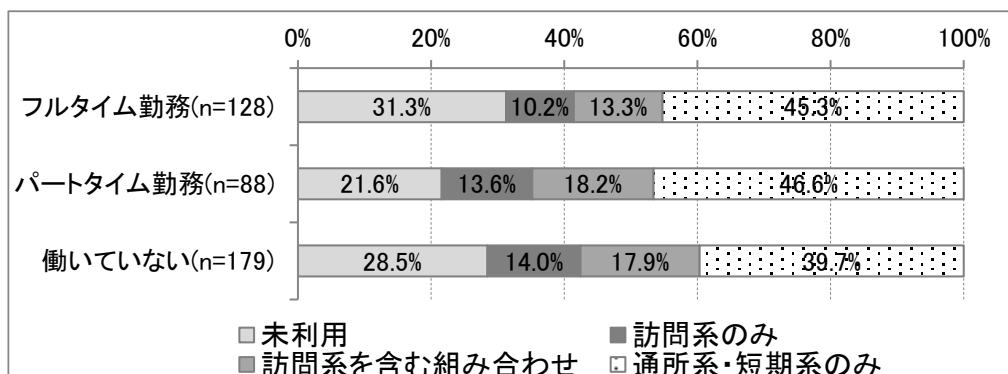


(3) 「サービス利用の組み合わせ」と「就労継続見込み」の関係

【就労状況別・サービス利用の組み合わせ】

サービス利用の組み合わせを介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「通所系・短期系のみ」が45.3%と最も割合が高く、次いで「未利用」が31.3%、「訪問系を含む組み合わせ」が13.3%となっている。「パートタイム勤務」では「通所系・短期系のみ」が46.6%と最も割合が高く、次いで「未利用」が21.6%、「訪問系を含む組み合わせ」が18.2%となっている。「働いていない」では「通所系・短期系のみ」が39.7%と最も割合が高く、次いで「未利用」が28.5%、「訪問系を含む組み合わせ」が17.9%となっている

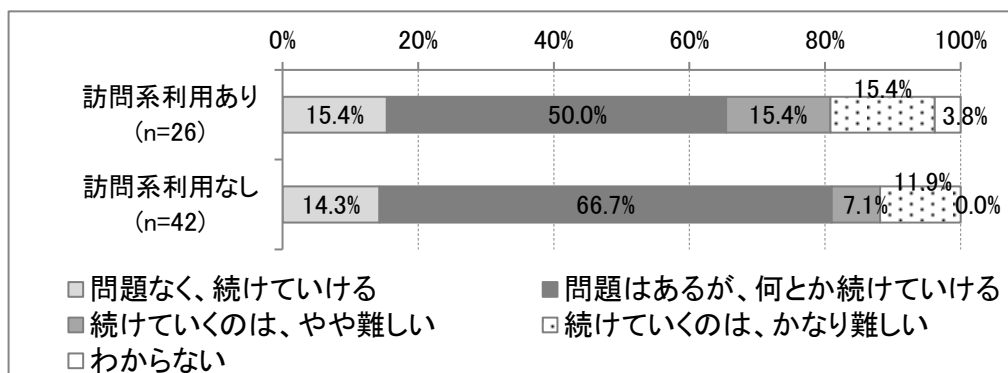
図表 2-16 就労状況別・サービス利用の組み合わせ



【サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み（要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）】

介護者の就労継続の可否に係る意識を訪問系の利用の有無別にみると、「訪問系利用あり」では「問題はあるが、何とか続けていける」が50.0%と最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」、「続けていくのは、やや難しい」、「続けていくのは、かなり難しい」が15.4%、「わからない」が3.8%となっている。「訪問系利用なし」では「問題はあるが、何とか続けていける」が66.7%と最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が14.3%、「続けていくのは、かなり難しい」が11.9%となっている。

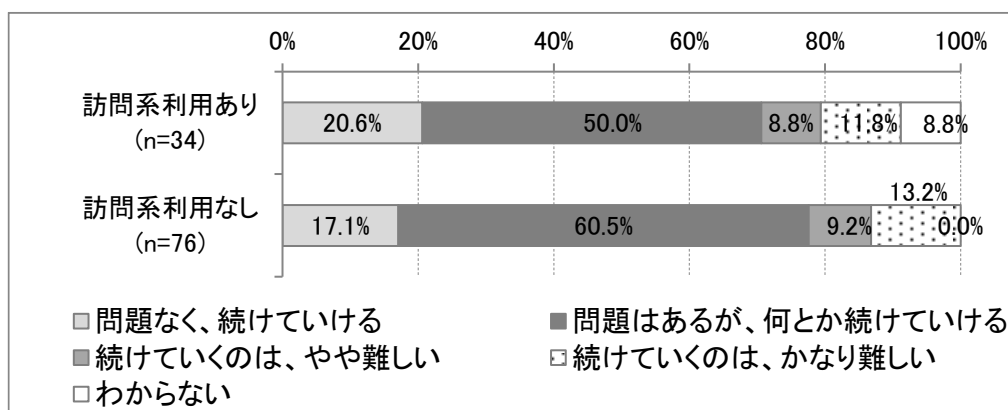
図表 2-17 サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み（要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）



【サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み（認知症自立度Ⅱ以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）】

介護者の就労継続の可否に係る意識を訪問系の利用の有無別にみると、「訪問系利用あり」では「問題はあるが、何とか続けていける」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が20.6%、「続けていくのは、かなり難しい」が11.8%となっている。「訪問系利用なし」では「問題はあるが、何とか続けていける」が60.5%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が17.1%、「続けていくのは、かなり難しい」が13.2%となっている

図表 2-18 サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み（認知症自立度Ⅱ以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）

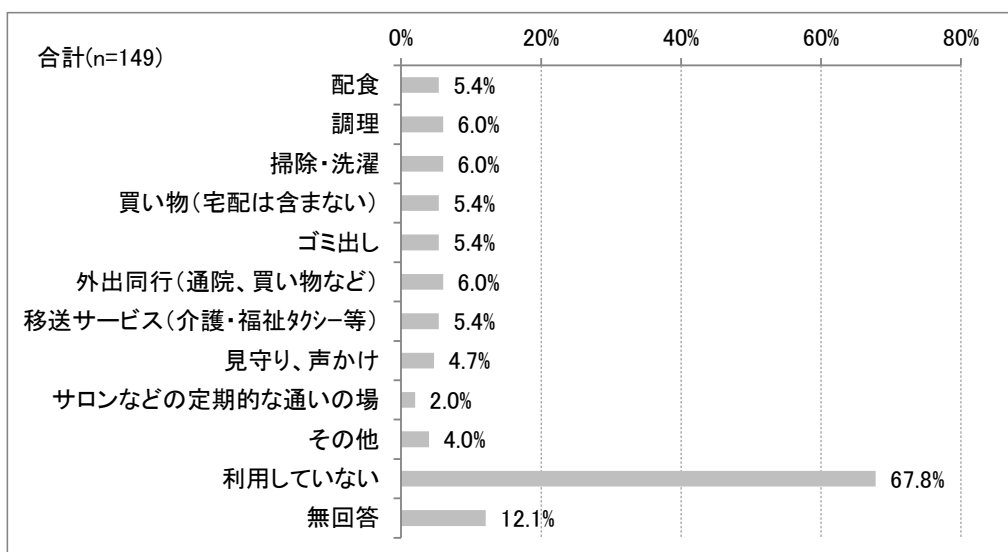


(4) 就労状況別の、保険外の支援・サービスの利用状況と、施設等検討の状況

【★利用している保険外の支援・サービス（フルタイム勤務）】

「利用していない」の割合が最も高く67.8%となっている。次いで、「調理（6.0%）」、「掃除・洗濯（6.0%）」、「外出同行（通院、買い物など）（6.0%）」、「配食（5.4%）」、「買い物（宅配は含まない）（5.4%）」、「ゴミ出し（5.4%）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）（5.4%）」となっている。

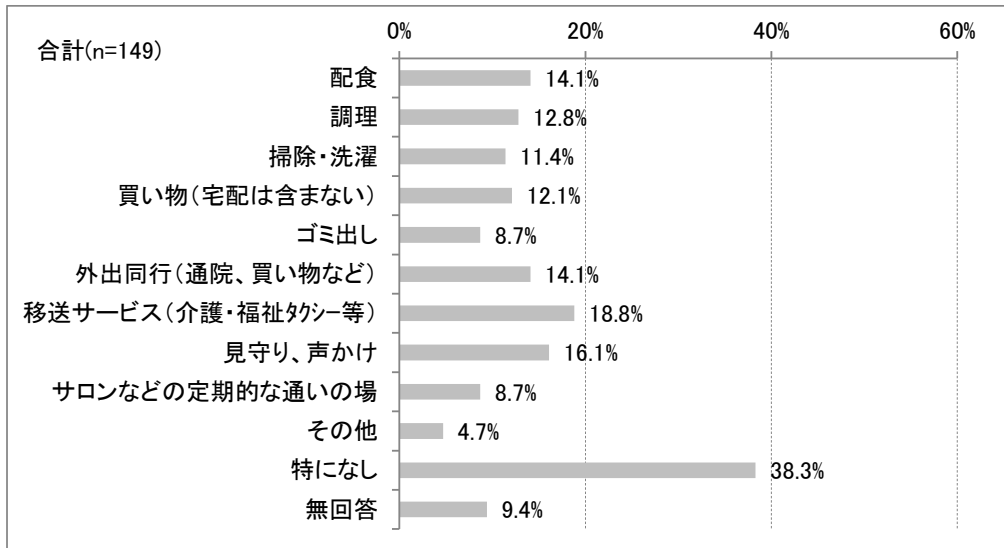
図表 2-19\_1 ★利用している保険外の支援・サービス（フルタイム勤務）



【★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（フルタイム勤務）】

「特になし」の割合が最も高く 38.3%となっている。次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）（18.8%）」、「見守り、声かけ（16.1%）」となっている。

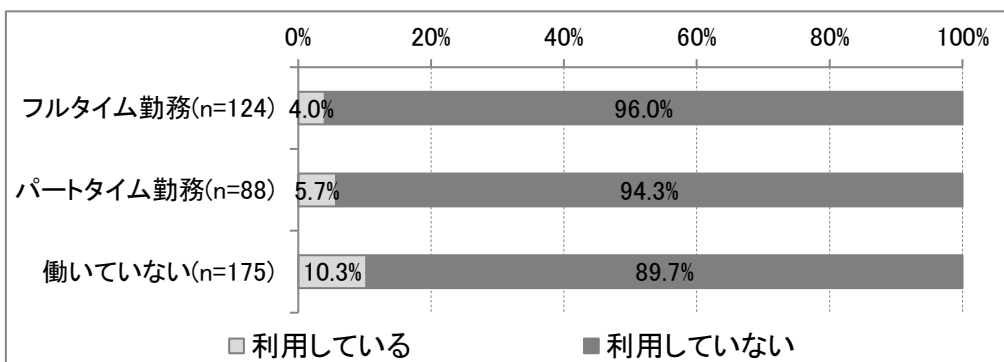
図表 2-19\_2 ★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（フルタイム勤務）



【就労状況別・★訪問診療の利用の有無】

訪問診療の利用の有無を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「利用していない」が 96.0%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が 4.0%となっている。「パートタイム勤務」では「利用していない」が 94.3%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が 5.7%となっている。「働いていない」では「利用していない」が 89.7%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が 10.3%となっている。

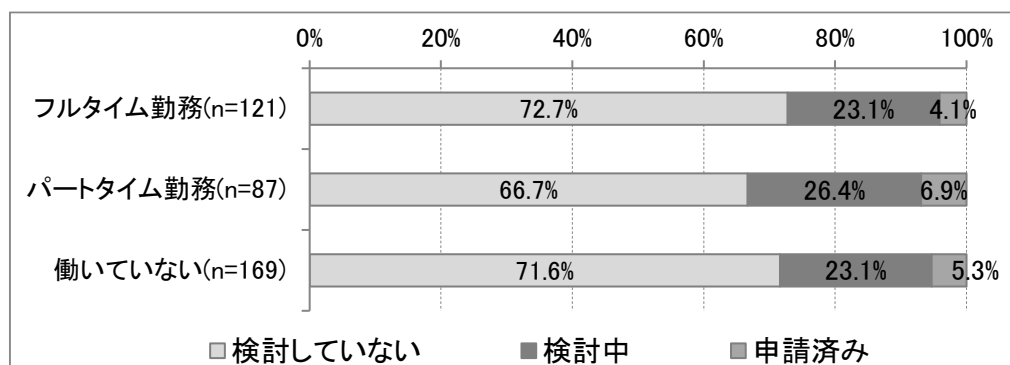
図表 2-20 就労状況別・★訪問診療の利用の有無



【就労状況別・施設等検討の状況】

施設等の検討状況を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「検討していない」が72.7%と最も割合が高く、次いで「検討中」が23.1%、「申請済み」が4.1%となっている。「パートタイム勤務」では「検討していない」が66.7%と最も割合が高く、次いで「検討中」が26.4%、「申請済み」が6.9%となっている。「働いていない」では「検討していない」が71.6%と最も割合が高く、次いで「検討中」が23.1%、「申請済み」が5.3%となっている。

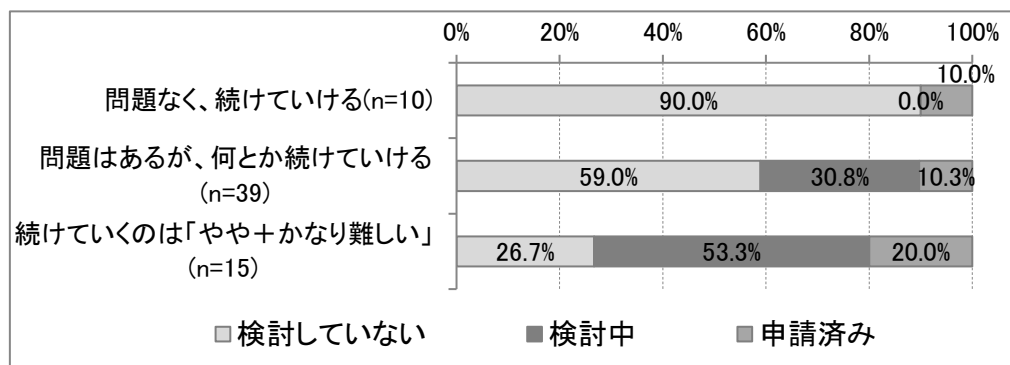
図表 2-21 就労状況別・施設等検討の状況



【就労継続見込み別・施設等検討の状況（要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）】

施設等の検討状況を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「検討していない」が90.0%と最も割合が高く、次いで「申請済み」が10.0%、「検討中」が0.0%となっている。「問題はあるが、何とか続けていける」では「検討していない」が59.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が30.8%、「申請済み」が10.3%となっている。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「検討中」が53.3%と最も割合が高く、次いで「検討していない」が26.7%、「申請済み」が20.0%となっている。

図表 2-22 就労継続見込み別・施設等検討の状況（要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）<\*>

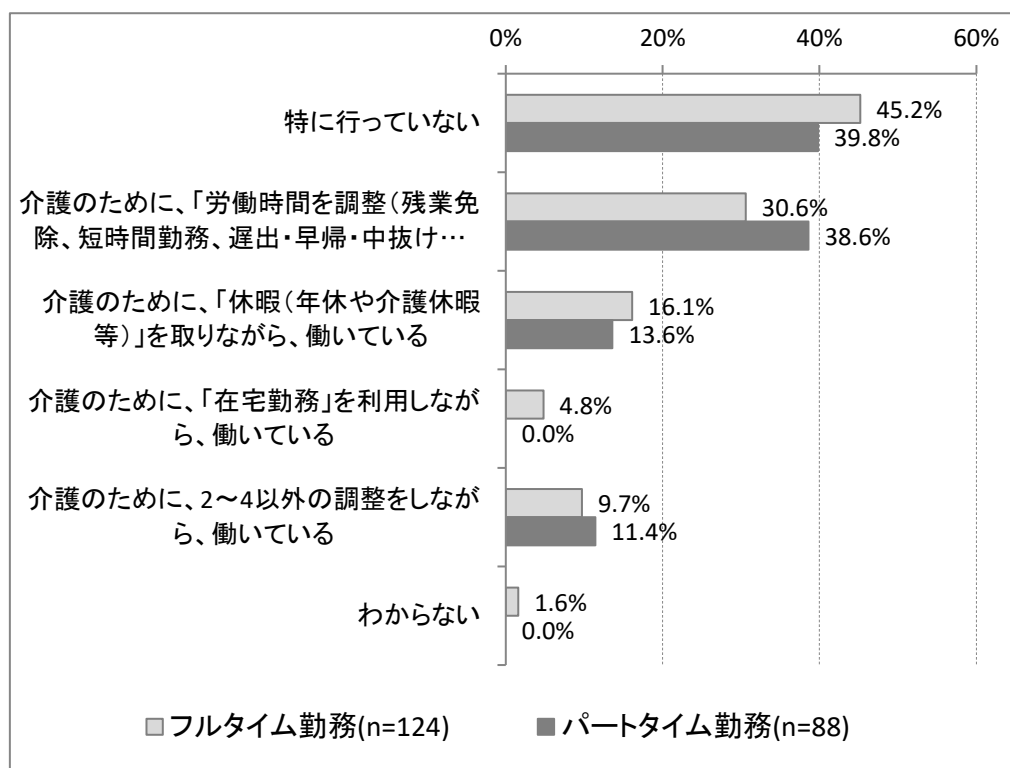


(5) 就労状況別の、介護のための働き方の調整と効果的な勤め先からの支援

【就労状況別・介護のための働き方の調整】

介護者の働き方の調整の状況を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「特に行っていない」が45.2%ともっとも割合が高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が30.6%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が16.1%となっている。「パートタイム勤務」では「特に行っていない」が39.8%ともっとも割合が高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が38.6%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が13.6%となっている。

図表 2-23 就労状況別・介護のための働き方の調整

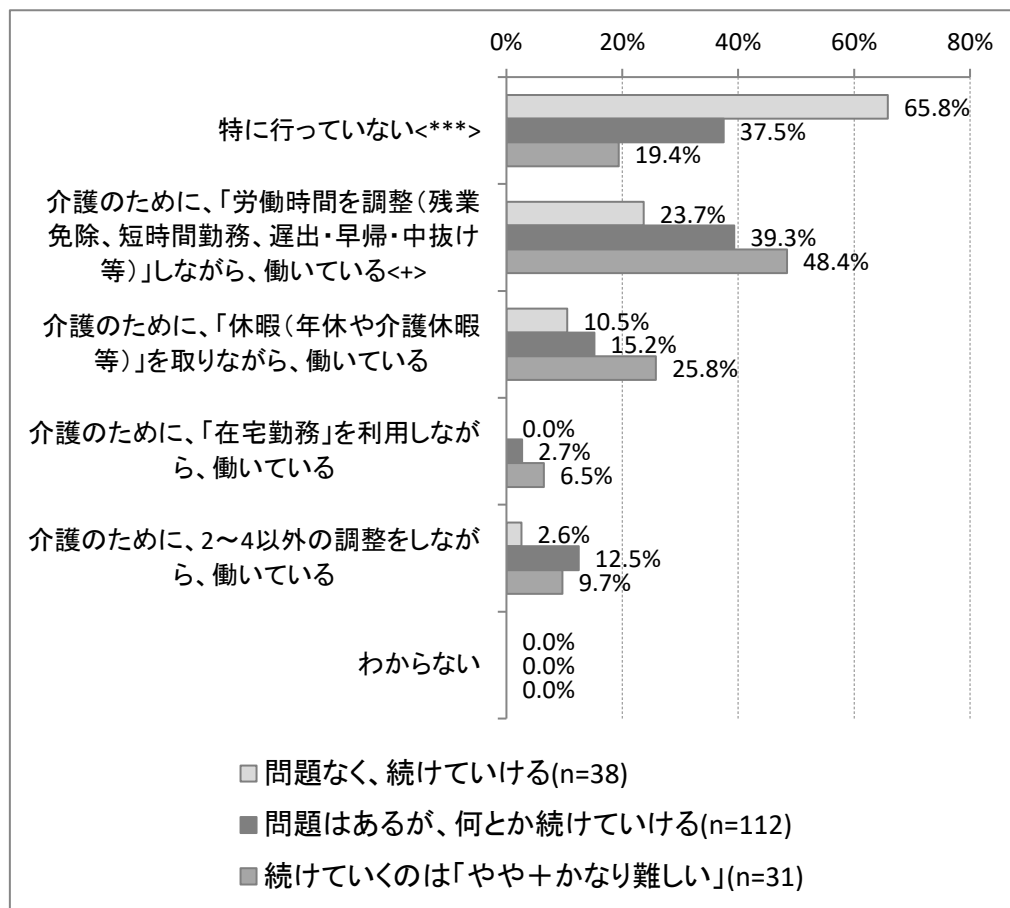




【就労継続見込み別・介護のための働き方の調整（フルタイム勤務+パートタイム勤務）】

介護者の働き方の調整の状況を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「特に行っていない」が65.8%ともっとも割合が高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が23.7%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が10.5%となっている。「問題はあるが、何とか続けていける」では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が39.3%ともっとも割合が高く、次いで「特に行っていない」が37.5%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が15.2%となっている。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が48.4%ともっとも割合が高く、次いで「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が25.8%、「特に行っていない」が19.4%となっている。

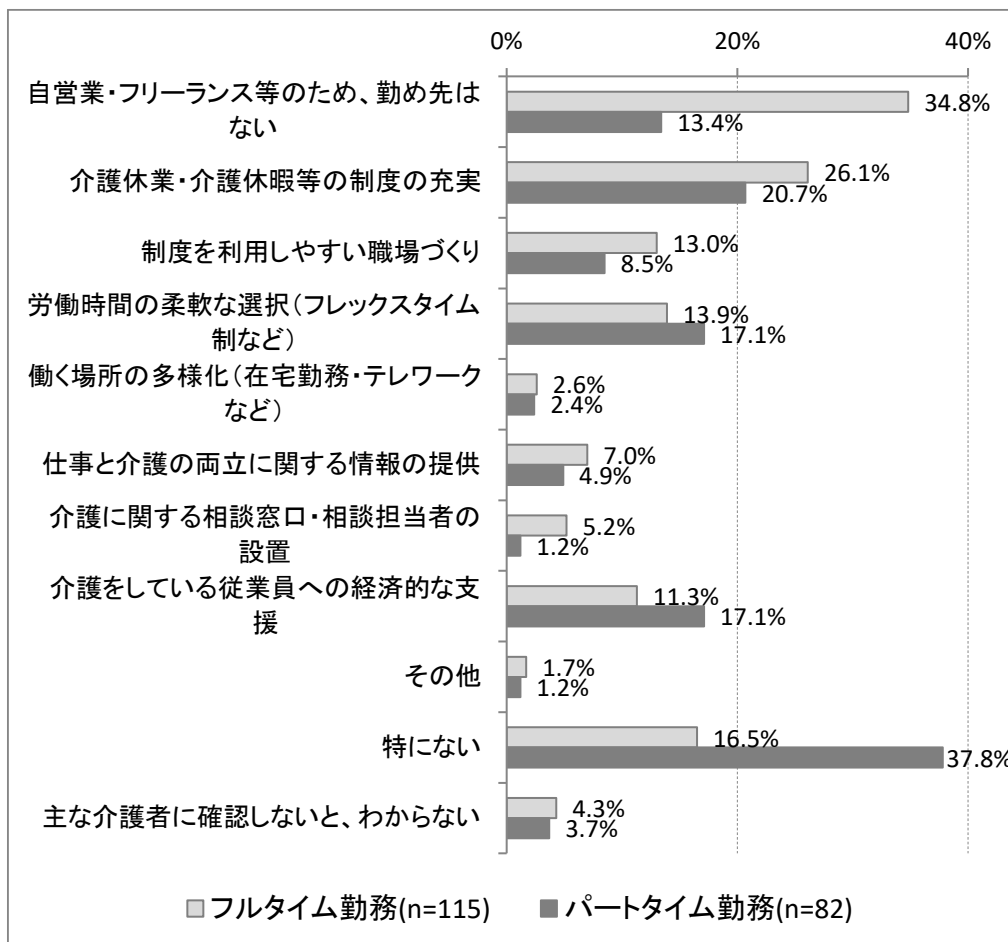
図表 2-24 就労継続見込み別・介護のための働き方の調整（フルタイム勤務+パートタイム勤務）



【就労状況別・★効果的な勤め先からの支援】

効果的な勤め先からの支援を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が34.8%と最も割合が高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が26.1%、「特にない」が16.5%となっている。「パートタイム勤務」では「特にない」が37.8%と最も割合が高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が20.7%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」、「介護をしている従業員への経済的な支援」が17.1%となっている。

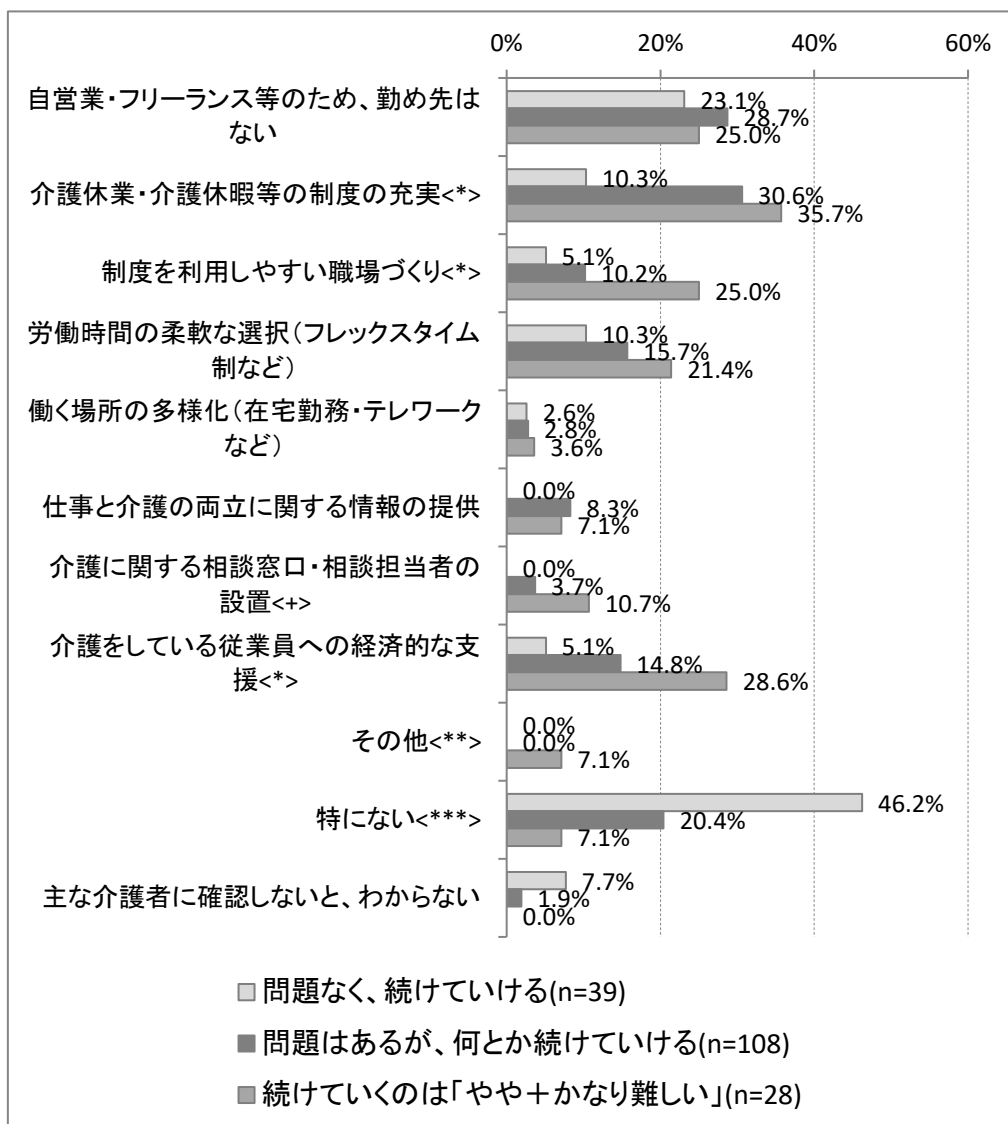
図表 2-25 就労状況別・★効果的な勤め先からの支援



【就労継続見込み別・★効果的な勤め先からの支援（フルタイム勤務+パートタイム勤務）】

効果的な勤め先からの支援を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「特にない」が46.2%ともっとも割合が高く、次いで「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が23.1%、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が10.3%となっている。「問題はあるが、何とか続けていける」では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が30.6%ともっとも割合が高く、次いで「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が28.7%、「特にない」が20.4%となっている。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が35.7%ともっとも割合が高く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が28.6%、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」、「制度を利用しやすい職場づくり」が25.0%となっている。

図表 2-26 就労継続見込み別・★効果的な勤め先からの支援（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

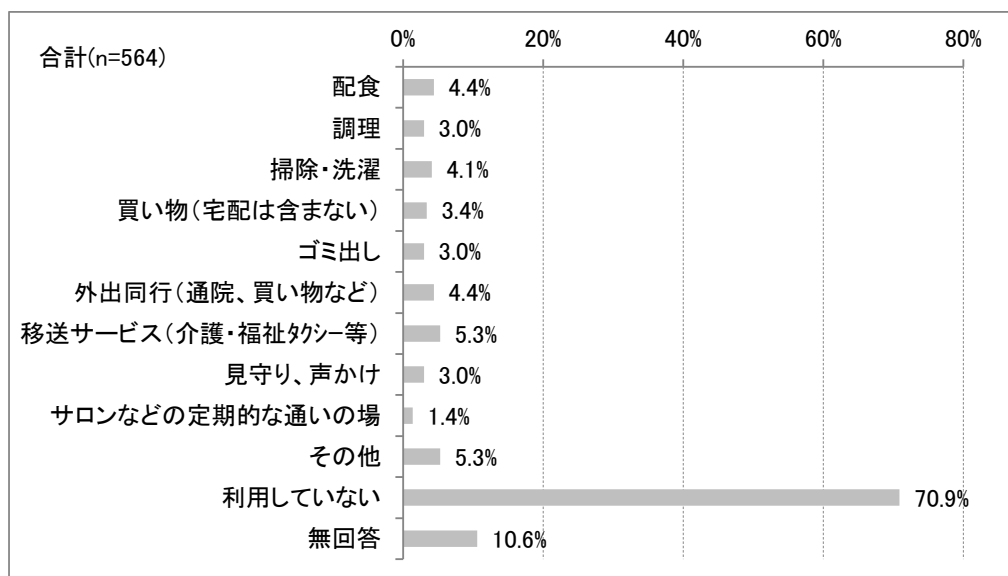


### (3) 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討

#### 【★保険外の支援・サービスの利用状況】

「利用していない」の割合が最も高く 70.9%となっている。次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）（5.3%）」、「その他（5.3%）」、「配食（4.4%）」、「外出同行（通院、買い物など）（4.4%）」となっている。

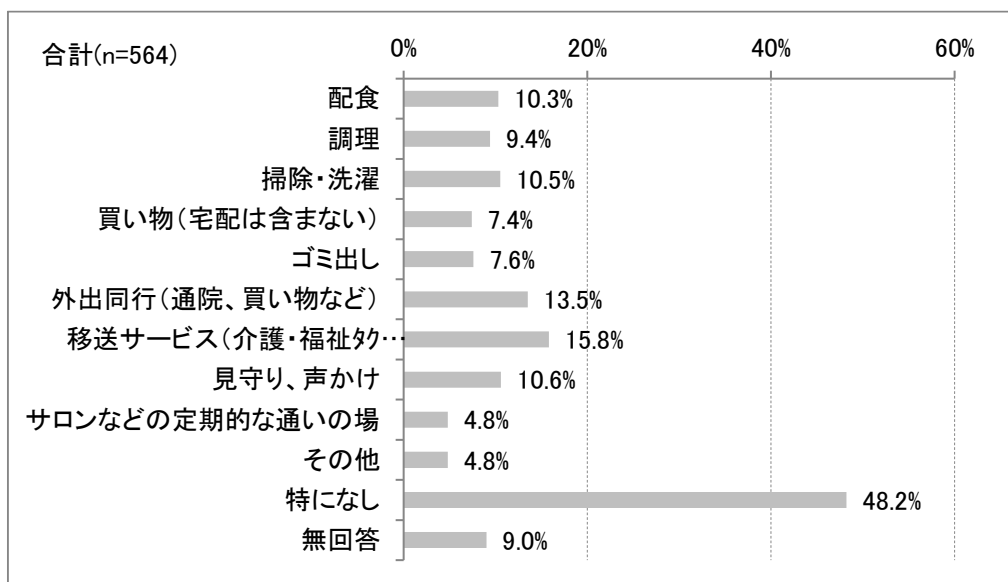
図表 3-1 ★保険外の支援・サービスの利用状況



【★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス】

「特になし」の割合が最も高く 48.2%となっている。次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）（15.8%）」、「外出同行（通院、買い物など）（13.5%）」となっている。

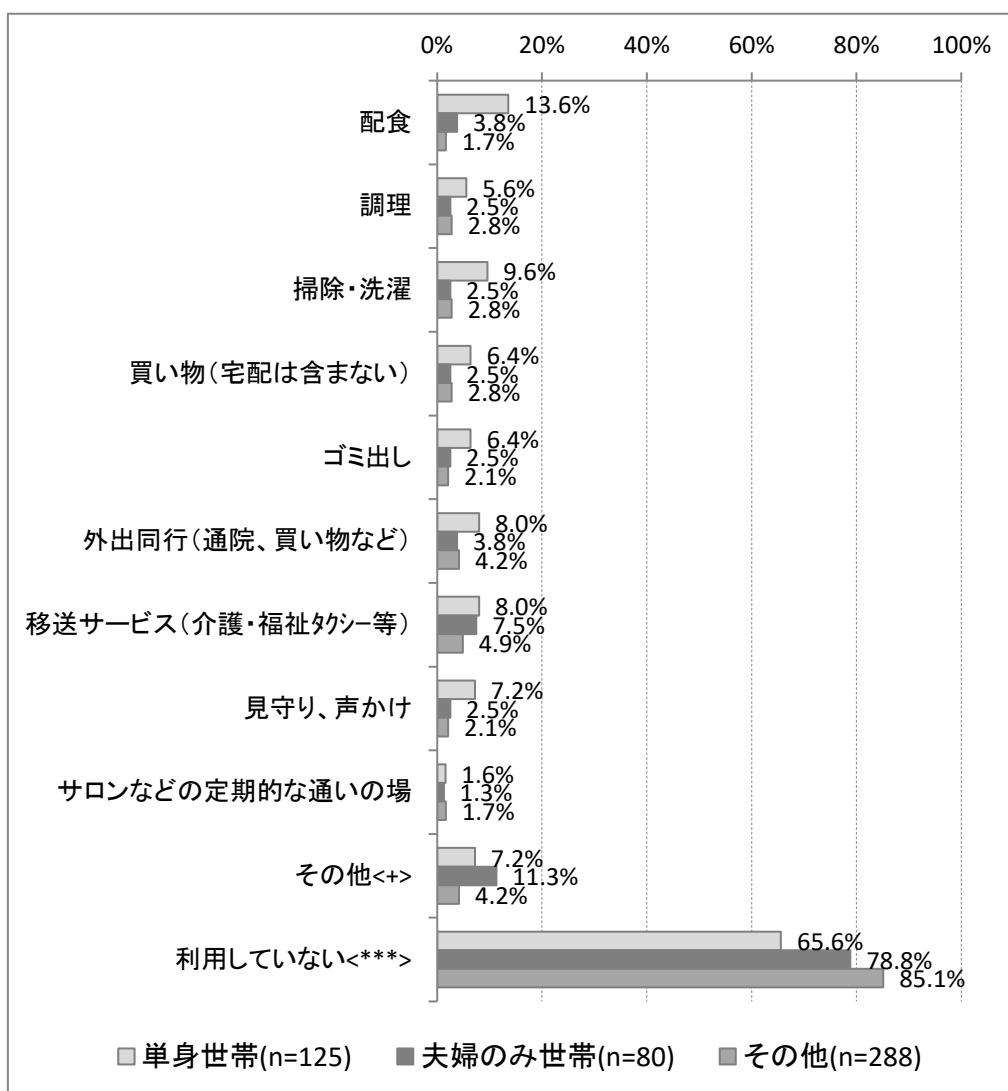
図表 3-2 ★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



(1) 世帯類型別の、保険外の支援・サービスの利用状況と必要と感じる支援・サービス  
 【世帯類型別・★保険外の支援・サービスの利用状況】

保険外の支援・サービスの利用状況を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「利用していない」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が13.6%、「掃除・洗濯」が9.6%となっている。「夫婦のみ世帯」では「利用していない」が78.8%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が11.3%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が7.5%となっている。「その他」では「利用していない」が85.1%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が4.9%、「外出同行（通院、買い物など）」、「その他」が4.2%となっている。

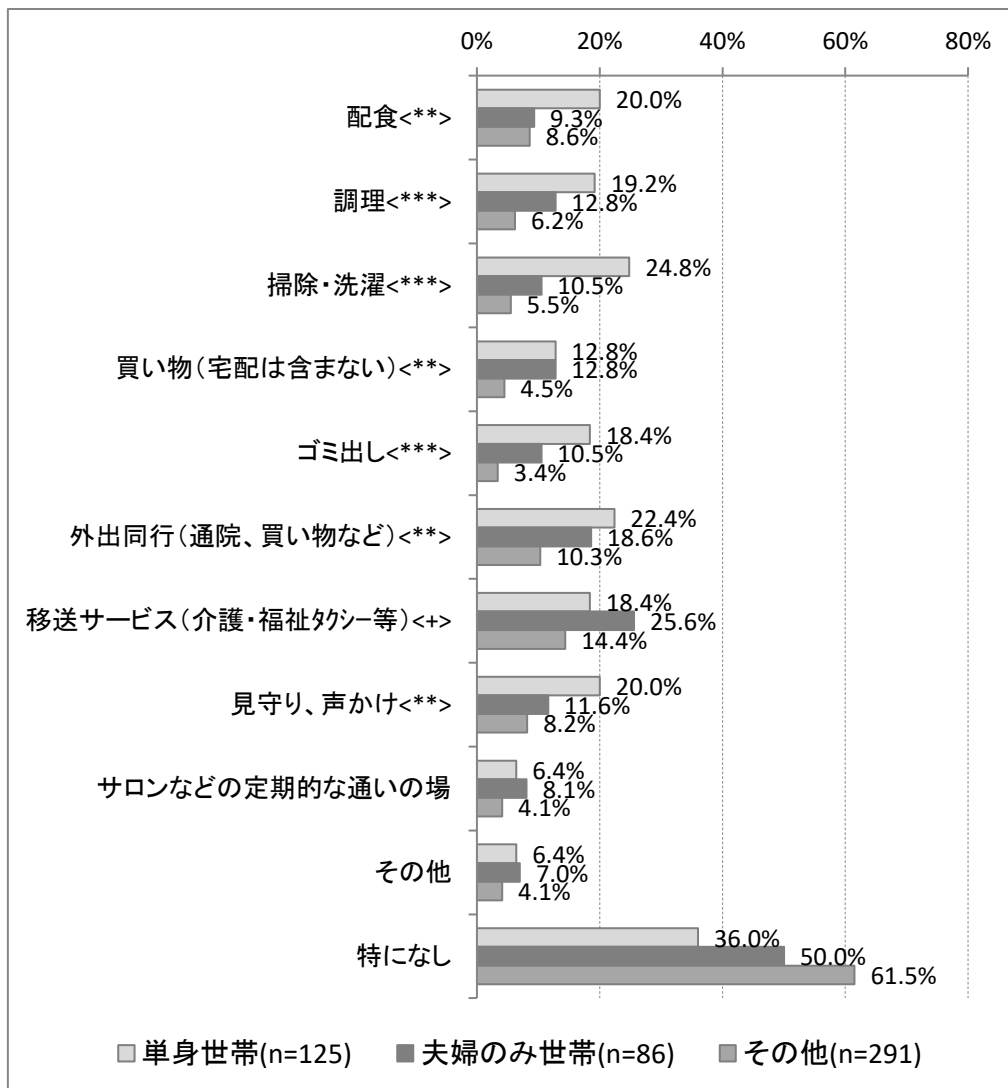
図表 3-3 世帯類型別・★保険外の支援・サービスの利用状況



【世帯類型別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス】

保険外の支援・サービスの必要性を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「特になし」が36.0%ともっとも割合が高く、次いで「掃除・洗濯」が24.8%、「外出同行（通院、買い物など）」が22.4%となっている。「夫婦のみ世帯」では「特になし」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が25.6%、「外出同行（通院、買い物など）」が18.6%となっている。「その他」では「特になし」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が14.4%、「外出同行（通院、買い物など）」が10.3%となっている。

図表 3-4 世帯類型別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

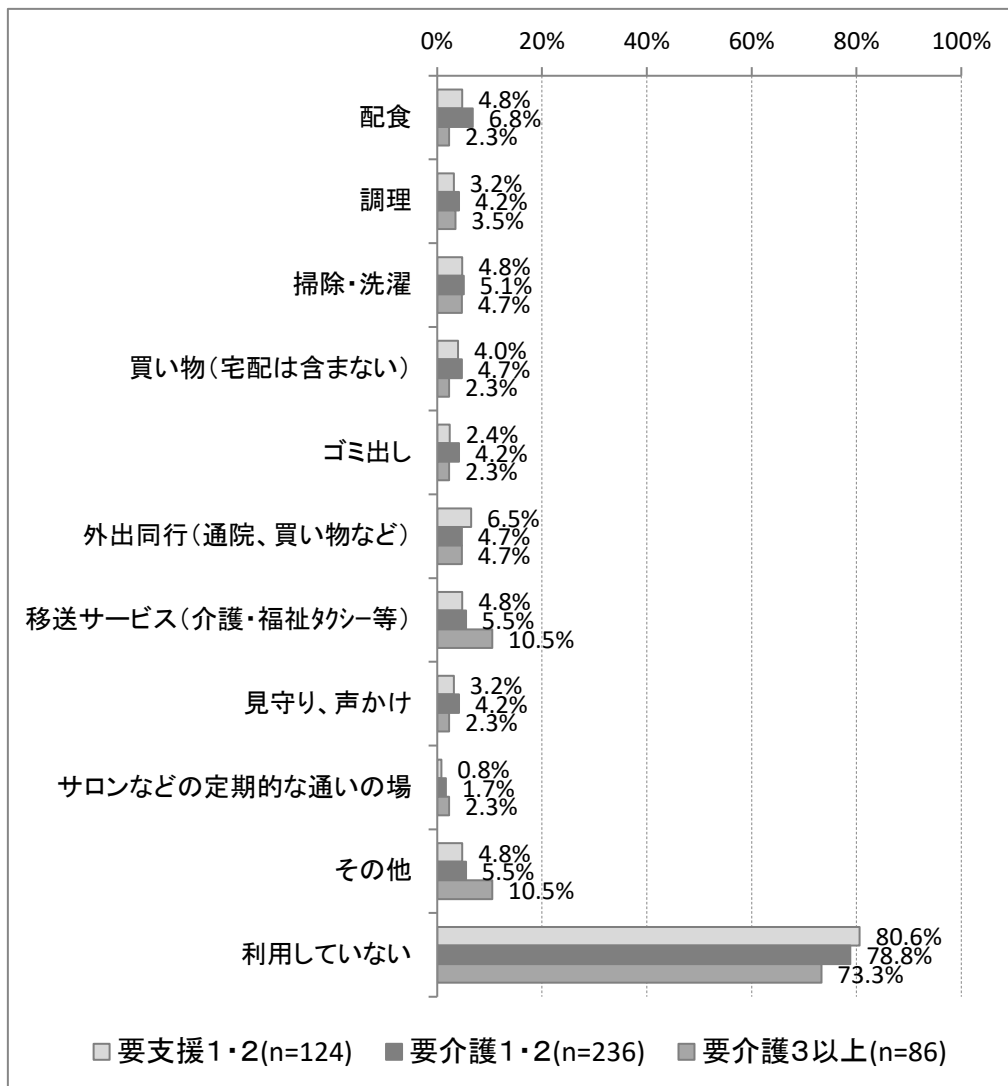


(2) 「世帯類型」×「要介護度」×「保険外の支援・サービスの利用状況」

【要介護度別・★保険外の支援・サービスの利用状況】

保険外の支援・サービスの利用状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「利用していない」が80.6%と最も割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が6.5%、「配食」、「掃除・洗濯」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「その他」が4.8%となっている。「要介護1・2」では「利用していない」が78.8%と最も割合が高く、次いで「配食」が6.8%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「その他」が5.5%となっている。「要介護3以上」では「利用していない」が73.3%と最も割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「その他」が10.5%、「掃除・洗濯」、「外出同行（通院、買い物など）」が4.7%となっている。

図表 3-5 要介護度別・★保険外の支援・サービスの利用状況

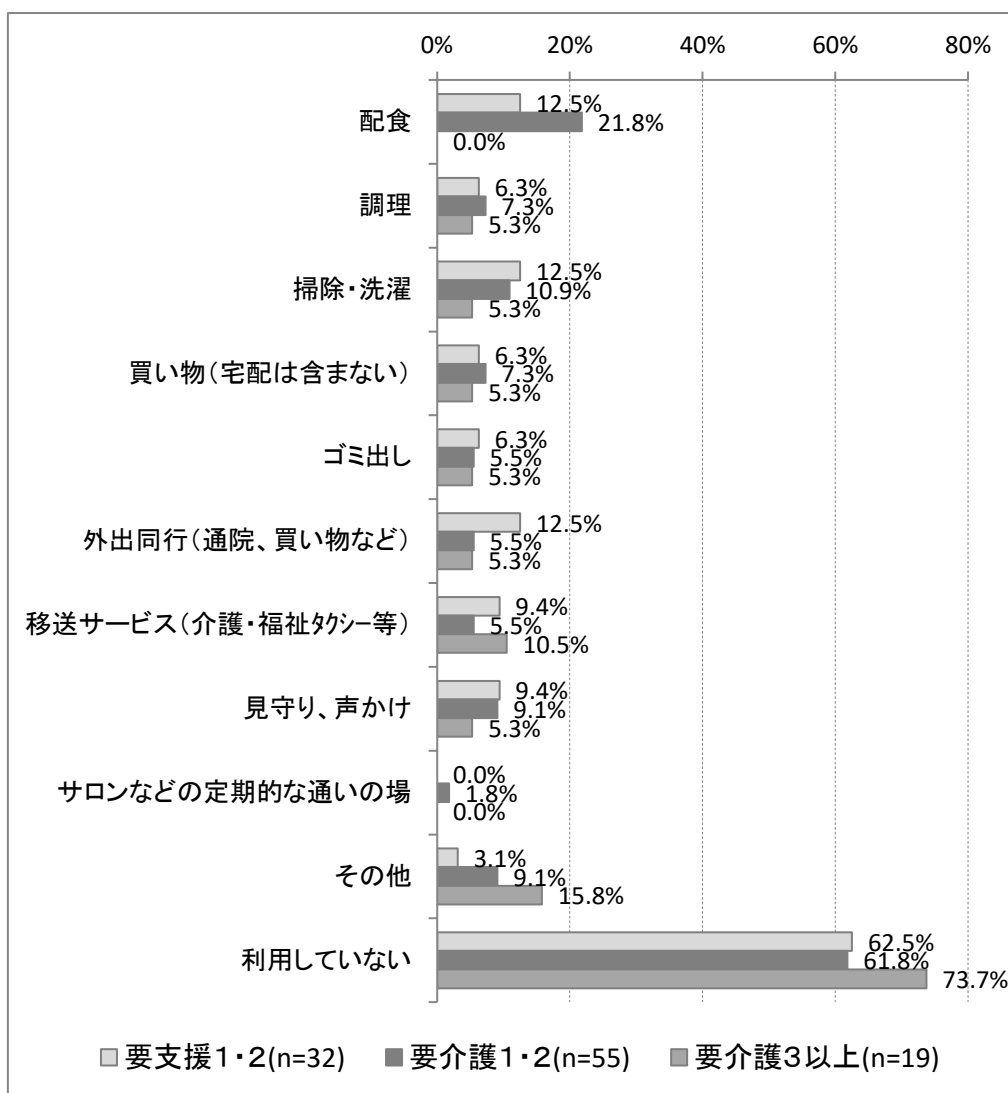




【要介護度別・★保険外の支援・サービスの利用状況（単身世帯）】

保険外の支援・サービスの利用状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「利用していない」が62.5%ともっとも割合が高く、次いで「配食」、「掃除・洗濯」、「外出同行（通院、買い物など）」が12.5%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「見守り、声かけ」が9.4%となっている。「要介護1・2」では「利用していない」が61.8%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が21.8%、「掃除・洗濯」が10.9%となっている。「要介護3以上」では「利用していない」が73.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が15.8%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が10.5%となっている。

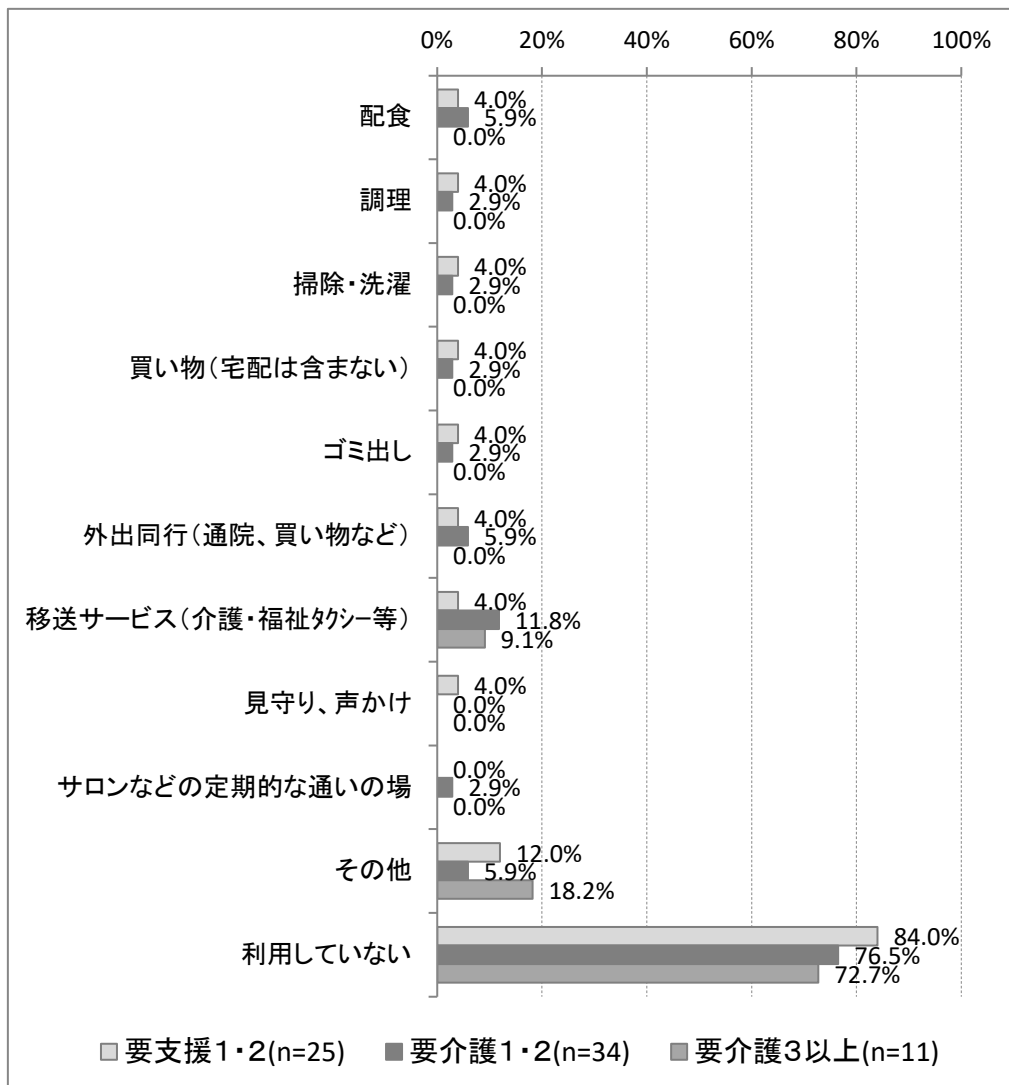
図表 3-6 要介護度別・★保険外の支援・サービスの利用状況（単身世帯）



【要介護度別・★保険外の支援・サービスの利用状況（夫婦のみ世帯）】

保険外の支援・サービスの利用状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「利用していない」が84.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が12.0%、「配食」、「調理」、「掃除・洗濯」、「買い物（宅配は含まない）」、「ゴミ出し」、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「見守り、声かけ」が4.0%となっている。「要介護1・2」では「利用していない」が76.5%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が11.8%、「配食」、「外出同行（通院、買い物など）」、「その他」が5.9%となっている。「要介護3以上」では「利用していない」が72.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が18.2%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が9.1%となっている。

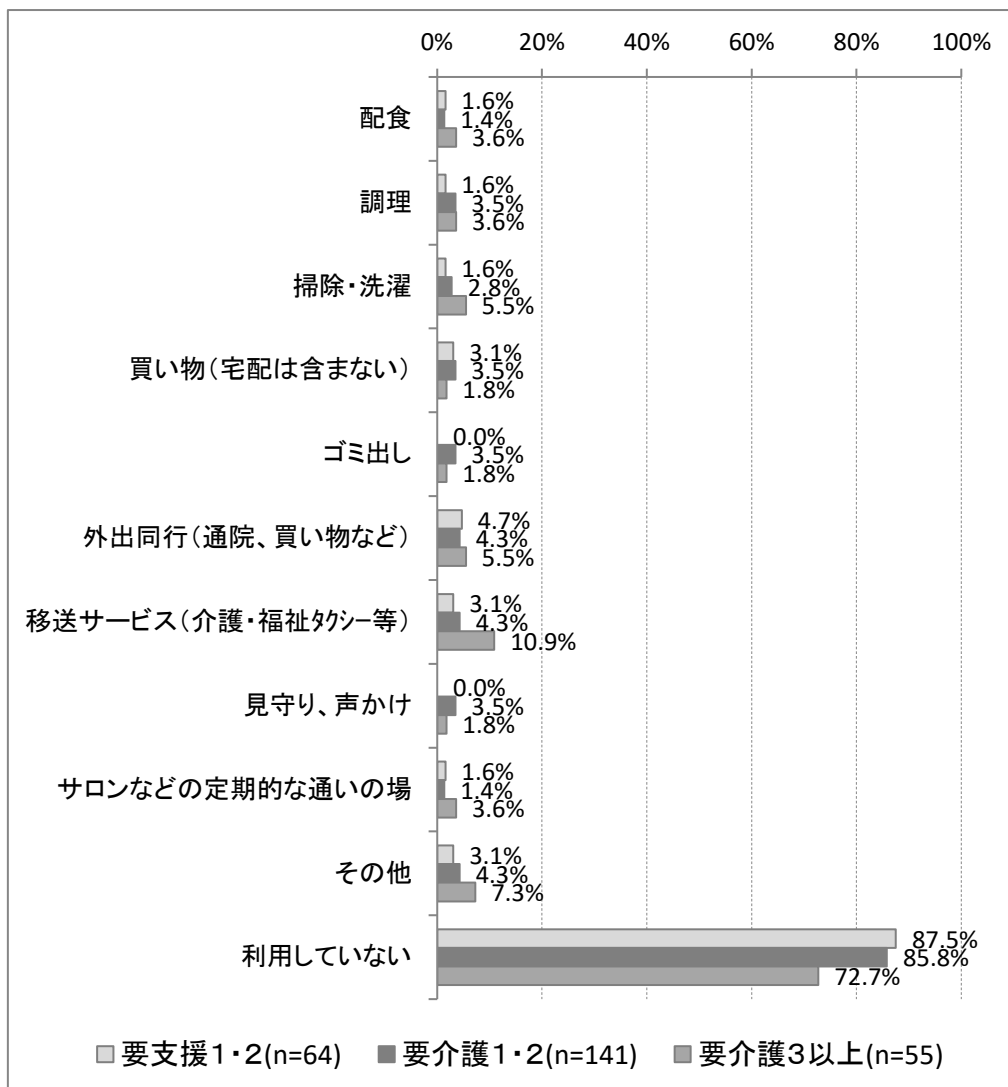
図表 3-7 要介護度別・★保険外の支援・サービスの利用状況（夫婦のみ世帯）



【要介護度別・★保険外の支援・サービスの利用状況（その他世帯）】

保険外の支援・サービスの利用状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「利用していない」が87.5%ともっとも割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が4.7%、「買い物（宅配は含まない）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「その他」が3.1%となっている。「要介護1・2」では「利用していない」が85.8%ともっとも割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「その他」が4.3%、「調理」、「買い物（宅配は含まない）」、「ゴミ出し」、「見守り、声かけ」が3.5%となっている。「要介護3以上」では「利用していない」が72.7%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が10.9%、「その他」が7.3%となっている。

図表 3-8 要介護度別・★保険外の支援・サービスの利用状況（その他世帯）

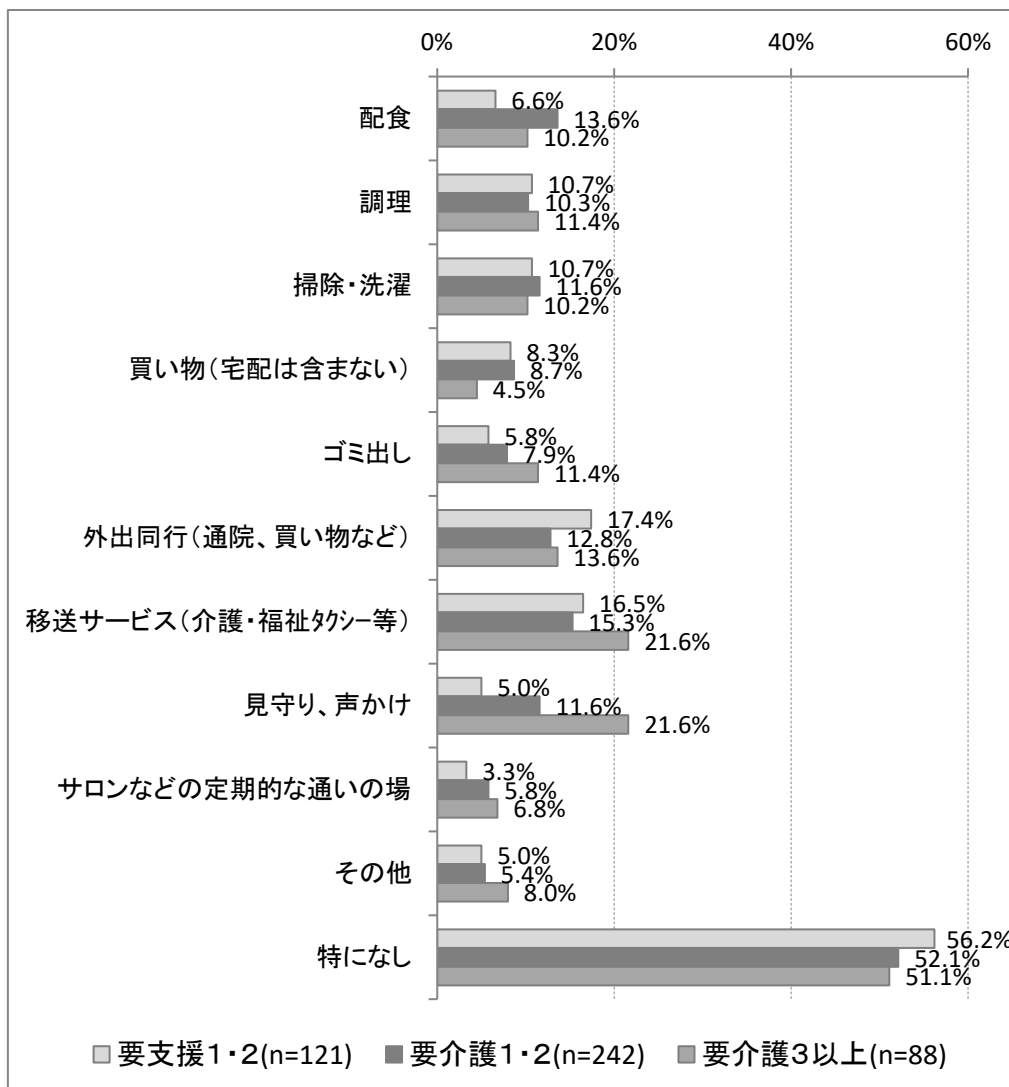


(3) 「世帯類型」×「要介護度」×「必要と感じる支援・サービス」

【要介護度別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス】

保険外の支援・サービスの必要性を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「特になし」が56.2%ともっとも割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が17.4%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が16.5%となっている。「要介護1・2」では「特になし」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が15.3%、「配食」が13.6%となっている。「要介護3以上」では「特になし」が51.1%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「見守り、声かけ」が21.6%、「外出同行（通院、買い物など）」が13.6%となっている。

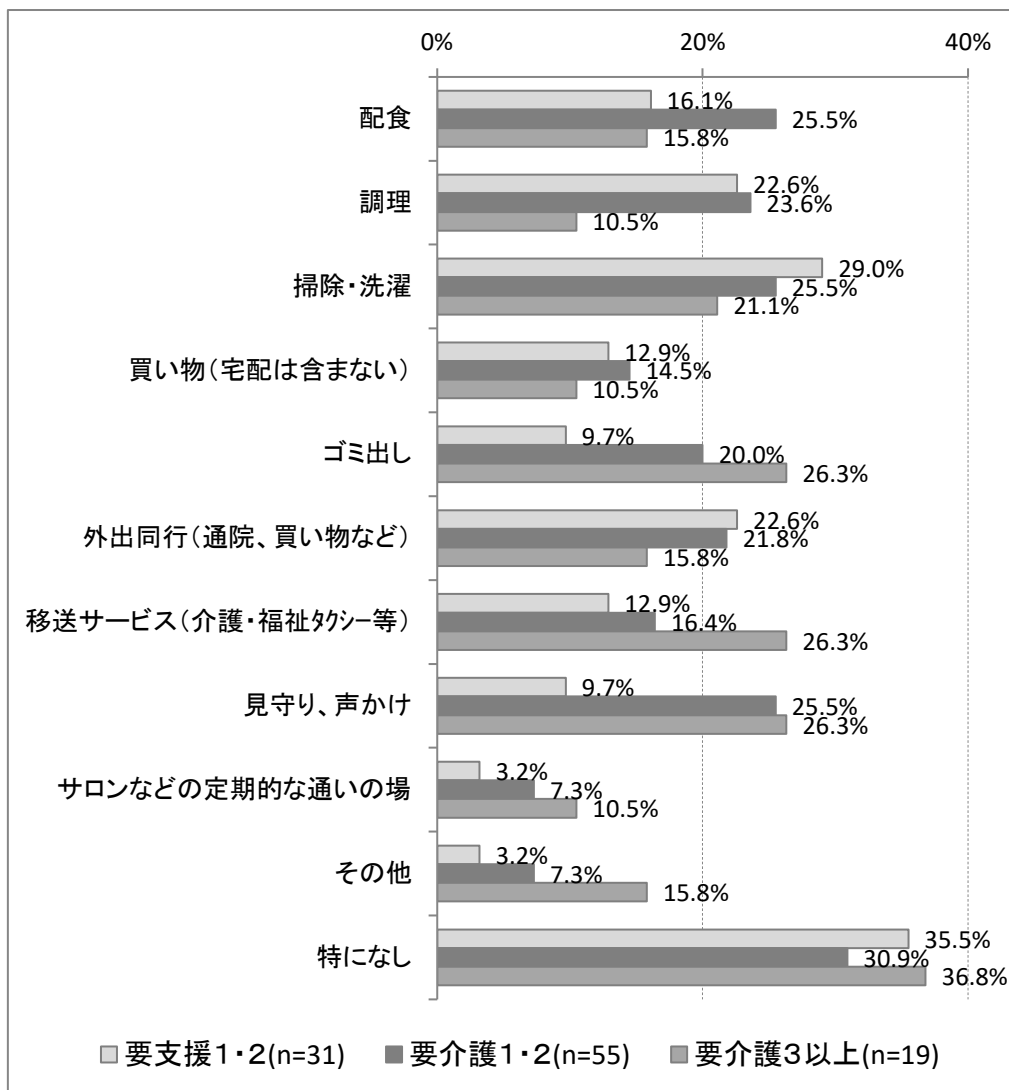
図表 3-9 要介護度別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



【要介護度別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（単身世帯）】

保険外の支援・サービスの必要性を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「特になし」が35.5%ともっとも割合が高く、次いで「掃除・洗濯」が29.0%、「調理」、「外出同行（通院、買い物など）」が22.6%となっている。「要介護1・2」では「特になし」が30.9%ともっとも割合が高く、次いで「配食」、「掃除・洗濯」、「見守り、声かけ」が25.5%、「調理」が23.6%となっている。「要介護3以上」では「特になし」が36.8%ともっとも割合が高く、次いで「ゴミ出し」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「見守り、声かけ」が26.3%、「掃除・洗濯」が21.1%となっている。

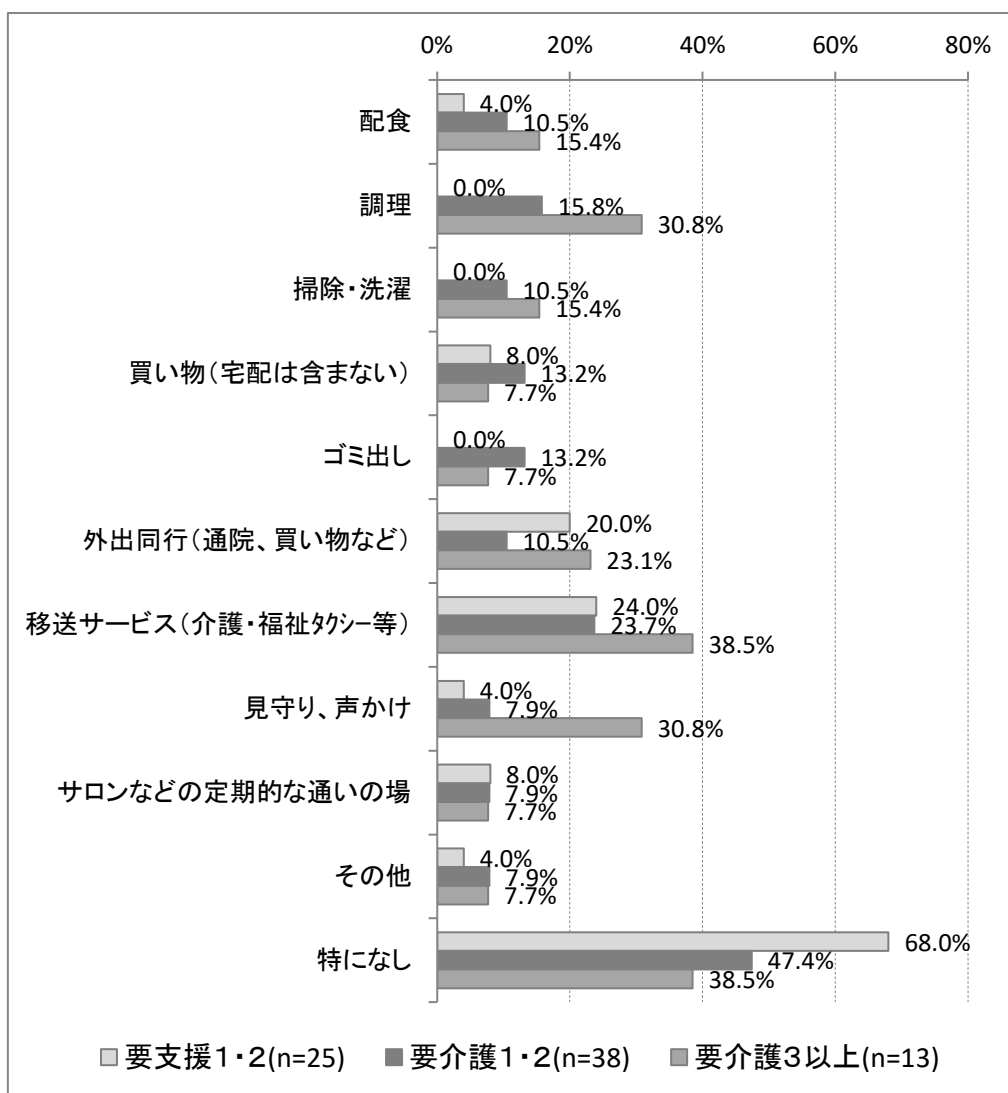
図表 3-10 要介護度別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（単身世帯）



【要介護度別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（夫婦のみ世帯）】

保険外の支援・サービスの必要性を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「特になし」が68.0%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が24.0%、「外出同行（通院、買い物など）」が20.0%となっている。「要介護1・2」では「特になし」が47.4%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が23.7%、「調理」が15.8%となっている。「要介護3以上」では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「特になし」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「調理」、「見守り、声かけ」が30.8%、「外出同行（通院、買い物など）」が23.1%となっている。

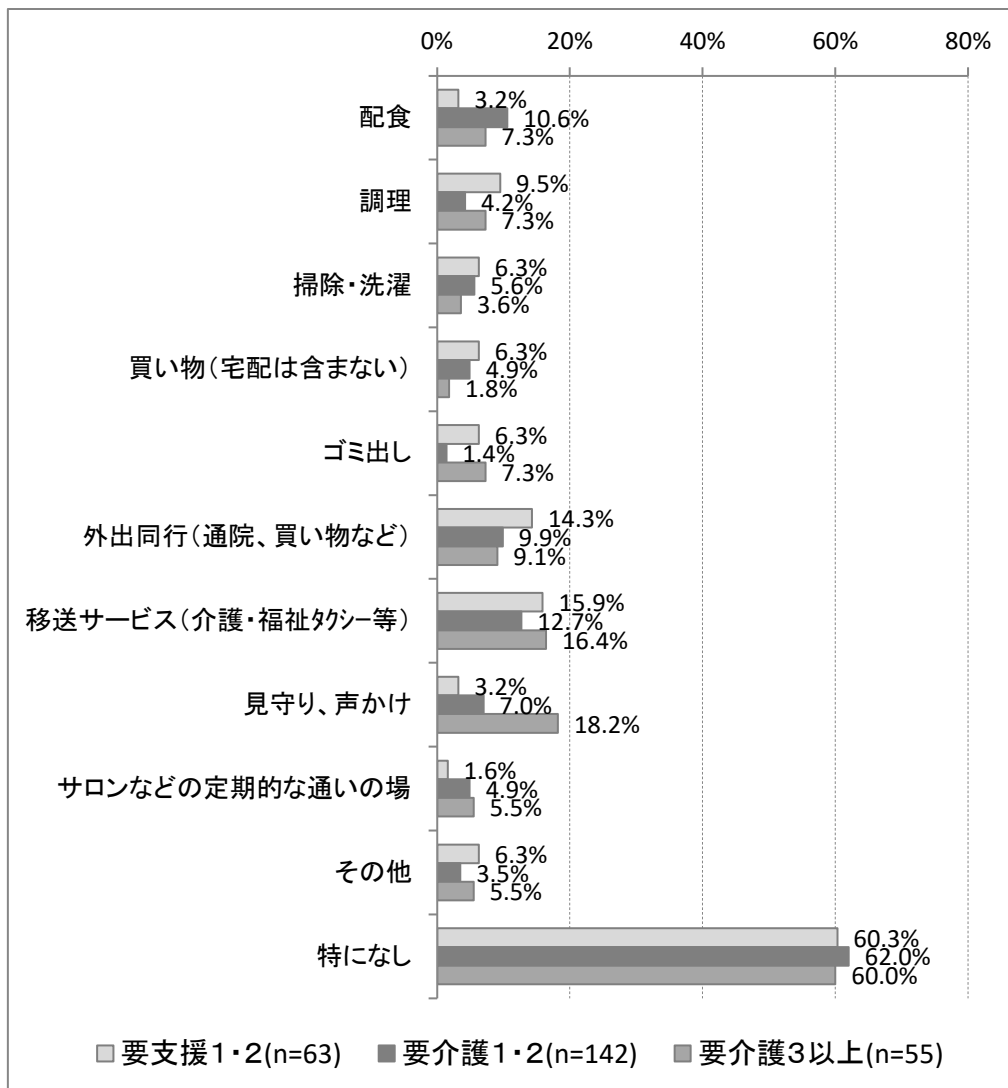
図表 3-11 要介護度別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（夫婦のみ世帯）



【要介護度別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（その他世帯）】

保険外の支援・サービスの必要性を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「特になし」が60.3%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が15.9%、「外出同行（通院、買い物など）」が14.3%となっている。「要介護1・2」では「特になし」が62.0%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が12.7%、「配食」が10.6%となっている。「要介護3以上」では「特になし」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「見守り、声かけ」が18.2%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が16.4%となっている。

図表 3-12 要介護度別・★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（その他世帯）

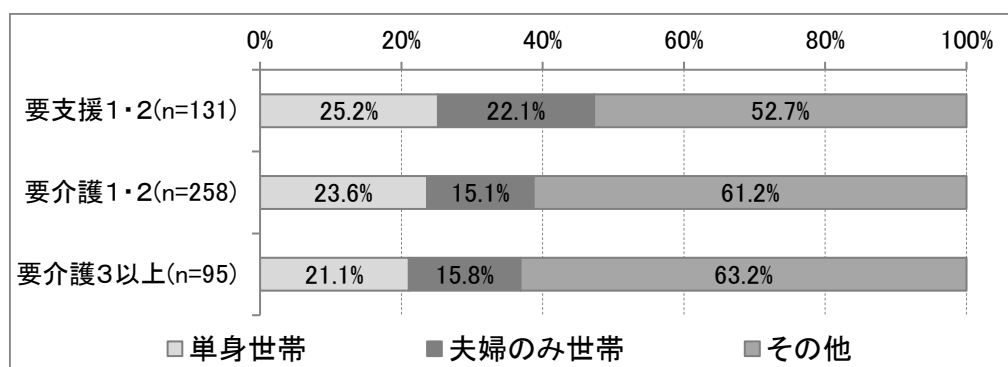


## (4) 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討

### 【要介護度別・世帯類型】

世帯類型を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「その他」が52.7%ともっとも割合が高く、次いで「単身世帯」が25.2%、「夫婦のみ世帯」が22.1%となっている。「要介護1・2」では「その他」が61.2%ともっとも割合が高く、次いで「単身世帯」が23.6%、「夫婦のみ世帯」が15.1%となっている。「要介護3以上」では「その他」が63.2%ともっとも割合が高く、次いで「単身世帯」が21.1%、「夫婦のみ世帯」が15.8%となっている。

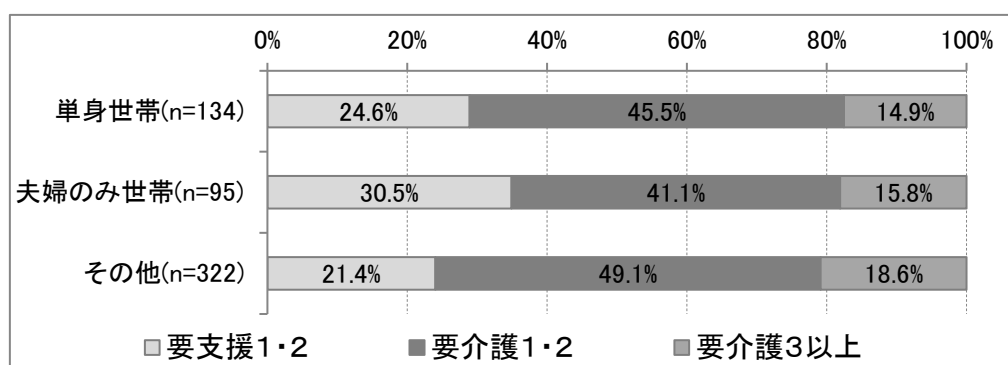
図表 4-1 要介護度別・世帯類型



### 【世帯類型別・要介護度】

二次判定結果を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「要介護1・2」が45.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1・2」が24.6%、「要介護3以上」が14.9%となっている。「夫婦のみ世帯」では「要介護1・2」が41.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1・2」が30.5%、「要介護3以上」が15.8%となっている。「その他」では「要介護1・2」が49.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1・2」が21.4%、「要介護3以上」が18.6%となっている。

図表 4-2 世帯類型別・要介護度<\*>



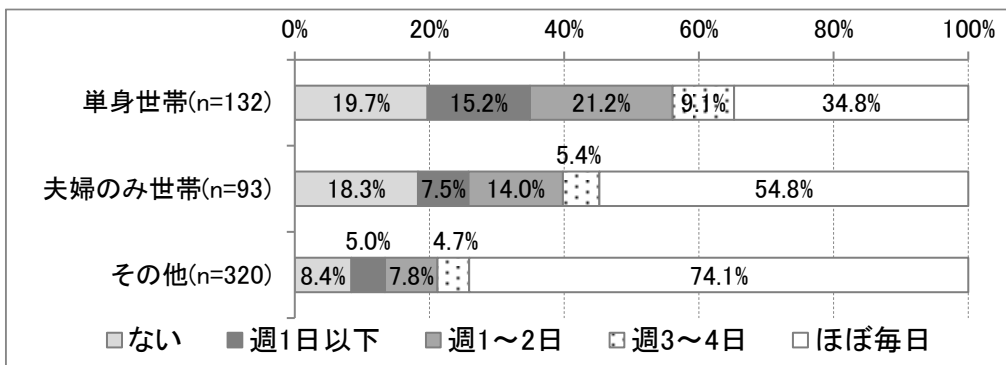


(1) 「要介護度別・世帯類型別」の「家族等による介護の頻度」

【世帯類型別・家族等による介護の頻度】

ご家族等の介護の頻度を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「ほぼ毎日」が34.8%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が21.2%、「ない」が19.7%となっている。「夫婦のみ世帯」では「ほぼ毎日」が54.8%ともっとも割合が高く、次いで「ない」が18.3%、「週1～2日」が14.0%となっている。「その他」では「ほぼ毎日」が74.1%ともっとも割合が高く、次いで「ない」が8.4%、「週1～2日」が7.8%となっている。

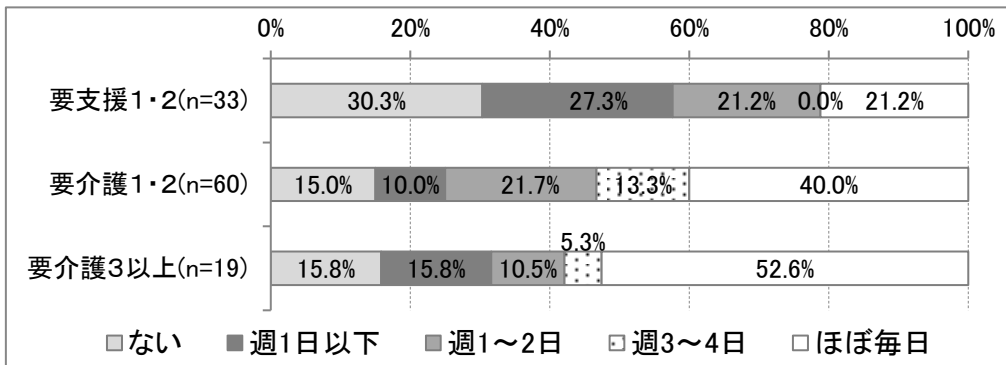
図表 4-3 世帯類型別・家族等による介護の頻度<\*\*\*>



【要介護度別・家族等による介護の頻度（単身世帯）】

ご家族等の介護の頻度を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「ない」が30.3%ともっとも割合が高く、次いで「週1日以下」が27.3%、「週1～2日」、「ほぼ毎日」が21.2%となっている。「要介護1・2」では「ほぼ毎日」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が21.7%、「ない」が15.0%となっている。「要介護3以上」では「ほぼ毎日」が52.6%ともっとも割合が高く、次いで「ない」、「週1日以下」が15.8%、「週1～2日」が10.5%となっている。

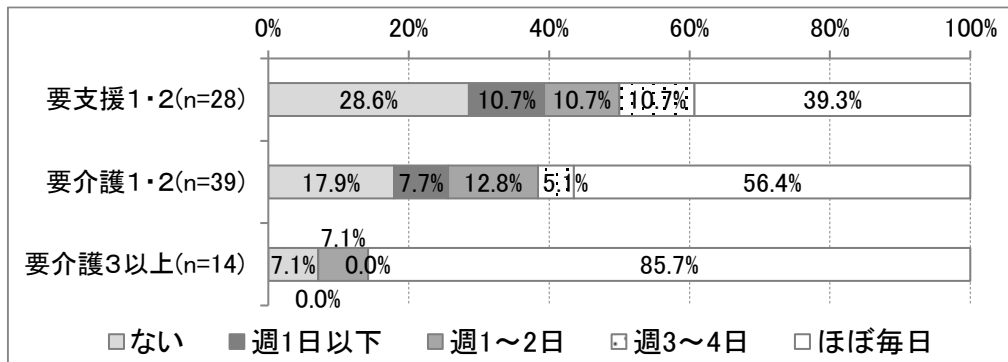
図表 4-4 要介護度別・家族等による介護の頻度（単身世帯）<\*>



【要介護度別・家族等による介護の頻度（夫婦のみ世帯）】

ご家族等の介護の頻度を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「ほぼ毎日」が39.3%ともっとも割合が高く、次いで「ない」が28.6%、「週1日以下」、「週1～2日」、「週3～4日」が10.7%となっている。「要介護1・2」では「ほぼ毎日」が56.4%ともっとも割合が高く、次いで「ない」が17.9%、「週1～2日」が12.8%となっている。「要介護3以上」では「ほぼ毎日」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「ない」、「週1～2日」が7.1%となっている。

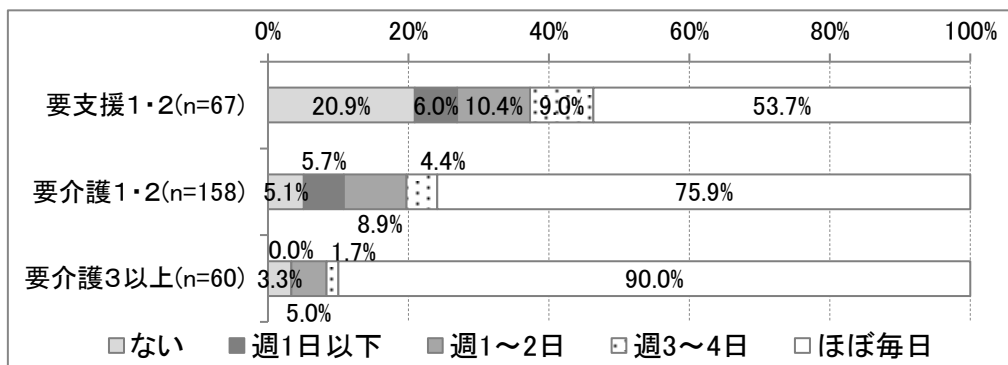
図表 4-5 要介護度別・家族等による介護の頻度（夫婦のみ世帯）



【要介護度別・家族等による介護の頻度（その他世帯）】

ご家族等の介護の頻度を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「ほぼ毎日」が53.7%ともっとも割合が高く、次いで「ない」が20.9%、「週1～2日」が10.4%となっている。「要介護1・2」では「ほぼ毎日」が75.9%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が8.9%、「週1日以下」が5.7%となっている。「要介護3以上」では「ほぼ毎日」が90.0%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が5.0%、「ない」が3.3%となっている。

図表 4-6 要介護度別・家族等による介護の頻度（その他世帯） <\*\*\*>

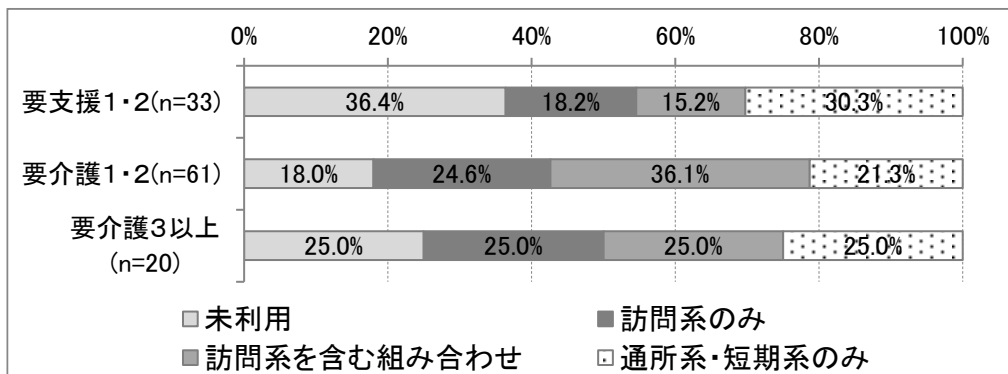


(2) 「要介護度別・認知症自立度別」の「世帯類型別のサービス利用の組み合わせ」

【要介護度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）】

サービス利用の組み合わせを二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「未利用」が36.4%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が30.3%、「訪問系のみ」が18.2%となっている。「要介護1・2」では「訪問系を含む組み合わせ」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系のみ」が24.6%、「通所系・短期系のみ」が21.3%となっている。「要介護3以上」では「未利用」、「訪問系のみ」、「訪問系を含む組み合わせ」、「通所系・短期系のみ」が25.0%と割合が高くなっている。

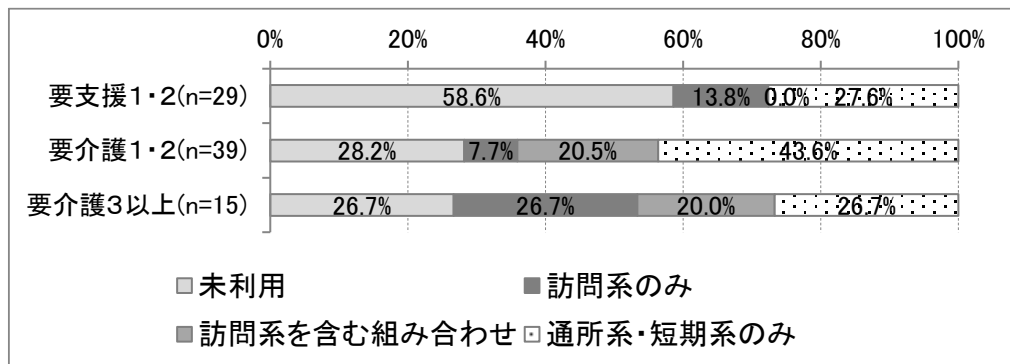
図表 4-7 要介護度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）



【要介護度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）】

サービス利用の組み合わせを二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「未利用」が58.6%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が27.6%、「訪問系のみ」が13.8%となっている。「要介護1・2」では「通所系・短期系のみ」が43.6%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が28.2%、「訪問系を含む組み合わせ」が20.5%となっている。「要介護3以上」では「未利用」、「訪問系のみ」、「通所系・短期系のみ」が26.7%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が20.0%となっている。

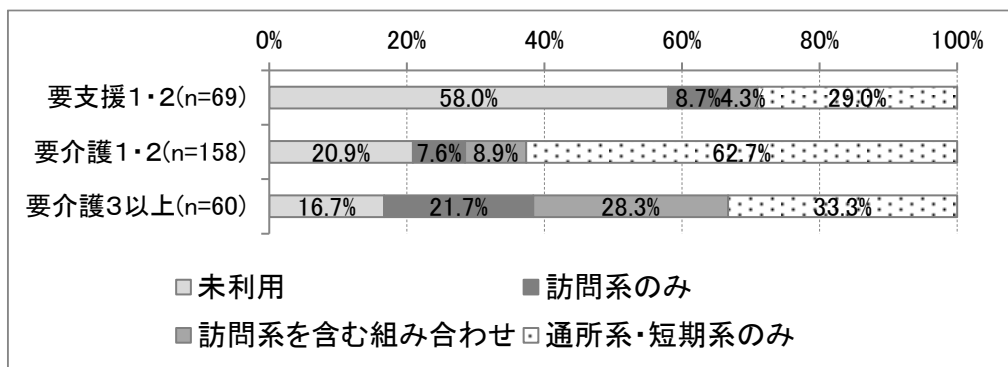
図表 4-8 要介護度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）<\*>



【要介護度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）】

サービス利用の組み合わせを二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「未利用」が58.0%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が29.0%、「訪問系のみ」が8.7%となっている。「要介護1・2」では「通所系・短期系のみ」が62.7%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が20.9%、「訪問系を含む組み合わせ」が8.9%となっている。「要介護3以上」では「通所系・短期系のみ」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が28.3%、「訪問系のみ」が21.7%となっている。

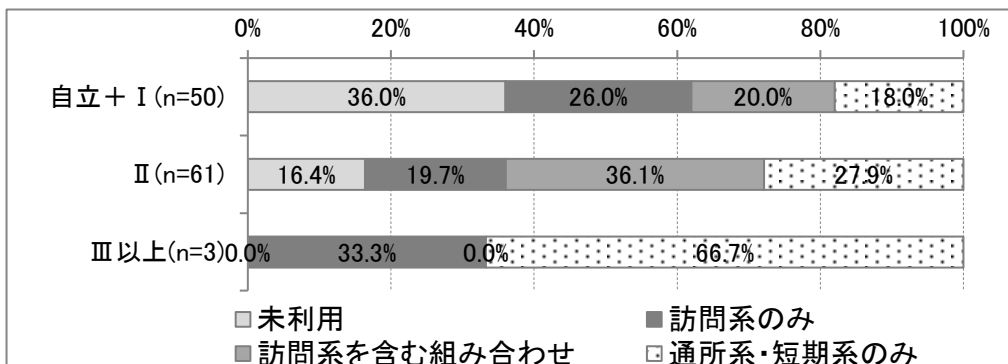
図表 4-9 要介護度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯） <\*\*\*>



【認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）】

サービス利用の組み合わせを認知症高齢者自立度別にみると、「自立+ I」では「未利用」が36.0%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系のみ」が26.0%、「訪問系を含む組み合わせ」が20.0%となっている。「II」では「訪問系を含む組み合わせ」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が27.9%、「訪問系のみ」が19.7%となっている。「III以上」では「通所系・短期系のみ」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系のみ」が33.3%、「未利用」、「訪問系を含む組み合わせ」が0.0%となっている。

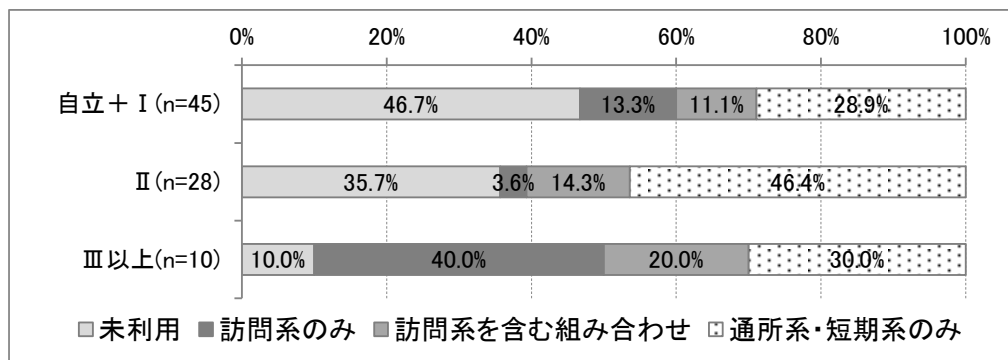
図表 4-10 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯） <+>



【認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）】

サービス利用の組み合わせを認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「未利用」が46.7%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が28.9%、「訪問系のみ」が13.3%となっている。「Ⅱ」では「通所系・短期系のみ」が46.4%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が35.7%、「訪問系を含む組み合わせ」が14.3%となっている。「Ⅲ以上」では「訪問系のみ」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が30.0%、「訪問系を含む組み合わせ」が20.0%となっている。

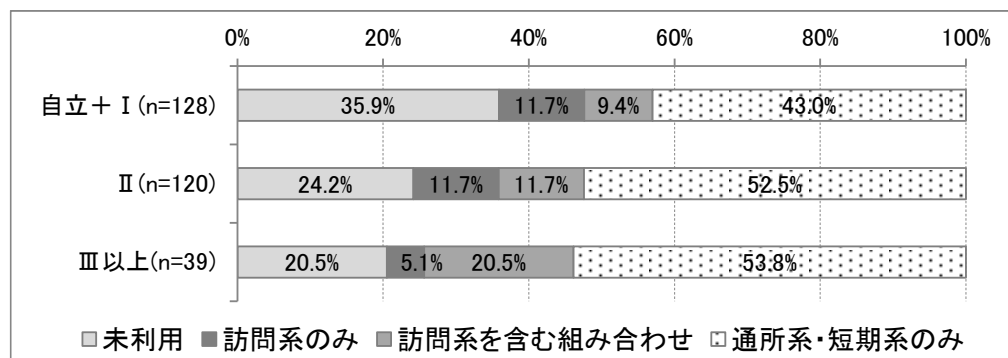
図表 4-11 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯） <+>



【認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）】

サービス利用の組み合わせを認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「通所系・短期系のみ」が43.0%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が35.9%、「訪問系のみ」が11.7%となっている。「Ⅱ」では「通所系・短期系のみ」が52.5%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が24.2%、「訪問系のみ」、「訪問系を含む組み合わせ」が11.7%となっている。「Ⅲ以上」では「通所系・短期系のみ」が53.8%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」、「訪問系を含む組み合わせ」が20.5%、「訪問系のみ」が5.1%となっている。

図表 4-12 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）

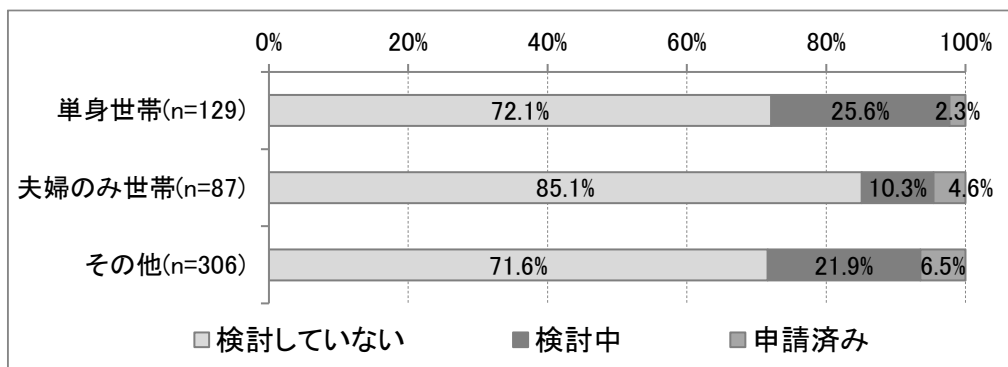


(3) 「要介護度別・認知症自立度別」の「世帯類型別の施設等検討の状況」

【世帯類型別・施設等検討の状況（全要介護度）】

施設等の検討状況を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「検討していない」が72.1%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が25.6%、「申請済み」が2.3%となっている。「夫婦のみ世帯」では「検討していない」が85.1%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が10.3%、「申請済み」が4.6%となっている。「その他」では「検討していない」が71.6%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が21.9%、「申請済み」が6.5%となっている。

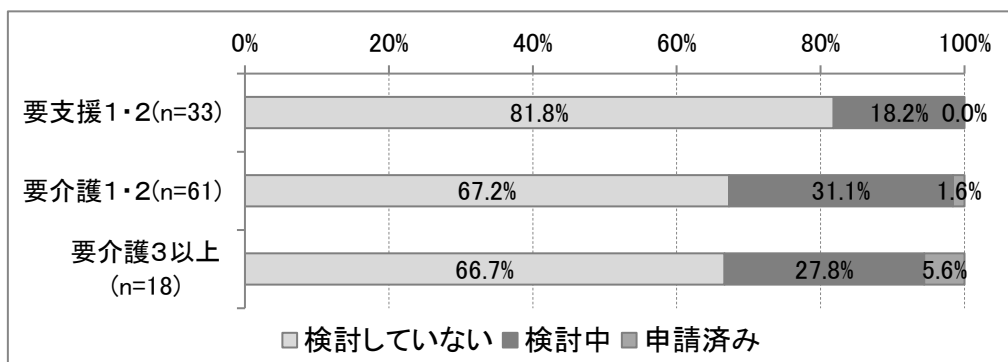
図表 4-13 世帯類型別・施設等検討の状況（全要介護度）<\*>



【要介護度別・施設等検討の状況（単身世帯）】

施設等の検討状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が81.8%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が18.2%、「申請済み」が0.0%となっている。「要介護1・2」では「検討していない」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が31.1%、「申請済み」が1.6%となっている。「要介護3以上」では「検討していない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が27.8%、「申請済み」が5.6%となっている。

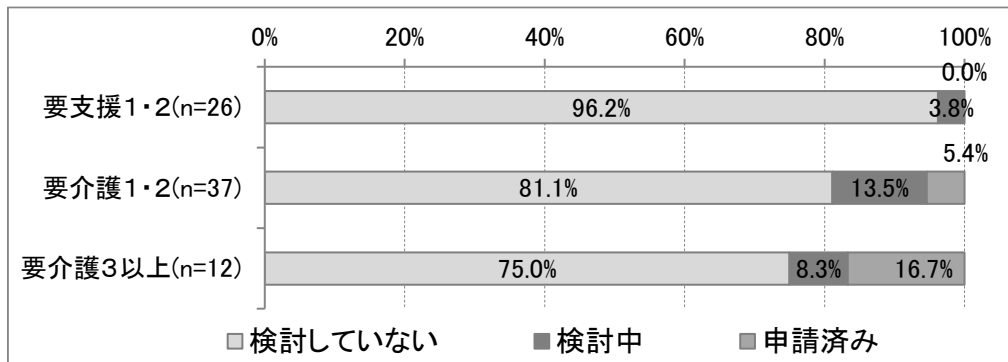
図表 4-14 要介護度別・施設等検討の状況（単身世帯）



【要介護度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）】

施設等の検討状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が96.2%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が3.8%、「申請済み」が0.0%となっている。「要介護1・2」では「検討していない」が81.1%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が13.5%、「申請済み」が5.4%となっている。「要介護3以上」では「検討していない」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「申請済み」が16.7%、「検討中」が8.3%となっている。

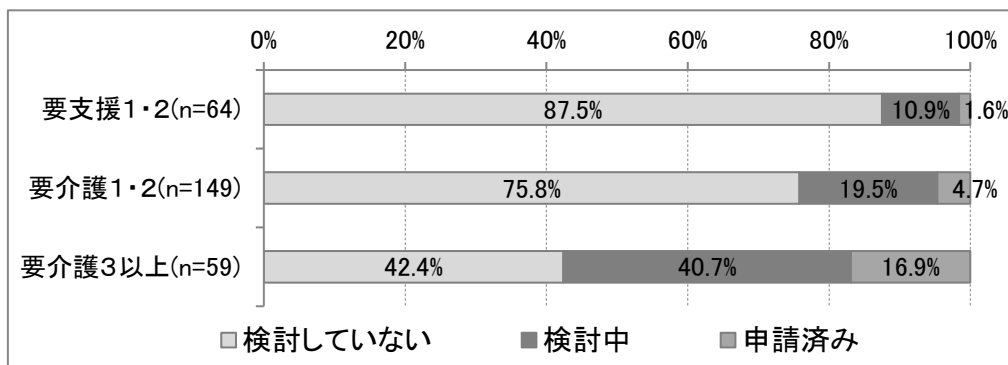
図表 4-15 要介護度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）



【要介護度別・施設等検討の状況（その他世帯）】

施設等の検討状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が87.5%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が10.9%、「申請済み」が1.6%となっている。「要介護1・2」では「検討していない」が75.8%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が19.5%、「申請済み」が4.7%となっている。「要介護3以上」では「検討していない」が42.4%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が40.7%、「申請済み」が16.9%となっている。

図表 4-16 要介護度別・施設等検討の状況（その他世帯） <\*\*\*>

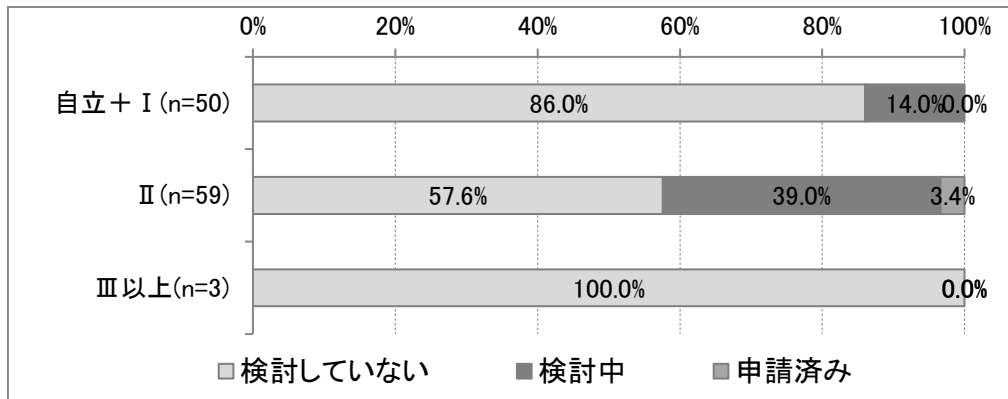


【認知症自立度別・施設等検討の状況（単身世帯）】

施設等の検討状況を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+ I」では「検討していない」が86.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が14.0%、「申請済み」が0.0%となっている。

「II」では「検討していない」が57.6%と最も割合が高く、次いで「検討中」が39.0%、「申請済み」が3.4%となっている。「III以上」では「検討していない」が100.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」、「申請済み」が0.0%となっている。

図表 4-17 認知症自立度別・施設等検討の状況（単身世帯） <\*>

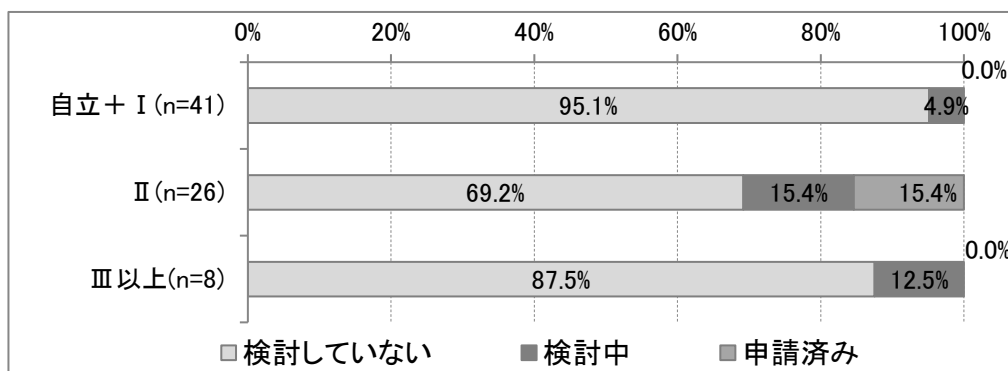


【認知症自立度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）】

施設等の検討状況を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+ I」では「検討していない」が95.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が4.9%、「申請済み」が0.0%となっている。

「II」では「検討していない」が69.2%と最も割合が高く、次いで「検討中」、「申請済み」が15.4%となっている。「III以上」では「検討していない」が87.5%と最も割合が高く、次いで「検討中」が12.5%、「申請済み」が0.0%となっている。

図表 4-18 認知症自立度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯） <\*>



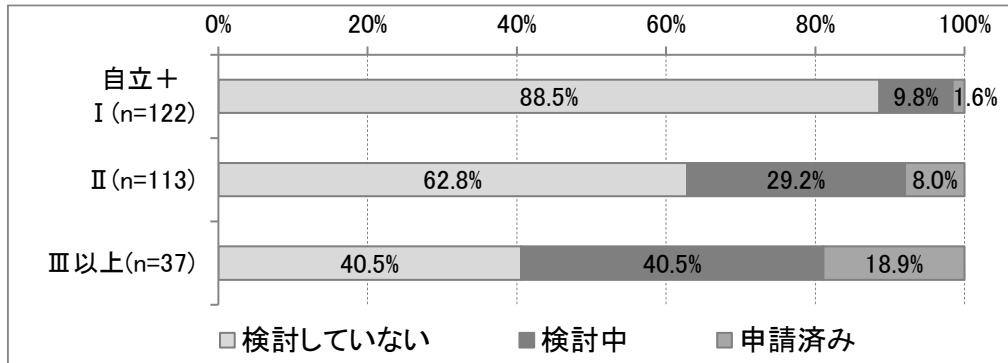


【認知症自立度別・施設等検討の状況（その他の世帯）】

施設等の検討状況を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「検討していない」が88.5%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が9.8%、「申請済み」が1.6%となっている。

「Ⅱ」では「検討していない」が62.8%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が29.2%、「申請済み」が8.0%となっている。「Ⅲ以上」では「検討していない」、「検討中」が40.5%ともっとも割合が高く、次いで「申請済み」が18.9%となっている。

図表 4-19 認知症自立度別・施設等検討の状況（その他の世帯） <\*\*\*>

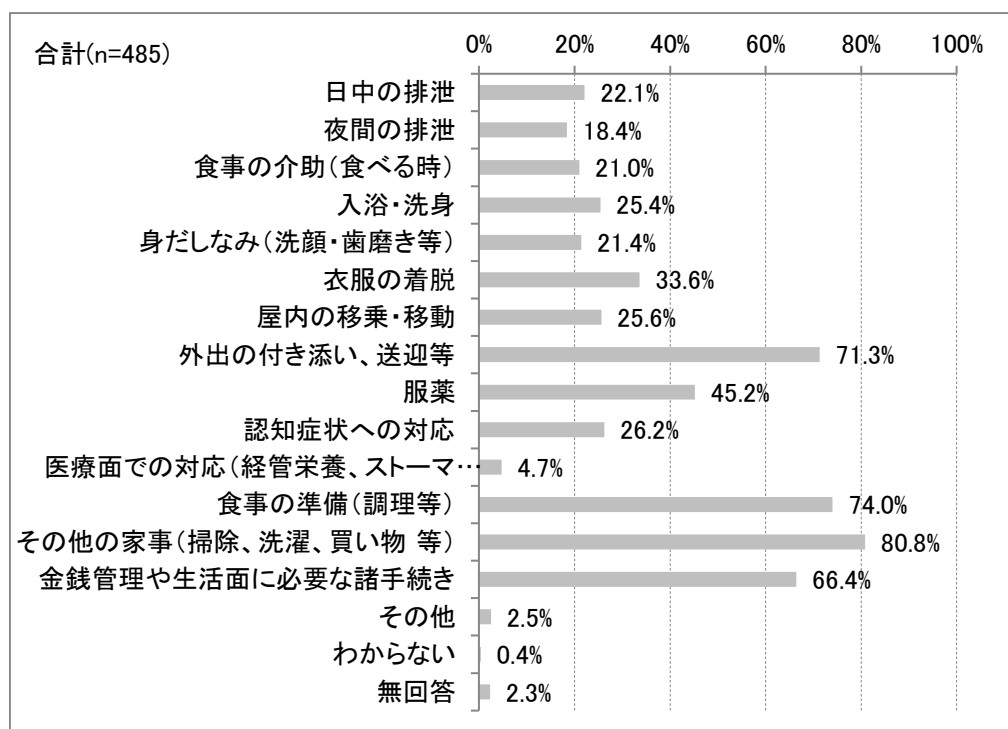


## (5) 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討

### 【★主な介護者が行っている介護】

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が最も高く80.8%となっている。次いで、「食事の準備（調理等）」（74.0%）、「外出の付き添い、送迎等（71.3%）」となっている。

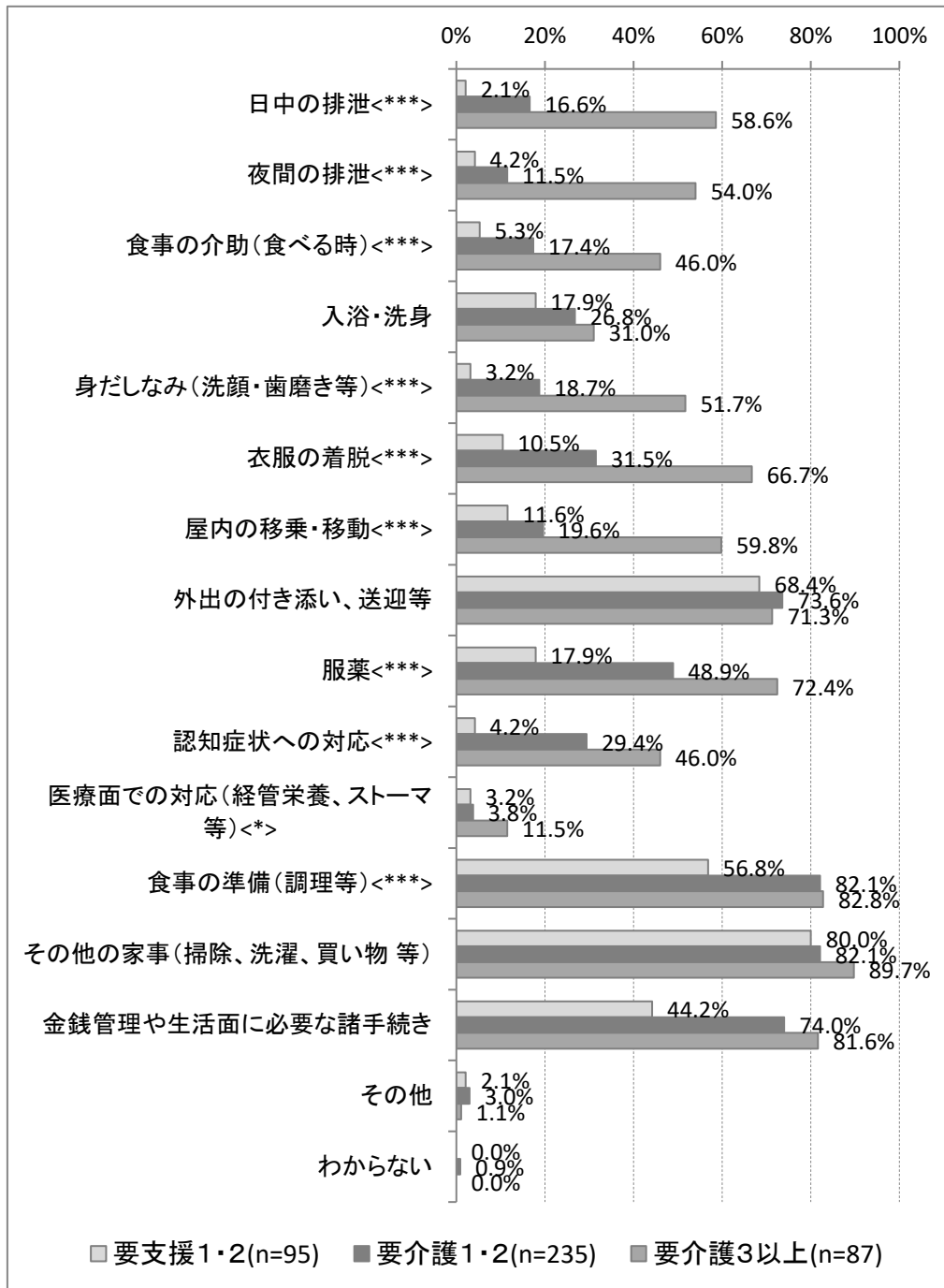
図表 5-1 ★主な介護者が行っている介護



#### 【要介護度別・★主な介護者が行っている介護】

介護者が行っている介護を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が80.0%ともっとも割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が68.4%、「食事の準備（調理等）」が56.8%となっている。「要介護1・2」では「食事の準備（調理等）」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が82.1%ともっとも割合が高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が74.0%、「外出の付き添い、送迎等」が73.6%となっている。「要介護3以上」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が89.7%ともっとも割合が高く、次いで「食事の準備（調理等）」が82.8%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が81.6%となっている。

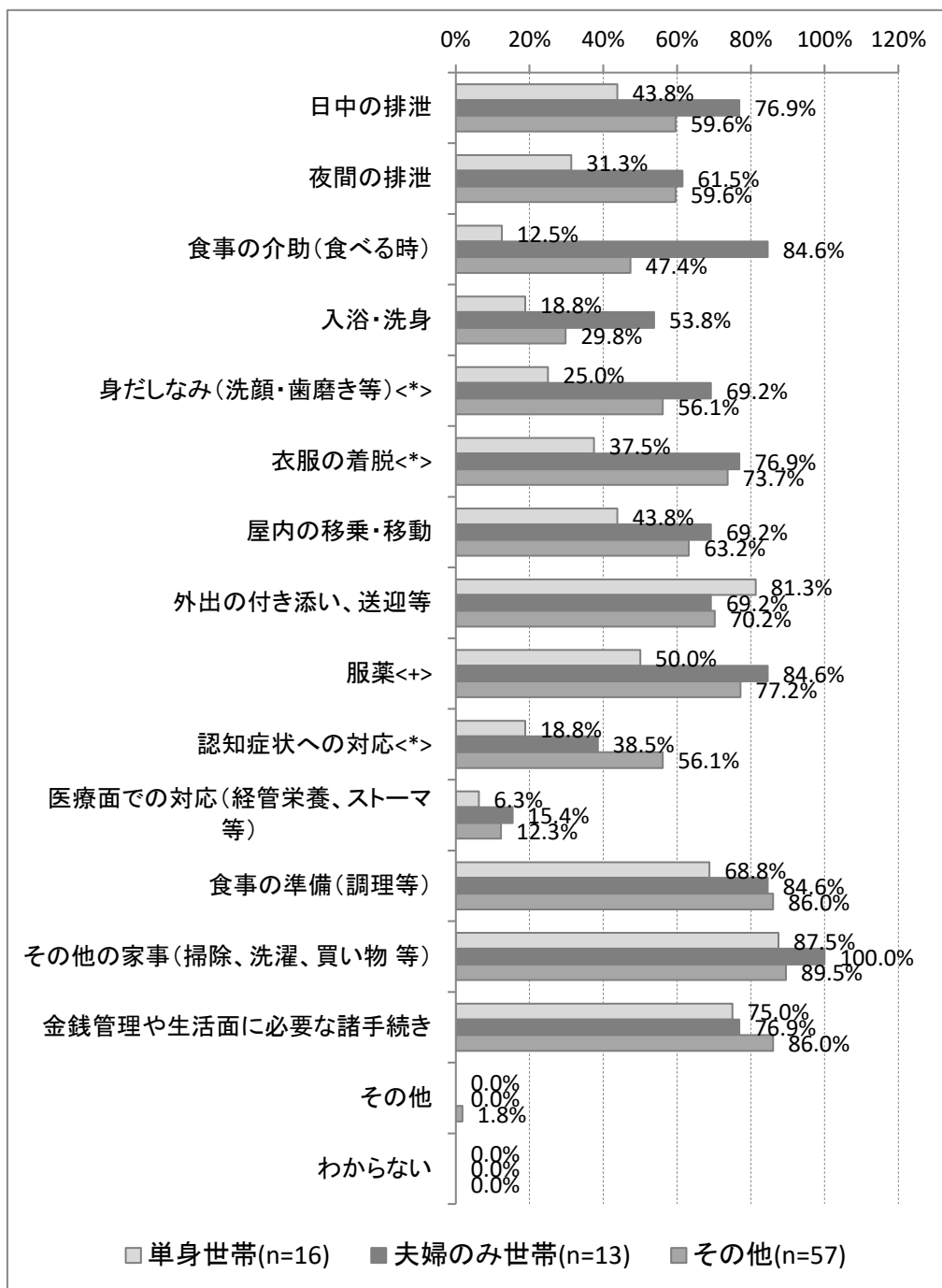
図表 5-2 要介護度別・★主な介護者が行っている介護



【世帯類型別・★主な介護者が行っている介護（要介護3以上）】

介護者が行っている介護を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が87.5%ともっとも割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が81.3%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が75.0%となっている。「夫婦のみ世帯」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が100.0%ともっとも割合が高く、次いで「食事の介助（食べる時）」、「服薬」、「食事の準備（調理等）」が84.6%、「日中の排泄」、「衣服の着脱」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が76.9%となっている。「その他」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が89.5%ともっとも割合が高く、次いで「食事の準備（調理等）」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が86.0%、「服薬」が77.2%となっている。

図表 5-3 世帯類型別・★主な介護者が行っている介護（要介護3以上）

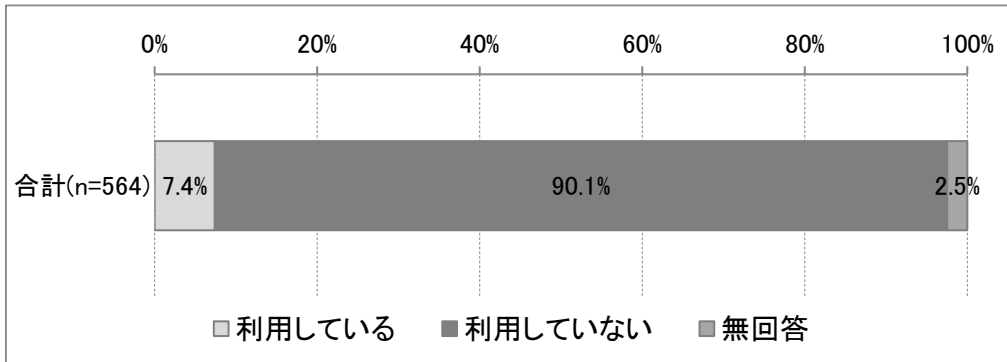


(1) 訪問診療の利用割合

【★訪問診療の利用の有無】

「利用していない」の割合が最も高く 90.1%となっている。次いで、「利用している (7.4%)」となっている。

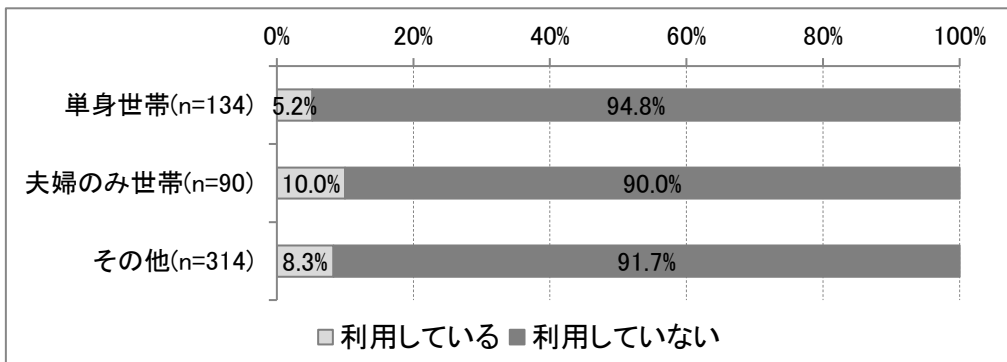
図表 5-4 ★訪問診療の利用の有無



【世帯類型別・★訪問診療の利用割合】

訪問診療の利用の有無を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「利用していない」が 94.8%と最も割合が高く、次いで「利用している」が 5.2%となっている。「夫婦のみ世帯」では「利用していない」が 90.0%と最も割合が高く、次いで「利用している」が 10.0%となっている。「その他」では「利用していない」が 91.7%と最も割合が高く、次いで「利用している」が 8.3%となっている。

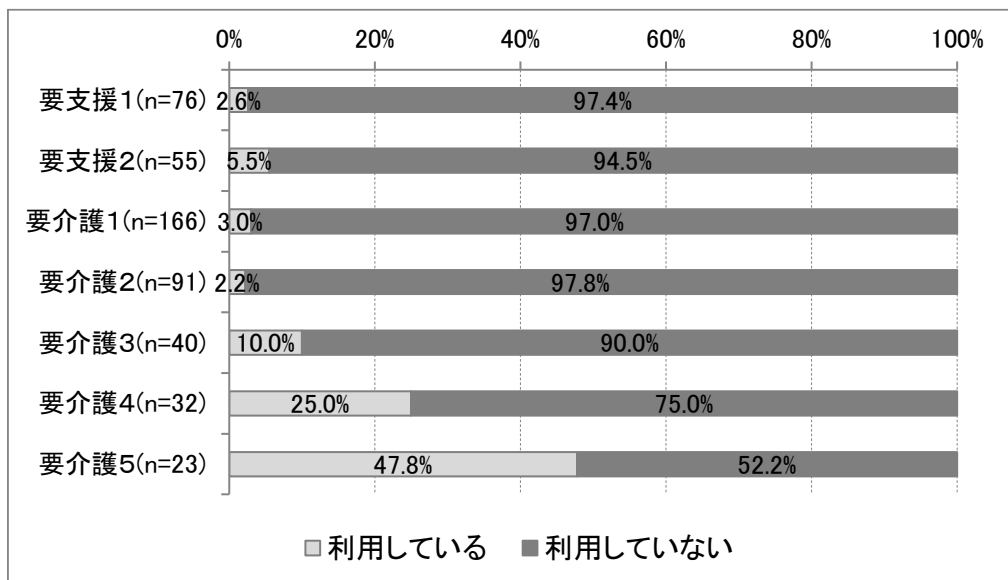
図表 5-5 世帯類型別・★訪問診療の利用割合



【要介護度別・★訪問診療の利用割合】

訪問診療の利用の有無を二次判定結果別にみると、「要支援1」では「利用していない」が97.4%と最も割合が高く、次いで「利用している」が2.6%となっている。「要支援2」では「利用していない」が94.5%と最も割合が高く、次いで「利用している」が5.5%となっている。「要介護1」では「利用していない」が97.0%と最も割合が高く、次いで「利用している」が3.0%となっている。「要介護2」では「利用していない」が97.8%と最も割合が高く、次いで「利用している」が2.2%となっている。「要介護3」では「利用していない」が90.0%と最も割合が高く、次いで「利用している」が10.0%となっている。「要介護4」では「利用していない」が75.0%と最も割合が高く、次いで「利用している」が25.0%となっている。「要介護5」では「利用していない」が52.2%と最も割合が高く、次いで「利用している」が47.8%となっている。

図表 5-6 要介護度別・★訪問診療の利用割合<\*\*\*>



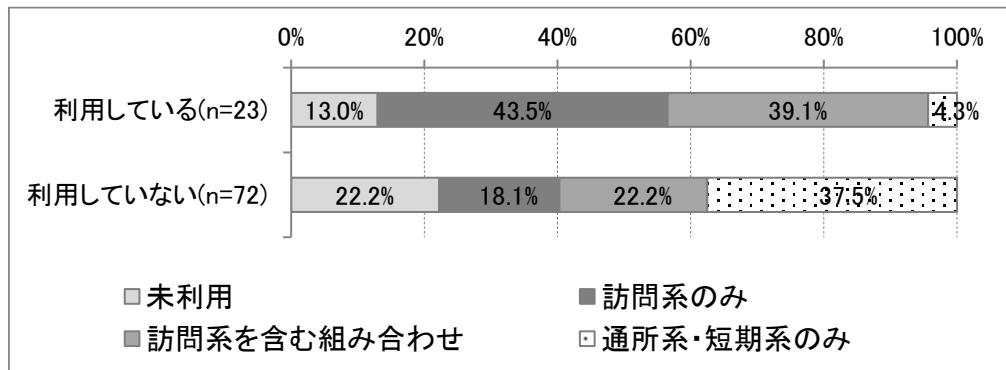


(2) 訪問診療の利用の有無別のサービス利用の組み合わせ

【★訪問診療の利用の有無別・サービス利用の組み合わせ（要介護3以上）】

サービス利用の組み合わせを訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「訪問系のみ」が43.5%と最も割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が39.1%、「未利用」が13.0%となっている。「利用していない」では「通所系・短期系のみ」が37.5%と最も割合が高く、次いで「未利用」、「訪問系を含む組み合わせ」が22.2%、「訪問系のみ」が18.1%となっている。

図表 5-7 ★訪問診療の利用の有無別・サービス利用の組み合わせ（要介護3以上）<\*\*\*>

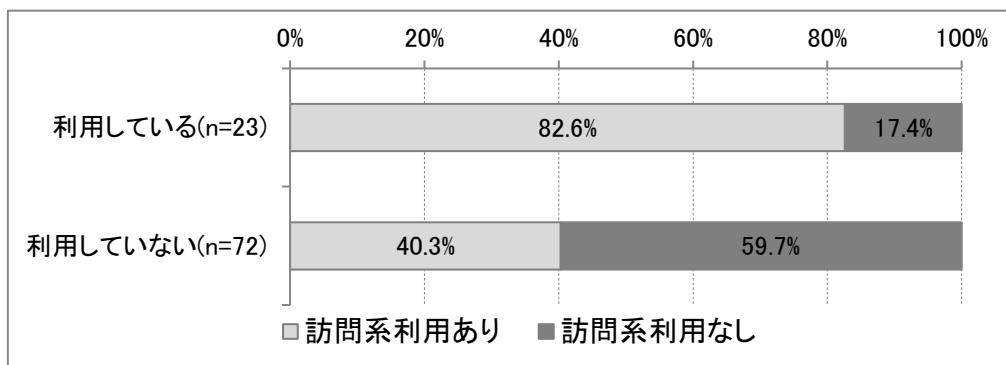


(3) 訪問診療の利用の有無別の訪問系・通所系・短期系サービスの利用の有無

【★訪問診療の利用の有無別・サービスの利用の有無（訪問系、要介護3以上）】

訪問系の利用の有無を訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「訪問系利用あり」が82.6%と最も割合が高く、次いで「訪問系利用なし」が17.4%となっている。「利用していない」では「訪問系利用なし」が59.7%と最も割合が高く、次いで「訪問系利用あり」が40.3%となっている。

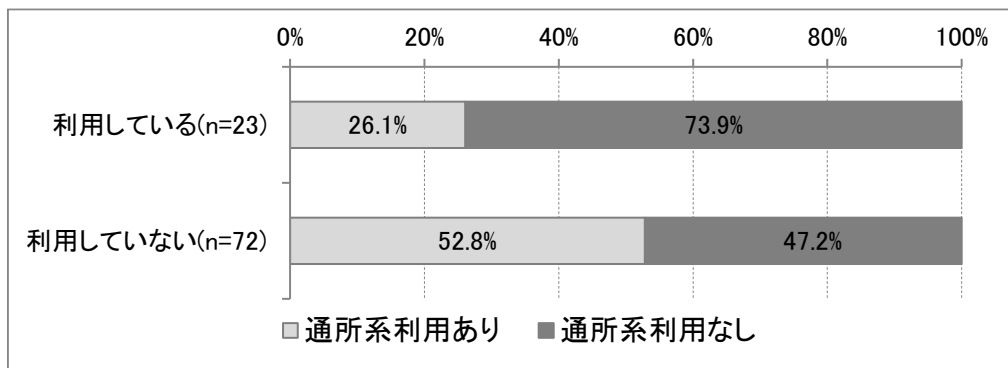
図表 5-8 ★訪問診療の利用の有無別・サービスの利用の有無（訪問系、要介護3以上）<\*\*\*>



【★訪問診療の利用の有無別・サービスの利用の有無（通所系、要介護3以上）】

通所系の利用の有無（定期巡回を除く）を訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「通所系利用なし」が73.9%ともっとも割合が高く、次いで「通所系利用あり」が26.1%となっている。「利用していない」では「通所系利用あり」が52.8%ともっとも割合が高く、次いで「通所系利用なし」が47.2%となっている。

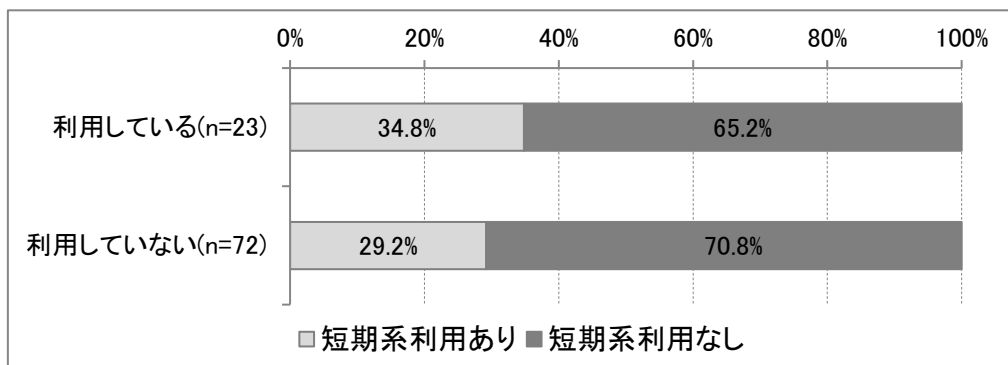
図表 5-9 ★訪問診療の利用の有無別・サービスの利用の有無（通所系、要介護3以上） <\*>



【★訪問診療の利用の有無別・サービス利用の有無（短期系、要介護3以上）】

短期系の利用の有無（定期巡回を除く）を訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「短期系利用なし」が65.2%ともっとも割合が高く、次いで「短期系利用あり」が34.8%となっている。「利用していない」では「短期系利用なし」が70.8%ともっとも割合が高く、次いで「短期系利用あり」が29.2%となっている。

図表 5-10 ★訪問診療の利用の有無別・サービス利用の有無（短期系、要介護3以上）



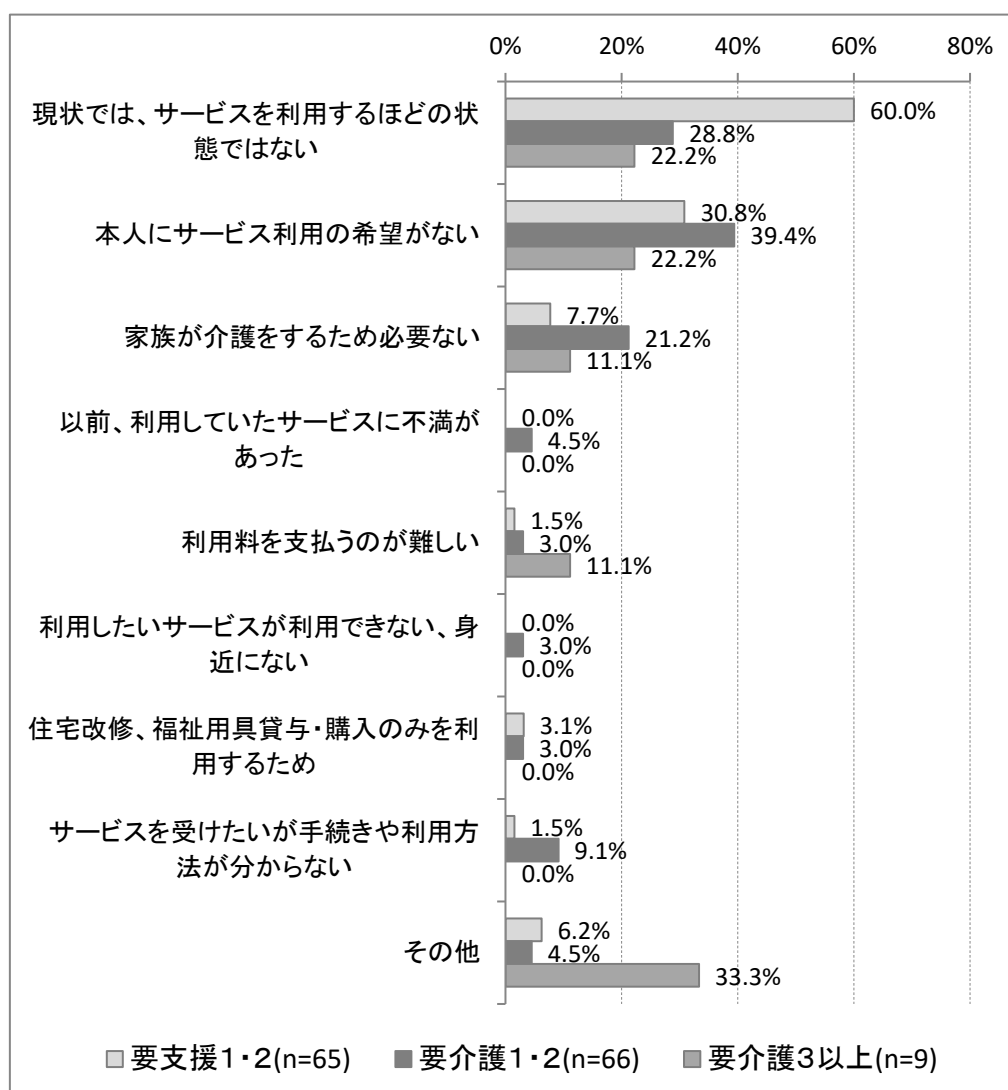
## (6) サービス未利用の理由など

### (1) 要介護度別・世帯類型別のサービス未利用の理由

#### 【要介護度別の★サービス未利用の理由】

未利用の理由を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が30.8%、「家族が介護をするため必要ない」が7.7%となっている。「要介護1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」が39.4%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が28.8%、「家族が介護をするため必要ない」が21.2%となっている。「要介護3以上」では「その他」が33.3%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」が22.2%、「家族が介護をするため必要ない」、「利用料を支払うのが難しい」が11.1%となっている。

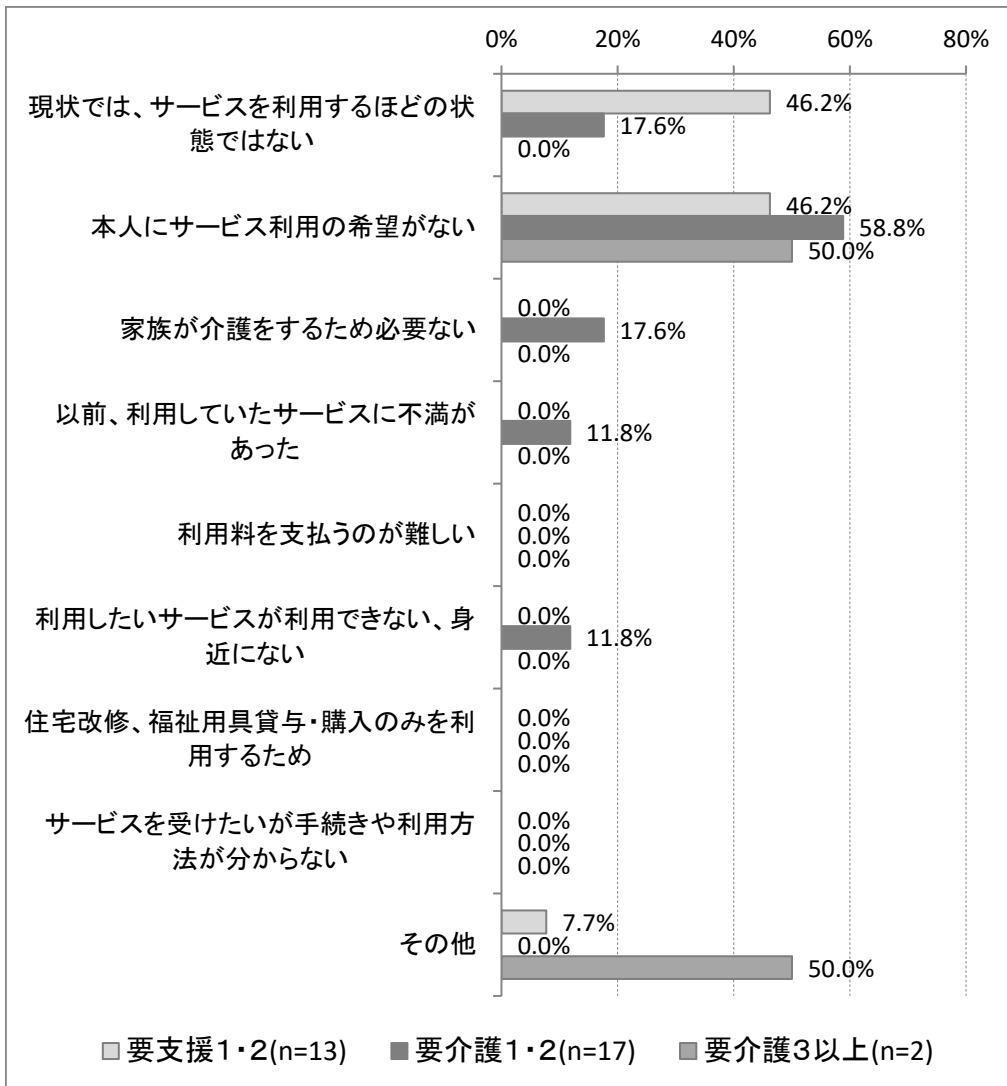
図表 6-1 要介護度別の★サービス未利用の理由



## 【要介護度別の★サービス未利用の理由（単身世帯）】

未利用の理由を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」が46.2%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が7.7%、「家族が介護をするため必要ない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」が0.0%となっている。「要介護1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」が58.8%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「家族が介護をするため必要ない」が17.6%、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」が11.8%となっている。「要介護3以上」では「本人にサービス利用の希望がない」、「その他」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「家族が介護をするため必要ない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」が0.0%となっている。

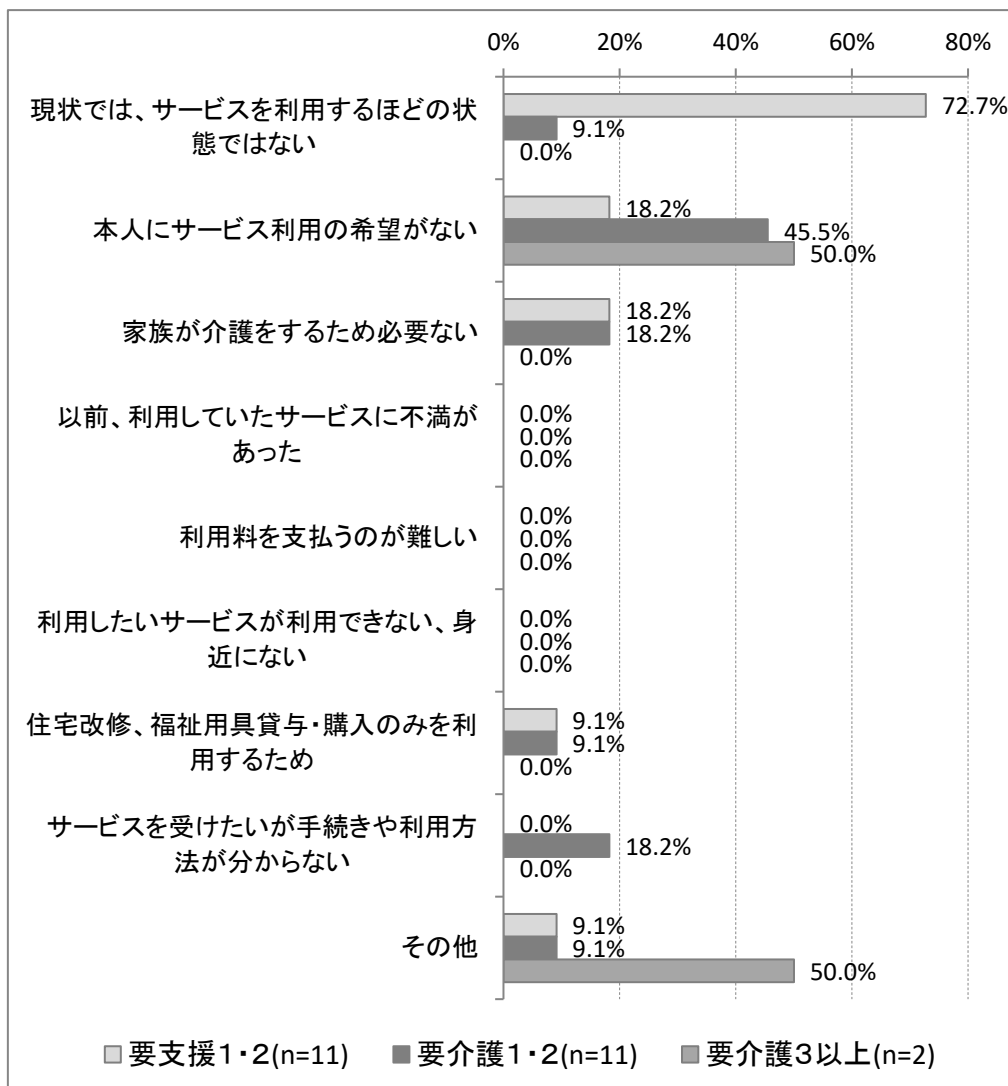
図表 6-2 要介護度別の★サービス未利用の理由（単身世帯）



【要介護度別の★サービス未利用の理由（夫婦のみ世帯）】

未利用の理由を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が72.7%ともっとも割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」、「家族が介護をするため必要ない」が18.2%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「その他」が9.1%となっている。「要介護1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」が45.5%ともっとも割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」が18.2%、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「その他」が9.1%となっている。「要介護3以上」では「本人にサービス利用の希望がない」、「その他」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「家族が介護をするため必要ない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」が0.0%となっている。

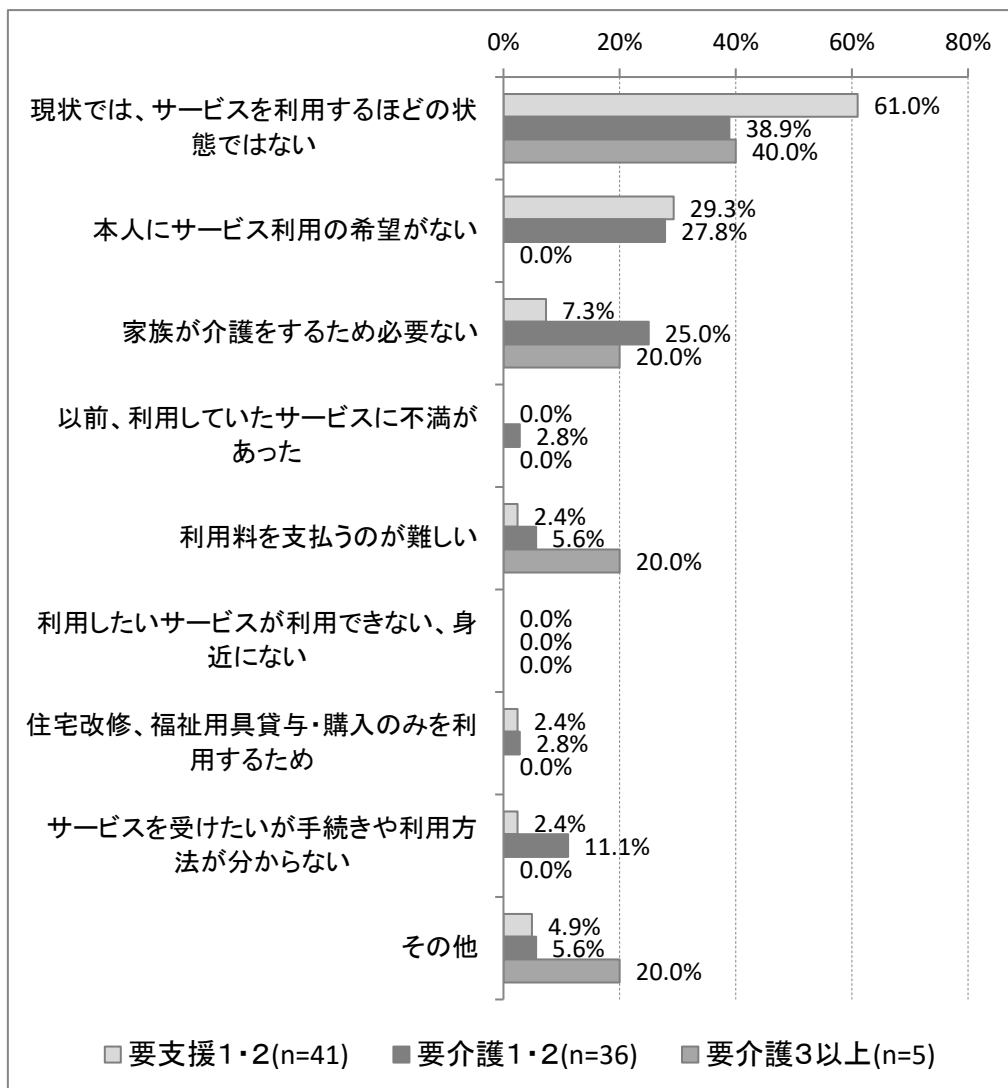
図表 6-3 要介護度別の★サービス未利用の理由（夫婦のみ世帯）



【要介護度別の★サービス未利用の理由（その他世帯）】

未利用の理由を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が61.0%ともっとも割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が29.3%、「家族が介護をするため必要ない」が7.3%となっている。「要介護1・2」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が38.9%ともっとも割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が27.8%、「家族が介護をするため必要ない」が25.0%となっている。「要介護3以上」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」、「利用料を支払うのが難しい」、「その他」が20.0%、「本人にサービス利用の希望がない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」が0.0%となっている。

図表 6-4 要介護度別の★サービス未利用の理由（その他世帯）

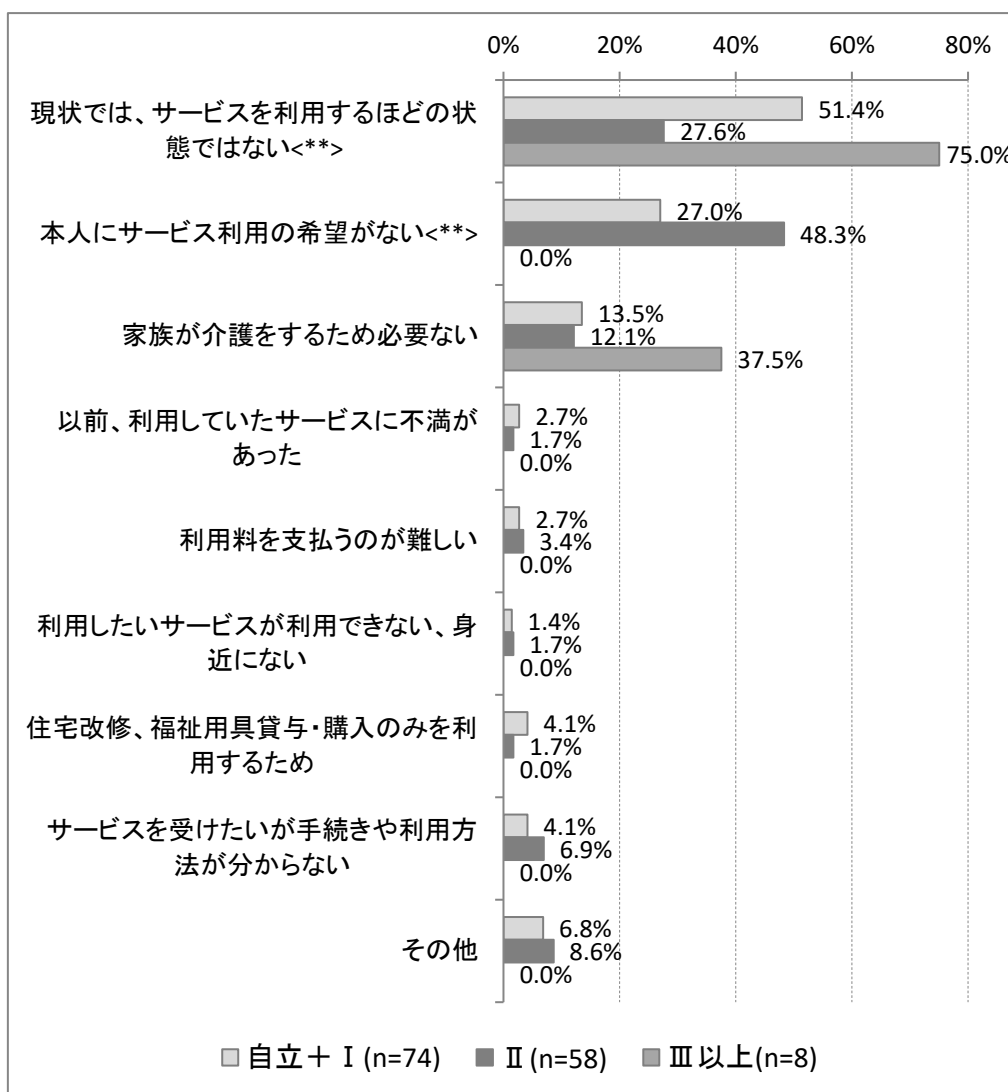


(2) 認知症自立度別・世帯類型別のサービス未利用の理由

【認知症自立度別の★サービス未利用の理由】

未利用の理由を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+ I」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 51.4%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 27.0%、「家族が介護をするため必要ない」が 13.5%となっている。「II」では「本人にサービス利用の希望がない」が 48.3%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 27.6%、「家族が介護をするため必要ない」が 12.1%となっている。「III以上」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 75.0%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 37.5%、「本人にサービス利用の希望がない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、「その他」が 0.0%となっている。

図表 6-5 認知症自立度別の★サービス未利用の理由

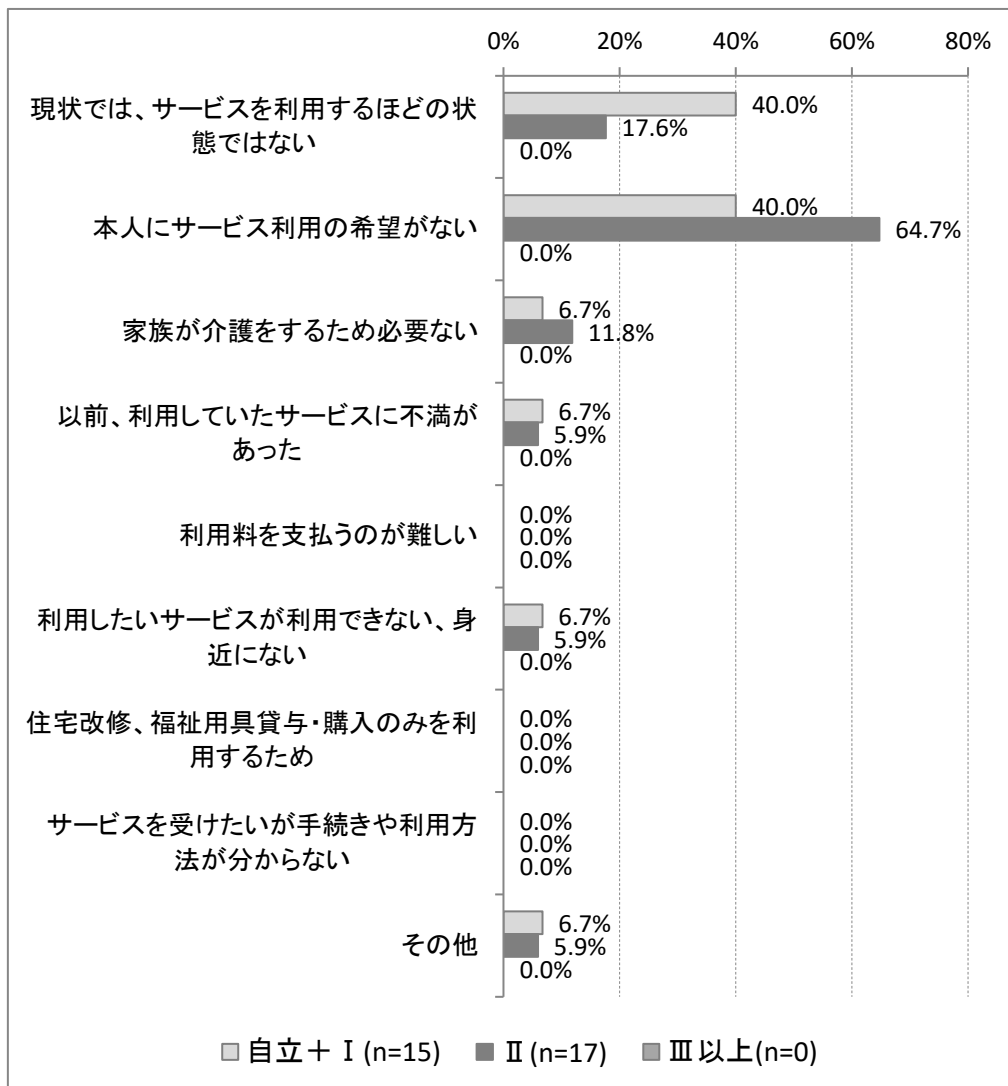




【認知症自立度別の★サービス未利用の理由（単身世帯）】

未利用の理由を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」が40.0%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「その他」が6.7%、「利用料を支払うのが難しい」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」が0.0%となっている。「Ⅱ」では「本人にサービス利用の希望がない」が64.7%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が17.6%、「家族が介護をするため必要ない」が11.8%となっている。「Ⅲ以上」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」、「家族が介護をするため必要ない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、「その他」が0.0%と最も割合が高くなっている。

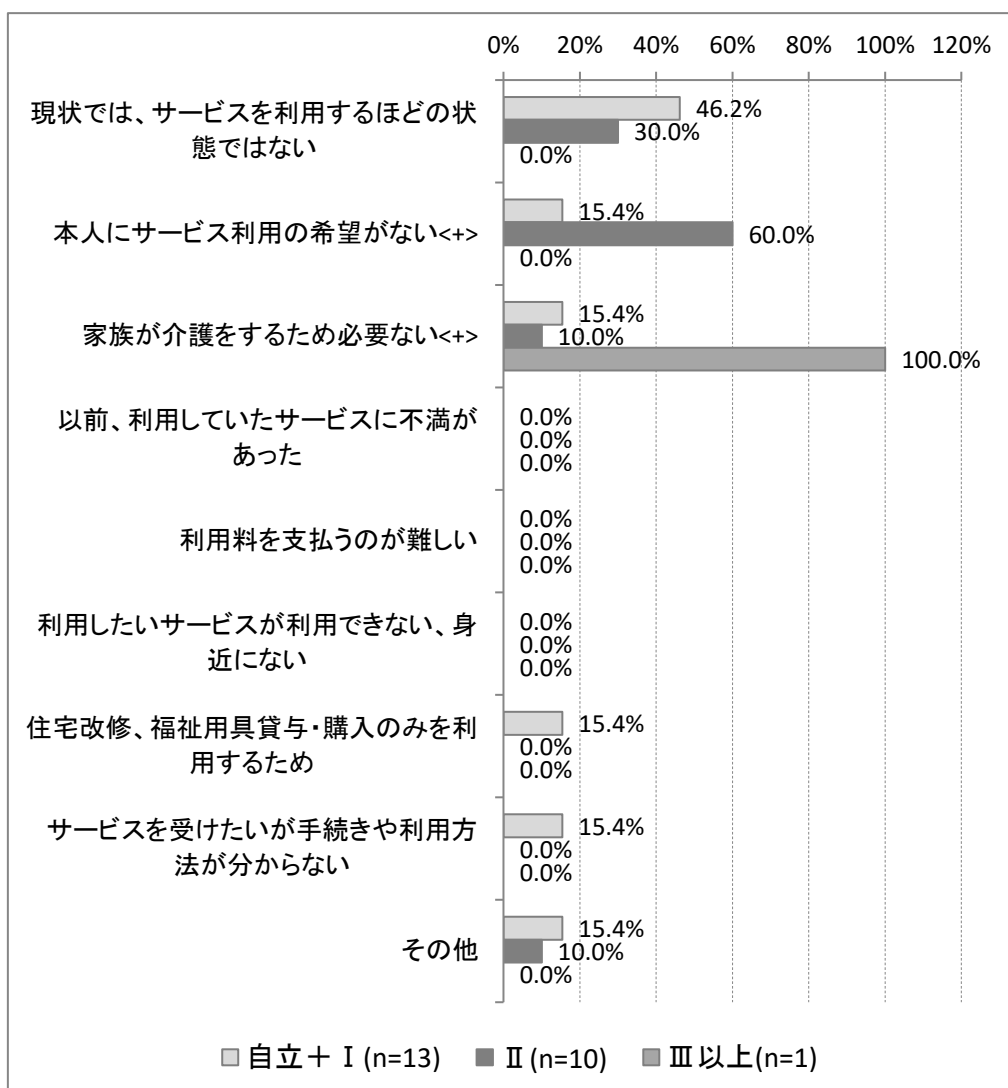
図表 6-6 認知症自立度別の★サービス未利用の理由（単身世帯）



【認知症自立度別の★サービス未利用の理由（夫婦のみ世帯）】

未利用の理由を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が46.2%ともっとも割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」、「家族が介護をするため必要ない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、「その他」が15.4%、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」が0.0%となっている。「Ⅱ」では「本人にサービス利用の希望がない」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が30.0%、「家族が介護をするため必要ない」、「その他」が10.0%となっている。「Ⅲ以上」では「家族が介護をするため必要ない」が100.0%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、「その他」が0.0%となっている。

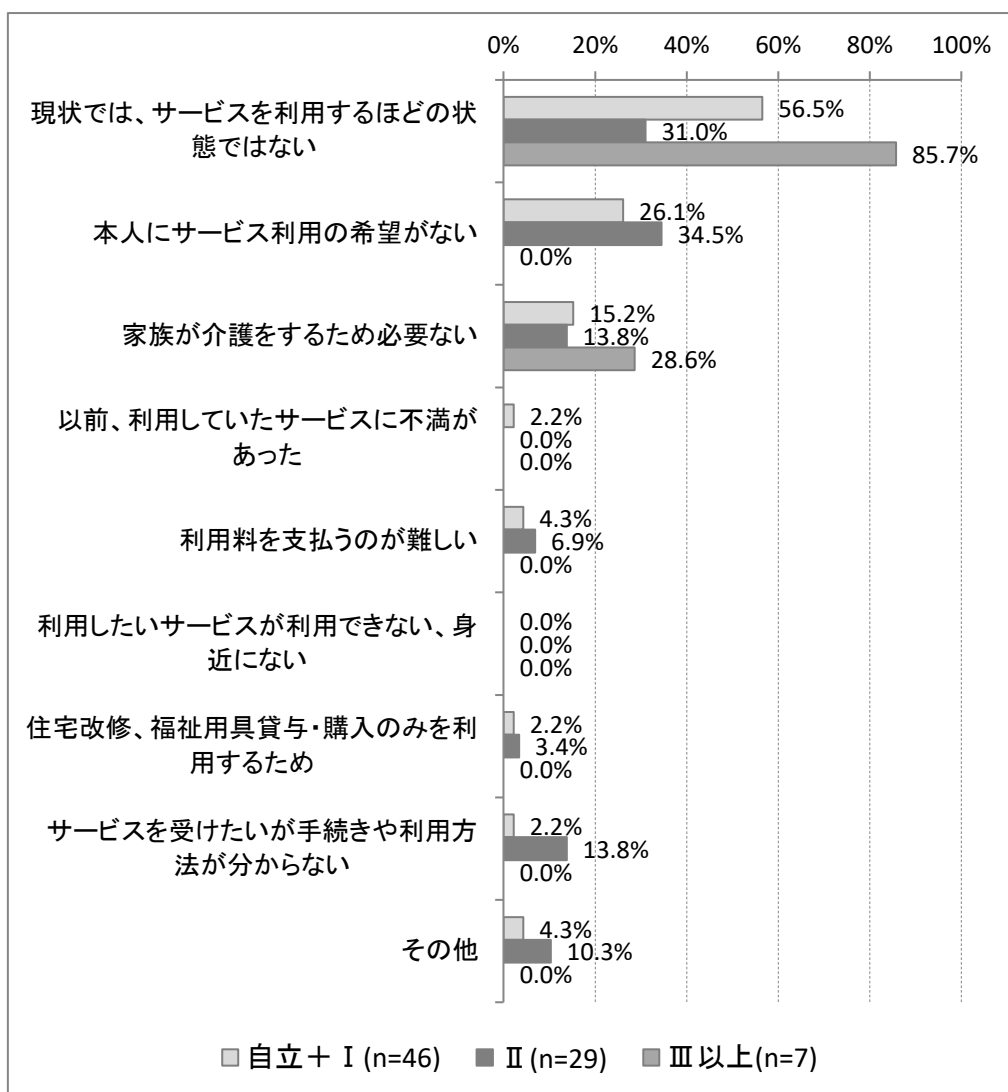
図表 6-7 認知症自立度別の★サービス未利用の理由（夫婦のみ世帯）



【認知症自立度別の★サービス未利用の理由（その他世帯）】

未利用の理由を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が56.5%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が26.1%、「家族が介護をするため必要ない」が15.2%となっている。「Ⅱ」では「本人にサービス利用の希望がない」が34.5%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が31.0%、「家族が介護をするため必要ない」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」が13.8%となっている。「Ⅲ以上」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が85.7%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が28.6%、「本人にサービス利用の希望がない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、「その他」が0.0%となっている。

図表 6-8 認知症自立度別の★サービス未利用の理由（その他世帯）

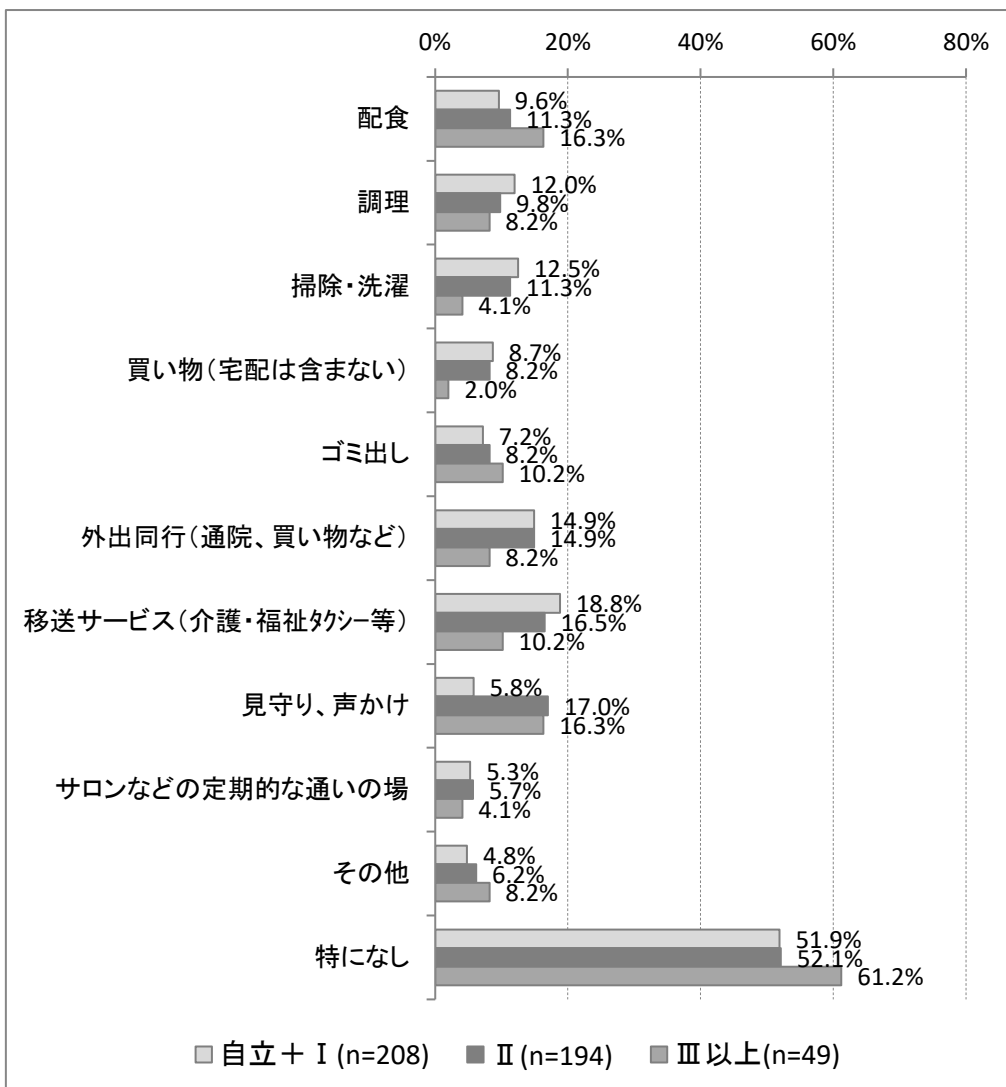


(3) 認知症自立度別の今後の在宅生活に必要と感じる支援・サービス

【認知症自立度別の★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス】

保険外の支援・サービスの必要性を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「特になし」が51.9%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が18.8%、「外出同行（通院、買い物など）」が14.9%となっている。「Ⅱ」では「特になし」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「見守り、声かけ」が17.0%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が16.5%となっている。「Ⅲ以上」では「特になし」が61.2%ともっとも割合が高く、次いで「配食」、「見守り、声かけ」が16.3%、「ゴミ出し」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が10.2%となっている。

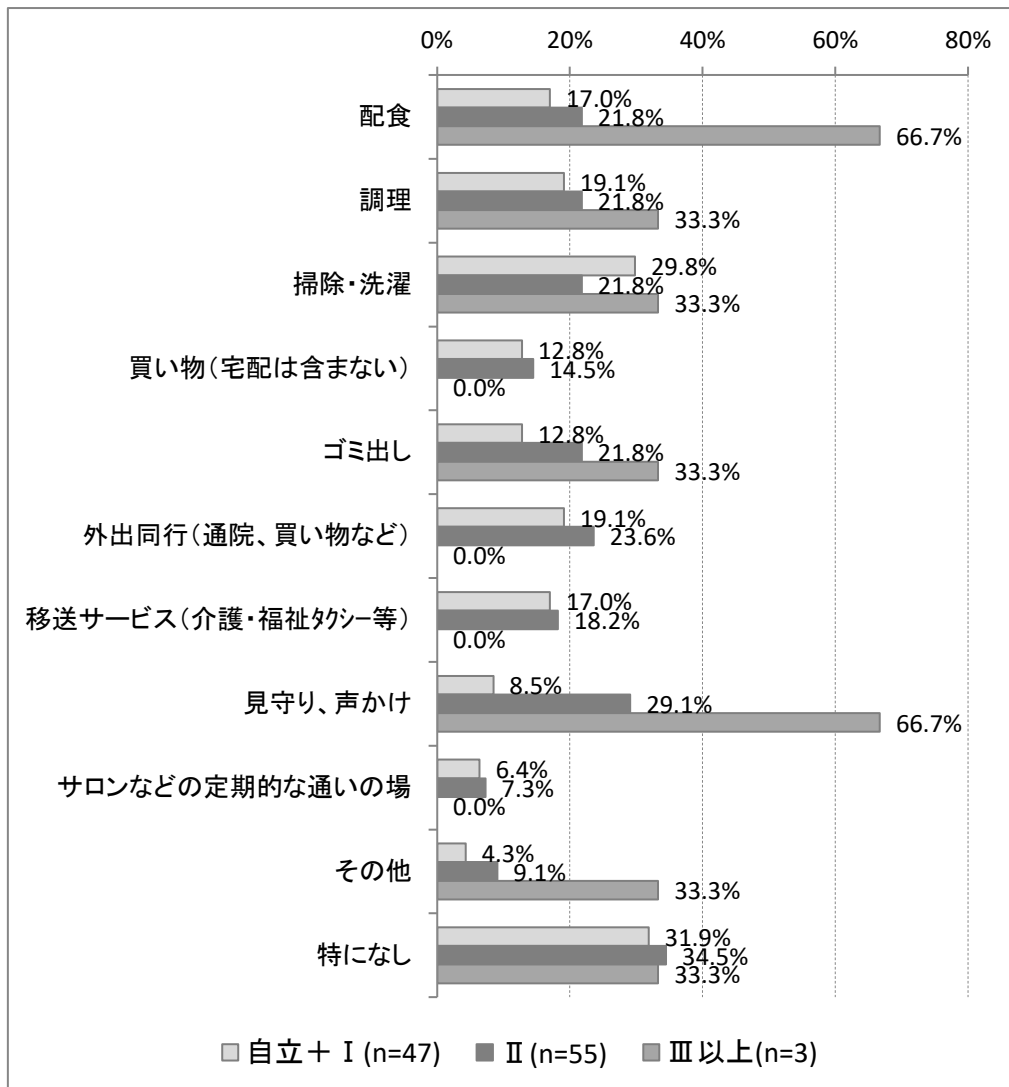
図表 6-9 認知症自立度別の★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



【認知症自立度別の★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（単身世帯）】

保険外の支援・サービスの必要性を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「特になし」が31.9%ともっとも割合が高く、次いで「掃除・洗濯」が29.8%、「調理」、「外出同行（通院、買い物など）」が19.1%となっている。「Ⅱ」では「特になし」が34.5%ともっとも割合が高く、次いで「見守り、声かけ」が29.1%、「外出同行（通院、買い物など）」が23.6%となっている。「Ⅲ以上」では「配食」、「見守り、声かけ」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「調理」、「掃除・洗濯」、「ゴミ出し」、「その他」、「特になし」が33.3%、「買い物（宅配は含まない）」、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「サロンなどの定期的な通いの場」が0.0%となっている。

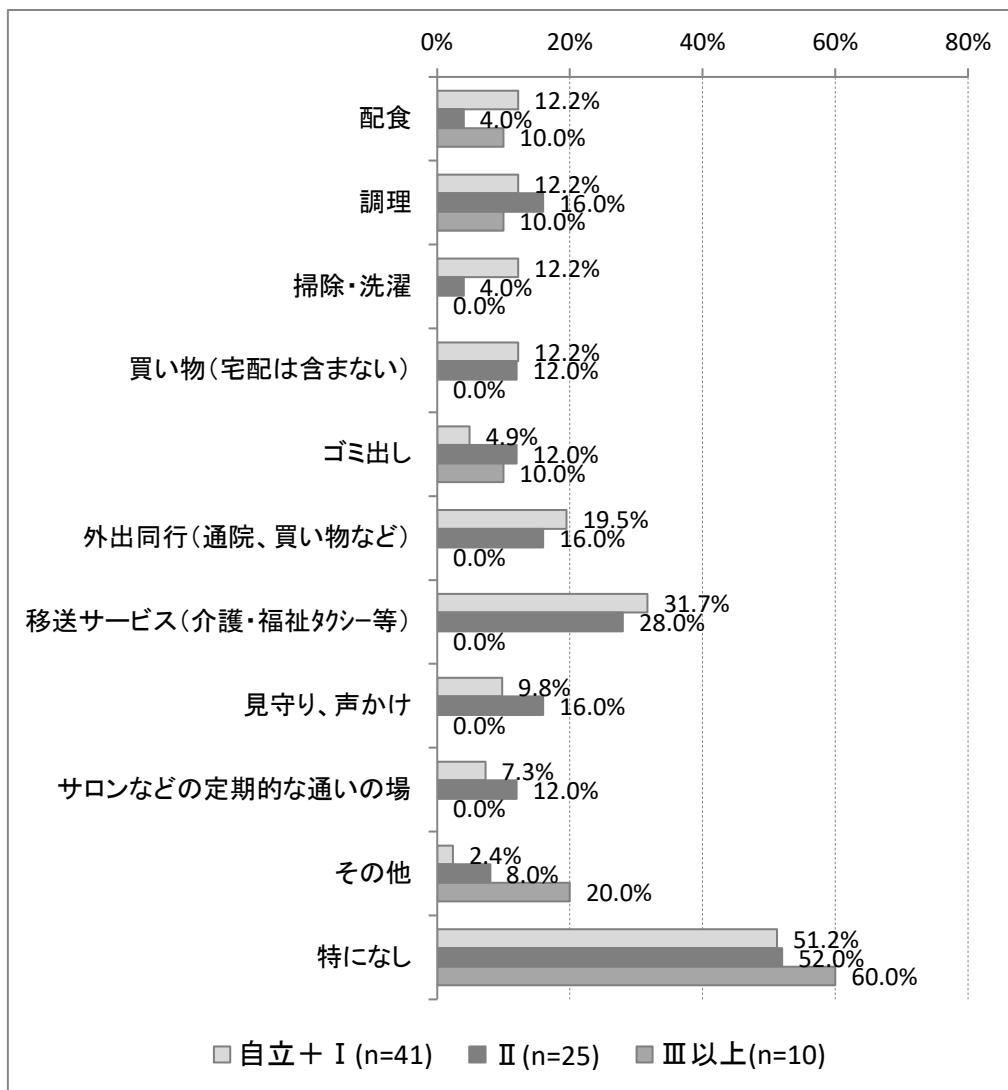
図表 6-10 認知症自立度別の★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（単身世帯）



【認知症自立度別の★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（夫婦のみ世帯）】

保険外の支援・サービスの必要性を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「特になし」が51.2%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が31.7%、「外出同行（通院、買い物など）」が19.5%となっている。「Ⅱ」では「特になし」が52.0%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が28.0%、「調理」、「外出同行（通院、買い物など）」、「見守り、声かけ」が16.0%となっている。「Ⅲ以上」では「特になし」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が20.0%、「配食」、「調理」、「ゴミ出し」が10.0%となっている。

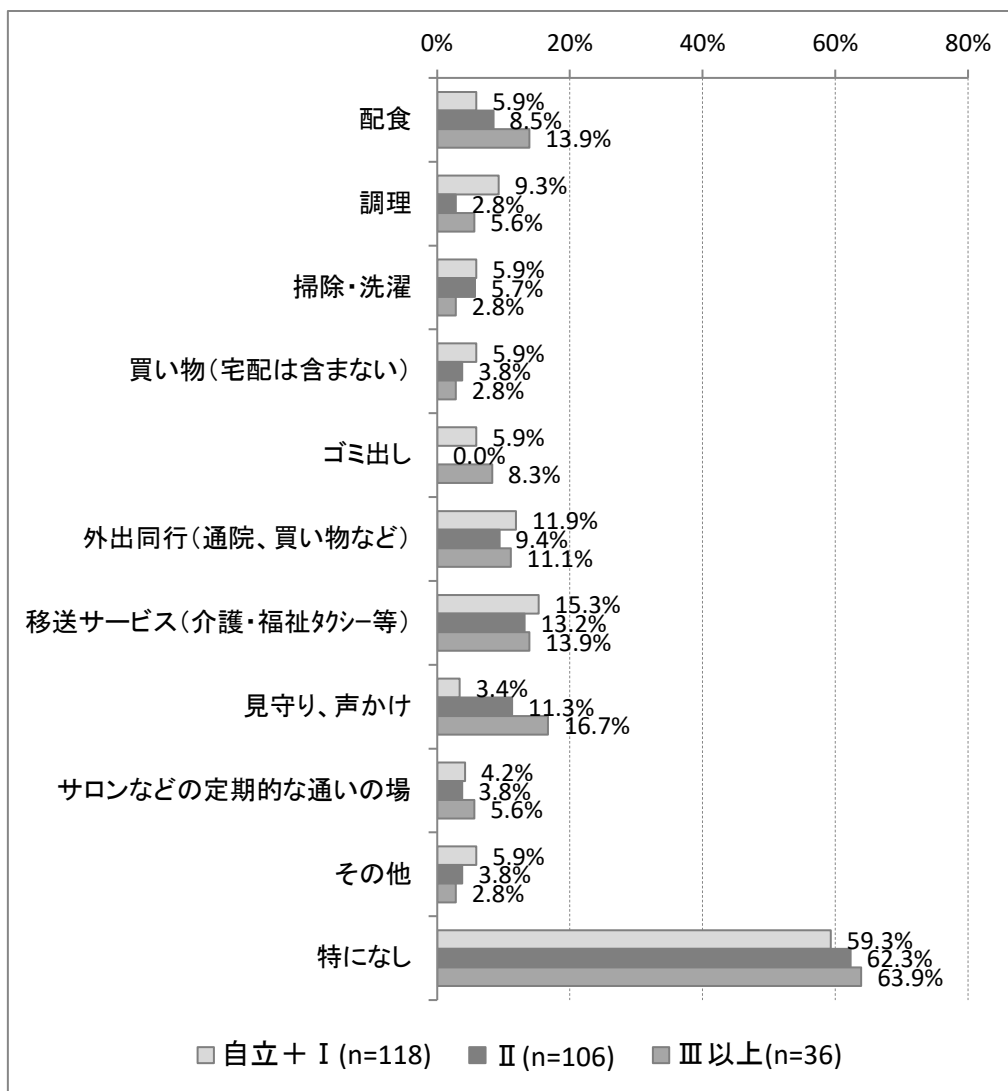
図表 6-11 認知症自立度別の★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（夫婦のみ世帯）



【認知症自立度別の★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（その他世帯）】

保険外の支援・サービスの必要性を認知症高齢者自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「特になし」が59.3%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が15.3%、「外出同行（通院、買い物など）」が11.9%となっている。「Ⅱ」では「特になし」が62.3%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が13.2%、「見守り、声かけ」が11.3%となっている。「Ⅲ以上」では「特になし」が63.9%ともっとも割合が高く、次いで「見守り、声かけ」が16.7%、「配食」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が13.9%となっている。

図表 6-12 認知症自立度別の★在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（その他世帯）

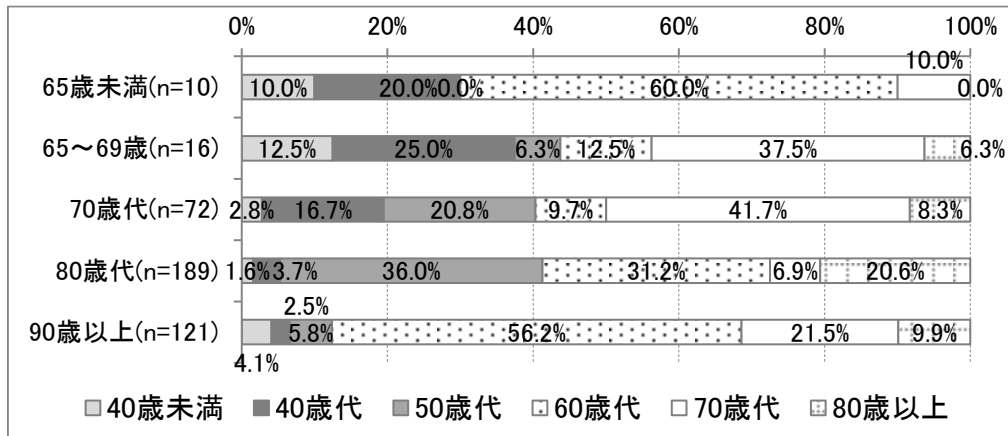


(4) 本人の年齢別・主な介護者の年齢

【本人の年齢別・主な介護者の年齢】

介護者の年齢を本人年齢別にみると、「65歳未満」では「60歳代」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「40歳代」が20.0%、「40歳未満」、「70歳代」が10.0%となっている。「65～69歳」では「70歳代」が37.5%ともっとも割合が高く、次いで「40歳代」が25.0%、「40歳未満」、「60歳代」が12.5%となっている。「70歳代」では「70歳代」が41.7%ともっとも割合が高く、次いで「50歳代」が20.8%、「40歳代」が16.7%となっている。「80歳代」では「50歳代」が36.0%ともっとも割合が高く、次いで「60歳代」が31.2%、「80歳以上」が20.6%となっている。「90歳以上」では「60歳代」が56.2%ともっとも割合が高く、次いで「70歳代」が21.5%、「80歳以上」が9.9%となっている。

図表 6-13 本人の年齢別・主な介護者の年齢<\*\*\*>



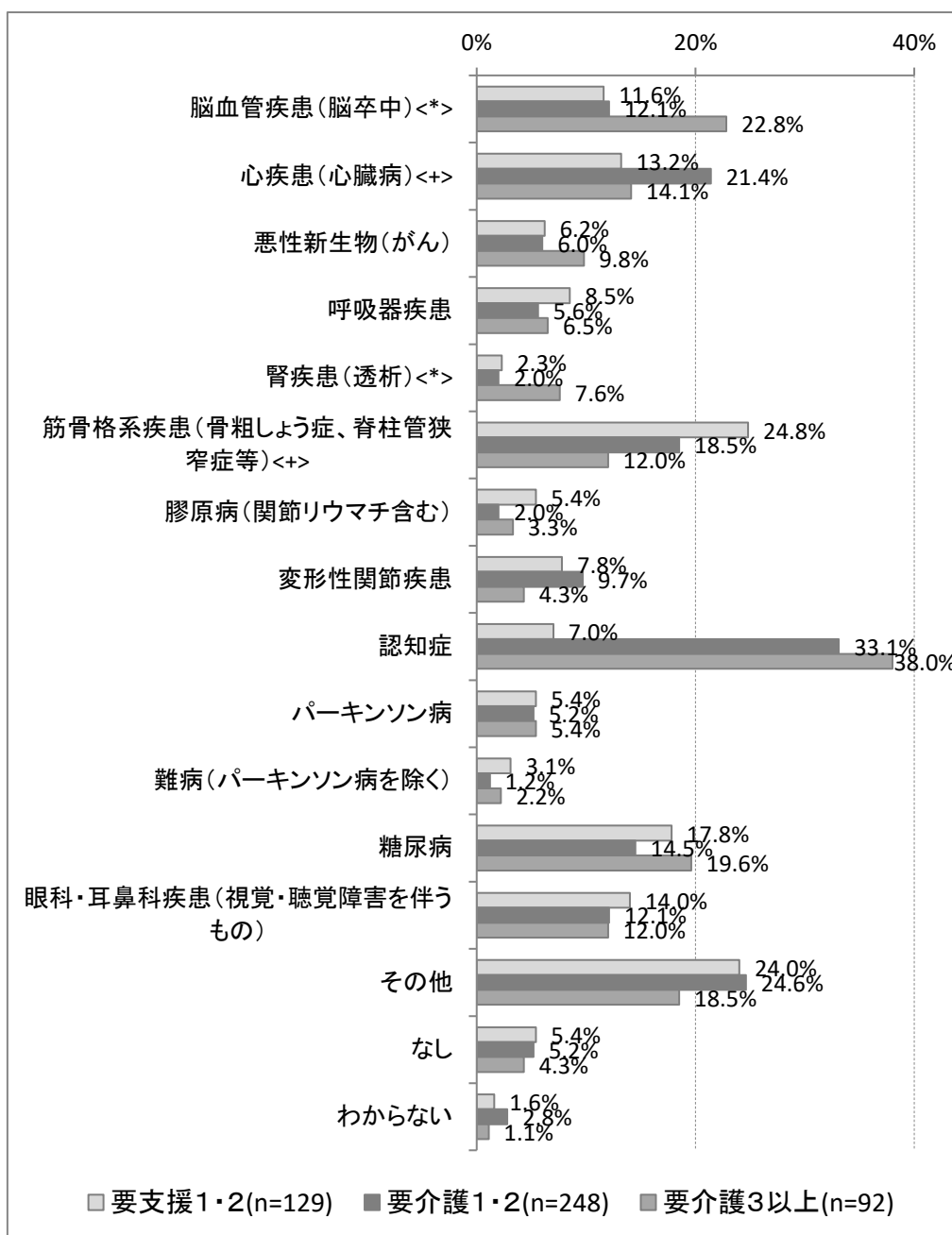


(5) 要介護度別の抱えている傷病

【要介護度別・★抱えている傷病】

抱えている傷病を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が24.8%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が24.0%、「糖尿病」が17.8%となっている。「要介護1・2」では「認知症」が33.1%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が24.6%、「心疾患（心臓病）」が21.4%となっている。「要介護3以上」では「認知症」が38.0%ともっとも割合が高く、次いで「脳血管疾患（脳卒中）」が22.8%、「糖尿病」が19.6%となっている。

図表 6-14 要介護度別・★抱えている傷病

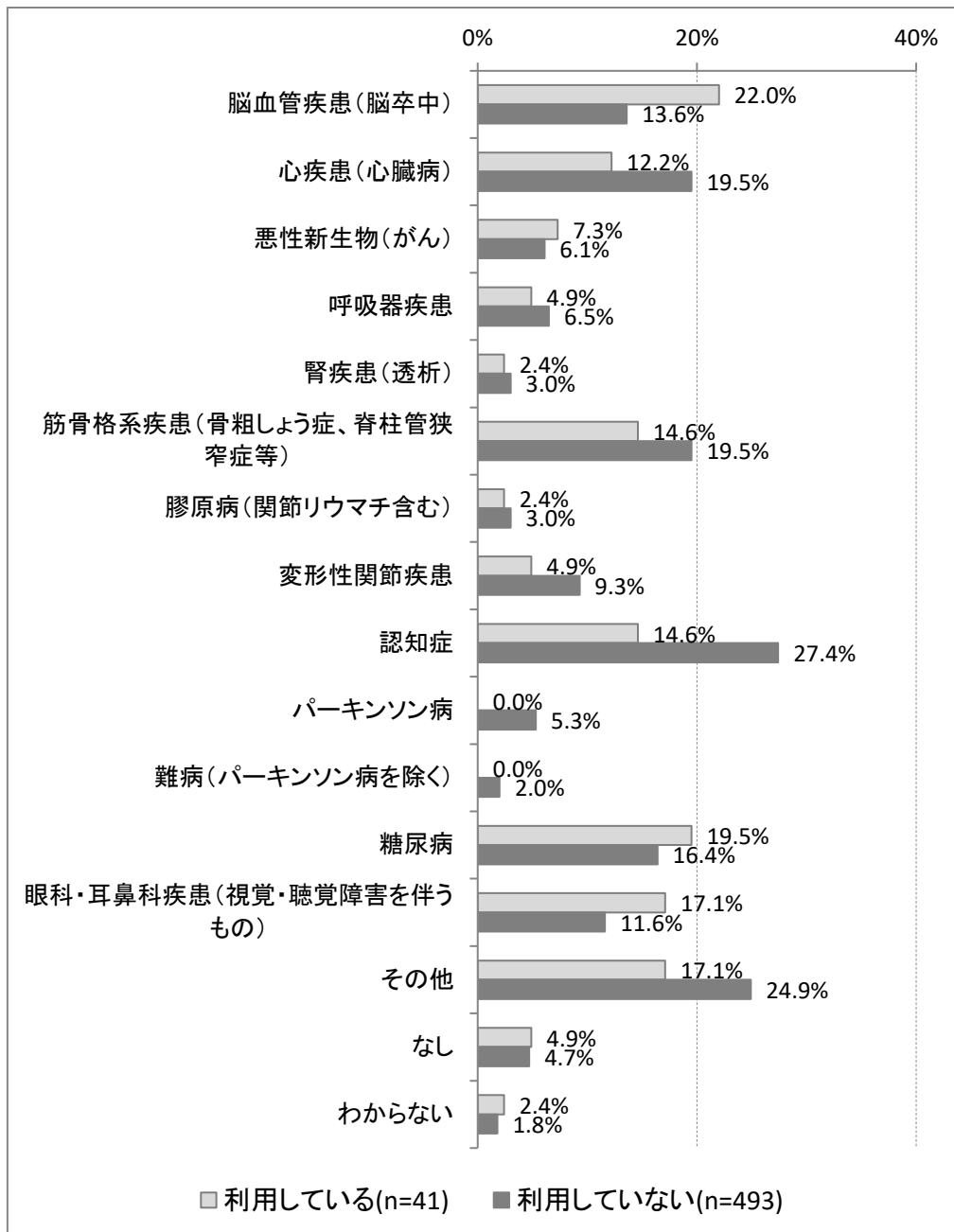


(6) 訪問診療の利用の有無別の抱えている傷病

【★訪問診療の利用の有無別・★抱えている傷病】

抱えている傷病を訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「脳血管疾患（脳卒中）」が22.0%ともっとも割合が高く、次いで「糖尿病」が19.5%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」、「その他」が17.1%となっている。「利用していない」では「認知症」が27.4%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が24.9%、「心疾患（心臓病）」、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が19.5%となっている。

図表 6-15 ★訪問診療の利用の有無別・★抱えている傷病

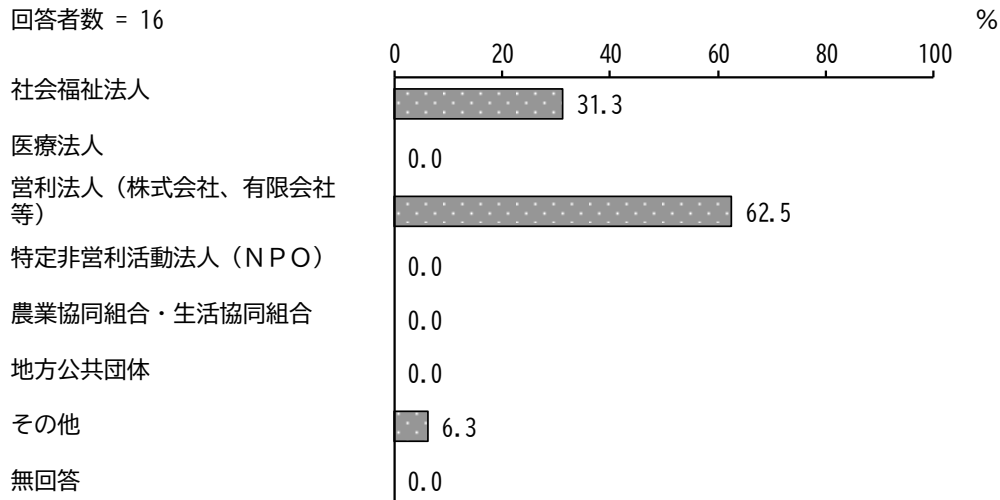


### 3 介護サービス提供事業者調査

#### (1) 回答者属性

問2 貴事業所の法人種別についてあてはまるものはどれですか。(回答は1つ)

「営利法人(株式会社、有限会社等)」の割合が62.5%(10件)と最も高く、次いで「社会福祉法人」の割合が31.3%(5件)となっています。



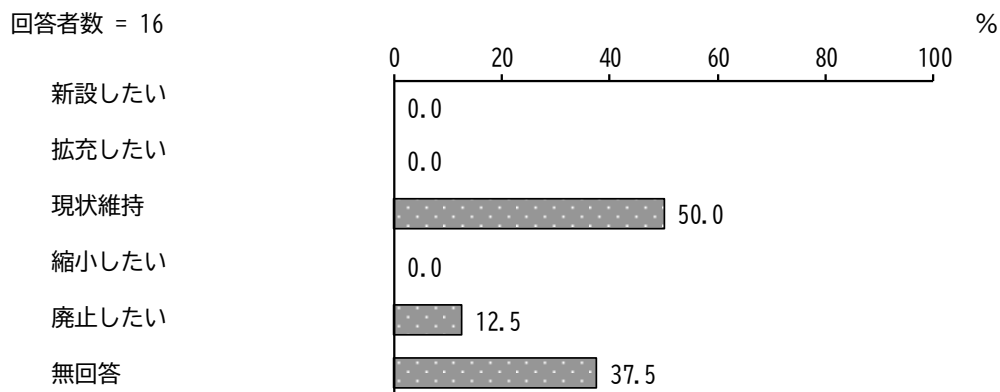
問3 過去1年間(令和4年3月1日~令和5年3月1日)の介護職員の採用者数と離職者数をご記入ください。

- ①採用者数の平均人数は5.73人となっています。
- ②離職者数の平均人数は4.57人となっています。

問4 貴事業所における本市内での介護サービスの現在の実施状況と今後の実施予定(~令和8年度)についてご回答ください。また、新設や拡充の場合は、実施予定年度や提供量(定員等)をご記入ください。

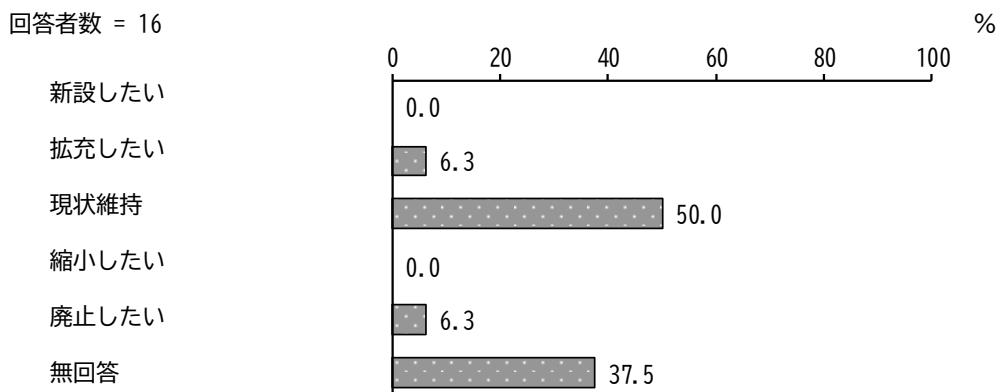
#### (1) 居宅介護支援

「現状維持」の割合が50.0%(8件)と最も高く、次いで「廃止したい」の割合が12.5%(2件)となっています。



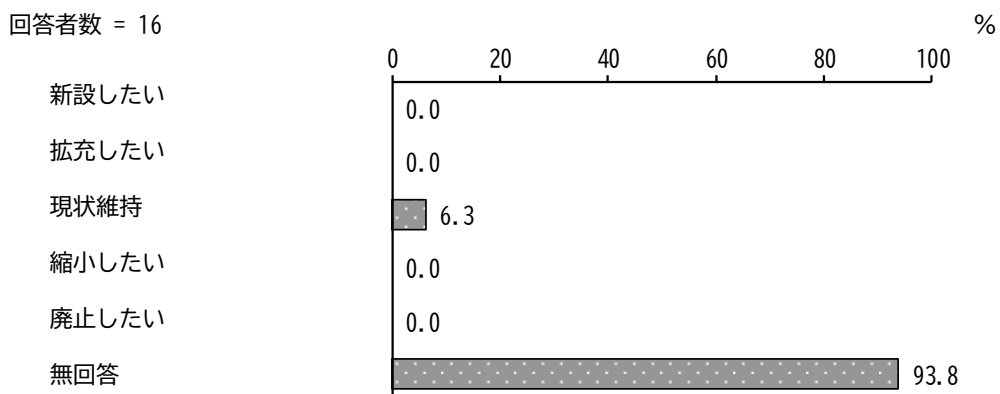
## (2) 訪問介護

「現状維持」の割合が50.0%（8件）と最も高くなっています。



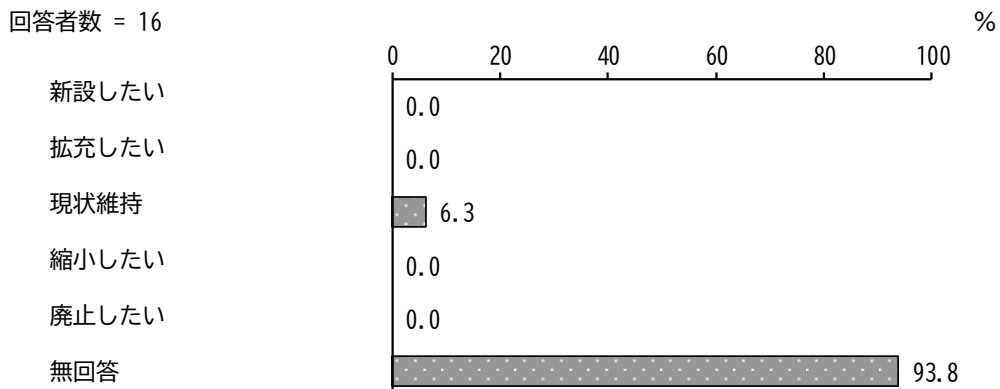
## (3) 訪問入浴介護

「現状維持」の割合が6.3%（1件）と最も高くなっています。



## (4) 訪問看護

「現状維持」の割合が6.3%（1件）と最も高くなっています。



### (5) 訪問リハビリテーション

有効回答がありませんでした。

回答者数 = 16

新設したい

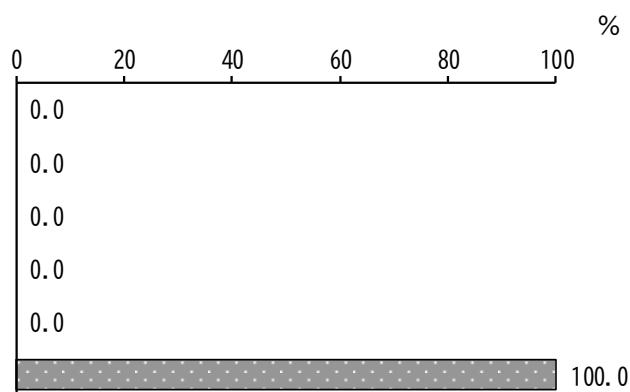
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



### (6) 居宅療養管理指導

有効回答がありませんでした。

回答者数 = 16

新設したい

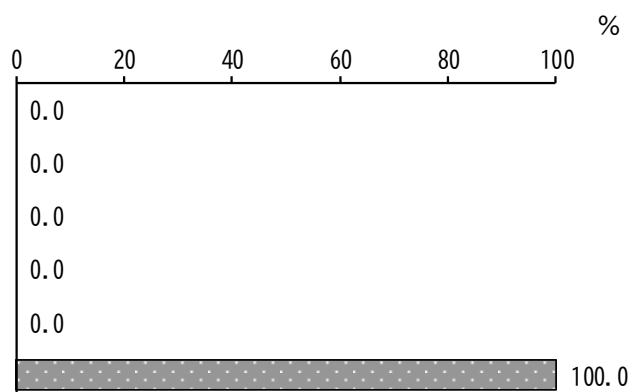
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



### (7) 通所介護

「新設したい」、「現状維持」の割合が6.3%（1件）と最も高くなっています。

回答者数 = 16

新設したい

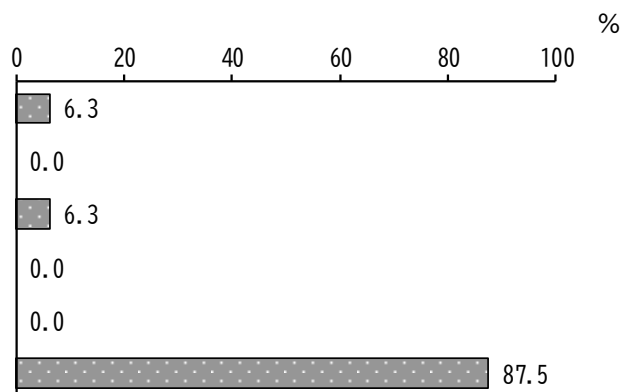
拡充したい

現状維持

縮小したい

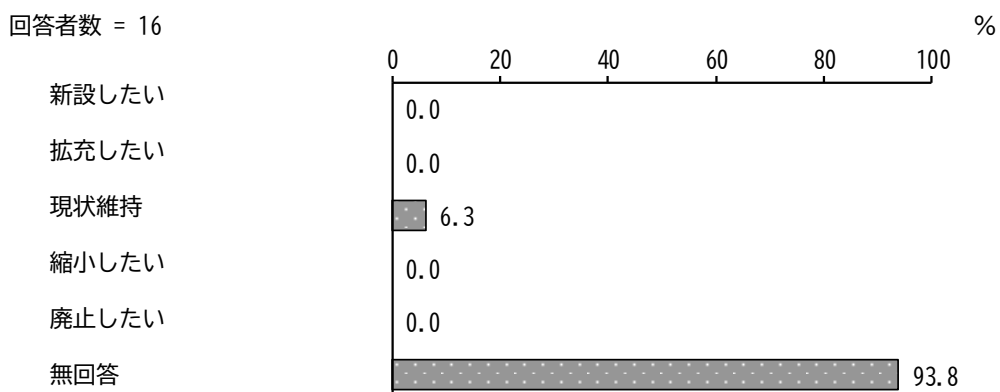
廃止したい

無回答



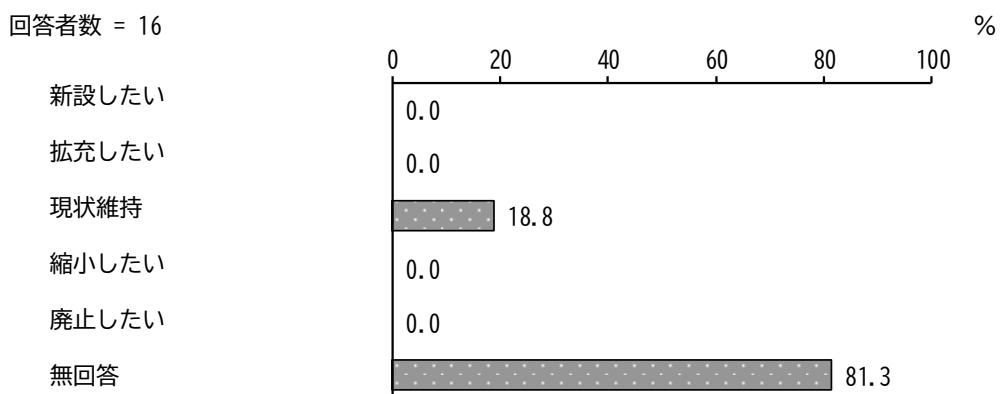
### (8) 通所リハビリテーション

「現状維持」の割合が6.3%（1件）と最も高くなっています。



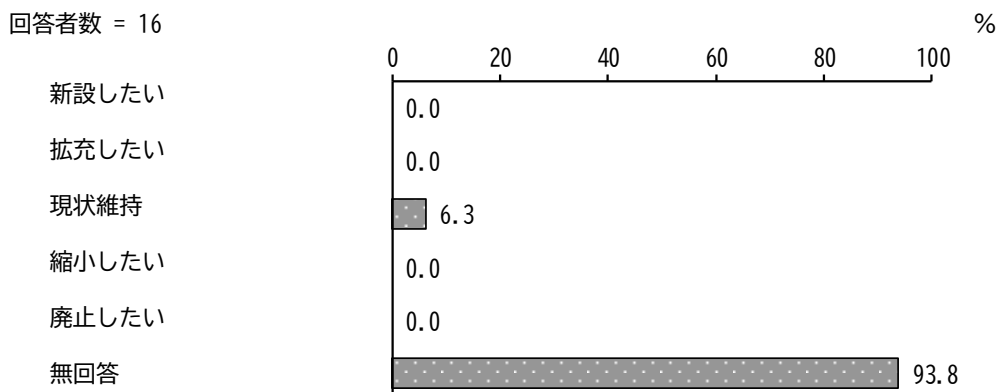
### (9) 短期入所生活介護

「現状維持」の割合が18.8%（3件）と最も高くなっています。



### (10) 短期入所療養介護

「現状維持」の割合が6.3%（1件）と最も高くなっています。



### (11) 特定施設入居者生活介護

有効回答がありませんでした。

回答者数 = 16

新設したい

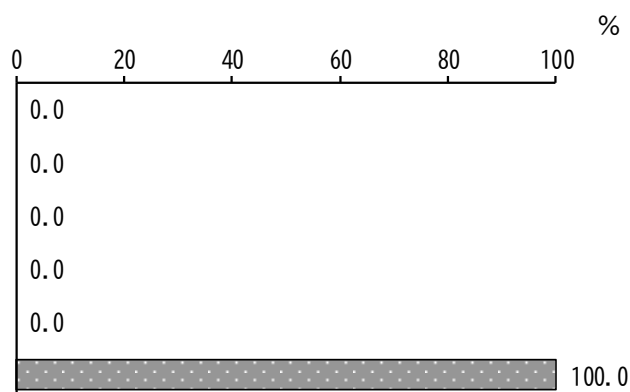
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



### (12) 地域密着型通所介護

「現状維持」の割合が31.3%（5件）と最も高くなっています。

回答者数 = 16

新設したい

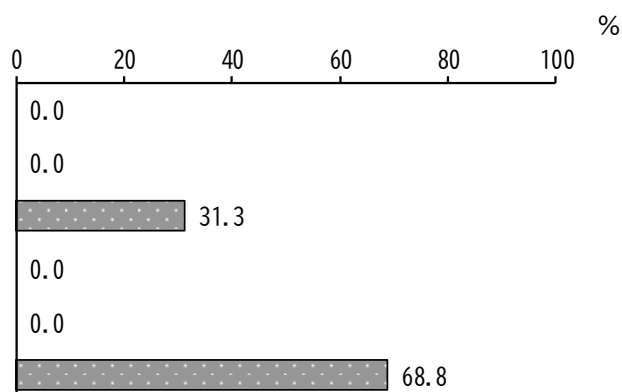
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



### (13) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

「現状維持」の割合が6.3%（1件）と最も高くなっています。

回答者数 = 16

新設したい

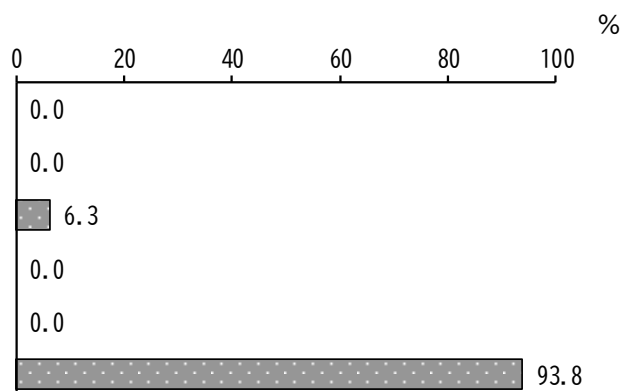
拡充したい

現状維持

縮小したい

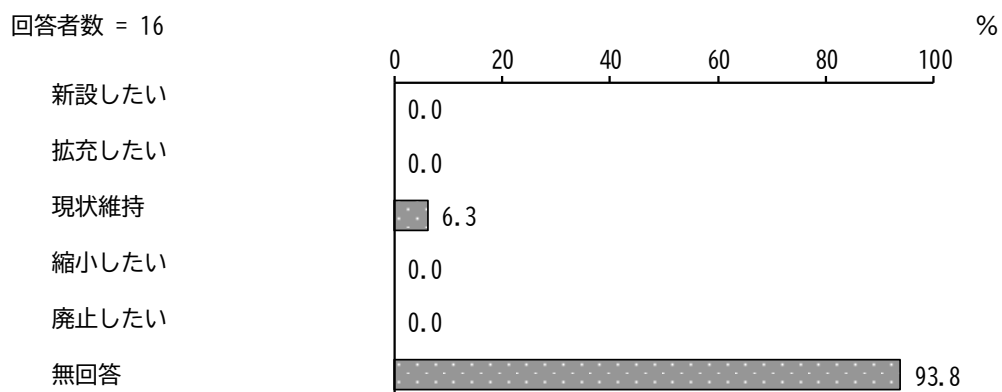
廃止したい

無回答



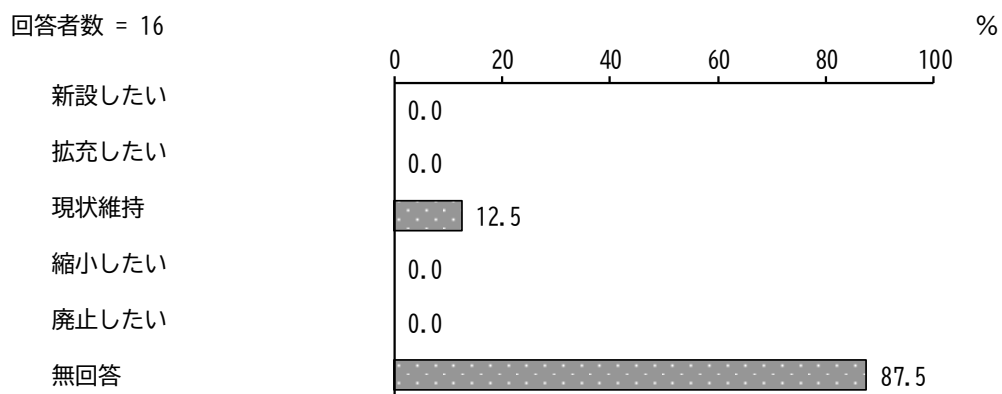
#### (14) 夜間対応型訪問介護

「現状維持」の割合が6.3%（1件）と最も高くなっています。



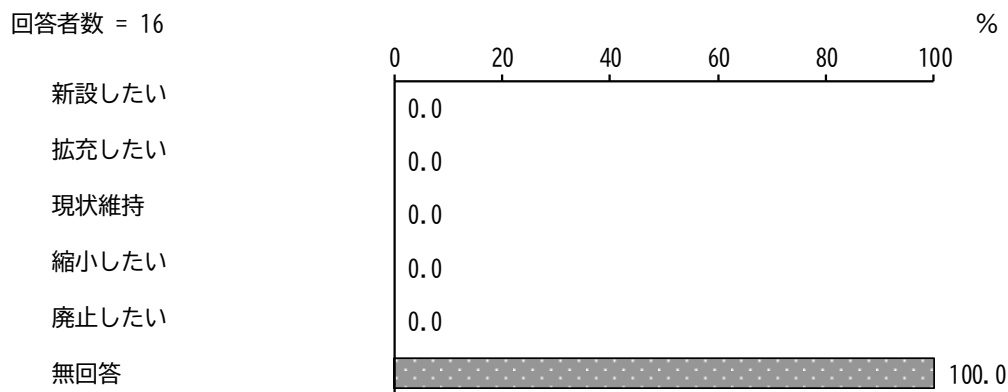
#### (15) 認知症対応型通所介護

「現状維持」の割合が12.5%（2件）と最も高くなっています。



#### (16) 小規模多機能型居宅介護

有効回答がありませんでした。





(17) 看護小規模多機能型居宅介護【複合型サービス】

有効回答がありませんでした。

回答者数 = 16

新設したい

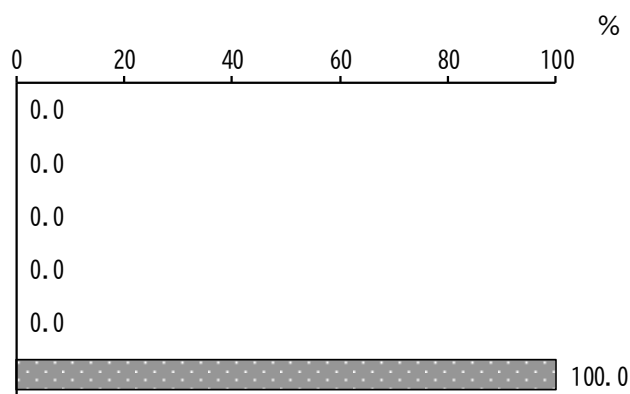
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



(18) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

「現状維持」の割合が18.8%（3件）と最も高くなっています。

回答者数 = 16

新設したい

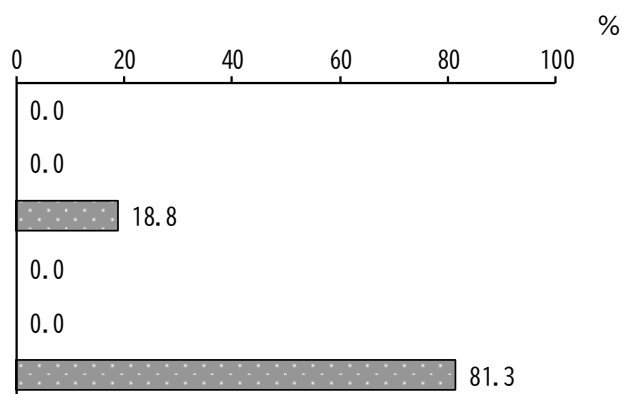
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



(19) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

「現状維持」の割合が6.3%（1件）と最も高くなっています。

回答者数 = 16

新設したい

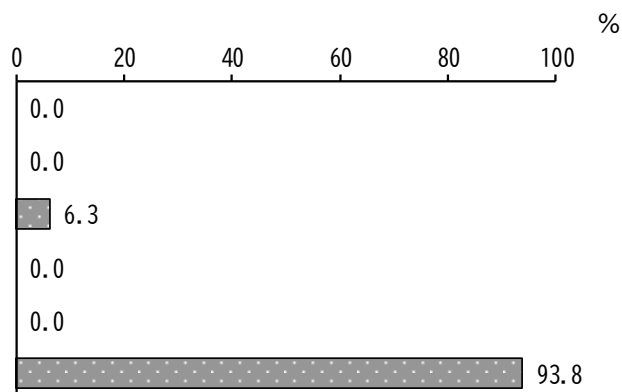
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



## (20) 地域密着型特定施設入居者生活介護

有効回答がありませんでした。

回答者数 = 16

新設したい

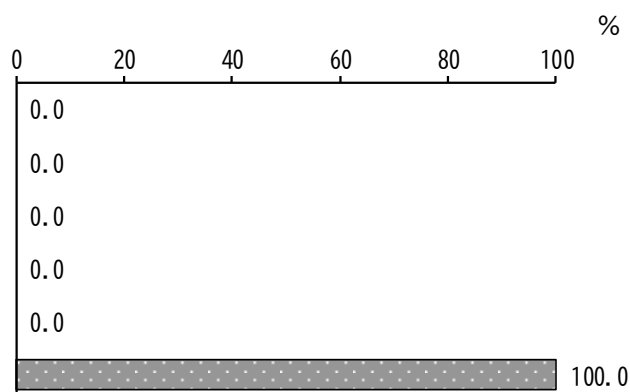
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



## (21) 介護老人福祉施設

「現状維持」の割合が18.8%（3件）と最も高くなっています。

回答者数 = 16

新設したい

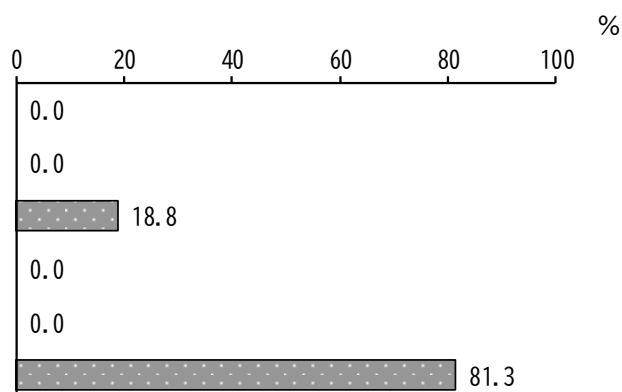
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



## (22) 介護老人保健施設

「現状維持」の割合が6.3%（1件）と最も高くなっています。

回答者数 = 16

新設したい

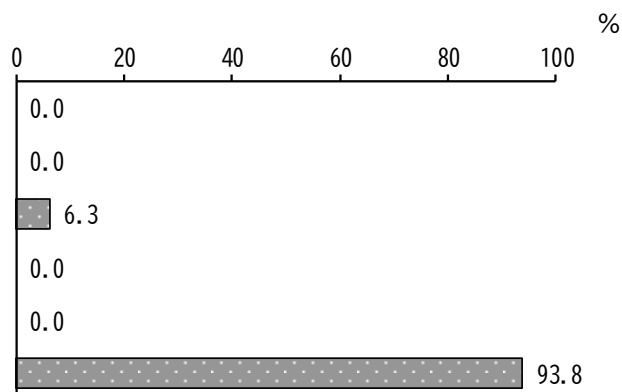
拡充したい

現状維持

縮小したい

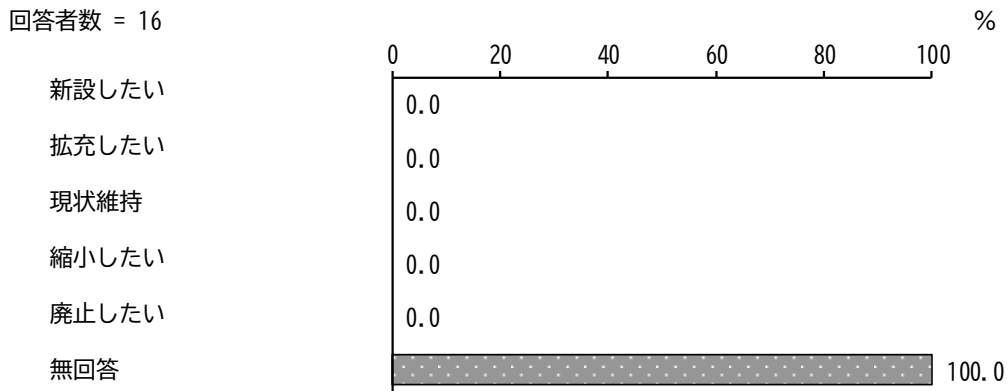
廃止したい

無回答



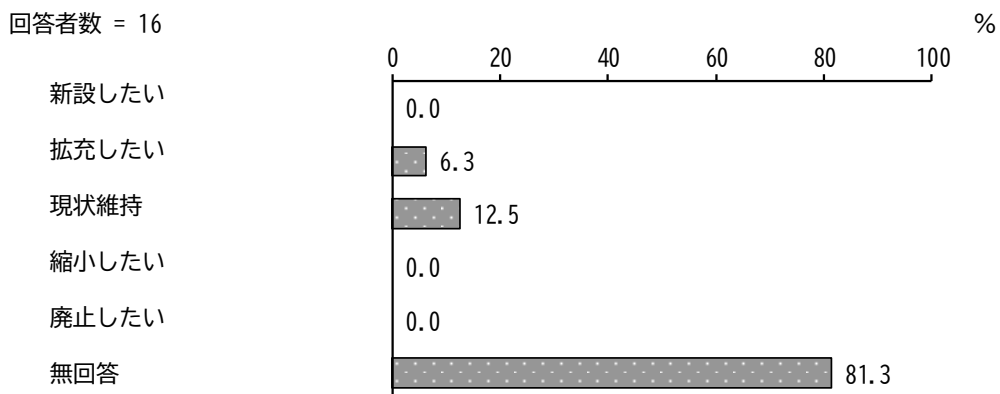
### (23) 介護療養型医療施設

有効回答がありませんでした。



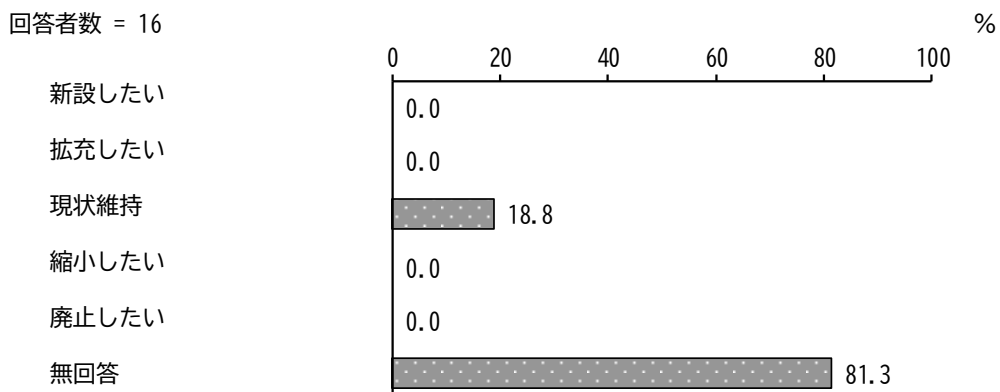
### (24) 訪問型サービス（介護予防訪問介護相当サービス）

「現状維持」の割合が12.5%（2件）と最も高くなっています。



### (25) 通所型サービス（介護予防通所介護相当サービス）

「現状維持」の割合が18.8%（3件）と最も高くなっています。



(26) 訪問型サービス（基準緩和サービス）

有効回答がありませんでした。

回答者数 = 16

新設したい

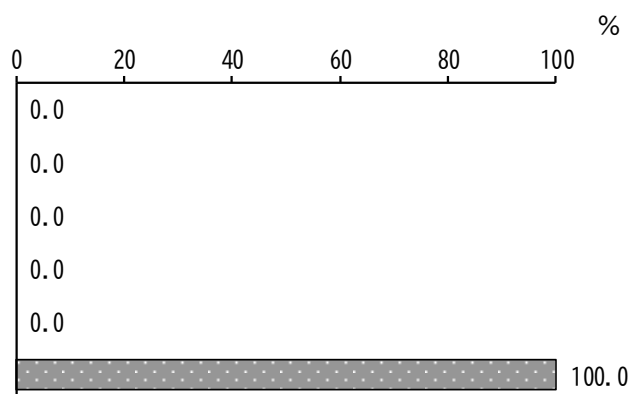
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



(27) 通所型サービス（基準緩和サービス）

有効回答がありませんでした。

回答者数 = 16

新設したい

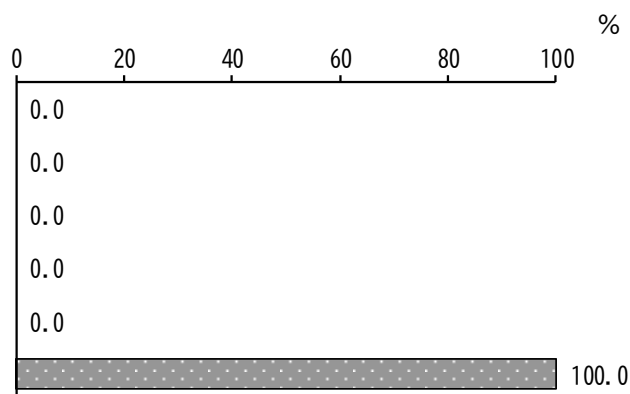
拡充したい

現状維持

縮小したい

廃止したい

無回答



(28) 訪問型サービス（短期集中訪問型サービス）

有効回答がありませんでした。

回答者数 = 16

新設したい

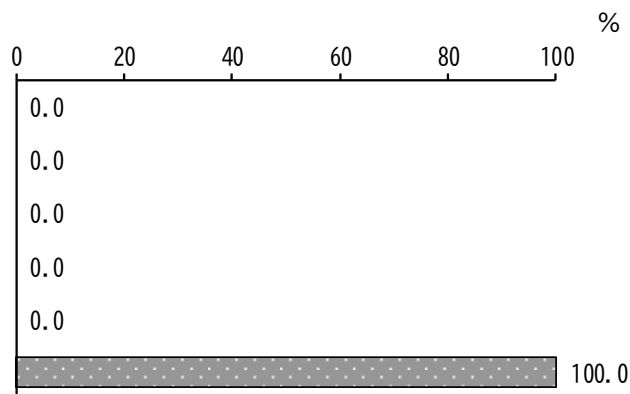
拡充したい

現状維持

縮小したい

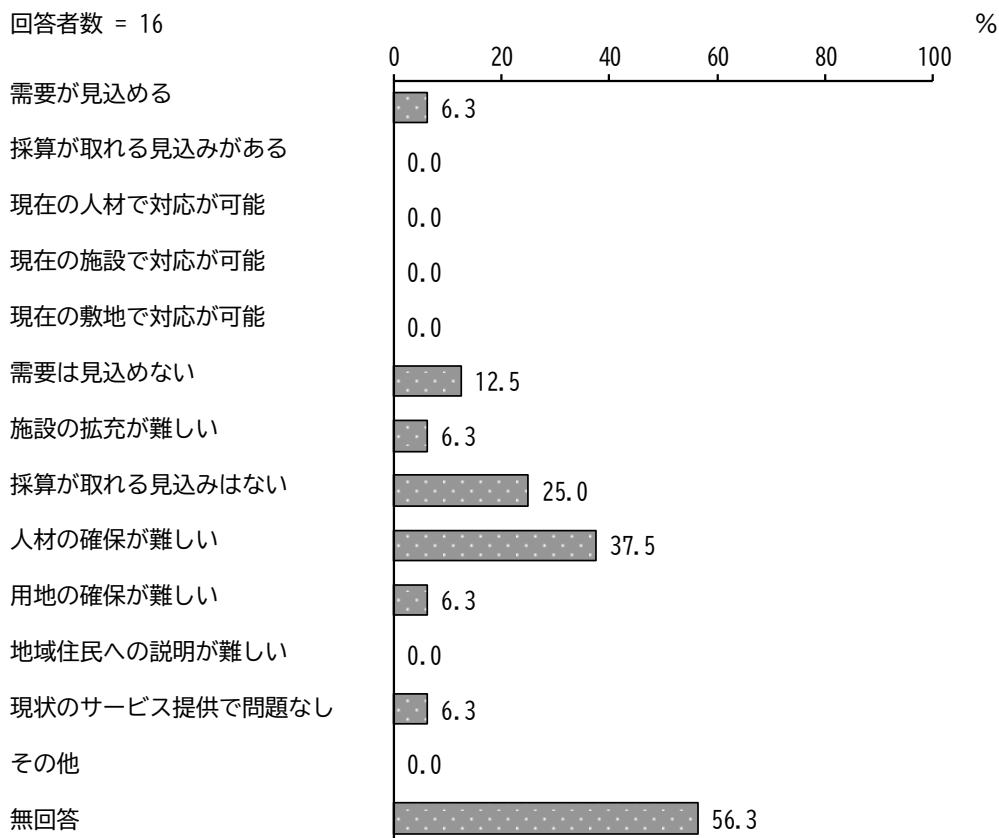
廃止したい

無回答



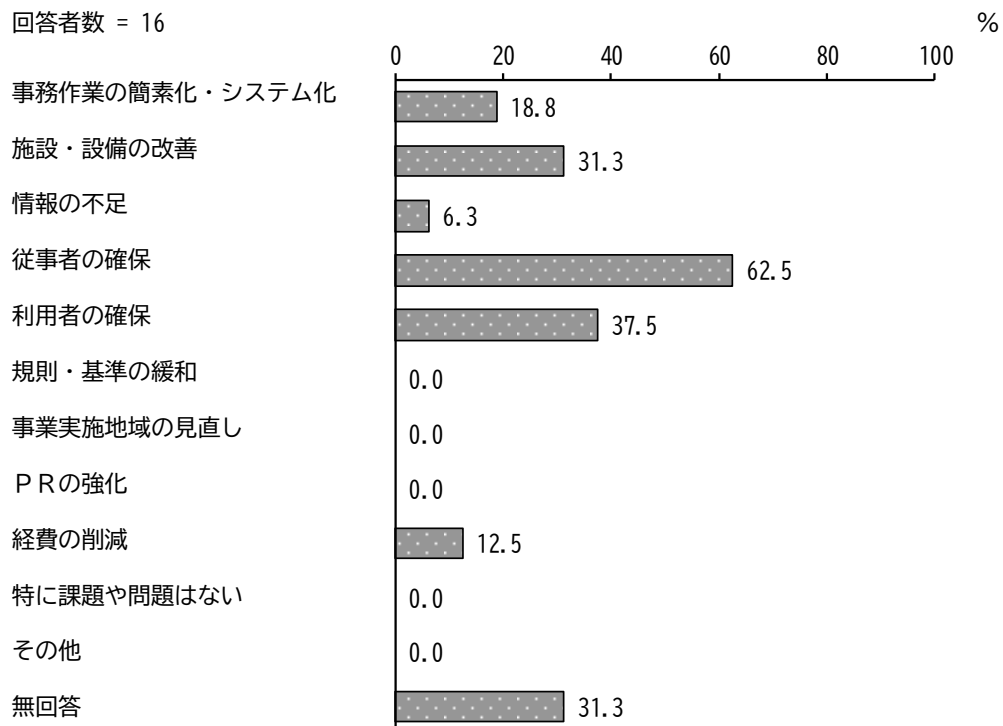
問5 問4の今後の実施予定についての理由をすべて選んでください。  
(回答はいくつでも)

「人材の確保が難しい」の割合が37.5%（6件）と最も高く、次いで「採算が取れる見込みはない」の割合が25.0%（4件）、「需要は見込めない」の割合が12.5%（2件）となっています。



問6 事業の拡大を考える場合の課題や問題点はどのようなことですか。  
(回答は3つまで)

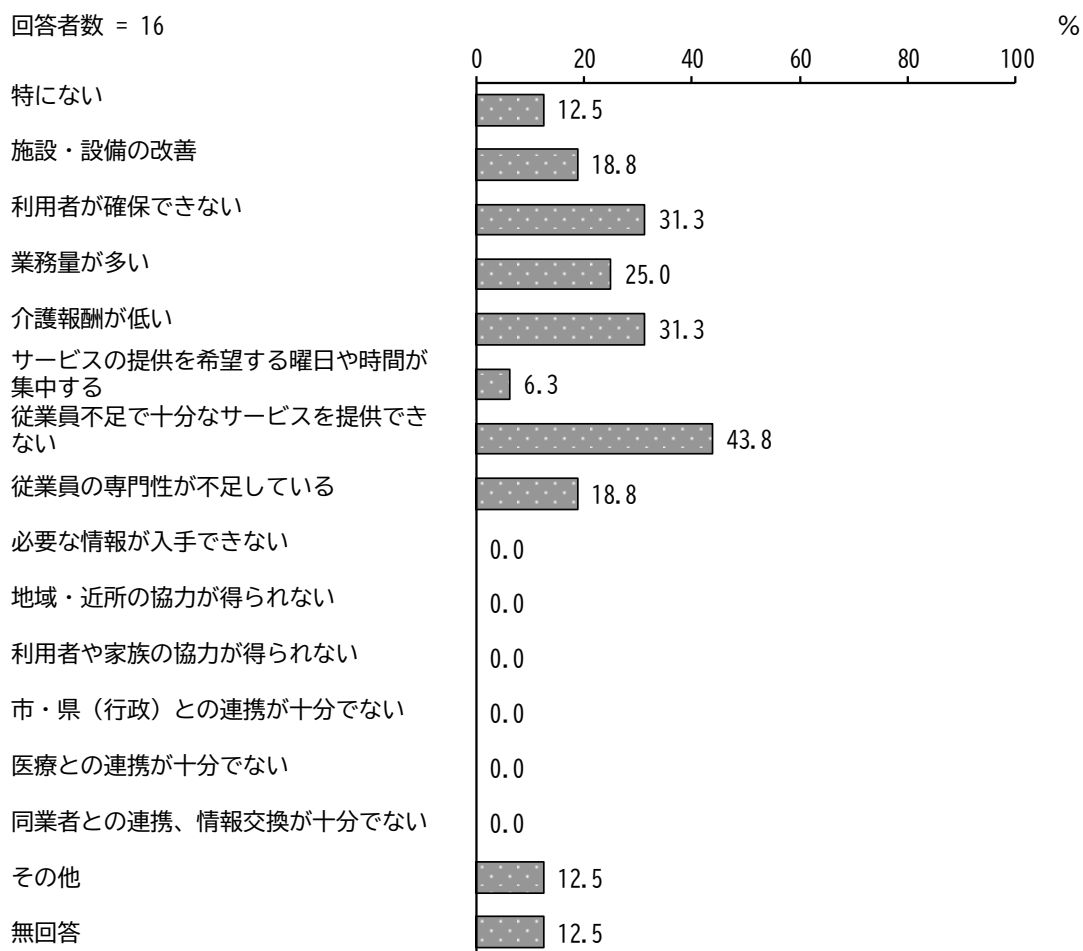
「従事者の確保」の割合が62.5% (10件) と最も高く、次いで「利用者の確保」の割合が37.5% (6件)、「施設・設備の改善」の割合が31.3% (5件) となっています。



## (2) 事業所の運営上の課題

問7 貴事業所を円滑に運営していく上で困っていることはありますか。  
(回答は3つまで)

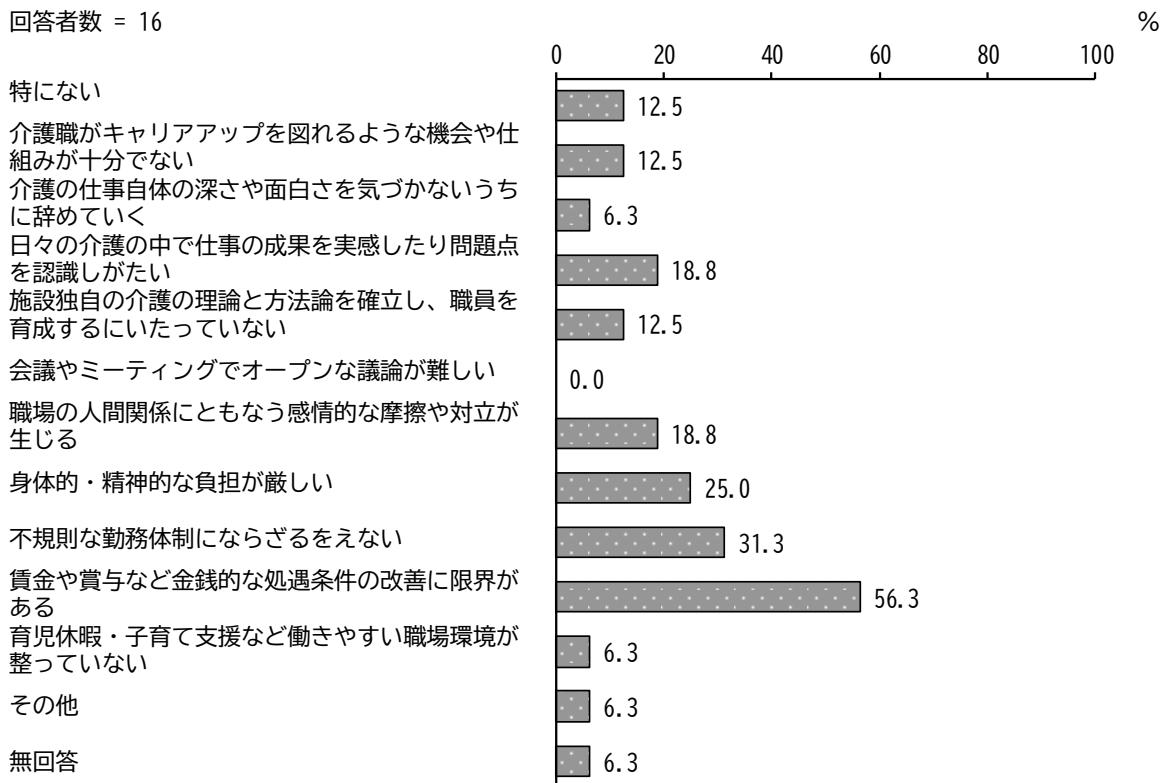
「従業員不足で十分なサービスを提供できない」の割合が43.8%（7件）と最も高く、次いで「利用者が確保できない」、「介護報酬が低い」の割合が31.3%（5件）となっています。



問8 貴事業所では、職員の確保と定着率向上にはどのような問題点がありますか。  
(回答は3つまで)

「賃金や賞与など金銭的な処遇条件の改善に限界がある」の割合が56.3%(9件)と最も高く、次いで「不規則な勤務体制にならざるをえない」の割合が31.3%(5件)、「身体的・精神的な負担が厳しい」の割合が25.0%(4件)となっています。

回答者数 = 16



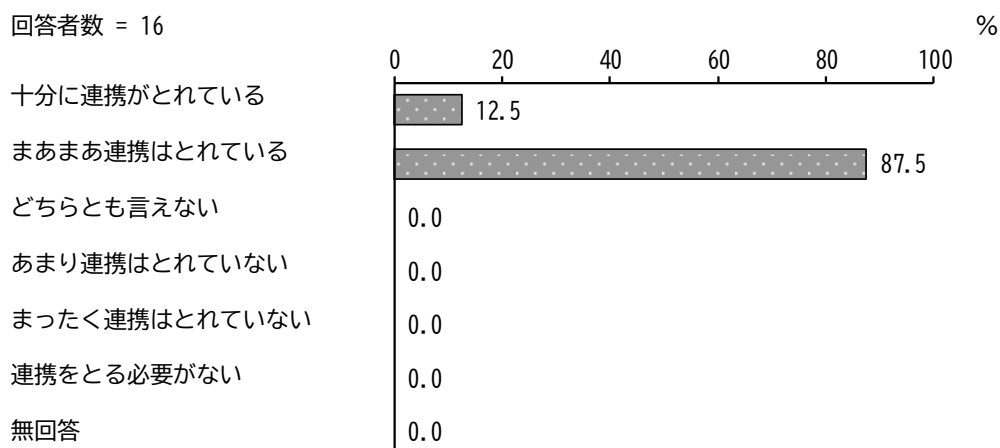


### (3) 関係機関との連携について

問9 普段から、以下にあげる人たちとの連携がとれていますか。  
(回答はそれぞれ1つ)

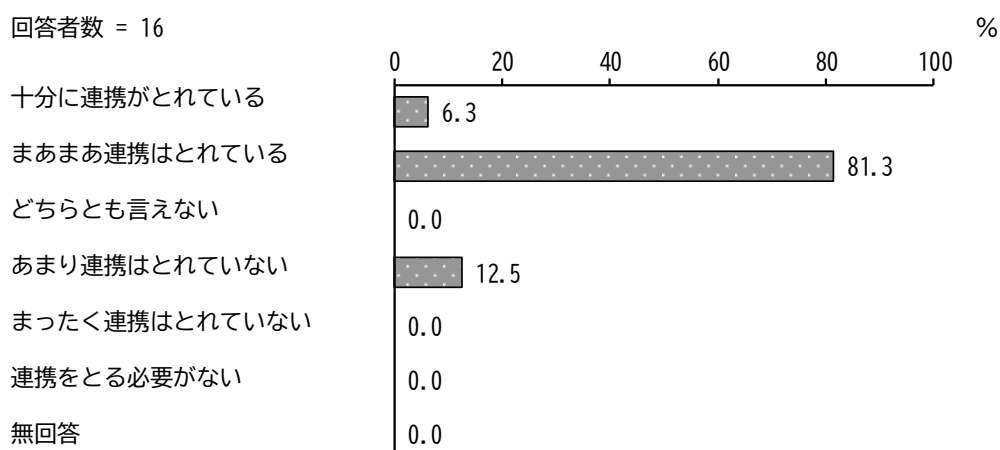
#### ①利用者・家族

「まあまあ連携はとれている」の割合が87.5%（14件）と最も高く、次いで「十分に連携がとれている」の割合が12.5%（2件）となっています。



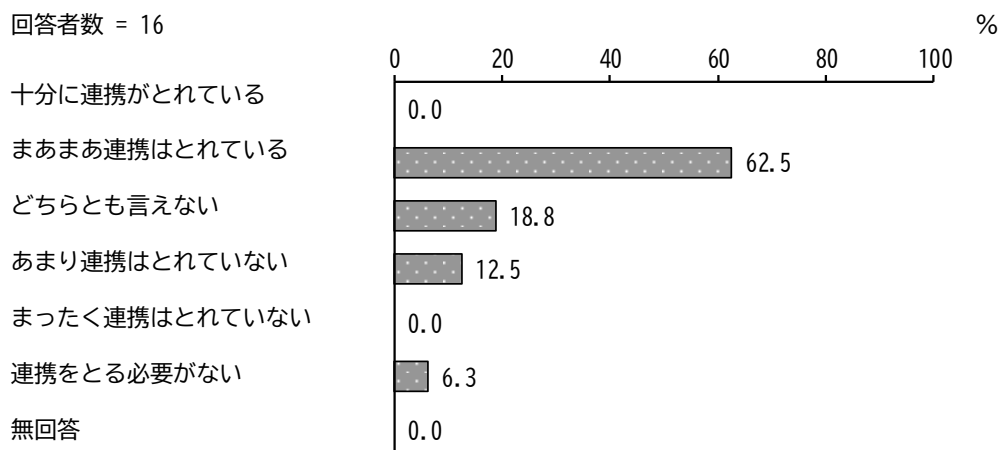
#### ②外部居宅介護支援事業所

「まあまあ連携はとれている」の割合が81.3%（13件）と最も高く、次いで「あまり連携はとれていない」の割合が12.5%（2件）となっています。



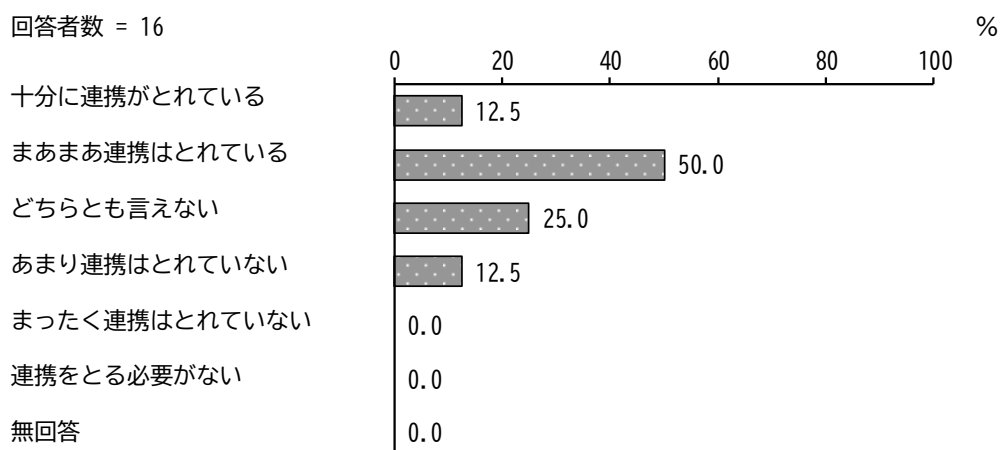
### ③他の介護保険事業所

「まあまあ連携はとれている」の割合が62.5%（10件）と最も高く、次いで「どちらとも言えない」の割合が18.8%（3件）、「あまり連携はとれていない」の割合が12.5%（2件）となっています。



### ④地域包括支援センター

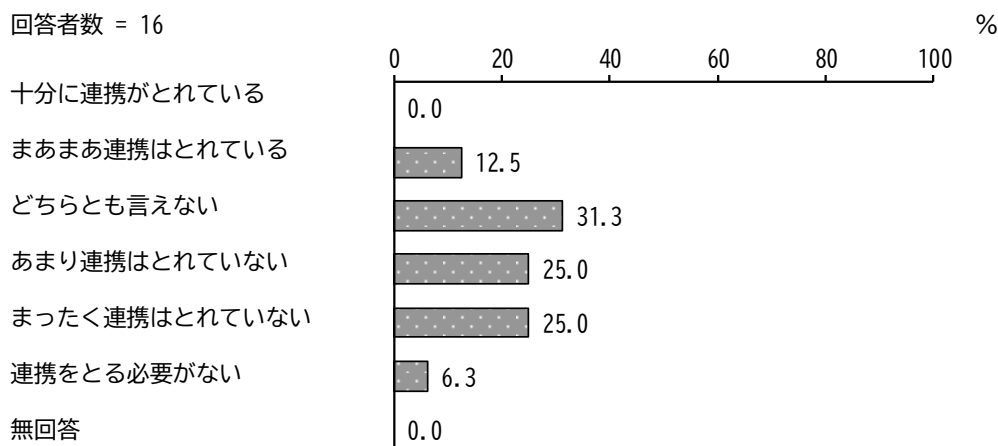
「まあまあ連携はとれている」の割合が50.0%（8件）と最も高く、次いで「どちらとも言えない」の割合が25.0%（4件）、「十分に連携がとれている」、「あまり連携はとれていない」の割合が12.5%（2件）となっています。



### ⑤ ボランティア等活動団体

「どちらとも言えない」の割合が31.3%（5件）と最も高く、次いで「あまり連携はとれていない」、「まったく連携はとれていない」の割合が25.0%（4件）となっています。

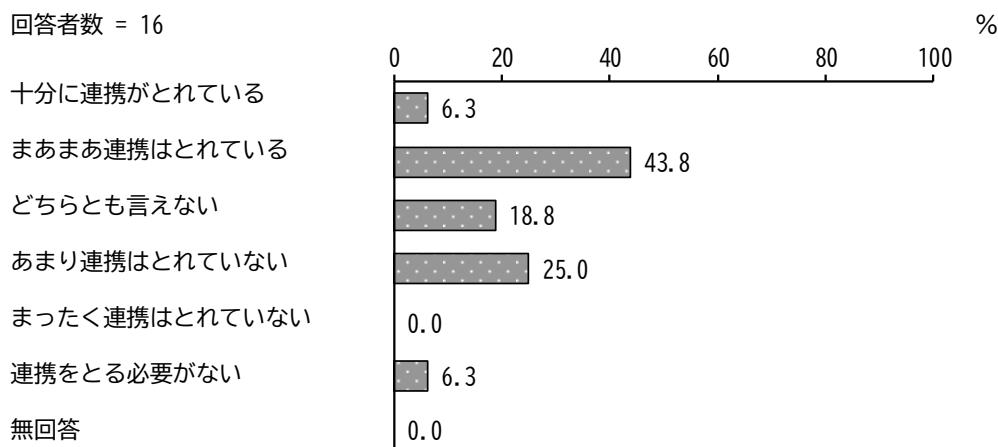
回答者数 = 16



### ⑥ 地域住民等（民生委員、自治会・町内会等）

「まあまあ連携はとれている」の割合が43.8%（7件）と最も高く、次いで「あまり連携はとれていない」の割合が25.0%（4件）、「どちらとも言えない」の割合が18.8%（3件）となっています。

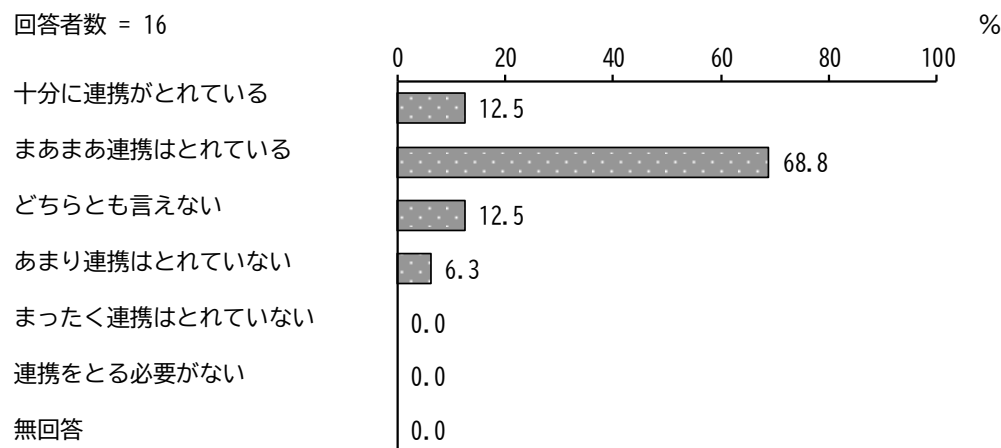
回答者数 = 16



### ⑦ 医療機関

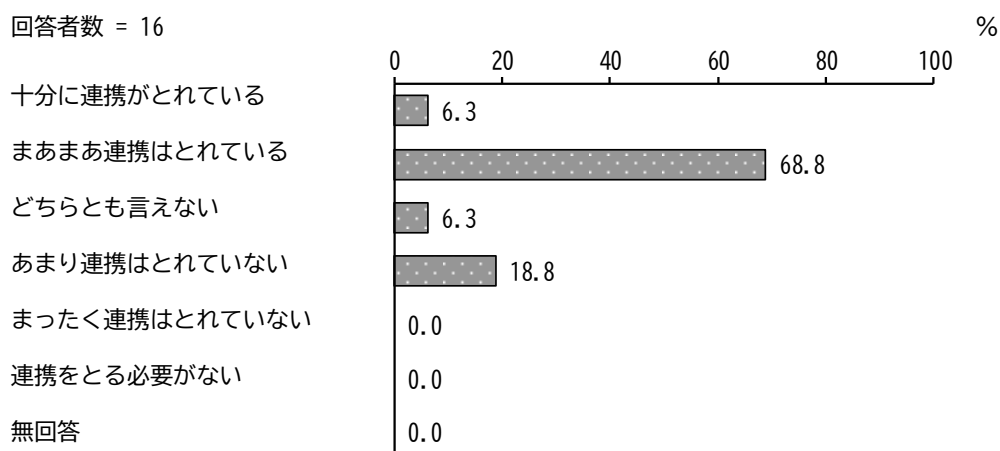
「まあまあ連携はとれている」の割合が68.8%（11件）と最も高く、次いで「十分に連携がとれている」、「どちらとも言えない」の割合が12.5%（2件）となっています。

回答者数 = 16



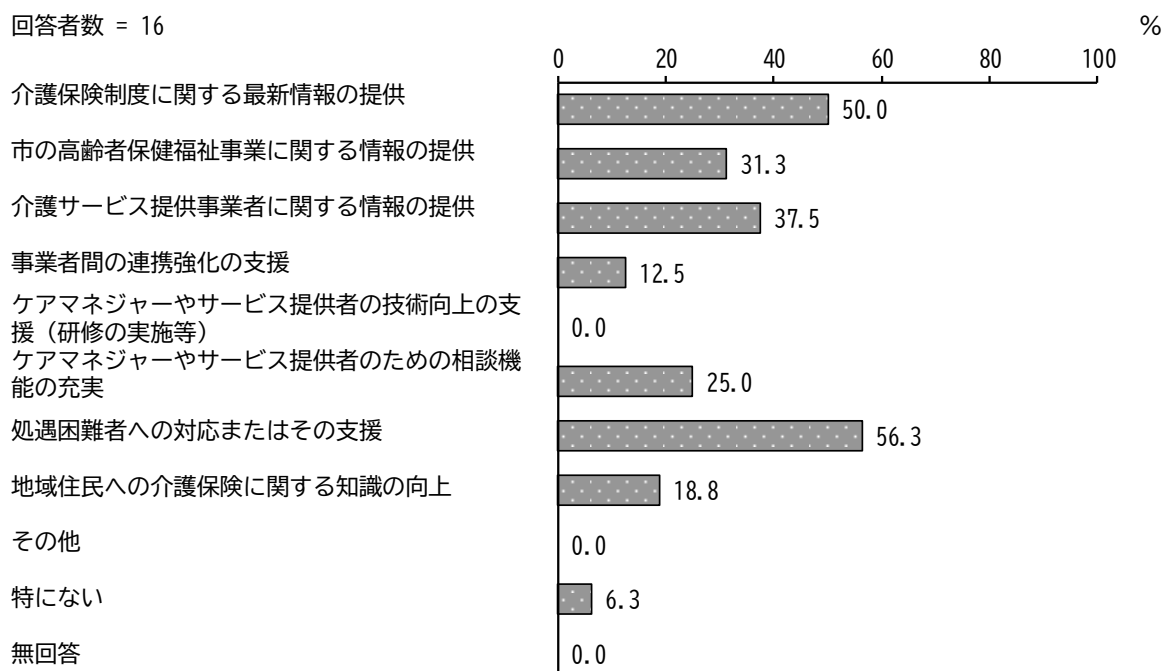
## ⑧行政機関

「まあまあ連携はとれている」の割合が68.8%（11件）と最も高く、次いで「あまり連携はとれていない」の割合が18.8%（3件）となっています。



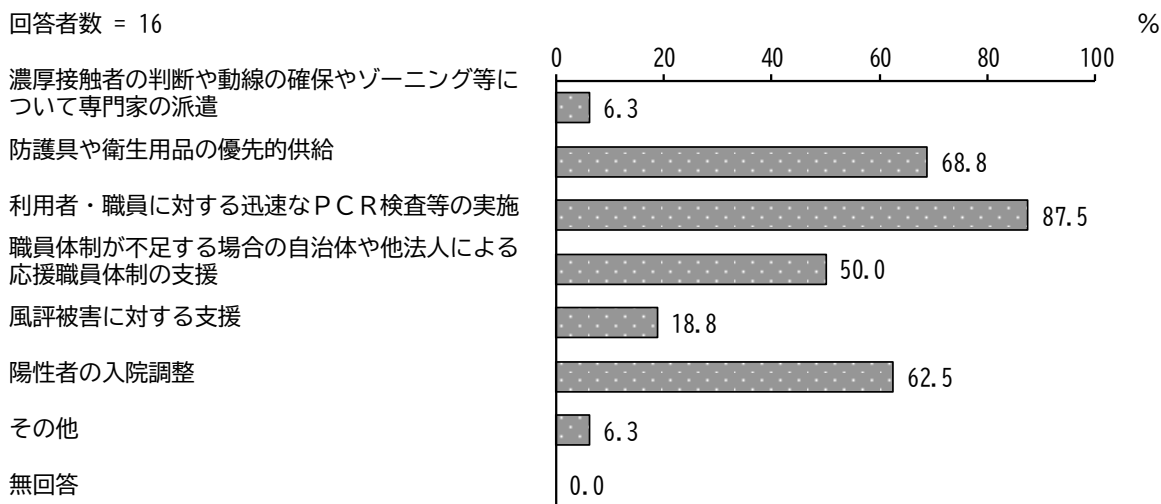
### 問10 介護保険サービス事業を行う上で、行政の支援等が必要だと思われることは何ですか。（回答は3つまで）

「処遇困難者への対応またはその支援」の割合が56.3%（9件）と最も高く、次いで「介護保険制度に関する最新情報の提供」の割合が50.0%（8件）、「介護サービス提供事業者に関する情報の提供」の割合が37.5%（6件）となっています。



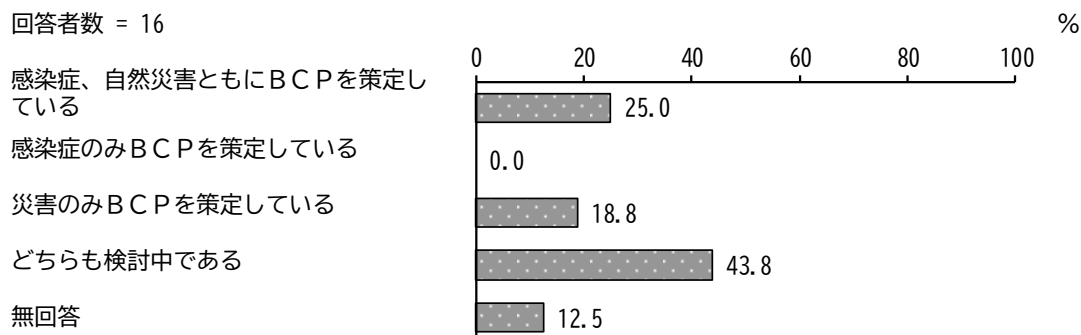
問11 新型コロナウイルス感染症の発生時に必要な支援は何ですか。  
(回答はいくつでも)

「利用者・職員に対する迅速なPCR検査等の実施」の割合が87.5%（14件）と最も高く、次いで「防護具や衛生用品の優先的供給」の割合が68.8%（11件）、「陽性者の入院調整」の割合が62.5%（10件）となっています。



問12 令和3年度介護報酬改定により、感染症や災害が発生した場合の業務継続計画（BCP）等の策定、研修、訓練の実施等が義務づけられました（3年間の経過措置あり）、令和5年3月現在の貴事業所の業務継続計画の策定状況についてお答えください。（非常災害対策計画等と一体的に策定している場合も含む）  
(回答は1つ)

「どちらも検討中である」の割合が43.8%（7件）と最も高く、次いで「感染症、自然災害ともにBCPを策定している」の割合が25.0%（4件）、「災害のみBCPを策定している」の割合が18.8%（3件）となっています。



### Ⅲ 資料編

## 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査票

### 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

(第9期匝埜市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定のためのアンケート調査)

～ご協力をお願い～

市民の皆さまには、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろから本市の高齢者福祉行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、市では令和6年度から令和8年度までを計画期間とした「第9期匝埜市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、その基礎資料とするためのアンケート調査「介護予防・日常生活圏域二一ズ調査」を行うこととしました。

この調査は、要介護度の悪化につながるリスクや高齢者の生活支援の充実、介護予防の推進等のために必要な二一ズ、社会資源を把握し、計画に反映するために実施するものです。

匝埜市の高齢者対策の今後の方向性を決める大切な調査ですので、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださるようお願いいたします。

令和5年2月

匝埜市長 宮内 康幸

#### 【記入に当たってのお願い】

(調査票・返信用封筒には氏名を記入しないでください。)

- 1 この調査は65歳以上の方を対象としています。
- 2 お答えは、あなた(ご本人)の考えに最も近いと思われる回答に☑をつけてください。  
質問によっては、「回答は1つ」「回答は3つまで」「いくつでも」など、☑をつける数が異なりますので、ご注意ください。
- 3 ご記入いただいた調査票は、3つ折りで同封の返信用封筒に入れ(切手不要)、

**令和5年2月27日(月)までに、郵便ポストに投かんしてください。**

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

匝埜市 高齢者支援課

電話：0479-73-0033 (直通)

#### 個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見させていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、匝埜市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、匝埜市内で適切に管理いたします。

記入日

令和5年	月	日
------	---	---

調査票を記入されたのはどなたですか (回答は1つ)

- ①ご本人(あて名の方)が記入    ②ご家族が記入  
③その他

問1 以下の問いにつきましては、ご本人(あて名の方)の情報をご記入ください。

① 年齢 (回答は1つ)

- ①65～69歳    ②70～74歳    ③75～79歳  
④80～84歳    ⑤85～89歳    ⑥90歳以上

② 性別 (回答は1つ)

- ①男性    ②女性

③ 居住地域 (回答は1つ)

- ①西地区 (八日市場第二中学校区：中央・豊栄・須賀・匝埜・吉田・飯高)  
②東地区 (八日市場第一中学校区：豊和・共興・平和・精海)  
③南地区 (野栄中学校区：野田・栄)

④ 要支援・要介護認定等について (回答は1つ)

- ①受けていない    ②総合事業対象者  
③要支援1    ④要支援2

あなたのご家族や生活状況について

問2 家族構成をお教えください (回答は1つ)

- ① 1人暮らし     ② 夫婦2人暮らし (配偶者 65歳以上)  
 ③ 夫婦2人暮らし (配偶者 64歳以下)     ④ 息子・娘との2世帯  
 ⑤ その他

問3 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (回答は1つ)

- ① 介護・介助は必要ない  
 ② 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない  
 ③ 現在何らかの介護を受けている  
 (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【問3において「②何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「③現在何らかの介護を受けている」と回答した方のみ】

問3-① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

- ① 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)  
 ② 心臓病  
 ③ がん (悪性新生物)  
 ④ 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)  
 ⑤ 関節の病気 (リウマチ等)  
 ⑥ 認知症 (アルツハイマー病等)  
 ⑦ パーキンソン病  
 ⑧ 糖尿病  
 ⑨ 腎臓病 (透析)  
 ⑩ 視覚・聴覚障害  
 ⑪ 骨折・転倒  
 ⑫ 骨髄損傷  
 ⑬ 高齢による衰弱  
 ⑭ その他 ( )  
 ⑮ 不明

【問3において「③現在何らかの介護を受けている」と回答した方のみ】

問3-② 主にご家族の介護・介助を受けていますか (いくつでも)

- ① 配偶者 (夫・妻)  
 ② 息子  
 ③ 娘  
 ④ 子の配偶者・姉妹  
 ⑤ 孫  
 ⑥ 兄弟・姉妹  
 ⑦ 介護サービスのヘルパー  
 ⑧ その他 ( )

問4 日常的に受けたいと思う支援はありますか (いくつでも)

- ① 安否確認の声かけ  
 ② 心配ごとなどの相談相手  
 ③ 買い物の手伝い  
 ④ 家事の手伝い  
 ⑤ 外出の手伝い  
 ⑥ ゴミ出しの手伝い  
 ⑦ 高柄になった時の看病  
 ⑧ 介護を必要とする人の短時間の預かり  
 ⑨ 認知症などの高齢者の見守り  
 ⑩ 災害時の手助け  
 ⑪ その他 ( )  
 ⑫ 特になし

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (回答は1つ)

- ① 大変苦しい  
 ② やや苦しい  
 ③ かたう  
 ④ ややゆとりがある  
 ⑤ 大変ゆとりがある

問6 お住まいは一戸建て、又は集合住宅のどちらですか (回答は1つ)

- ① 持家 (一戸建て)  
 ② 持家 (集合住宅)  
 ③ 公営賃貸住宅  
 ④ 民間賃貸住宅 (一戸建て)  
 ⑤ 民間賃貸住宅 (集合住宅)  
 ⑥ 借家  
 ⑦ その他 ( )

問7 あなたやあなたのご家族にひきこもり状態の方はいますか。また、ひきこもり状態の方に対して、どのような支援を期待しますか (いくつでも)

① ひきこもり状態の方の有無

- ① 10歳代     ② 20歳代     ③ 30～40歳代  
 ④ 50歳以上     ⑤ いらない

※ひきこもり状態：仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上一人で自宅に閉じこもっている状態。

② 希望する支援方法

- ① 当事者・家族の相談相手     ② 相談先窓口や家族会等の情報提供  
 ③ 当事者の居場所づくり     ④ 就労・就学支援  
 ⑤ その他 ( )

問8 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか (回答は1つ)

- ① 言葉も内容も知っている     ② 言葉は聞いたことがある     ③ 知らない

※ヤングケアラー：家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18歳未満の子どものこと。

問9 ヤングケアラーを支援するために、必要だと思われることはどのようなことですか  
(いくつでも)

<input type="checkbox"/> ①本人の抱えている状況について相談できる場所 <input type="checkbox"/> ②家族の介護・介助の内容について相談できる場所 <input type="checkbox"/> ③家族の病気や障害、ケアのことなどについてわかりやすく説明する場所 <input type="checkbox"/> ④介護・介助のすべてをケアラーに代わって行うサービスの紹介 <input type="checkbox"/> ⑤介護・介助の一部をケアラーに代わって行うサービスの紹介 <input type="checkbox"/> ⑥進路や就職など将来について相談できる場所 <input type="checkbox"/> ⑦学校の勉強や受験勉強など学習のサポート <input type="checkbox"/> ⑧家庭への経済的な支援 <input type="checkbox"/> ⑨その他 ( ) <input type="checkbox"/> ⑩特にない <input type="checkbox"/> ⑪わからない
---

からだを動かすことについて

問10 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (回答は1つ)	<input type="checkbox"/> ①できるし、している	<input type="checkbox"/> ②できるけどしていない	<input type="checkbox"/> ③できない	
問11 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (回答は1つ)	<input type="checkbox"/> ①できるし、している	<input type="checkbox"/> ②できるけどしていない	<input type="checkbox"/> ③できない	
問12 15分位続けて歩いていますか (回答は1つ)	<input type="checkbox"/> ①できるし、している	<input type="checkbox"/> ②できるけどしていない	<input type="checkbox"/> ③できない	
問13 軽い運動・体操を1週間に何日くらいしていますか (回答は1つ)	<input type="checkbox"/> ①ほとんどしない	<input type="checkbox"/> ②週1日	<input type="checkbox"/> ③週2～4日	<input type="checkbox"/> ④週5日以上
問14 定期的な運動スポーツを1週間に何日くらいしていますか (回答は1つ)	<input type="checkbox"/> ①ほとんどしない	<input type="checkbox"/> ②週1日	<input type="checkbox"/> ③週2～4日	<input type="checkbox"/> ④週5日以上
問15 5mを5秒以内で歩けますか (回答は1つ)	<input type="checkbox"/> ①はい	<input type="checkbox"/> ②いいえ		

問16 過去1年間に転んだ経験がありますか (回答は1つ)

<input type="checkbox"/> ①何度もある	<input type="checkbox"/> ②1度ある	<input type="checkbox"/> ③ない
---------------------------------	--------------------------------	------------------------------

問17 転倒に対する不安は大さいですか (回答は1つ)

<input type="checkbox"/> ①とても不安である	<input type="checkbox"/> ②やや不安である
<input type="checkbox"/> ③あまり不安でない	<input type="checkbox"/> ④不安でない

問18 週に1回以上は外出していますか (回答は1つ)

<input type="checkbox"/> ①ほとんど外出しない	<input type="checkbox"/> ②週1回
<input type="checkbox"/> ③週2～4回	<input type="checkbox"/> ④週5回以上

問19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (回答は1つ)

<input type="checkbox"/> ①とても減っている	<input type="checkbox"/> ②減っている
<input type="checkbox"/> ③あまり減っていない	<input type="checkbox"/> ④減っていない

問20 外出を控えていますか (回答は1つ)

<input type="checkbox"/> ①はい	<input type="checkbox"/> ②いいえ
------------------------------	-------------------------------

【問20で「はい」(外出を控えている)と回答した方のみ】

問20-① 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)

<input type="checkbox"/> ①病気	<input type="checkbox"/> ②障害 (脳卒中、 <small>こいびょう</small> 後遺症など)
<input type="checkbox"/> ③足腰などの痛み	<input type="checkbox"/> ④トイレの心配 (失禁など)
<input type="checkbox"/> ⑤耳の障害 (聞こえの問題など)	<input type="checkbox"/> ⑥目の障害
<input type="checkbox"/> ⑦外での楽しみがない	<input type="checkbox"/> ⑧経済的に出られない
<input type="checkbox"/> ⑨交通手段がない	<input type="checkbox"/> ⑩その他 ( )

問21 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)

<input type="checkbox"/> ①徒歩	<input type="checkbox"/> ②自転車
<input type="checkbox"/> ③バイク	<input type="checkbox"/> ④自動車 (自分で運転)
<input type="checkbox"/> ⑤自動車 (人に乗せてもらう)	<input type="checkbox"/> ⑥電車
<input type="checkbox"/> ⑦路線バス	<input type="checkbox"/> ⑧病院や施設のバス
<input type="checkbox"/> ⑨車いす	<input type="checkbox"/> ⑩電動車いす (電動カート)
<input type="checkbox"/> ⑪歩行者・シルバーカー	<input type="checkbox"/> ⑫タクシー
<input type="checkbox"/> ⑬その他 ( )	



食べることについて

問 22 身長・体重

身長	cm	体重	kg
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問 23 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 24 お茶や汁物等でむせることがありますか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 25 口の渇きが気になりますか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 26 歯磨き (人によってもらう場合も含む) を毎日していますか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 27 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください。(回答は1つ)  
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

①自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用  
②自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし  
③自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用  
④自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

問 27-① 噛み合わせは良いですか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

【問 27 で「①自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「③自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方のみ】

問 27-② 毎日入れ歯の手入れをしていますか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 28 6か月間で2kg以上の体重減少がありましたか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 29 どなたかと食事をともにする機会がありますか (回答は1つ)

①毎日ある ②週に何度かある ③月に何度かある  
④年に何度かある ⑤ほとんどない

毎日の生活について

問 30 5分前のことが思い出せますか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 31 その日の活動 (食事をす、衣服を選ぶなど) を自分で判断できますか (回答は1つ)

①困難なくできる ②いくらか困難であるが、できる  
③判断するときに、他人からの合図や見守りが必要  
④ほとんど判断できない

問 32 人に自分の考えをうまく伝えられますか (回答は1つ)

①困難なく伝えられる ②いくらか困難であるが、伝えられる  
③あまり伝えられない ④ほとんど伝えられない

問 33 食事は自分で食べられますか (回答は1つ)

①できる ②一部介助があればできる  
③できない

問 34 物忘れが多いと感じますか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 35 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 36 今日が何月何日かわからない時がありますか (回答は1つ)

①はい ②いいえ

問 37 バス・電車・自家用車等を使って1人で外出していますか (回答は1つ)

①できるし、している ②できるけどしていない ③できない

問 38 自分で食品・日用品の買物をしていますか (回答は1つ)

①できるし、している ②できるけどしていない ③できない

問 39 自分で食事の用意をしていますか (回答は1つ)

①できるし、している ②できるけどしていない ③できない

- 問 40 自分で請求書の支払いをしていますか (回答は1つ)  
①できるし、している ②できるけどしていない ③できない
- 問 41 自分で預貯金の出し入れをしていますか (回答は1つ)  
①できるし、している ②できるけどしていない ③できない
- 問 42 役所や病院などに出す書類 (年金などの書類) が書けますか (回答は1つ)  
①はい ②いいえ
- 問 43 新聞を読んでいますか (回答は1つ)  
①はい ②いいえ
- 問 44 本や雑誌を読んでいますか (回答は1つ)  
①はい ②いいえ
- 問 45 健康についての記事や番組に関心がありますか (回答は1つ)  
①はい ②いいえ
- 問 46 友人の家を訪ねていますか (回答は1つ)  
①はい ②いいえ
- 問 47 家族や友人の相談にのっていますか (回答は1つ)  
①はい ②いいえ
- 問 48 病人を見舞うことができますか (回答は1つ)  
①はい ②いいえ
- 問 49 若い人に自分から話しかけることができますか (回答は1つ)  
①はい ②いいえ

- 問 50 趣味はありますか (回答は1つ)  
①趣味あり ②思いつかない
- 問 51 生きがいがありますか (回答は1つ)  
①生きがいあり ②思いつかない

地域での活動について

問 52 以下のような会・グループ等にとのくらの頻度で参加していますか  
 ※①～⑧それぞれに回答してください

	週 4回以上	週 2～3回	週1回 1～3回	月に 数回	年に 参加して いない
① ボランティアのグループ	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②	<input type="checkbox"/> ③	<input type="checkbox"/> ④	<input type="checkbox"/> ⑤
② スポーツ関係のグループ やクラブ	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②	<input type="checkbox"/> ③	<input type="checkbox"/> ④	<input type="checkbox"/> ⑤
③ 趣味関係のグループ	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②	<input type="checkbox"/> ③	<input type="checkbox"/> ④	<input type="checkbox"/> ⑤
④ 学習・教養サークル	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②	<input type="checkbox"/> ③	<input type="checkbox"/> ④	<input type="checkbox"/> ⑤
⑤ 介護予防のための通いの場	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②	<input type="checkbox"/> ③	<input type="checkbox"/> ④	<input type="checkbox"/> ⑤
⑥ シニアクラブ	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②	<input type="checkbox"/> ③	<input type="checkbox"/> ④	<input type="checkbox"/> ⑤
⑦ 町内会・自治会	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②	<input type="checkbox"/> ③	<input type="checkbox"/> ④	<input type="checkbox"/> ⑤
⑧ 収入のある仕事	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②	<input type="checkbox"/> ③	<input type="checkbox"/> ④	<input type="checkbox"/> ⑤

問 53 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいき  
 した地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと  
 思いますか (回答は1つ)

- ①是非参加したい ②参加してもよい
- ③参加したくない ④既に参加している

問 54 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいき  
 した地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営 (お世話役) として  
 参加してみたいと思えますか (回答は1つ)

- ①是非参加したい ②参加してもよい
- ③参加したくない ④既に参加している

たすけあいについて

問 55 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいませんか（いくつでも）

- ①配偶者      ②同居の子ども  
③別居の子ども      ④兄弟姉妹・親戚・親・孫  
⑤近隣      ⑥友人  
⑦その他（      ）      ⑧そのような人はいない

問 56 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいませんか（いくつでも）

- ①配偶者      ②同居の子ども  
③別居の子ども      ④兄弟姉妹・親戚・親・孫  
⑤近隣      ⑥友人  
⑦その他（      ）      ⑧そのような人はいない

問 57 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいませんか（いくつでも）

- ①配偶者      ②同居の子ども  
③別居の子ども      ④兄弟姉妹・親戚・親・孫  
⑤近隣      ⑥友人  
⑦その他（      ）      ⑧そのような人はいない

問 58 反対に、看病や世話をしてあげる人はいませんか（いくつでも）

- ①配偶者      ②同居の子ども  
③別居の子ども      ④兄弟姉妹・親戚・親・孫  
⑤近隣      ⑥友人  
⑦その他（      ）      ⑧そのような人はいない

問 59 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

- ①自治会・町内会・シニアクラブ      ②社会福祉協議会・民生委員  
③ケアマネジャー      ④医師・歯科医師・看護師  
⑤市役所・支所      ⑥地域包括支援センター  
⑦その他（      ）      ⑧そのような人はいない

問 60 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（回答は1つ）

- ①毎日ある      ②週に何度かある  
③月に何度かある      ④年に何度かある  
⑤ほとんどない

問 61 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（回答は1つ）  
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

- ①0人（いない）      ②1～2人      ③3～5人  
④6～9人      ⑤10人以上

問 62 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

- ①近所・同じ地域の人      ②幼なじみ  
③学生時代の友人      ④仕事での同僚・元同僚  
⑤趣味や関心が同じ友人      ⑥ボランティア等の活動での友人  
⑦その他（      ）      ⑧いない

健康について

問 63 現在のあなたの健康状態はいかがですか（回答は1つ）

- ①とてもよい      ②まあよい      ③あまりよくない      ④よくない

問 64 あなたは、現在のどの程度幸せですか  
（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

- とても不幸      とても幸せ  
 0点      1点      2点      3点      4点      5点      6点      7点      8点      9点      10点

問 65 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（回答は1つ）

- ①はい      ②いいえ

問 66 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（回答は1つ）

- ①はい      ②いいえ

問 67 お酒は飲みますか (回答は1つ)

- ①ほぼ毎日飲む ②時々飲む  
③ほとんど飲まない ④もともと飲まない

問 68 タバコは吸っていますか (回答は1つ)

- ①ほぼ毎日吸っている ②時々吸っている  
③吸っていたがやめた ④もともと吸っていない

問 69 現在治療中、又は後遺症のある病気がありますか (いくつでも)

- ①ない ②高血圧  
③脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) ④心臓病  
⑤糖尿病 ⑥高脂血症 (脂質異常)  
⑦呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) ⑧胃腸・肝臓・胆のうの病気  
⑨腎臓・前立腺の病気 ⑩筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)  
⑪外傷 (転倒・骨折等) ⑫がん (悪性新生物)  
⑬血液・免疫の病気 ⑭うつ病  
⑮認知症 (アルツハイマー病等) ⑯パーキンソン病  
⑰目の病気 ⑱耳の病気  
⑲その他 ( )

認知症について

問 70 認知症の症状がある、又は家族に認知症の症状がある人がいますか (回答は1つ)

- ①はい ②いいえ

問 71 認知症に関する相談窓口を知っていますか (回答は1つ)

- ①はい ②いいえ

【問 71 で「①はい」と回答した方のみ】

問 71-① それはどこですか (いくつでも)

- ①市役所・支所  
②地域包括支援センター  
③かかりつけ医  
④医療機関の認知症専門医  
⑤その他 ( )

問 72 市で行っている認知症にかかわる事業を知っていますか (それぞれに回答は1つ)

	知っている	知らない
①認知症サポーター養成講座 認知症の方や介護している家族等を見守るサポーターを養成します。	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②
②家族交流会 認知症の方を介護している家族等の息抜きや相談の場です。	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②
③認知症カフェ (オレジンジカフェ) 認知症の本人やその家族、介護に携わる人、地域の皆さんなど、どなたでも参加できる、集いの場です。	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②
④認知症ガイドブック 認知症の進行状況に応じて、どのようなサービスや支援が利用できるのかをまとめた手引きです。	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②
⑤認知症初期集申支援チーム 認知症の早期発見・治療を目的に、医療機関の受診に踏み切れない人などを対象に、適切な医療や介護サービスにつなげるための支援を行います。	<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> ②

問 73 もし、あなたが認知症になったら、どのように暮らしたいと思えますか。すでに認知症である方もお答えください (回答は1つ)

- ①医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい  
②介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい  
③家族の介護を受けながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい  
④地域の人たちの支援を受けながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい  
⑤わからない  
⑥その他 ( )

問 74 もし、あなたが認知症になったとしたら、どのような支援があったらいいと思いますか。  
すでに認知症の方も答えください  
(回答は1つ)

- \*①お金の管理・契約に関する情報提供
- \*②専門医療機関に関する情報
- \*③介護に関する情報提供
- \*④地域の見守り支援
- \*⑤身近な相談相手
- \*⑥同じ悩みを持つ話し相手
- \*⑦活動・交流できる場
- \*⑧気軽に相談できる窓口
- \*⑨その他 ( )

#### 終末期（人生の最期）に関して

問 75 あなたが人生の最期を迎えようとする時、どこで最期を迎えたいですか (回答は1つ)

- \*①自宅等 (住み慣れた居住の場)  \*②病院
- \*③特別介護老人ホームなどの介護施設
- \*④医療が確保されている高齢者向け住宅等
- \*⑤その他 ( )

問 76 問 75 で選択した理由は何ですか (いくつでも)

- \*①自宅等 (住み慣れた居住の場) がいいから
- \*②家族に看取られたいから
- \*③過剰な医療は受けたくないから
- \*④自宅で亡くなるときに迷惑がかかるところから
- \*⑤家族がいらないから
- \*⑥最期まで十分な医療を受けたいから
- \*⑦最期まで十分な介護サービスを受けたいから
- \*⑧その他 ( )

問 77 あなたは、人生の最期を迎えようとする時に備えて、今から何か準備をしていますか  
(回答は1つ)

- \*①はい  \*②いいえ

【問 77 で「①はい」と回答した方のみ】

問 77-① どのようなことをしていますか (回答は1つ)

- \*①遺言状やエンディングノートの作成
- \*②身辺の整理・片付け
- \*③保険、遺産、相続などのお金の手続き
- \*④自身の葬儀や墓の準備
- \*⑤延命治療や療養に対する意思表示
- \*⑥その他 ( )

問 78 あなたは、終末期医療（ターミナルケア）についてどう思いますか (回答は1つ)

- \*①延命治療を受けられるなら、受けたい
- \*②延命治療は受けたくない
- \*③家族等の判断に任せる
- \*④わからない

問 79 人生の最期をどのように迎えたいか家族と話し合ったことがありますか (回答は1つ)

- \*①詳しく話し合い、意思表示の書面を作成している
- \*②詳しく話し合っている
- \*③一応話し合ったことがある
- \*④話し合ったことがない

問 80 あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、人生会議）について、  
知っていますか。(回答は1つ)

- \*①よく知っている
- \*②聞いたことはあるがよく知らない
- \*③知らない

問 81 あなたは、人生の最期や終末期医療（ターミナルケア）について話し合いを進める  
ことについて、どう思いますか (回答は1つ)

- \*①賛成である
- \*②反対である
- \*③わからない

問 82 あなたが意識のない状態や認知症などで正常な判断ができなくなった場合に備えて、代理で希望を伝えたり、考えてくれる人を決めていきますか (回答は1つ)

- ①決めている  
 ②決めていない

その他

問 83 健康を維持するために、あなたが必要と思われることは何ですか (回答は3つまで)

- ①腰痛・膝痛予防  ②転倒・骨折予防  
 ③ストレッチ・筋力トレーニング  ④認知症予防  
 ⑤栄養バランス  ⑥口腔ケア  
 ⑦その他 ( )

問 84 あったら利用してみたい高齢者福祉サービスは何ですか (回答は3つまで)

- ①移送・送迎サービス  ②安否確認・見守りサービス  
 ③家事代行サービス  ④宅配による買い物支援  
 ⑤移動販売車による買い物支援  ⑥店舗までの移送による買い物支援  
 ⑦配食サービス  ⑧つどいの場  
 ⑨その他 ( )

問 85 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたの行動や意識に変化はありましたか (いくつでも)

- ①外出しなくなった  ②人と会わなくなった  
 ③人や物に触るのが怖くなった  ④不安になることが多くなった  
 ⑤健康に気を付けるようになった  
 ⑥人とのつながりの大切さを知ることができた  
 ⑦その他 ( )  
 ⑧特にない

介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください

ご記入いただいたアンケート用紙は2月27日(月)までに同封の返信用封筒に入れて、お近くの郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

■■■■ 以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました ■■■■

<手法Ⅰ. 認定調査員による聞き取り調査用>

在宅介護実態調査 調査票

被保険者番号[ \_\_\_\_\_ ]

【A 票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

- 1. 調査対象者本人
- 2. 主な介護者となつてゐる家族・親族
- 3. 主な介護者以外の家族・親族
- 4. 調査対象者のケアマネジャー
- 5. その他

A票 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

問1 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

- 1. 単身世帯
- 2. 夫婦のみ世帯
- 3. その他

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

- 1. ない
- 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない
- 3. 週に1~2日ある
- 4. 週に3~4日ある
- 5. ほぼ毎日ある

問3 主な介護者の方は、どなたですか(1つを選択)

- 1. 配偶者
- 2. 子
- 3. 子の配偶者
- 4. 孫
- 5. 兄弟・姉妹
- 6. その他

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つを選択)

- 1. 男性
- 2. 女性

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

- 1. 20歳未満
- 2. 20代
- 3. 30代
- 4. 40代
- 5. 50代
- 6. 60代
- 7. 70代
- 8. 80歳以上
- 9. わからない

<手法Ⅰ. 認定調査員による聞き取り調査用>

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

【身体介護】

- 1. 日中の排泄
- 2. 夜間の排泄
- 3. 食事の介助(食べるとき)
- 4. 入浴・洗身
- 5. 身だしなみ(洗頭・歯磨き等)
- 6. 衣服の着脱
- 7. 屋外の移乗・移動
- 8. 外出の付き添い、送迎等
- 9. 服薬
- 10. 認知症状への対応
- 11. 医療前での対応(経管栄養、ストーマ等)
- 12. 食事の準備(調理等)
- 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)
- 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
- 15. その他
- 16. わからない

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- 1. 主な介護者が仕事を辞めた(他職除く)
- 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(他職除く)
- 3. 主な介護者が転職した
- 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
- 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
- 6. わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

● ここから再び、全員に調査してください。

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(複数選択可)

- 1. 配食
- 2. 調理
- 3. 掃除・洗濯
- 4. 買い物(宅配は含まない)
- 5. ゴミ出し
- 6. 外出同行(通院、買い物など)
- 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等)
- 8. 見守り、声かけ
- 9. サロンなどの定期的な通いの場
- 10. その他
- 11. 利用していない

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含まれます。

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

- 1. 配食
- 2. 調理
- 3. 掃除・洗濯
- 4. 買い物(宅配は含まない)
- 5. ゴミ出し
- 6. 外出同行(通院、買い物など)
- 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等)
- 8. 見守り、声かけ
- 9. サロンなどの定期的な通いの場
- 10. その他
- 11. 特になし

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともを含みます。

＜手法Ⅰ：認定調査員による聞き取り調査用＞

問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

1. 入所・入居は検討していない
2. 入所・入居を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療施設、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問 11 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている病状について、ご回答ください(複数選択可)

1. 脳血管疾患(脳卒中)
2. 心疾患(心臓病)
3. 悪性新生物(がん)
4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患(透析)
6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)
7. 膠原病(関節リウマチ含む)
8. 変形性関節疾患
9. 認知症
10. パーキンソン病
11. 糖尿病
12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を含むもの)
14. その他
15. なし
16. その他

問 12 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

※訪問診療や居宅療養管理指導等を含みません。

問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

● 問 13 で「2.」を回答した場合は、問 14 も調査してください。

問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他

● 問 2 で「2.」「5.」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方に B 票へのご回答・ご記入をお願いしてください。

● 「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人(調査対象者の方)にご回答・ご記入をお願いしてください(ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です)。



被保険者番号[ ]

## B票 主な介護者様、又はご本人様にご回答・ご記入頂く項目

※主な介護者様、又はご本人様にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)をお願いします。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- 1. フルタイムで働いている } 問2～問5へ
- 2. パートタイムで働いている }
- 3. 働いていない }
- 4. 主な介護者に確認しないと、わからない } 問5(裏面)へ

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、勤務時間・日数等からフルタイム・パートタイムのいずれれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか(複数選択可)

- 1. 特に行っていません
- 2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、選出・早帰・中抜け等)しながら、働いている
- 3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取っている
- 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
- 5. 介護のために、2～4以外の調整をしたが、働いている
- 6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまで選択可)

- 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
- 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
- 3. 制度を利用しやすい職場づくり
- 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)
- 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)
- 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
- 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
- 8. 介護をしている従業員への経済的な支援
- 9. その他
- 10. 特にない
- 11. 主な介護者に確認しないと、わからない

問4 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけるですか(1つを選択)

- 1. 問題なく、続けていける
- 2. 問題はありますが、何とか続けていける
- 3. 続けていくのは、やや難しい
- 4. 続けていくのは、かなり難しい
- 5. 主な介護者に確認しないと、わからない

⇒ 皆様、裏面へお進みください

● ここから再び、全員の方にお伺いします。

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

【身体介護】

- 1. 日中の排泄
- 2. 夜間の排泄
- 3. 食事の介助(食・食べる時)
- 4. 入浴・洗身
- 5. 身だしなみ(洗髪・歯磨き等)
- 6. 衣服の着脱
- 7. 屋内の移乗・移動
- 8. 外出の付き添い、送迎等
- 9. 服薬
- 10. 認知症状への対応
- 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)
- 12. 食事の準備(調理等)
- 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
- 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
- 15. その他
- 16. 不安に感じていることは、特にない
- 17. 主な介護者に確認しないと、わからない

【その他】

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。



介護サービス等	新設 したい	拡充 したい	現状 維持	縮小 したい	廃止 したい	実施予定 年度	提供量 (定員数) ※増減分の 記載
(11) 特定施設入居者生活介護	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(12) 地域密着型通所介護	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(13) 定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(14) 夜間対応型訪問介護	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(15) 認知症対応型通所介護	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(16) 小規模多機能型居 宅介護	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(17) 看護小規模多機能型居 宅介護【複合型サービス】	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(18) 認知症対応型共同生活 介護(グループホーム)	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(19) 地域密着型介護老人福 祉施設入所者生活介護	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(20) 地域密着型特定施設入 居者生活介護	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(21) 介護老人福祉施設	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(22) 介護老人保健施設	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(23) 介護療養型医療施設	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(24) 訪問型サービス(介護予 防訪問介護相当サービス)	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(25) 通所型サービス(介護予 防通所介護相当サービス)	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(26) 訪問型サービス (基準緩和サービス)	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(27) 通所型サービス (基準緩和サービス)	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		
(28) 訪問型サービス(短期集 中訪問型サービス)	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ▶3	<input type="checkbox"/> ▶4	<input type="checkbox"/> ▶5		

問5 問4の今後の実施予定についての理由をすべて選んでください。(回答はいくつでも)

<input type="checkbox"/> ◀1 需要が見込める	<input type="checkbox"/> ▶2 採算が取れる見込みがある
<input type="checkbox"/> ▶3 現在の人材で対応が可能	<input type="checkbox"/> ▶4 現在の施設で対応が可能
<input type="checkbox"/> ▶5 現在の敷地で対応が可能	<input type="checkbox"/> ▶6 需要は見込めない
<input type="checkbox"/> ▶7 施設の拡充が難しい	<input type="checkbox"/> ▶8 採算が取れる見込みはない
<input type="checkbox"/> ▶9 人材の確保が難しい	<input type="checkbox"/> ▶10 用地の確保が難しい
<input type="checkbox"/> ▶11 地域住民への説明が難しい	<input type="checkbox"/> ▶12 現状のサービス提供で問題なし
<input type="checkbox"/> ▶13 その他 ( )	

問6 事業の拡大を考える場合の課題や問題点はどのようなことですか。(回答は3つまで)

<input type="checkbox"/> ▶1 事務作業の簡素化・システム化	<input type="checkbox"/> ▶2 施設・設備の改善
<input type="checkbox"/> ▶3 情報の不足	<input type="checkbox"/> ▶4 従事者の確保
<input type="checkbox"/> ▶5 利用者の確保	<input type="checkbox"/> ▶6 規則・基準の緩和
<input type="checkbox"/> ▶7 事業実施地域の見直し	<input type="checkbox"/> ▶8 PRの強化
<input type="checkbox"/> ▶9 経費の削減	<input type="checkbox"/> ▶10 特に課題や問題はない
<input type="checkbox"/> ▶11 その他 ( )	

【問6で選択肢(番号)を選ばれた理由について、できるだけ具体的に記載してください。】

番号	理由

### 事業所の運営上の課題

問7 貴事業所を円滑に運営していく上で困っていることはありませんか。(回答は3つまで)

<input type="checkbox"/> ▶1 特にならない	<input type="checkbox"/> ▶2 施設・設備の改善
<input type="checkbox"/> ▶3 利用者が確保できない	<input type="checkbox"/> ▶4 業務量が多い
<input type="checkbox"/> ▶5 介護報酬が低い	<input type="checkbox"/> ▶6 サービスの提供を希望する曜日や時間が集中する
<input type="checkbox"/> ▶7 従業員不足で十分なサービスを提供できない	<input type="checkbox"/> ▶8 必要な情報が入手できない
<input type="checkbox"/> ▶9 地域・近所の協力が得られない	<input type="checkbox"/> ▶10 利用者や家族の協力が得られない
<input type="checkbox"/> ▶11 同業者との連携、情報交換が十分でない	<input type="checkbox"/> ▶12 市・県(行政)との連携が十分でない
<input type="checkbox"/> ▶13 その他 ( )	

問8 貴事業所では、職員の確保と定着率向上にはどのような問題点がありますか。  
(回答は3つまで)

◀①特にない  
 ◀②介護職がキャリアアップを図れるような機会や仕組みが十分でない  
 ◀③介護の仕事自体の深さや面白さを気づかないうちに辞めていく  
 ◀④日々の介護の中で仕事の成果を実感したり問題点を認識しがたい  
 ◀⑤施設独自の介護の理論と方法論を確立し、職員を育成するにいたっていない  
 ◀⑥会議やミーティングでオープンな議論が難しい  
 ◀⑦職場の人間関係にともなう感情的な摩擦や対立が生じる  
 ◀⑧身体的、精神的な負担が大きい  
 ◀⑨不規則な勤務体制にならざるを得ない  
 ◀⑩賃金や賞与など金銭的な処遇条件の改善に限界がある  
 ◀⑪育児休暇・子育て支援など働きやすい職場環境が整っていない  
 ◀⑫その他 ( )

### 関係機関との連携について

問9 普段から、以下にあげる人たちの連携がとれていますか。(回答はそれぞれ1つ)

項目	と十分に連携しているが	まあまあ連携している	どちらとも言えない	あまり連携していない	ほとんど連携していない	連携をとる必要はない
① 利用者・家族	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ◀3	<input type="checkbox"/> ◀4	<input type="checkbox"/> ◀5	<input type="checkbox"/> ◀6
② 外部居宅介護支援事業所	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ◀3	<input type="checkbox"/> ◀4	<input type="checkbox"/> ◀5	<input type="checkbox"/> ◀6
③ 他の介護保険事業所	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ◀3	<input type="checkbox"/> ◀4	<input type="checkbox"/> ◀5	<input type="checkbox"/> ◀6
④ 地域包括支援センター	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ◀3	<input type="checkbox"/> ◀4	<input type="checkbox"/> ◀5	<input type="checkbox"/> ◀6
⑤ ボランティア等活動団体	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ◀3	<input type="checkbox"/> ◀4	<input type="checkbox"/> ◀5	<input type="checkbox"/> ◀6
⑥ 地域住民等(民生委員、自治会・町内会等)	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ◀3	<input type="checkbox"/> ◀4	<input type="checkbox"/> ◀5	<input type="checkbox"/> ◀6
⑦ 医療機関	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ◀3	<input type="checkbox"/> ◀4	<input type="checkbox"/> ◀5	<input type="checkbox"/> ◀6
⑧ 行政機関	<input type="checkbox"/> ◀1	<input type="checkbox"/> ◀2	<input type="checkbox"/> ◀3	<input type="checkbox"/> ◀4	<input type="checkbox"/> ◀5	<input type="checkbox"/> ◀6

問10 介護保険サービス事業を行う上で、行政の支援等が必要だと思われることは何ですか。  
(回答は3つまで)

◀①介護保険制度に関する最新情報の提供  
 ◀②市の高齢者保健福祉事業に関する情報の提供  
 ◀③介護サービス提供事業者に関する情報の提供  
 ◀④事業者間の連携強化の支援  
 ◀⑤ケアマネジャーやサービス提供者の技術向上の支援(研修の実施等)  
 ◀⑥ケアマネジャーやサービス提供者のための相談機能の充実  
 ◀⑦処遇困難者への対応またはその支援  
 ◀⑧地域住民への介護保険に関する知識の向上  
 ◀⑨その他 ( )  
 ◀⑩特にない

問11 新型コロナウイルス感染症の発生時に必要な支援は何ですか。(回答はいくつでも)

◀①濃厚接触者の判断や動線の確保やゾーニング等について専門家の派遣  
 ◀②防護具や衛生用品の優先的供給  
 ◀③利用者・職員に対する迅速なPCR検査等の実施  
 ◀④職員体制が不足する場合は自治体や他法人による応援職員体制の支援  
 ◀⑤風評被害に対する支援  
 ◀⑥陽性者の入居調整  
 ◀⑦その他 ( )

問12 令和3年度介護報酬改定により、感染症や災害が発生した場合の業務継続計画(BCP)等の策定、研修、訓練の実施等が義務づけられました(3年間の経過措置あり)。令和5年3月現在の貴事業所の業務継続計画の策定状況についてお答えください。(非常災害対策計画等と一体的に策定している場合も含む)(回答は1つ)

◀①感染症、自然災害ともにBCPを策定している  ◀②感染症のみBCPを策定している  
 ◀③災害のみBCPを策定している  ◀④どちらも検討中である

問13 介護保険制度や高齢者福祉について意見・要望等があれば、ご記入ください。

<p>① 医療と介護の連携強化について</p> <p>② 介護サービスの充実について</p> <p>③ 介護予防の推進について</p> <p>④ 見守り、配食、買い物など、多様な高齢者向けの生活支援サービスの確保や権利擁護などについて</p> <p>⑤ その他</p>
--

～アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。～

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査  
在宅介護実態調査  
介護サービス提供事業者調査

調査結果報告書 令和5年5月

発行：匝瑳市高齢者支援課  
千葉県匝瑳市八日市場ハ793番地2  
電話：0479-73-0033